

廿六日、六條院因幡堂河原院焼亡ス、百練抄 京城萬壽
禪寺記〔参考〕山城志 拾芥抄

十二月辛亥朔

二日、權中納言藤原基房ヲ橘氏は定トナス、公卿補
任

四日、大宰大貳平清盛、熊野ニ詣ツ、愚管抄 參考平治物
語

九日、權中納言藤原信賴、左馬頭源義朝反シ、夜上
皇御所三條殿ヲ襲ヒ、火ヲ放チテ宮ヲ燒ク、百練抄

一代要記 歷代編年集成 皇代曆 東寺長者補任 愚管抄 今鏡 神皇
正統記 參考平治物語 保曆間記〔參考〕山城名勝志 百練抄 平安
京舊趾實測全圖

十日、前少納言藤原通憲ノ子參議俊憲、右中辨貞
憲等ヲ解官ス、公卿補任 辨官補任 一代要記 參考平治物語
玉葉和歌集

十三日、前少納言藤原通憲信西自殺ス、尊卑分脈 系圖

纂要 愚管抄 參考平治物語 今鏡 本朝世紀 台記 宇槐記鈔 神皇
正統記 本朝書籍目錄 玉葉 桃華藥葉 通憲入道藏書目錄 本朝書籍
目錄外錄 續後撰和歌集 本朝無題詩集 廣隆寺内諸堂諸院事 花鳥餘

尊卑分脈 參考平治物語 續詞花和歌集 新古今和歌集 續後拾遺和歌
集 寶物集 高野春秋〔附錄〕 參考平治物語

廿五日、平清盛ノ六波羅ノ第二遷幸アラセラル、
上皇亦、仁和寺ニ御幸アラセラル、百練抄 歷代編年集

成 愚管抄 神皇正統記 參考平治物語 古事談 吾妻鏡〔參考〕山
城志 山城名勝志

廿六日、平清盛、勅ヲ奉ジテ、弟賴盛、子重盛等ヲ大
内ニ遣シテ、信賴等ヲ討タシム、信賴ノ兵、六波羅
ヲ襲ヒ、轉ジテ六條河原ニ戦ヒ、遂ニ敗レ、義朝、近
江ニ走ル、山徒之ヲ途ニ要撃シ、其叔父義隆ヲ殺
ス、公卿補任 百練抄 一代要記 歷代編年集成 愚管抄 參考平治物
語 吾妻鏡 尊卑分脈 系圖纂要 平治物語 諸家系圖纂〔參考〕山
城名勝志 近江輿地志略

廿七日、藤原信賴ヲ六條河原ニ斬ル、歷代編年集成 一
代要記 皇代曆 愚管抄 參考平治物語 系圖纂要 尊卑分脈 公卿補
任 高野山文書

廿八日、除目、平重盛以下ノ功ヲ賞シテ、官ヲ進メ、
信賴ノ黨權中納言源師仲等ヲ解官シ、信賴ノ兄

情 本朝文集 徒然草 秦箏相承血脈 鳳笙師傳相承 胡琴教錄 續教
訓抄 體源抄 古事談 續古事談〔參考〕近江國輿地志略〔附錄〕
通憲入道藏書目錄

通憲室ノ事蹟、尊卑分脈 系圖纂要

貞憲ノ事蹟、和歌作者部類 千載和歌集

十四日、大内ニ遷御アラセラル、權中納言藤原信
賴、除目ヲ行ヒ、自ラ大臣ト爲リ、大將ヲ兼ネ、源義
朝ヲ播磨守ニ、其子賴朝ヲ右兵衛佐ニ任ズ、其他
任官差アリ、公卿補任 類聚大補任 愚管抄 參考平治物語

十六日、覺性法親王、仁壽殿ニ於テ、歲末御修法ヲ
行ハル、仁和寺御傳 御室相承記

十七日、藤原信賴、檢非違使ヲシテ、通憲ノ首ヲ西
獄ニ梟セシム、百練抄 參考平治物語 歷代編年集成

平清盛、京都ノ變ヲ聞キテ歸京ス、愚管抄 參考平治物
語〔附錄〕古事談

廿一日、御佛名、達幸故實抄

廿二日、藤原信賴、故通憲ノ子前參議俊憲等ヲ流
罪ニ處ス、公卿補任 一代要記 僧綱補任 醍醐寺座主讓補次第

基通ヲ陸奥ニ、弟信俊ヲ尾張ニ流ス、公卿補任 一代要
記 愚管抄 參考平治物語

廿九日、美福門院ノ八條第二遷御アラセラル、百
練抄 愚管抄 參考平治物語

義朝、美濃青墓宿ニ遁ル、其子朝長瘡ヲ病ミテ自
殺ス、歷代編年集成 大乘院日記目錄 系圖纂要 尊卑分脈 參考平治
物語〔參考〕美濃明細記 新撰美濃志

三十日、前參議藤原俊憲出家ス、公卿補任

永曆元年庚辰

正月大庚辰朔

一日、兵亂ニ依リテ、小朝拜以下ノ禮ヲ停ム、歷代
編年集成 小朝拜部類記 參考平治物語

四日、源義朝、尾張ニ赴キ、内海莊司長田忠致ニ憑
ル、忠致、義朝及ビ鎌田政清ヲ殺ス、歷代編年集成 三國
合運 愚管抄 參考平治物語 諸家系圖纂 尊卑分脈 系圖纂要 兵範
記 保元物語 吾妻鏡 神皇正統記 神護寺舊記〔參考〕尊卑分脈
諸家系圖纂 尾張名所圖會 張州雜志抄〔附錄〕參考源平盛衰記 參
考平治物語 尊卑分脈 諸家大系圖 吾妻鏡 神護寺文書

六日、上皇、仁和寺ヨリ皇后宮大夫藤原顯長ノ八條第二遷御アラセラル、愚管抄 參考平治物語

八日、後七日御修法、東寺長者補任 東寺長者續紙

九日、源義朝及ビ鎌田政清ノ首ヲ東獄ニ梟ス、百練抄 一代要記 歷代編年集成 皇代曆 尊卑分脈 愚管抄 參考平治物語

十日、永曆ト改元ス、是日、大赦ヲ行フ、顯時卿改元定記

迎陽記 兵範記 改元部類 元祕別錄 百練抄 歷代編年集成 一代要記 皇代略記 皇年代略記

十八日、覺性法親王、仁王經法ヲ八條内裏ニ修シ給フ、東寺長者補任 御室相承記

十九日、源義朝ノ子義平ヲ誅ス、歷代編年集成 大乘院日記目錄 尊卑分脈 諸家大系圖 系圖纂要 參考平治物語

廿一日、除目、權中納言源雅通ニ中宮權大夫ヲ、同藤原實定ニ右衛門督ヲ兼ネシム、公卿補任 一代要記 辨官補任 地下家傳 參考平治物語

廿六日、太皇太后藤原多子ヲ宮ニ納レ給フ、歷代編年集成 今鏡 玉葉和歌集 參考源平盛衰記

テ本位ニ復ス、公卿補任 愚管抄 今鏡 醍醐寺座主讓補次第 醍醐寺新要錄〔附錄〕 風雅和歌集 十訓抄

廿四日、醍醐寺座主權少僧都實運寂ス、醍醐寺座主讓補次第 醍醐報恩院血脈 諸門跡譜 醍醐寺新要錄 五八代記 醍醐寺座主次第 尊卑分脈 三寶院傳法血脈〔參考〕 本朝高僧傳

廿六日、上皇、公卿ヲ召シテ、日吉社御幸、及ビ熊野詣ノ事ヲ議セシメ給フ、百練抄

廿八日、權中納言藤原基房ヲ權大納言ニ任ジ、權中納言藤原實定ニ檢非違使別當ヲ兼ネシム、其他官ヲ進ムル者差アリ、是日、權大納言藤原經宗、及ビ參議左兵衛督藤原惟方ヲ解官ス、公卿補任 一代要記 皇代曆

是月、源義隆ノ子賴隆ヲ下總ニ流ス、吾妻鏡

三月 小 盡 庚辰 朔

二日、權中納言源雅通、同藤原實長ニ帶劍ヲ聽ス、公卿補任

十一日、前權大納言藤原經宗ヲ阿波ニ、前權中納言

三十日、前太政大臣藤原實行出家ス、公卿補任

二月 大 盡 庚戌 朔

二日、東寺長者任覺ヲ權少僧都ニ任ズ、東寺長者補任

九日、平賴盛ノ郎等右兵衛尉平宗清、源賴朝ヲ近江ニ捕フ、清瀨眼抄 愚管抄 參考平治物語

十一日、臨時伊勢奉幣、師守記

十七日、上西門院及ビ上皇皇子^守覺、御出家アラセラル、歷代編年集成 今鏡 御室相承記 女院次第 女院御出家部類 後宮略傳 仁和寺諸師年譜 元亨釋書 東寺王代記 仁和寺御傳 仁和寺系譜 仁和寺御室系譜 皇帝紀抄

十八日、祈年穀奉幣、是日、醍醐寺座主實運、座主職ヲ阿闍梨乘海ニ讓ル、師守記 醍醐寺新要錄 五八代記

二十日、權大納言藤原經宗、參議檢非違使別當藤原惟方、稍朝權ヲ專ラニス、上皇、大ニ怒リ、平清盛ヲシテ之ヲ捕ヘシム、百練抄 一代要記 歷代編年集成 皇代曆 今鏡 愚管抄 神皇正統記 參考平治物語 古今著聞集 參考源平盛衰記

廿二日、藤原通憲ノ子俊憲、成範、脩範等ヲ召還シ

言源師仲ヲ下野ニ、前參議藤原惟方ヲ長門ニ、源義朝ノ子右兵衛佐賴朝ヲ伊豆ニ、同希義ヲ土佐ニ流ス、百練抄 清瀨眼抄 今鏡 愚管抄 公卿補任 類聚大補任 歷代編年集成 一代要記 皇代曆 興福寺略年代記 立川寺年代記 吾妻鏡 尊卑分脈 參考源平盛衰記 參考平治物語 千載和歌集〔參考〕 增訂豆州志稿

十四日、權大納言藤原基房ニ帶劍ヲ聽ス、公卿補任

廿五日、上皇、日吉社ニ御幸アラセラル、百練抄 華頂要略 今物語

四月 小 盡 己酉 朔

二日、權大納言藤原季成ヲ罷メ、中納言藤原忠雅ヲ權大納言ニ、參議藤原公光ヲ權中納言ニ任ズ、其他官ヲ進ムルモノ差アリ、公卿補任 職事補任 一代要記 皇代曆

三日、藤原憲方、同資長ヲ藏人頭ニ補ス、是日、敘位アリ、職事補任 辨官補任 一代要記 皇代曆

七日、園城寺金堂供養ニ臨幸アラセラル、寺門高僧

記
十二日、延曆寺五佛院ニ阿闍梨三口ヲ置ク、華頂要略

十三日、上皇、法住寺殿ニ御幸アラセラル、御移徙雜記

十九日、内侍所神鏡ヲ新造辛櫃ニ納ム、百練抄 古事記

廿八日、諸道ヲシテ、高麗金海府ノ、對馬島民ヲ禁錮スルヲ勘申セシム、百練抄

廿九日、石清水臨時祭、年中行事秘抄 兵範記

五月 大 戊寅 朔 盡

一日、權律師勝賢ヲ醍醐寺座主ニ補ス、醍醐寺座主讓

補次第 五八代記 醍醐寺座主次第 醍醐寺新要錄〔附錄〕 醍醐雜事記

二日、延曆寺東西兩塔鬪爭ス、興福寺略年代記 百練抄

四日、藏人頭藤原憲方卒ス、職事補任 一代要記 皇代曆

尊卑分脈

五日、院廳、下文ヲ山城國ニ下シ、木幡淨明寺領ニ

伏見莊民等ノ妨ヲ停止シ、舊ノ如ク、見作田百五十町ヲ以テ、同寺領トナサシム、木幡淨明寺院廳書

七日、石清水八幡宮權別當慶清ヲ宇佐彌勒寺ノ講師、及び喜多院司ニ補ス、石清水八幡宮記 右近衛中將藤原實房ヲ藏人頭ニ補ス、職事補任 一代要記 皇代曆

十五日、是ヨリ先、肥前人日向通良反ス、平清盛、勅ヲ奉ジテ之ヲ討平シ、是日、首ヲ京師ニ傳フ、上皇、鳥羽殿ニ幸シテ、之ヲ御覽アラセラル、百練抄 參考

源平盛衰記〔參考〕 歷代鎮西要略

廿五日、最勝講、興福寺別當次第 大乘院日記目錄

六月 小 戊申 朔 盡

二日、是ヨリ先、仁和寺覺性法親王、高野山ニ詣テ、是日、歸路信貴山ニ詣テ給フ、御室相承記

三日、除目、平教盛ヲ從四位上ニ敍ス、公卿補任 參考

源平盛衰記

十三日、延曆寺東西兩塔ノ僧鬪爭シ、東塔ノ衆徒

大敗ス、華頂要略

十四日、前出雲守源光保父子ヲ薩摩ニ流ス、百練抄

歷代編年集成 今鏡 參考源平盛衰記 尊卑分脈 諸家系圖纂 系圖纂 要 諸家大系圖

十八日、御方違行幸アラセラル、達幸故實抄

十九日、上皇、仁和寺覺性法親王ヲシテ、孔雀經法ヲ押小路殿ニ修セシメ給フ、孔雀經法記 三僧記類聚 御

室相承記 仁和寺御傳

二十日、從三位藤原兼實、正四位下平清盛ヲ正三位ニ敍ス、公卿補任 一代要記 參考源平盛衰記

廿二日、洪水、日吉社殿流失ス、山槐記 百練抄 華頂要略

廿五日、是ヨリ先、高野山衆徒五人ヲ罰ス、是日、有職等、其罪ヲ赦サレンコトヲ請フ、高野山文書

廿八日、上皇、最勝寺御八講ニ御幸アラセラル、是日、正三位平清盛拜賀ス、山槐記

七月 小 丁丑 朔 盡

一日、伊勢、日吉、兩社奉幣、是日、上西門院、鳥羽ニ

御幸アラセラル、山槐記 上卿故實

三日、法勝寺御八講始、山槐記

七日、内大臣左近衛大將藤原公教、病ニ依リテ上表ス、山槐記 公卿補任 一代要記 歷代編年集成

八日、左近衛中將藤原忠親、放生會、北野祭等ノ牒ニ加判ス、山槐記

九日、内大臣正二位藤原公教薨ズ、山槐記 歷代編年集成

成 尊卑分脈 公卿補任 諸家傳 今鏡 十訓抄 和歌作者部類 續和歌作者部類 金葉和歌集 千載和歌集 續後撰和歌集 新拾遺和歌集〔參考〕 山城名勝志〔附錄〕 春日權現驗記 續詞花和歌集

十三日、仁和寺守覺、御出家ノ後、始メテ上皇ニ謁シ給フ、途天台座主最雲法親王ニ遇フ、從者互ニ鬪爭シテ、殺傷アリ、是日、故内大臣藤原公教ヲ觀音寺ニ葬ル、山槐記〔參考〕 山城名勝志

十五日、月食、是日、前播磨守源顯親卒ス、山槐記 尊卑分脈 今鏡

二十日、太政大臣宗輔ヲ罷ム、公卿補任 歷代編年集成

廿二日、七佛藥師法ヲ内裏ニ修ス、新日吉社造營始、是日、不仕ニ依リテ、周防守藤原隆輔等五人ノ殿上ノ籍ヲ削ル、山槐記 延曆寺文書

廿四日、權中納言藤原實定ノ、檢非違使別當ヲ罷ム、公卿補任 一代要記 皇代曆

廿五日、權中納言藤原公光ニ、檢非違使別當ヲ兼ネシム、公卿補任 一代要記 皇代曆

廿七日、左大臣伊通ニ太政大臣、大納言藤原基房ニ内大臣ノ兼宣旨ヲ下ス、山槐記 公卿補任

是月、一老僧塚ヲ禪林寺南隅ニ築キテ、自ラ之ニ埋ル、京師ノ男女、群集シテ之ヲ觀ル、山槐記

太皇太后宮大進藤原清輔第二於テ、歌合アリ、太皇太后宮大進清輔朝臣家歌合

八月大 丙午朔盡

一日、日食、七佛藥師法結願、山槐記

五日、仁和寺覺性法親王、物集御所ニ移御アラセ

ラル、是日、大宰大貳平清盛、安藝伊津久島社ニ詣ヅ、山槐記 御室相承記

十一日、左大臣伊通ヲ太政大臣ニ、右大臣基實ヲ左大臣ニ、大納言公能ヲ右大臣ニ、大納言基房ヲ

内大臣ニ、權中納言源雅通、同藤原光賴ヲ權中納言ニ、從三位藤原兼實、參議源定房ヲ權中納言ニ、

大宰大貳平清盛ヲ參議ニ任ズ、是日、任大臣大饗アリ、山槐記 公卿補任 攝關補任次第 達幸故實抄 一代要記 歷代編年集成 皇代曆 大膳大夫有盛記

十二日、右大臣公能ニ右近衛大將ヲ元ノ如クナラシム、公卿補任 一代要記

十四日、放生會除目、内大臣基房ニ左近衛大將ヲ、權中納言藤原公光ニ左衛門督ヲ兼ネシム、其他

任官差アリ、山槐記 除目抄 公卿補任 一代要記 歷代編年集成

十六日、彼岸ニ依リテ、上皇、城南ニ御幸アラセラレ、即日、還御アラセラル、山槐記 楊囊抄

十七日、駒牽、山槐記 楊囊抄

十九日、中宮御出家アラセラル、依リテ、上皇臨御アラセラレ、即日、還御アラセラル、山槐記 百練抄 一代要記 歷代編年集成 女院次第 女院記 今鏡

二十日、石清水八幡宮ニ行幸アラセラル、山槐記 鳩嶺年代記 石清水八幡宮記

廿一日、鳥羽殿ニ還御アラセラル、是日、上西門院五十日御逆修ヲ行ハセラル、山槐記 御逆修部類記

廿二日、大炊御門殿ニ還御アラセラル、山槐記

廿四日、賀茂行幸巡檢、山槐記

廿七日、賀茂社ニ行幸アラセラル、是日、正四位下藤原俊通ヲ從三位ニ敘ス、山槐記 公卿補任 辨官補任 一代要記

是月、音博士清原俊安、奏狀ヲ上リテ、舊ノ如ク、金神七殺方ノ忌ヲ避ケンコトヲ請フ、兵範記

九月小 丙子朔盡

二日、齋宮寮除目、小除目、參議平清盛ニ、右衛門督

ヲ兼ネシム、山槐記 公卿補任 一代要記

中納言正三位藤原伊實薨ズ、一代要記 尊卑分脈 系圖纂要 公卿補任 今鏡 山槐記 仁和寺諸師年譜 古今著聞集 和歌作者部類 新勅撰和歌集〔附錄〕 千載和歌集

八日、齋宮群行、是日、群行使ニ付シテ例幣ヲ奉ル、山槐記 關太曆

九日、太政官、山城國ニ牒シテ、勸修寺領ニ造大神宮役夫工等ノ公役ヲ免除セシム、勸修寺文書

十三日、大風、山槐記

二十日、城南寺祭競馬、山槐記

廿二日、天文密奏、山槐記

廿七日、日吉社司、延曆寺所司等、上皇ノ宮ニ參集シテ、菅原貞衡ヲ訴フ、山槐記

十月大 乙巳朔盡

三日、參議藤原顯時ヲ權中納言ニ任ジ、正四位下藤原資長ヲ參議右大辨ニ任ズ、其他任官差アリ、公卿補任 辨官補任 職事補任 一代要記 皇代曆

四日、敍位、辨官補任 職事補任

五日、東洞院殿造營始、是日、仁和寺守覺、受戒シ給フ、園太曆 仁和寺御傳 仁和寺系譜 仁和寺諸師年譜

九日、紀伊高野山領荒河莊ニ、上皇熊野御幸ノ國役ヲ免ズ、高野山文書 高野春秋

十一日、三條大炊御門殿ニ朝覲行幸アラセラル、是日、權大納言正三位源雅通、同藤原光頼ヲ從二位ニ敍ス、藏人頭藤原忠親慶ヲ申ス、山槐記 朝覲行幸部類 公卿補任 一代要記 御遊抄

十二日、延曆寺ノ僧徒、神輿ヲ奉ジテ京師ニ入り、竈門宮安樂寺ノ燒亡、及ビ菅原貞衡ノ事ヲ訴フ、百練抄 一代要記 歷代編年集成 華頂要略

十四日、中宮、日吉社ニ行啓アラセラル、華頂要略

十六日、今熊野、新日吉兩社成リ、遷宮ノ儀ヲ行フ、百練抄 今鏡 延曆寺文書 師光年中行事 諸神記 公事根源 參考

十七日、東寺灌頂、是日、菅原資成ヲ配流シ、同貞衡

十一日、梅宮祭、大神寶使發遣、是日、權中納言正三位藤原兼實ヲ從二位ニ敍ス、山槐記 公卿補任

十二日、五節ニ依リテ、大内ニ行幸アラセラル、是日、藏人頭藤原忠親、條々ノ事ヲ奏ス、山槐記

十五日、五節舞、姫參入、是日、吉田社覆奏、山槐記

十六日、殿上淵醉、御前試、山槐記

十七日、新嘗祭、山槐記

十八日、豐明節會、山槐記

十九日、官奏、山槐記

廿一日、臨時祭御馬御覽、山槐記

廿三日、賀茂臨時祭、上皇、熊野ヨリ遷御アラセラル、是日、美福門院崩ジ給フ、山槐記 一代要記 歷代編年

集成 皇代曆 興福寺略年代記 尊卑分脈 本朝皇胤紹運錄 女院次第 女院記 女院號部案 皇親系附錄 今鏡 長秋記 愚管抄 百練抄 參考 山城名勝志 附錄 續拾遺和歌集 續後拾遺和歌集 續詞花和歌集

廿四日、美福門院ヲ火葬シ奉ル、山槐記

廿七日、大内ヨリ大炊御門殿ニ遷御アラセラル、

ヲ解官ス、百練抄 菅原氏系圖 系圖纂要 東寶記

二十日、前關白忠通ノ政所、下文ヲ紀伊田仲莊ニ下シテ、同國荒川莊ニ押妨スルコトヲ停止セシム、高野山文書 高野春秋

廿三日、上皇、熊野ニ御幸アラセラル、百練抄 梁塵秘抄 口傳集

廿九日、大内ニ行幸アラセラル、山槐記

十一月 乙亥 朔

一日、賀茂臨時祭調樂、是日、藏人頭藤原忠親、前關白忠通ニ二ヶ條ヲ申請ス、山槐記

三日、禁中御遊、是日、法金剛院一切經會、山槐記

四日、瀧口等、不仕ノ輩ヲ藏人頭藤原忠親ニ訴フ、是日、西京燒亡ス、山槐記

五日、七條坊門西洞院燒亡ス、山槐記

六日、春日社遷宮、是日、安居院ノ邊燒亡ス、山槐記

十日、平野祭、是日、藏人頭藤原忠親、條々ノ事ヲ奏ス、山槐記

山槐記

廿八日、小舍人ヲ補ス、山槐記

廿九日、成清ヲ石清水八幡宮權別當ト爲ス、石清水八幡宮記錄

三十日、小除目、參議藤原資長ニ勘解由長官ヲ兼ネシメ、平重盛ヲ内藏頭ニ任ズ、山槐記 公卿補任 辨官補任 一代要記

十二月 乙巳 朔

二日、南都ノ僧經範、明年ノ勘文ヲ上ル、山槐記

美福門院ノ御遺骨ヲ高野山ニ納ム、山槐記 百練抄

今鏡 續古今和歌集 新拾遺和歌集 參考 高野春秋 紀伊國續風土記

三日、國忌、是日、藏人頭藤原忠親、興福寺三會巡等ノ事ヲ、上皇及ビ前關白忠通ニ申ス、山槐記

四日、興福寺僧徒申請、及ビ美福門院ノ崩御ニ依ル廢朝ノ可否ヲ太政大臣伊通以下ノ公卿ニ諮詢ス、是日、八十島使發遣日時定、御堂八講結願、山槐記

五日、院御佛名、山槐記

七日、藏人頭藤原忠親、但馬莊ヲ御厨子所御府ニ寄セ、備中勅使田ヲ院御領ニ獻ズル事ヲ、前關白忠通ニ申ス、是日、八十島使發遣日時ヲ改定ス、山槐記

十一日、神今食、是日、藏人頭藤原忠親、天台座主珍豪申請等ノ雜事ヲ奏ス、山槐記

十五日、八十島使發遣、不堪佃田定、是日、藏人頭藤原忠親、殿上番改結ヲ上皇ニ奏シ、内侍所御神樂召人鷹飼補任ノ事等ヲ前關白忠通ニ申ス、山槐記

十六日、荷前、山槐記 櫻葉抄

十七日、公卿、高麗國ノ、對馬商人ヲ拘留セル事ヲ議ス、山槐記 百練抄

二十日、仁和寺禎喜ヲ長者ニ准ジ、權少僧都ニ任ズ、仁和寺諸師年譜

廿一日、美福門院遺令奏、依リテ固關警固ヲ行ヒ、廢朝三日ヲ宣ス、山槐記 園太曆

ラル、仁王經法動例

前太政大臣實行、八條第ヲ以テ寺ト爲シ、生蓮華院ト號ス、歷代編年集成

應保元年辛巳

正月 大 盡 甲 戊 朔

四日、法住寺殿ニ朝觀行幸アラセラル、御遊抄

五日、敍位、達幸故實抄 行類抄

八日、後七日御修法、東寺長者補任 東寺長者續紙

廿三日、除目、權中納言藤原公光ノ檢非違使別當ヲ罷メ、參議藤原公保ニ伊豫權守ヲ、同平清盛ニ檢非違使別當ヲ兼ネシム、其他官ヲ進ムル者差アリ、公卿補任 一代要記

廿五日、從三位源定房ヲ正三位ニ敍ス、公卿補任 一代要記

廿七日、朝觀行幸アラセラル、是日、從二位藤原忠雅ヲ正二位ニ、從三位藤原公光ヲ正三位ニ敍ス、

廿二日、開關解陣、藏人頭藤原忠親、後七日御修法、阿闍梨ノ事等ヲ前關白忠通ニ申ス、山槐記 園太曆

廿三日、近江國司ノ申請ニ依リテ、日吉社造營ヲ行隆姓 闕ニ命ズ、是日、石清水八幡宮權別當慶清ヲ別當ト爲ス、山槐記 石清水八幡宮記錄

廿四日、御佛名、平清盛ノ室時子ヲ從三位ニ敍シ、東寺二長者任覺ヲ三長者ト爲シ、法眼禎喜ヲ二長者ト爲ス、是日、田原供御所、甘栗ヲ獻ズ、山槐記 東寺長者補任

廿五日、綾小路室町燒亡ス、山槐記

廿六日、左近衛中將藤原忠親、任官ノ後始メテ著陣ス、山槐記

廿七日、内侍所御神樂、是日、大内ニ行幸アラセラレテ、政始アリ、山槐記

廿九日、追儼、參議平清盛ノ、大宰大貳ヲ罷ム、山槐記 公卿補任 一代要記

是歲、仁和寺覺性法親王、仁王經ヲ八條殿ニ修セ

朝觀行幸部類 公卿補任 一代要記

廿九日、祭主從三位大中臣親章薨ズ、二所大神宮例文中大臣氏系圖 公卿補任 祭主補任次第記

二月 大 盡 甲 辰 朔

二日、上皇、石清水八幡宮ニ御幸アラセラル、石清水八幡宮記錄 石清水八幡宮略補任 八幡宮寺緣事抄

五日、上皇、賀茂社ニ御幸アラセラル、園太曆

七日、鳥羽北殿燒亡ス、園太曆

廿八日、春日社ニ行幸アラセラル、是日、從二位源雅通、同藤原公光ヲ正二位ニ敍ス、春日社行幸御幸部類 公卿補任 一代要記

廿九日、右中辨藤原朝方、權右中辨同成賴ヲ從四位上ニ敍ス、辨官補任

三十日、東寺長者寬遍ヲ大僧正ニ、興福寺別當惠信ヲ僧正ニ、石清水八幡宮別當慶清ヲ大僧都ニ任ズ、東寺長者補任 仁和寺諸師年譜 歷代皇記裏書 石清水八幡宮記錄 石清水八幡宮略補任

應保元年三月—四月

三月小 癸酉 朔 盡

八日、直物、山槐記

九日、石清水臨時祭、石清水八幡宮記錄〔附錄〕風雅和歌集

十日、復任除目、山槐記

十九日、阿闍梨實嚴、前關白忠通ノ爲ニ、不空絹索

護摩ヲ修ス、卷數集

廿五日、大納言正二位藤原重通出家ス、公卿補任 尊

卑分脈

是月、出雲大社、始メテ三月會ヲ行フ、三國合運

四月大 癸卯 朔 盡

一日、平座、敘位除目、及ビ齋院司除目、是日、公卿

勅使神寶始、山槐記 辨官補任

四日、樂所始、是日、前關白忠通、梅津殿ニ徙ル、山槐

記〔參考〕山城志

六日、平野祭、山槐記

七日、梅宮祭、是日、上皇、園城寺別院平等院ニ御幸

ヲ御覽アラセラル、是日、又上西門院御所ニ御幸
アラセラル、山槐記 仙洞御移徙部類記

廿二日、賀茂祭還立、是日、參議平清盛ヲ伊勢ニ遣
シテ、大神宮ニ奉幣セシム、山槐記 伊勢公卿勅使雜例ニ

所大神宮例文

廿八日、御書所御作文、是日、前太政大臣宗輔、參内

シテ、琵琶玄上ヲ修造ス、山槐記

廿九日、侍臣ヲ晝御座ニ召シテ、管絃ヲ奏セシム、

山槐記

五月小 癸酉 朔 盡

廿四日、法印重瑜ヲシテ、不動法ヲ行ハシム、護持

僧次第

六月大 壬寅 朔 盡

一日、權大納言源雅通ヲ淳和院別當ト爲ス、公卿補

任〔參考〕職原抄

五日、入道前大納言正二位藤原重通薨ズ、公卿補任

應保元年五月—七月

四〇〇

アラセラル、山槐記 北院御室日次記 百練抄 寺門高僧記 園城

寺傳記

八日、觸穢ニ依リテ、灌佛ヲ停ム、是日、上皇還御ア
ラセラル、山槐記

九日、上皇、法住寺殿ニ御幸、即日還御アラセラル、

山槐記

十三日、公卿勅使召仰、是日、稻荷祭、上皇、三河守
定隆姓關ノ第二幸シテ、之ヲ觀給ヒ、尋テ、法住寺

殿ニ移御アラセラル、山槐記 上皇度々御移徙記 仙洞御移

徙部類記

新造日吉二宮十禪師遷宮、華頂要略

十三日、讚岐善通曼荼羅寺ノ所司、堂塔僧房廢頽

シテ、佛事勤仕シ難キコトヲ東寺ニ訴フ、東寺百合

文書

十六日、齋院御禊、山槐記

十八日、伊勢神寶發遣、山槐記

十九日、賀茂祭、上皇、烏丸ニ御幸アラセラレテ、之

錄單分脈 今鏡 神樂血脈 風篁御傳相承 古今著聞集 兵範記 高野
山文書 妙法院文書

十四日、某所ニ行幸アラセラル、行類抄

廿六日、宇佐八幡宮遷宮日時定、勘仲記

三十日、東寺長者禎喜ヲシテ、神泉苑ニ祈雨御讀

經ヲ修セシム、東寺長者補任 仁和寺諸師年譜 山槐記

七月小 壬申 朔 盡

二日、犯人、院ノ持佛堂領某ノ宅ニ逃隱ル、山槐記

四日、廣瀨、龍田祭、神泉苑御讀經結願、是日、大雨、

鴨河泛溢ス、上皇、雨ヲ冒シテ、法勝寺ニ御幸アラ

セラル、山槐記

七日、國忌、乞巧奠、是日、法勝寺御八講結願、依リ

テ、上皇、臨御アラセラル、山槐記

八日、平野、大原野兩社行幸、及ビ鴨社假殿遷宮日

時定、文殊會ヲ東西兩寺ニ行フ、是日、三條坊門烏

丸燒亡ス、山槐記

四〇一

十三日、藏人所衆、瀧口ヲ右近馬場ニ招キテ、競馬ヲ催ス、山槐記

十四日、孟蘭盆、是夜、月食ニ依リ、清涼殿ニ於テ、御修法御讀經ヲ修シ、又延曆寺ヲシテ、千僧御讀經ヲ行ハシム、山槐記 醍醐寺雜事記

十六日、藏人頭左近衛中將藤原忠親、府牒ニ加判ス、山槐記

十七日、條事定、是日、前關白忠通、山科殿ニ徙ル、山槐記

十八日、祈年穀奉幣定、顯廣王記

二十日、内御物忌、藏人頭藤原忠親、文書ヲ上皇ニ奏ス、山槐記

廿一日、藏人頭藤原忠親、牒判ヲ加フ、山槐記

廿三日、小除日、山槐記

廿五日、祈年穀奉幣、山槐記 顯廣王記

廿八日、平野、大原野兩社行幸、依リテ、九社ニ奉幣

ス、是日、公卿等、東大寺ノ申請セル三ヶ條ノ事ヲ議ス、山槐記 顯廣王記

八月辛丑 朔

一日、左衛門督藤原公光、文ヲ奏ス、山槐記

二日、上皇、法住寺殿西殿ニ渡御アラセラル、山槐記

三日、上皇、七條上御所ニ、上西門院、法住寺殿ニ御幸アラセラル、山槐記

四日、皇嘉門院、梅津殿ニ御幸アラセラル、山槐記

六日、鴨御祖社假殿遷宮、七佛藥師法ヲ禁中ニ修ス、是日、藏人頭藤原忠親、興福寺ノ解狀ヲ奏ス、山槐記

七日、釋奠、山槐記

八日、藏人頭藤原忠親、大原野檢校別當、多武峯損色、尊勝寺末寺阿波高越寺等ノ事ヲ奏ス、山槐記

十日、東三條寢殿御修法壇所ニ出御アラセラル、阿波志

九月庚午 朔

廿八日、大納言藤原宗能庇大饗定、是日、左近衛中將藤原忠親、大糧米ノ牒ニ加判ス、山槐記

三日、上皇ノ皇子仁、御誕生アラセラル、山槐記 御産部類記 本朝皇胤紹運錄 一代要記 百練抄

四日、應保ト改元ス、山槐記 顯時卿記 改元部類 元祕別錄 迎陽記 壽永改元定記 行類抄 一代要記 百練抄 園太曆

七日、藏人頭藤原忠親、松尾、北野兩社行幸ノ牒ニ加判ス、山槐記

入道從三位平範家薨ズ、公卿補任 尊卑分脈 系圖纂要

九日、平座、飽瘡ヲ病ミ給フ、是日、丹波甘栗御園、栗一荷ヲ獻ズ、山槐記

十一日、例幣、山槐記

十三日、内大臣基房ヲ右大臣ニ、大納言藤原宗能ヲ内大臣ニ任ズ、其他官ヲ進ムル者差アリ、是日、關白、左大臣、右大臣、内大臣ハ、官次ヲ以テ班列セ

山槐記

十一日、皇太后、皇后並ニ禁裏ニ渡御アラセラル、山槐記

山槐記

右大臣正二位藤原公能薨ズ、山槐記 一代要記 歷代編年

集成 公卿補任 尊卑分脈 諸家傳 宇槐記抄 今鏡 吉部祕訓抄 山槐記 和歌作者部類 詞花和歌集 千載和歌集 續後撰和歌集 新後撰和歌集 續千載和歌集 新千載和歌集 新拾遺和歌集 神樂血脈 續古事談 〔附錄〕 千載和歌集

十二日、小除日、山槐記

十三日、七佛藥師法結願、山槐記

十五日、石清水放生會、山槐記

十六日、駒牽、山槐記

十七日、秋除日、權大納言源雅通ニ中宮大夫ヲ、權中納言藤原兼實ニ右近衛大將ヲ兼ネシム、其他任官差アリ、公卿補任 一代要記 歷代編年集成 皇代曆 山槐記

〔附錄〕 除目大成抄

二十日、平野社ニ行幸アラセラル、山槐記

廿五日、大原野社ニ行幸アラセラル、山槐記

應保元年九月

シム、公卿補任 一代要記 歷代編年集成 皇代曆

十五日、除目、參議藤原俊通ヲ權中納言ニ、正三位

藤原親隆ヲ參議ニ任ズ、其他任官差アリ、是日、左

馬權頭平賴盛、右少辨平時忠等、上皇ノ皇子^仁ヲ

立テ、皇太子ト爲サン事ヲ謀リシニ坐シテ、解官

セラル、山槐記 公卿補任 辨官補任 職事補任 一代要記 百練抄

十六日、鴨御祖社遷宮、山槐記 賀茂社舊記 賀茂社御造營纂

書 歷代編年集成 愚管抄 參考源平盛衰記 〔參考〕 尊卑分脈

十七日、春日若宮祭禮、是日、藏人頭藤原忠親、河内

大江御厨ノ七ヶ條ヲ奏ス、山槐記

十九日、内大臣宗能、始メテ著陣ス、山槐記

二十日、大神宮ニ奉幣ス、是日、神祇大副大中臣師

親ヲ祭主ト爲ス、山槐記

廿五日、禁中觸穢、是日、藏人頭藤原忠親、大江御厨

ノ牒ニ加判ス、山槐記

廿八日、上皇ノ近臣右馬頭藤原信隆、左近衛中將

藤原成親等ヲ解官ス、是日、左近衛府領出雲母里

莊、筵三十枚ヲ獻ズ、百練抄 歷代編年集成 山槐記

三十日、五節定、山槐記

十月^小 庚子朔

一日、二孟旬、行類抄

三日、東洞院皇居造營行事定、園太曆 〔附錄〕 山槐記

十一日、紀伊守源爲長、兵數百ヲ率キ、金剛峯寺領

荒川莊ニ亂入シ、火ヲ堂舍民屋ニ放ツ、高野山文書

十七日、大法師圓深ヲ東寺定額僧ニ補ス、東寺文書

十九日、内大臣宗能等、受領所望ノ事ヲ殿上ニ議

ス、百練抄

廿一日、松尾、北野兩社ニ行幸アラセラレ、行事權

大納言正三位藤原公通ヲ從二位ニ敘ス、北野宮寺緣

起 公卿補任 一代要記 辨官補任

廿五日、東洞院皇居造營日時定、園太曆

十一月^大 己巳朔

三日、東洞院皇居上棟、園太曆

テ、七壇御修法ヲ禁中ニ修ス、山槐記 參議成賴卿記 女

院次第 今鏡 歷代編年集成 百練抄 一代要記 濫觴抄 本朝謚號雜

記 貴女抄

十七日、前關白忠通ノ女^子入内ス、是日、從三位ニ

敘ス、山槐記 歷代編年集成 皇代曆 一代要記

十九日、菅原貞衡ノ錦小路壬生第災ス、山槐記

二十日、吉書奏、及ビ尊勝寺灌頂、圓宗寺最勝會、

山槐記

廿一日、御佛名、山槐記

廿二日、左近衛中將藤原忠親、左近衛府ノ事ヲ沙

汰ス、山槐記

廿三日、荷前、山槐記 楊囊抄

廿五日、官奏、是日、音博士清原俊安ノ請ニ依リテ、

舊ノ如ク、金神七殺ノ方忌ヲ避ケシム、山槐記 兵範

記

廿六日、官奏及ビ殿上始、是日、明年正月ノ日食ニ

依リテ、玄宮、北極、天地、災變等ノ諸祭ヲ行フ、山

槐記

十九日、綾小路室町燒亡ス、清經眼抄

廿三日、五節童女御覽、百練抄

廿四日、右大臣基房ヲ一上トナシ、牛車ヲ聽ス、

公卿補任 攝關補任次第

十二月^小 己亥朔

四日、法成寺八講竟、山槐記

五日、權大納言藤原光賴ヲ伊勢ニ遣シテ、大神宮

ニ奉幣セシム、山槐記 伊勢公卿勅使雜例 二所太神宮例文

七日、内侍所御神樂、山槐記 御神樂部類

九日、關白基實、春日社ニ詣ツ、山槐記

十日、臨時御會、御遊抄

十三日、荷前定、及ビ公卿分配、山槐記

十五日、政及ビ位記請印、是日、藏人頭藤原忠親、雜

事數條ヲ奏ス、山槐記 本朝雜抄

十六日、鳥羽天皇皇女璋子内親王ノ院號ヲ定メ、

八條院ト爲ス、是日、明年正月ノ日食御祈ニ依リ

廿七日、從三位藤原育子ノ房飛香舍ニ渡御アラセラレ、育子ヲ女御トナス、是日、陣定アリ、山槐記
廿八日、政、是日、右近衛大將藤原兼實著陣ス、山槐記

應保二年壬午

正月大 戊辰朔

一日、日食、百練抄

二日、小朝拜、節會、山槐記

五日、從三位藤原顯時ヲ正三位ニ敘ス、公卿補任

七日、白馬節會、行類抄

八日、後七日御修法、東寺長者續紙 東寺長者補任

九日、是ヨリ先、權中納言平清盛上表シテ、右衛門督檢非違使別當ヲ辭ス、是日、辭書ヲ却下ス、公卿補任

十日、東三條ニ行幸アラセラル、從二位藤原兼實ヲ正二位ニ、從三位藤原顯長ヲ正三位ニ敘ス、御

二月大 戊戌朔

五日、中宮妹子内親王ノ院號ヲ定メテ、高松院ト爲ス、依リテ、中宮職ヲ停ム、是日、天台座主最雲法親王上表アラセラル、參議成頼卿記 女院次第 女院記 貴女抄 本朝謚號雜記 後宮略傳 今鏡 公卿補任 華頂要略

六日、大原野祭、江次第抄

八日、高松院殿上始、法勝寺常行堂修二月會、參議

成頼卿記

十六日、天台座主最雲法親王薨ズ、歷代編年集成 歷代

皇記裏書 本朝皇胤紹運錄 天台座主記 華頂要略 梶井門跡略譜 今鏡〔參考〕 本朝高僧傳

十九日、女御藤原育子ヲ中宮トナス、權大納言藤原兼實ニ中宮大夫ヲ、權中納言藤原實長ニ中宮權大夫ヲ兼ネシム、達幸故實抄 今鏡 歷代編年集成 公卿補任 辨官補任

廿三日、日吉社ニ行幸アラセラレ、正三位藤原實長ヲ從二位ニ、正四位下藤原實國ヲ從三位ニ敘

應保二年二月 閏二月

遊抄 公卿補任 一代要記

十四日、御齋會竟、加持香水、東寺長者續紙 東寺長者補任

十六日、踏歌節會、關太曆

不仕ニ依リ、權中納言藤原俊通、參議藤原顯長ヲ恐懼ニ處ス、公卿補任

二十日、播磨守正四位下藤原家明ヲ從三位ニ敘ス、公卿補任

廿七日、權大納言藤原公通ニ按察使ヲ、參議藤原親隆ニ近江守ヲ兼ネシム、其他兼官差アリ、是日、前太政大臣宗輔出家ス、公卿補任 一代要記

上皇、熊野ニ御幸アラセラル、梁塵秘抄 口傳集

廿八日、重仁親王薨ズ、一代要記 皇帝系圖 本朝皇胤紹運錄

今鏡 參考保元物語 台記

三十日、前太政大臣從一位藤原宗輔薨ズ、歷代編年

集成 皇代曆 公卿補任 尊卑分脈 今鏡 今物語 神樂血脈 秦筆血脈 體源抄 古今著聞集 本朝續文粹 十訓抄 古事談 台記〔附錄〕

絲竹口傳 胡琴教錄

ス、是日、多武峯大職冠像破裂ス、華頂要略 公卿補任

一代要記 辨官補任 大織冠像破裂集 多武峰略記

廿九日、法印重愉ヲ權僧正ニ任ズ、歷代皇記裏書

三十日、權中納言藤原俊通、參議同親隆、同顯長ノ恐懼ヲ免ズ、公卿補任

閏二月小 戊辰朔

一日、園城寺長吏權僧正覺忠ヲ天台座主ニ補ス、

山徒蜂起シテ之ヲ拒ム、百練抄 歷代編年集成 歷代皇記裏書 天台座主記 華頂要略

三日、山徒ノ蜂起ニ依リテ、天台座主覺忠ヲ罷メ、

權僧正重愉ヲシテ之ニ代ラシム、天台座主記 華頂要略

歷代編年集成 歷代皇記裏書 寺門高僧傳

七日、延曆寺ノ僧徒、天台座主覺忠ノ宣旨ヲ召返サレンコトヲ訴フ、百練抄 華頂要略 應保二年叡山衆徒披陳狀 寺門高僧傳

九日、權中納言平清盛ニ、右衛門督檢非違使別當ヲ舊ノ如クナラシム、公卿補任

四〇七

十四日、仁和寺覺性法親王、孔雀經法ヲ土御門内裏ニ修セラシ、孔雀經法記 御宰相承記 仁和寺御傳

是月、關白基實政所、下文ヲ下總廳官人等ニ下シテ、香取大禰宜眞房ノ非道ヲ停止シ、宮司中臣助重ヲシテ、香取社四至内三ヶ村ヲ知行セシム、香取文書

三月 大 酉 盡

一日、八幡、賀茂兩社行幸ニ依リテ、七社ニ奉幣ス、山槐記

三日、御燈御禊、是日、故參議藤原公隆ノ冷泉西洞院第災ス、山槐記

四日、天台座主重愉、安鎮法ヲ三條内裏ニ修ス、是日、四條室町焼亡ス、山槐記 百練抄 華頂要略

六日、大内ニ行幸アラセラル、是日、法勝寺千僧御讀經、山槐記 醍醐寺雜事記

始メテ安樂寺千部會ヲ行フ、安樂寺草創日記

七日、流人藤原經宗等ヲ召還シ、藏人、非藏人ヲ補

ス、是日、前關白忠通、梅津殿ニ赴ク、山槐記 百練抄 公卿補任 一代要記〔附錄〕千載和歌集 參考平治物語

中宮和歌御會、袋草紙 十日、熊野新宮遷宮、權中納言平清盛ヲ遣シテ、奉幣セシム、歷代編年集成 百練抄

流人藤原教長、同成親、同實清等ヲ召還ス、山槐記 中宮御貝合ニ依リテ、左方ノ人、石清水、賀茂、住吉ニ奉幣ス、山槐記

十一日、中宮、大内ニ行啓アラセラル、山槐記

十三日、三條内裏遷幸ニ依リテ、諸社ニ奉幣シ、仁王經ヲ内裏ニ讀誦セシム、山槐記

十四日、石清水行幸、舞人ノ馬ヲ御覽アラセラル、山槐記

十六日、石清水八幡宮ニ行幸アラセラル、是日、新内裏裝束始、山槐記

十七日、熊野宸筆宣命ヲ議定ス、山槐記 越前守平基盛卒ス、山槐記 諸家系圖纂 尊卑分脈 參考源平盛衰記

二十日、天台座主重愉上表ス、華頂要略

廿一日、中宮權大進藤原行隆等ニ昇殿ヲ聽ス、山槐記

廿二日、石清水臨時祭、伊賀國條事定、是日、興福寺金堂ノ訴狀ヲ下ス、山槐記

廿五日、熊野新宮遷宮、山槐記

廿八日、押小路東洞院新造里内裏ニ遷幸アラセラル、山槐記 公通卿記 行類抄 百練抄 歷代編年集成 國太曆

四月 大 卯 盡

七日、權中納言平清盛ニ皇太后宮權大夫ヲ、同藤原顯時ニ大宰權帥ヲ兼ネシム、公卿補任 一代要記〔附錄〕山槐記

八日、灌佛、山槐記

九日、醍醐寺座主權律師勝賢ヲ罷ム、醍醐寺座主讓補次第 醍醐寺座主次第 醍醐寺新要錄 一代要記

十四日、新内裏ニ於テ、旬儀ヲ行フ、山槐記

十五日、紀伊田仲莊ノ預等、兵士ヲ率キテ、高野山

領荒川莊ニ亂入ス、高野春秋

十七日、入道前權中納言從二位藤原清隆薨ス、公卿補任 尊卑分脈

廿三日、天台座主重愉ノ辭表ヲ却下ス、華頂要略

廿八日、一代一度大仁王會、一代要記

三十日、始メテ新日吉祭ヲ行フ、師光年中行事 公事根源

五月 小 酉 盡

三日、覺性法親王、五壇法ヲ内裡ニ修セラル、御室相承記 仁和寺御傳

七日、春季御讀經、興福寺別當次第

八日、造言ニ依リテ、能登守藤原重家ヲ除籍解官ス、百練抄〔附錄〕風雅和歌集

九日、大判事坂上兼成卒ス、諸家系圖纂

十一日、權少僧都明雲ヲ和尚ト爲シ、授戒ヲ遂行セシム、華頂要略

十八日、前權中納言藤原俊通ヲ復任ス、公卿補任

十九日、興福寺別當惠信ヲ法勝寺別當ニ補ス、興福寺別當次第 歷代皇記裏書

廿二日、權大納言藤原公通ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任 官符ヲ東大寺ニ下シテ、伊賀守源長定言上ノ子細ヲ辨申セシム、東大寺文書

廿四日、官使、院使、在廳等、紀伊荒河田仲ノ境堺ヲ臨檢ス、官使枉判セルニ依リテ、院使等罷メ還ル、官使怒リテ、國司ト兵ヲ率キテ、荒河莊ニ濫入ス、高野春秋

廿七日、入道前右大臣正二位源雅定薨ズ、公卿補任 皇代曆 續教訓抄 尊卑分脈 源氏系圖 諸家傳 今鏡 台記 古事談 古今著聞集 職原抄 和歌作者部類 金葉和歌集 千載和歌集 新古今和歌集 新後撰和歌集 鳳笙御傳相承 催馬樂師傳相承 殿曆 中右記 體源抄 無名抄 〔附錄〕 古事談

廿八日、天台座主重愉ヲ罷ム、華頂要略 歷代皇記裏書 天台座主記

三十日、權僧正快修ヲ天台座主ニ補ス、天台座主記 華頂要略 歷代編年集成 歷代皇記裏書

六月 丙寅 朔 盡

二日、修理大夫源資賢等ヲ解官ス、公卿補任 歷代編年 集成 一代要記 愚管抄 參考源平盛衰記

八日、前太政大臣 忠通出家ス、百練抄 公卿補任 歷代編年 年集成 皇代曆 今鏡

十二日、官符請印、是日、佛舍利ヲ諸社ニ獻ズ、上卿 故實

十四日、新造内裏遷御ノ御祈ニ依リテ、八社ニ奉幣ス、上卿故實

十八日、入道前關白太政大臣從一位藤原忠實薨ズ、百練抄 皇代曆 公卿補任 尊卑分脈 台記別記 今鏡 藤中抄 攝關補任次第 紹運要略 諸家傳 愚管抄 撰集抄 古事談 中右記 本朝書籍目錄 久安四年記 中外抄 殿曆 和歌作者部類 新古今和歌集 新勅撰和歌集 續後撰和歌集 續拾遺和歌集 續千載和歌集 新千載和歌集 秦宰相承血脈 後二條師通記 台記 體源抄 寺門高僧記 嵯峨野物語 享德二年晴之御鞠記 玉葉 實經大納言記 富家語談 〔附錄〕 台記 古今著聞集 中外抄

廿三日、呪咀ノ罪ニ依リテ、上皇ノ近臣修理大夫源資賢ヲ信濃ニ、其子右近衛少將通家ヲ伊豆ニ、右少辨平時昌ヲ出雲ニ、内匠頭藤原範忠ヲ周防

二流ス、清解眼抄 百練抄 愚管抄 歷代編年集成 公卿補任 一代要記 參考源平盛衰記 長門本平家物語

七月 丙申 朔 盡

廿四日、日吉社造營ニ依リテ、前國司藤原範季ノ公田ヲ社司ニ割キテ、私領トナシ、訴訟ヲ議ス、百練抄

廿八日、入道前太政大臣從一位藤原實行薨ズ、尊卑分脈 皇代曆 公卿補任 今鏡 諸家傳 殿上淵醉部類 和歌作者部類 續和歌作者部類 金葉和歌集 詞花和歌集 千載和歌集 新古今和歌集 續後撰和歌集 古今著聞集 台記 久安四年記 吉部祕訓抄

八月 乙丑 朔 盡

二日、從三位藤原季行出家ス、公卿補任 十七日、正三位藤原實定ヲ從二位ニ、正四位下藤原信能ヲ從三位ニ敍ス、公卿補任 一代要記 古今著聞集 二十日、稻荷、祇園兩社ニ行幸アラセラル、是日、正三位平清盛ヲ從二位ニ敍ス、百練抄 華頂要略 公卿補任 辨官補任 一代要記

廿三日、入道從三位藤原季行薨ズ、公卿補任 尊卑分脈 諸家傳 和歌作者部類 千載和歌集 〔附錄〕 玉葉

廿四日、延曆寺千僧御讀經、醍醐寺雜事記

廿五日、大僧都圓聖ヲ護持僧ト爲ス、護持僧次第 九月 甲午 朔 盡

八日、内大臣宗能ニ輦車ヲ聽ス、公卿補任

十三日、前大納言源雅通、前中納言藤原實長、前權中納言源定房等ヲ復任ス、公卿補任

十七日、春日若宮祭、春日若宮祭禮記

廿二日、八條院、日吉社ニ御幸アラセラル、華頂要略

廿三日、權中納言平清盛ノ、右衛門督檢非違使別當ヲ罷メ、參議藤原顯長ヲ檢非違使別當トナス、公卿補任 一代要記 皇代曆

廿八日、阿闍梨乘海ヲ醍醐寺座主ニ補ス、醍醐寺座主讓補次第 醍醐寺新要錄 一代要記 醍醐寺座主次第 十月 甲子 朔 盡

一日、關白基實ニ牛車ヲ聽ス、山槐記 公卿補任 皇代曆

二日、二十二社奉幣定、達幸故實抄

三日、權中納言平清盛ニ帶劍ヲ聽ス、公卿補任 皇代曆

十七日、仁和寺覺性法親王、孔雀經法ヲ押小路内

裏ニ修セラル、孔雀經法記 仁和寺御傳 本要記

十九日、勘解由小路殿ニ御方違行幸アラセラル、

百練抄

廿七日、東寺長者任覺ヲ大僧都ニ任ズ、東寺長者補任

歷代皇記裏書

廿八日、參議藤原公保ニ右衛門督ヲ、同顯長ニ左

兵衛督ヲ兼ネシム、公卿補任 一代要記

十一月 大 癸巳 朔 盡

廿四日、豐明節會、行類抄

廿七日、延曆寺衆徒、安樂寺ヲ以テ末寺ト爲サン

コトヲ請フ、聽サズ、百練抄

是月、東寺三綱、奏狀ヲ上リ、金剛峯寺領荒川莊ノ

訴訟ニケ條ノ裁許ヲ請フ、高野山文書

十二月 小 癸亥 朔 盡

廿三日、仁和寺覺性法親王、愛染王法ヲ禁裏ニ修

セラル、仁和寺御傳 雜例

長寛元年癸未

正月 大 壬辰 朔 盡

一日、節會、是日、院拜禮ヲ延引ス、山槐記 顯廣王記 行

類抄

二日、法住寺殿ニ行幸アラセラル、是日、權中納言

藤原公光ヲ從二位ニ、從三位藤原實房ヲ正三位

ニ敘ス、顯廣王記 公卿補任 一代要記 朝觀行幸部類 御遊抄

五日、刑部卿藤原範兼、右兵衛督平重盛ヲ從三位

ニ敘ス、公卿補任 一代要記 〔附錄〕 源有房朝臣集

七日、白馬節會、山槐記 顯廣王記 行類抄

八日、後七日御修法、諸寺修正、顯廣王記 東寺長者補任

東寺長者續紙

十一日、女院、圓勝寺修正ニ御幸アラセラル、顯廣

王記

十四日、御齋會竟、加持香水、顯廣王記 東寺長者補任 東寺

長者續紙

十八日、賭弓、飾抄

廿一日、除目始、顯廣王記 〔附錄〕 魚魯愚抄

廿四日、除目入眼、中納言藤原雅教ヲ罷メ、參議藤

原親隆ニ近江權守ヲ、從三位藤原實房ニ但馬權

守ヲ兼ネシム、顯廣王記 公卿補任 一代要記 〔附錄〕 魚魯愚

別錄 山槐記

廿六日、下名、顯廣王記

二月 大 壬戌 朔 盡

十一日、春日祭、顯廣王記

十三日、軒廊御卜、是日、上皇熊野御精進始、山槐記

顯廣王記

十七日、京都火アリ、六角五條坊門百五十餘戸燒

亡ス、清解眼抄

十九日、上皇、熊野ニ御幸アラセラル、顯廣王記

廿二日、齋宮聖靈會御覽、顯廣王記 法隆寺雜記

長寛元年二月—三月

廿三日、祈年穀奉幣定、是日、上西門院、日吉社ニ御

幸アラセラル、顯廣王記

殿上定、山槐記

廿四日、法勝寺千僧御讀經、顯廣王記

廿五日、大法師信教ヲ、東大寺定額僧ニ補ス、金比

羅宮文書

廿七日、祈年穀奉幣、顯廣王記

廿九日、法隆寺上宮王院鐘樓ヲ建立ス、法隆寺別當記

大宮宣旨局出家ス、顯廣王記

三月 小 壬辰 朔 盡

二日、公卿、殿上ニ會シテ、園城寺ノ訴訟ヲ議ス、

師守記

三日、延曆寺ノ大衆、奏狀ヲ上リ、園城寺僧ノ小乘

戒ヲ停メ、延曆寺ニ於テ、受戒セシメ、且兵仗ヲ帶

スルコトヲ禁制センコトヲ請フ、塵添堪囊抄 山門日吉

活套記

四日、是ヨリ先、熊野社、甲斐目代中原清弘ニ、社領

ノ莊園ヲ停廢セラレシコトヲ訴フ、是日、中原清弘ヲ檢非違使ニ下シテ、之ヲ訊問ス、顯廣王記
七日、賀茂、石清水兩社行幸ニ依リテ、二十二社ニ奉幣ス、顯廣王記〔附錄〕山槐記

九日、殿上定、延曆寺衆徒ノ訴訟ヲ議ス、師守記
十一日、皇后宮御所大炊御門第燒亡ス、依リテ、皇后、上西門院宮ニ遷御アラセラル、顯廣王記
延曆寺衆徒ノ請ニ依リテ、宣旨ヲ園城寺ニ下シ、三井寺ノ沙彌ヲシテ、南都小乘戒壇ノ受戒ヲ停メ、本山大乘戒壇ニ受戒セシメ、又寺門衆徒ノ兵仗ヲ帶スルヲ禁ズ、塵添堪囊抄 山門日吉活套記 寺門高僧記
十四日、賀茂社ニ行幸アラセラル、顯廣王記
十五日、石清水臨時祭、顯廣王記 石清水八幡宮記錄
二十日、春季仁王會、醍醐寺雜事記
園城寺ノ衆徒、陳狀ヲ上リテ、延曆寺受戒ノ不可ヲ陳ズ、塵添堪囊抄 山門日吉活套記
廿五日、石清水八幡宮ニ行幸アラセラル、顯廣王記

鵜嶺年代記 石清水八幡宮記錄
廿七日、地震、顯廣王記

廿九日、長寛ト改元ス、是日、陣定ヲ行ヒ、小朝熊神殿内ノ神寶及ビ鏡紛失ノ事ヲ議ス、又延曆寺ノ衆徒ノ訴訟ニ依リ、園城寺ノ僧ヲシテ、延曆寺ニ受戒セシム、百練抄 元祕別錄 一代要記 迎陽記 歷代編年集成
皇年代略記 皇代略記 華頂要略 山槐記 寺門高僧傳
是月、金峯山龍王堂ニ法華八講ヲ始ム、金峯山寺創章記
四月 辛酉 盡
一日、平座、行類抄
四日、狛行則卒ス、地下家傳
七日、是ヨリ先、甲斐守藤原忠重目代中原清弘等、熊野社領八代莊ノ勝示ヲ拔棄テ、租賦ヲ押收ス、明法博士ニ勅シテ、其罪ヲ勘ヘシム、是日、中原業倫、勘文ヲ上リ、熊野權現ハ伊勢大神宮ト同體ナルヲ以テ、宜シク大社ニ准ジテ、之ヲ絞罪ニ處ス

ベシト奏ス、依リテ諸儒ヲシテ、伊勢熊野同體ナリヤ否ヤヲ勘申セシム、長寛勘文 大神宮與熊野山同體否事

諸家意見諸道勘文

八日、紀伊田仲吉仲兩莊民等、國司源爲長ヲ誘ヒ、火ヲ高野山領荒河莊ニ放ツ、高野春秋
十九日、右少辨藤原長方ノ皇后宮權大進ヲ罷ム、辨官補任

五月 小 盡
辛卯 朔

七日、春日高倉及ビ梅小路烏丸ニ四子ヲ生メルモノアリ、百練抄
九日、山僧ノ蜂起ニ依リテ、最勝講ヲ停ム、百練抄
十日、臨時二十二社奉幣、二十二社註式 惟賢比丘筆記
廿二日、宣旨ヲ園城寺ニ下シ、寺僧ヲシテ、延曆寺ニ受戒セシム、百練抄 一代要記
廿九日、興福寺、奏狀ヲ上リ、園城寺僧徒等ノ、延曆寺ニ於テ、受戒スルコトヲ停メ、延曆寺ヲ以テ末

寺トナサンコトヲ請フ、百練抄

六月 大 盡
庚申 朔

三日、紀伊源爲長、麻生津葆ヲ高野山ニ寄進シテ、荒河莊ヲ燒却セシ罪ヲ償フ、高野春秋
八日、權中納言平清盛ヲ伊勢ニ遣シテ、大神宮ニ奉幣セシム、伊勢公卿勅使雜例 二所大神宮例文
九日、延曆寺衆徒、園城寺ヲ攻メ、堂塔房舎ヲ燒キ、長谷石藏等延燒ス、百練抄 華頂要略 一代要記 園城寺傳記
歷代編年集成 皇代曆 東寺王代記 仁壽鏡〔參考〕山城名勝志
廿三日、殿上定、園城寺ノ火災ヲ議ス、達幸故實抄 百練抄 師守記

七月 小 盡
庚寅 朔

四日、關白基實、紀伊荒川莊田仲吉仲莊ノ境諍論ヲ裁決ス、高野春秋 高野山文書
九日、是ヨリ先、鞍馬寺、大雲寺ノ僧徒ノ鬭爭ニ依リ、加茂社ノ神人等、害ヲ被リ、社領ノ諸役闕怠ス、

是日、加茂御祖大神宮政所、鞍馬寺ニ牒シテ、鬪争ノ停止ヲ請フ、林康貞文書

十日、權中納言藤原公光ヲ遣シテ、石清水八幡宮ニ奉幣シテ、國家ノ安靖ヲ祈リ、公卿勅使ノ發遣ヲ永例ト爲ス、石清水八幡宮記録

延曆寺僧徒、日吉神人等、猥ニ京中ニ入り、出舉ノ物ヲ責徴スルニ依リ、宣旨ヲ下シテ、之ヲ逮捕セシム、百練抄

十三日、覺性法親王、孔雀經法ヲ禁内ニ修シテ、國家ノ安靖ヲ祈ラセラル、孔雀經法記 仁和寺御傳

廿二日、延曆寺ノ衆徒、園城寺僧徒ノ天台戒ヲ受ケザルコトヲ訴フ、百練抄

廿五日、興福寺ノ衆徒、別當僧正惠信ヲ逐ヒ、其房舍ヲ燒ク、惠信兵ヲ聚メ、源義基ヲ將トシテ、西京ヲ襲ハシム、衆徒防戦シテ之ヲ破ル、百練抄 興福寺別當次第 歷代編年集成 興福寺略年代記 興福寺寺務次第

法成寺領紀伊吉仲莊民等、荒川莊ノ作物ヲ芻取

八幡宮ニ奉幣ス、是日、陰陽頭安倍在憲、同宮修理日時及ビ朔旦冬至ノ勘文ヲ上ル、石清水八幡宮記録 西園寺傳來秘記

十八日、算博士三善得淵、明年朔旦冬至ノ勘文ヲ上ル、西園寺傳來秘記

廿一日、前天台座主重倫、熾盛光法ヲ禁内ニ修ス、是日、覺性法親王、百口ノ僧ヲ率キ、仁和寺ニ於テ、孔雀經御讀經ヲ行ハセラル、一代要記 御室相承記

廿七日、石清水八幡宮ノ御劔ノ袋ヲ調進ス、百練抄

十月 戊午朔

一日、平座、行類抄

十日、興福寺維摩會、百練抄

廿三日、石清水八幡宮ニ行幸アラセラル、百練抄 鳩嶺年代記

廿七日、賀茂社ニ行幸アラセラル、百練抄

十一月 戊子朔

長寛元年十月—十二月

ルニ依リテ、廳宣ヲ下シテ、其濫行ヲ停止ス、高野山文書 高野春秋

廿七日、東寺長者仁覺ヲ法印ニ敍ス、東寺長者補任 是月、東寺長者寬遍ヲ仁和寺圓教寺別當ニ補ス、東寺長者補任 仁和寺諸師年譜 尊壽院傳記

八月 己未朔

八日、高野山領荒川莊下司藏人光時、寺命ニ從ハザルニ依リテ、座主代任祐、之ヲ檢按ニ訴フ、高野春秋

廿二日、參議正三位藤原親隆出家ス、公卿補任 一代要記

廿四日、止雨奉幣、上卿故實

廿七日、東寺長者寬遍、大北斗法ヲ小野宮ニ修ス、東寺長者補任 尊壽院傳記

九月 己丑朔

九日、平座、達幸故實抄 行類抄

十五日、伊勢大神宮ノ風災ヲ軒廊ニトシ、石清水

八日、官宣旨ヲ醍醐寺圓光院ニ下シテ、雜事ニケ條ヲ制ス、醍醐寺雜事記

十日、權中納言平清盛ヲ伊勢ニ遣シテ、大神宮ニ奉幣セシム、伊勢公卿勅使雜例 二所大神宮例文

十五日、淵醉、飾抄

十六日、中宮淵醉、是日、春日若宮祭ヲ追行ス、飾抄 春日若宮祭禮記

十七日、新嘗祭、行類抄

十八日、豐明節會、行類抄

廿三日、延曆寺衆徒、座主快修ヲ勘事ニ處ス、華頂要略

廿八日、近衛天皇ノ御骨ヲ、知足院本堂ヨリ、鳥羽東殿美福門院ノ御塔ニ奉安ス、百練抄 〔參考〕山城名勝志

十二月 丁巳朔

八日、上皇、熊野精進屋ニ入御アラセラル、顯廣王記 中務權大輔源雅重卒ス、顯廣王記 尊卑分脈 諸家大系圖

和歌作者部類 千載和歌集

十一日、神今食、是日、六角大宮焼亡ス、顯廣王記 清解
眼抄

十二日、西京火アリ、左馬寮、典藥寮、中院ヲ延焼
ス、顯廣王記 清解眼抄 百練抄 「参考」 拾芥抄

十四日、上皇、熊野ニ御幸アラセラル、顯廣王記

十五日、延曆寺ノ衆徒、座主快修ノ本房ヲ壞ツ、華

頂要略

二十日、内裏焼亡ニ不參セル科ニ依リテ、檢非違
使官人五人ヲ使廳ニ召籠ム、清解眼抄

廿二日、下名、山槐記

廿六日、延勝寺阿彌陀堂供養、是日、皇嘉門院御出
家アラセラル、百練抄 女院次第 女院記

檢非違使官人ノ召籠ヲ免ス、清解眼抄

是歲、豐受大神宮別宮高宮御裝束ヲ調進ス、山槐記

權大納言藤原光頼上表ス、公卿補任

長寛二年甲申

正月小 朔

一日、小朝拜、節會、山槐記

二日、臨時客、雅頼記

三日、殿上淵醉、大永二年殿上淵醉記

權大僧都猷乘寂ス、僧綱補任 尊卑分脈

四日、上皇御所ニ行幸アラセラル、是日、法眼尊忠
ヲ延曆寺妙香院檢校職ニ補ス、雅頼記 山門堂舍記

五日、權大納言藤原公通ヲ正二位ニ敘ス、是日、三
條北富小路及ビ二條南富小路焼亡ス、公卿補任 清

解眼抄

前天台座主權僧正重愉寂ス、天台座主記 歷代編年集成

華頂要略

八日、後七日御修法、東寺長者補任 東寺長者續紙

十一日、藏人藤原重方ヲ除籍ス、職事補任

十二日、延曆寺三塔衆徒、座主快修ヲ免ス、華頂要略

十四日、御齋會竟、加持香水、是日、四天王寺別當道
惠法親王ヲ罷メ、覺性法親王ヲ以テ之ニ補シ、權

少僧都全玄ヲ大僧都ニ任ズ、其他差アリ、御室相承

記 仁和寺御傳 僧綱補任 東寺長者補任 東寺長者續紙 醍醐寺座主

次第 歷代皇記裏書

十九日、賭弓、雅頼記

二十日、東寺長者任覺、大北斗法ヲ禁中ニ修ス、東

寺長者補任 東寺王代記

廿一日、除目、權大納言藤原光頼、權中納言同顯時
ヲ罷メ、權大納言同經宗ヲ本位ニ復シ、參議藤原

顯長ヲ權中納言ニ、正四位下藤原忠親、同源雅頼
ヲ參議ニ任ジ、從三位藤原光隆ニ美作權守ヲ兼

ネシム、雅頼記 公卿補任 辨官補任 職事補任 一代要記 皇代曆

〔附錄〕 達幸故實抄

廿三日、内大臣宗能大饗ヲ行フ、是日、右近衛中將
藤原家通ヲ藏人頭ニ補ス、雅頼記 職事補任

廿四日、官奏、是日、興福寺別當覺珍ヲ法印ニ敘ス、
雅頼記 興福寺別當次第

廿六日、法住寺殿ニ朝覲行幸アラセラル、是日、從
三位藤原光隆ヲ正三位ニ、正四位下同俊盛ヲ從

長寛二年二月

三位ニ敘ス、御遊抄 公卿補任 朝覲行幸部類

廿七日、南殿樂所始、雅頼記

廿八日、紀伊日前國縣社焼亡ス、百練抄 歷代編年集成

〔附錄〕 宣旨類

廿九日、八幡、賀茂、松尾、平野、稻荷奉幣、雅頼記

二月大 辰朔

十五日、中宮某所ニ行啓アラセラル、山槐記

十六日、上皇御所普賢講、山槐記

十七日、祈年穀奉幣、山槐記

十八日、權大納言藤原經宗ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任

十九日、入道前關白太政大臣從一位藤原忠通薨
ズ、百練抄 皇代曆 公卿補任 興福寺略年代記 尊卑分脈 攝關補任

次第 大乘院日記目錄 一代要記 歷代編年集成 紹運要錄 藤中抄

諸家傳 今鏡 殿曆 中右記 愚管抄 合記 玉葉 伏見院御記 葉黃

記 玉葉 公衡公記 明月記 本朝書籍目錄 和歌作者部類 續和歌作

者部類 金葉和歌集 詞花和歌集 千載和歌集 玉葉和歌集 新千載和

歌集 新拾遺和歌集 古今著聞集 法性寺關白御集 本朝無題詩集 玉

葉 猪隈關白記 夜鶴庭訓抄 二條院御即位記 百練抄 古事談 才葉

抄 秦筆相承血脈 嵯峨野物語 寺門高僧記 春日權現驗記 鯨珠記
中外抄 宇治拾遺物語〔參考〕 續本朝通鑑

廿一日、前關白忠通ヲ法性寺山ニ葬ル、一代要記 皇

代曆

廿二日、東大興福兩寺萬燈會、元亨釋書 興福寺別當記

廿六日、大地震、一代要記

三月 丙戌 盡

五日、公卿、日前國懸社ノ燒亡ニ依リテ、諸道ノ勘
文ヲ議ス、百練抄

九日、石清水臨時祭、石清水八幡宮記錄

十日、四條烏丸燒亡ス、清齋眼抄

廿二日、國懸社ノ燒亡ニ依リテ、廢朝アリ、百練抄

山槐記

廿六日、醍醐寺座主乘海、三寶院ニ於テ、仁王經法
ヲ行フ、仁壽鏡 醍醐寺座主次第

廿七日、廢朝ノ後政始、位記請印、山槐記 師守記

廿九日、關白基實、右大臣基房、權大納言藤原兼實

ヲ復任ス、公卿補任

四月 乙卯 盡

一日、平座、行類抄

廿一日、政、鞍馬寺別當ノ官符ニ請印ス、山槐記

廿六日、上皇延曆寺ニ御幸アラセラル、是日、延曆
寺中堂ニ於テ、七佛藥師御修法アリ、百練抄 歷代編年

集成 僧綱補任 華頂要略 七佛藥師法代々日記

是月、奈良中宮寺ノ塔ヲ修造ス、法隆寺別當記

五月 乙酉 盡

十一日、政、是日、興福寺別當惠信ヲ罷メ、僧正尋範
ヲシテ之ニ代ラシメ、法印覺珍ヲ權別當ニ補シ、

法印乘海ニ、阿闍梨三口ヲ賜ヒ、之ヲ准胝堂ニ寄

ス、山槐記 僧綱補任 興福寺別當次第 興福寺別當記 歷代編年集成

歷代皇記裏書 興福寺略年代記 興福寺寺務次第 醍醐寺座主次第

十五日、曆道、宿曜道、月食ヲ論ズ、百練抄

十八日、寂勝講、是日、興福寺別當尋範ニ、牛車ヲ聽

ス 興福寺別當次第

六月 甲寅 盡

六日、御修法及ビ十社御讀經、北院御室日記

十九日、月次祭、神今食、北院御室日記

廿三日、政、山槐記

廿七日、賑給定、是日、流人藤原師長、源資賢、菅原
資成等ヲ召還ス、山槐記 公卿補任 百練抄 一代要記 皇代曆

〔附錄〕 十訓抄

廿九日、二十二社奉幣定、山槐記 新續古今和歌集

是月、關白基實政所、下文ヲ下總香取社司ニ下シ、
大禰宜眞房ヲシテ、大戸神崎并小野織服村ヲ知
行セシム、香取文書

七月 甲申 盡

七日、覺性法親王ヲシテ、一字金輪法ヲ修セシメ
ラル、是日、四條油小路燒亡ス、仁和寺御傳 清齋眼抄 雜例
十一日、延曆寺根本中堂ニ於テ、七佛藥師法ヲ修

ス、七佛藥師法代々日記

十六日、紀伊高野山領神野莊住人等、公役勤仕ノ
請文ヲ上ル、高野山文書

十七日、政、山槐記

十九日、是ヨリ先、忌穢ノ事ヲ明法家ニ諮詢シ、是
日、宣旨ヲ下シテ、丁穢ヲ忌ムコトヲ停メシム、玉
葉

二十日、八條院御堂供養、上皇御幸アラセラル、止

風雨法記 百練抄 一代要記 仁和寺御傳

讚岐善通、曼荼羅兩寺所司等、解狀ヲ東寺ニ致シ、
先例ニ因リ、國衙ヲシテ、寺領ノ課役等ヲ免除セ
シメンコトヲ請フ、東寺文書

廿二日、皇子尊惠法親王 御誕生アラセラル、百練抄〔參考〕

本朝皇胤紹運錄 皇親系

八月 甲寅 盡

一日、藏人藤原重方ヲ還補ス、職事補任

五日、覺性法親王、孔雀經法ヲ喜多院ニ修セララル、

孔雀經法記 仁和寺御傳

九日、政、山槐記

十三日、覺性法親王、六勝寺檢校ヲ辭セラル、仁和寺御傳 御室相承記

十四日、前權大納言正二位藤原光賴出家ス、公卿補任 一代要記 新勅撰和歌集

十九日、石清水八幡宮ニ行幸アラセラル、是日、權中納言源定房ニ帶劔ヲ聽ス、鳩嶺年代記 石清水八幡宮記 公卿補任

廿六日、崇徳法皇、讚岐ニ崩御アラセラル、百練抄

歷代編年集成 皇代曆 玉葉和歌集 飛鳥井本本朝皇胤紹運錄 群書類
從本本朝皇胤紹運錄 籙中抄 神皇正統記 一代要記 皇代記 皇代略
記 今鏡 參考源平盛衰記 白峯寺緣起 合記 和歌作者部類 續和歌
作者部類 千載和歌集 新古今和歌集 續拾遺和歌集 續後拾遺和歌集
風雅和歌集 古今著聞集 吉記 長明發心集 〔參考〕 讚岐國名所圖會
〔附錄〕 古事談 古今著聞集 玉葉和歌集 讚陽綱目 直島舊蹟順覽圖
會 三宅氏由緒書

崇徳院安藝ノ事蹟、續和歌作者部類 新拾遺和歌集

是月、法隆寺上宮王院繪殿戸ヲ改立ス、法隆寺別當記

法隆寺雜記

僧相實、法華經千部ヲ書寫シ、千僧ヲ囑請シテ、之ヲ興福寺ニ供養センコトヲ發願ス、卅五文集 法隆寺別當記

九月 癸未 朔 盡

一日、春日神木入洛ス、興福寺別當記

八日、左近將監安倍季政卒ス、地下家傳

九日、平座、是日、公卿、大神宮禰宜俊定申請ノ事ヲ議ス、百練抄 行類抄

十五日、法眼練覺寂ス、諸門跡譜 尊卑分脈

十七日、政、山槐記

十八日、崇徳法皇ヲ白峯ニ火葬シ奉ル、讚岐國白峯寺緣起 參考源平盛衰記 〔參考〕 讚州府志 讚岐國名所圖會 山城志

廿二日、興福寺ノ衆徒、東大寺ニ於テ、萬僧會ヲ行フ、百練抄 一代要記 法隆寺別當記 醍醐寺雜事記 歷代編年集成 元亨釋書

十月 癸丑 朔 盡

一日、平座、達幸故實抄 行類抄

五日、延曆寺衆徒、座主快修ヲ逐ヒ、其本房ヲ壞ル、華頂要略 歷代編年集成

七日、興福寺別當法印尋範等、參内シテ、萬僧會ノ卷數ヲ獻ズ、一代要記

十日、興福寺維摩會、山槐記

十五日、覺性法親王ヲシテ、大威徳法ヲ修セシメラル、仁和寺御傳 雜例

十七日、弓場始、山槐記

十九日、政、山槐記

閏十月 壬午 朔 盡

十三日、内大臣宗能ヲ罷メ、權中納言從三位藤原俊通、參議同信能ヲ正三位ニ敘シ、從二位藤原師長ヲ本位ニ復ス、是日、大僧正寬遍ヲ罷メ、權僧正覺忠ヲ大僧正ニ任ジ、權僧正俊圓ヲ天台座主ニ補ス、公卿補任 一代要記 歷代編年集成 皇代曆 僧綱補任 天台座主記 歷代皇記裏書 東寺長者補任 華頂要略

十一月 辛亥 朔 盡

一日、朔旦冬至、旬儀及ビ御曆奏、雅賴記 長寛二年朔旦冬至記 達幸故實抄 行類抄 中澤文書

七日、春日祭、雅賴記

十四日、皇子順仁、御誕生アラセラル、一代要記 皇代記

十七日、關白基實ノ左大臣ヲ罷ム、是日、任大臣召仰アリ、玉葉 顯時卿記 公卿補任 一代要記 歷代編年集成

二十日、政、山槐記

廿三日、右大臣基房ヲ左大臣ニ、權大納言藤原經宗ヲ右大臣ニ、同兼實ヲ内大臣ニ、中納言藤原實長、同實定ヲ權大納言ニ任ズ、是日、大臣大饗アリ、顯時卿記 師守記 行類抄 公卿補任 一代要記 歷代編年集成 皇代曆 古今著聞集

廿六日、左大臣基房、内大臣兼實ノ、左右大將ヲ元ノ如クセシム、公卿補任

廿九日、宣旨ヲ下シテ、左右大臣ハ官次ニ依ラシム、公卿補任

十一月 辛亥 朔 盡

十一月 辛亥 朔 盡

一日、朔旦冬至、旬儀及ビ御曆奏、雅賴記 長寛二年朔旦冬至記 達幸故實抄 行類抄 中澤文書

七日、春日祭、雅賴記

十四日、皇子順仁、御誕生アラセラル、一代要記 皇代記

十七日、關白基實ノ左大臣ヲ罷ム、是日、任大臣召仰アリ、玉葉 顯時卿記 公卿補任 一代要記 歷代編年集成

二十日、政、山槐記

廿三日、右大臣基房ヲ左大臣ニ、權大納言藤原經宗ヲ右大臣ニ、同兼實ヲ内大臣ニ、中納言藤原實長、同實定ヲ權大納言ニ任ズ、是日、大臣大饗アリ、顯時卿記 師守記 行類抄 公卿補任 一代要記 歷代編年集成 皇代曆 古今著聞集

廿六日、左大臣基房、内大臣兼實ノ、左右大將ヲ元ノ如クセシム、公卿補任

廿九日、宣旨ヲ下シテ、左右大臣ハ官次ニ依ラシム、公卿補任

十一月 辛亥 朔 盡

一日、朔旦冬至、旬儀及ビ御曆奏、雅賴記 長寛二年朔旦冬至記 達幸故實抄 行類抄 中澤文書

七日、春日祭、雅賴記

十四日、皇子順仁、御誕生アラセラル、一代要記 皇代記

皇年代略記 皇代曆 本朝皇胤紹運錄

十六日、朔旦冬至敍位、達幸故實抄 雅賴記

十八日、豐明節會、達幸故實抄 行類抄

二十日、吉田祭、雅賴記

廿一日、賀茂臨時祭、雅賴記

廿三日、大僧正覺忠ヲ護持僧ト爲ス、護持僧次第〔附錄〕續詞花和歌集

廿四日、大原野祭、雅賴記

廿五日、權大納言藤原實長ニ中宮大夫ヲ兼ネシム、公卿補任 一代要記

廿七日、京師火アリ、雅賴記

廿八日、御著袴ノ儀ヲ行ハセラル、雅賴記

廿九日、召籠ノ殿上人ヲ免ス、雅賴記

十二月 大 辛巳 朔 盡

七日、内侍所御神樂、御神樂部類

十一日、神今食、百練抄

十三日、興福寺別當大僧都尋範ヲ權僧正ニ任ジ、

尋テ、僧正ニ任ズ、興福寺別當次第 興福寺略年代記 歷代皇記

裏書 大乘院日記目錄

十四日、荷前及ビ復任除目、山槐記

十五日、尊勝寺灌頂、山槐記

十七日、是ヨリ先、上皇、平清盛ニ勅シテ、蓮華王院ヲ造營セシメラル、是日、上皇、御幸アラセラレテ、之ヲ供養シ給フ、依リテ、清盛ノ子重盛ヲ正三位ニ敍ス、百練抄 東寺長者補任 醍醐寺雜事記 今鏡 愚管抄 一代要記 增鏡 歷代編年集成 濫觴抄 舞樂要錄 長門本平家物語 公卿補任 夕郎故實〔參考〕山城名勝志

是月、伊豫弓削島莊住人等、解狀ヲ上リ、廳宣ヲ下シテ、國衙役ヲ免除セラレンコトヲ請フ、東寺百合文書

永萬元年乙酉

正月 小 辛亥 朔 盡

一日、小朝拜、節會、山槐記 行類抄

二日、法住寺殿ニ朝覲行幸アラセラル、顯廣王記 達

代要記 公卿補任 尊卑分脈 今鏡

三日、太政大臣伊通ヲ罷ム、公卿補任 一代要記 歷代編年集成 皇代曆

十日、太政大臣伊通出家ス、山槐記 顯廣王記 公卿補任 一代要記 皇代曆

十一日、故關白忠通ノ周忌ニ依リテ、法性寺堂供養アリ、中宮、之ニ臨マセラル、是日、刑部卿藤原範兼出家ス、顯廣王記 百練抄 達幸故實抄 公卿補任 一代要記〔附錄〕新續古今和歌集

十五日、御不豫、顯廣王記

入道前太政大臣正二位藤原伊通薨ズ、山槐記 顯廣王記 一代要記 歷代編年集成 尊卑分脈 公卿補任 今鏡 十訓抄 台記 大槐秘抄 看聞日記 本朝書籍目錄 八雲御抄 和歌作者部類 金葉和歌集 千載和歌集 玉葉和歌集 續後拾遺和歌集 長明無名抄 拾遺抄註 參考平治物語 玉葉 古今著聞集 古事談〔參考〕山城名勝志

十八日、五壇御修法始、山槐記 顯廣王記

廿五日、尊勝陀羅尼供養、山槐記

永萬元年二月

幸故實抄 朝覲行幸部類 御遊抄 山槐記

五日、敍位、山槐記 顯廣王記 達幸故實抄 上卿故實

七日、白馬節會、山槐記 行類抄

八日、後七日御修法、東寺長者補任 東寺長者續紙

十四日、御齋會竟、加持香水、達幸故實抄 東寺長者補任 東寺長者續紙

十五日、政始、山槐記

十九日、政、山槐記

廿一日、除目始、山槐記 顯廣王記

廿三日、除目入眼、權中納言平清盛ニ兵部卿ヲ兼

ネシメ、參議藤原實國、同公保ヲ權中納言ニ、藏人

頭平親範ヲ參議ニ任ジ、權中納言正三位源定房

ヲ從二位ニ敍ス、山槐記 顯廣王記 公卿補任 辨官補任 職事補任 樂所補任 一代要記 皇代曆 諸家傳 顯廣王記

廿六日、下名、山槐記 顯廣王記

二月 大 庚辰 朔 盡

一日、前權大納言正二位藤原季成薨ズ、顯廣王記 一

廿六日、祈年穀奉幣、山槐記 顯廣王記

三月 小 盡 庚戌朔

五日、政、山槐記

七日、除目、山槐記 顯廣王記

九日、石清水臨時祭、山槐記 顯廣王記 石清水八幡宮記錄

十日、石清水八幡宮ニ行幸アルベキニ依リテ、賀

茂、八幡兩社ニ奉幣ス、山槐記 顯廣王記

十一日、押小路萬里小路六角火アリ、京極寺悲田

院等災ス、尋テ又、押小路京極火アリ、故源雅俊ノ

九體阿彌陀堂焼失ス、顯廣王記 清齋眼抄

廿二日、院尊勝陀羅尼、顯廣王記

廿三日、石清水八幡宮ニ行幸アラセラル、山槐記

顯廣王記 鳩嶺年代記 石清水八幡宮記錄

廿七日、大僧都圓仙寂ス、山槐記 尊卑分脈

廿八日、列見、達幸故實抄

四月 大 盡 己卯朔

一日、平座及ビ造御願寺日時定、是日、權中納言藤原公保ヲ檢非違使別當ニ補ス、行類抄 公卿補任 一代

要記 皇代曆 上卿故實

十二日、近衛河原ニ二頭四手ノ奇兒アリ、依リテ、

諸道ヲシテ、和漢ノ例ヲ勘申セシム、百練抄

十六日、齋院御禊、山槐記 顯廣王記

十八日、賀茂行幸ヲ延引ス、山槐記 顯廣王記

十九日、賀茂祭、山槐記 顯廣王記

廿二日、上皇、延曆寺ニ御幸アラセラル、山槐記 顯廣

王記 華頂要略 歷代編年集成 一代要記 皇代曆

廿三日、御不豫ニ依リテ、大祓ヲ行フ、山槐記 顯廣王記

廿四日、藏人所御ト、顯廣王記

廿六日、從三位刑部卿藤原範兼薨ズ、山槐記 顯廣王記

一代要記 尊卑分脈 公卿補任 八雲御抄 薈集類抄 本朝書籍目錄外

錄 和歌童蒙抄 和歌合略目錄 和歌作者部類 續和歌作者部類 千載

和歌集 新古今和歌集 新千載和歌集 新續古今和歌集 袋草紙 古事

談 長明無名抄〔附錄〕從三位賴政卿集 廿七日、止雨奉幣定、是日、公卿、祭主大中臣師親ノ

罪名ヲ議ス、山槐記 顯廣王記 勘仲記 百練抄 上卿故實

三十日、御不豫ニ依リテ、十社ニ奉幣ス、是日、軒廊

御トアリ、山槐記 顯廣王記 上卿故實

五月 小 盡 己酉朔

一日、覺性法親王ヲシテ、孔雀經法ヲ内裏ニ修セ

シメラル、孔雀經法記 仁和寺御傳 一代要記

四日、祭主大中臣師親ヲ解官ス、是ヨリ先、四天王

寺、住吉社ト安倍野塚事ヲ爭訟ス、是日、諸卿之ヲ

議ス、百練抄

六日、大中臣親隆ヲ祭主ニ、同有長ヲ大宮司ニ任

ズ、顯廣王記 百練抄 二所大神宮例文

八日、覺性法親王ヲシテ、愛染王ヲ清涼殿二間ニ

供養セシメラル、一代要記

九日、右兵衛督平重盛ヲ參議ニ任ズ、是日、内裏孔

雀經法結願、顯廣王記 公卿補任 一代要記

十三日、御不豫ニ依リテ、伊勢一社奉幣ス、顯廣王記

十八日、軒廊御ト、最勝講始、顯廣王記

覺性法親王、公家御祈トシテ、仁和寺ニ於テ、不動

像百體ヲ供養セラル、御室相承記

二十日、三月以來霖雨止マザルヲ以テ、御トヲ行

フ、顯廣王記

廿九日、參議平重盛ヲ伊勢ニ遣シテ、大神宮ニ奉

幣セシム、顯廣王記 伊勢公卿勅使雜例 二所大神宮例文

六月 大 盡 戊寅朔

四日、大地震、顯廣王記

五日、永萬ト改元ス、是日、正三位源資賢ノ本位ヲ

復ス、山槐記 顯廣王記 改元部類 元祕別錄 行類抄 一代要記 歷

代編年集成 皇年代略記 皇代略記 公卿補任

七日、祇園御輿、迎、百練抄

蓮華王院ニ醴泉涌出ス、歷代編年集成 百練抄 立川寺年代

記 假名年代記

十日、御體御ト奏、山槐記 顯廣王記

十一日、月次祭、山槐記 顯廣王記

十三日、廣隆寺ヲ供養ス、顯廣王記 百練抄 一代要記 廣隆寺供養日記 廣隆寺來由記

十五日、祇園御靈會、山槐記 顯廣王記

十七日、立太子定、百練抄 皇代記

廿五日、御不豫ニ依リテ、第二皇子順仁親王ニ御讓位アラセラル、顯廣王記 顯時卿記 百練抄 一代要記 皇代記 參考源平盛衰記 辨官補任 今鏡

是御代、藤原清輔ヲシテ、續詞花集ヲ撰バシム、八雲御抄 正治奏狀「參考」 群書一覽

六條天皇

永萬元年乙酉

六月 大寅 盡 戊寅 朔

廿五日、土御門高倉第二御受禪アラセラル、是日、關白基實ヲ攝政ト爲シ、職事等ヲ補ス、山槐記 顯廣王記 踐祚部類抄 百練抄 今鏡 一代要記 皇年代略記 本朝皇胤紹

運錄 皇代記 參考源平盛衰記 公卿補任 攝關補任次第 歷代編年集成 職事補任 辨官補任

廿六日、二條上皇御讓進ノ御裝束ヲ納殿ニ納ム、山槐記

廿七日、名謁ノ儀アリ、山槐記

廿八日、二條上皇、石屋聖人ヲ召シテ、灸治セシメラル、山槐記

廿九日、二條上皇ニ、太上天皇ノ尊號ヲ上ル、院司以下ヲ補ス、新院殿上始、是日、御即位定ヲ延引ス 顯廣王記 顯時卿記 山槐記 皇年代略記 皇代記 皇代略記 歷代編年集成

三十日、大祓、内藏頭平教盛、左京權大夫平信範ニ、内昇殿ヲ聽ス、是日、南都ノ衆徒、加賀律師ノ房ヲ襲フ、山槐記

是月、權大僧都禎喜ヲ、大僧都ニ任ズ、歷代皇記裏書

七月 小戊申 盡 朔

五日、御受禪ノ後初度政始、及ビ御即位定、伊勢奉

幣定等ヲ行フ、是日、新院廳始、二條上皇、尊號ヲ辭

シ給フ、山槐記 顯廣王記 園太曆 皇代記

九日、開關解陣、山槐記

十一日、伊勢奉幣ヲ延引ス、是日、神祇伯顯廣王、任官ノ後、始メテ神祇官ニ著ス、顯廣王記

十七日、伊勢大神宮ニ奉幣シテ、御即位ノ由ヲ告ゲサセラル、山槐記 顯廣王記

十八日、禮服御覽及ビ臨時除目、山槐記

廿二日、御即位ニ依リテ、小除目及ビ女官除目ヲ行ハル、山槐記 顯廣王記

廿五日、御即位敍位、山槐記 顯廣王記 公卿補任 職事補任 一代要記 辨官補任

廿七日、御即位ノ儀ヲ行フ、山槐記 顯廣王記 六條院御即位記 天祚禮祀職掌錄 御即位部類 百練抄 本朝皇胤紹運錄 皇代記 公卿補任 一代要記

廿八日、二條上皇、押小路洞院ノ第二崩御アラセラル、顯廣王記 百練抄 歷代編年集成 皇代記 愚管抄 參考源平盛

衰記 本朝皇胤紹運錄 皇帝系圖 今鏡 神皇正統記 簾中抄 一代要記 皇年代略記 皇代略記 山槐記 顯注密勘 和歌作者部類 續和歌

作者部類 千載和歌集 玉葉和歌集 新後拾遺和歌集 禁祕抄 古今著開集 十訓抄 胡琴教錄「附錄」今鏡 古今著開集 古事談 參考源

平盛衰記 玉葉和歌集 風雅和歌集 新千載和歌集 從三位賴政卿集

廿九日、二條天皇御入棺儀、是日、警固開關ヲ行フ、依リテ、八月釋奠、北野祭ヲ停メ、石清水放生會ヲ宮寺ニ附シテ行ハシム、大外記師茂記 皇代記

是月、法隆寺上宮王院正堂ヲ修理ス、法隆寺別當記

八月 大丁丑 盡 朔

一日、大風、會昌門顛倒ス、顯廣王記 百練抄

七日、二條天皇ヲ香隆寺ノ野ニ火葬シ奉ル、諸寺僧供養シ奉リ、榜ヲ掲ゲテ班ト爲シ、延曆寺ヲ、興

福寺ノ上ニ班ス、興福寺ノ僧、怒リテ延曆寺ノ榜ヲ斫リ、之ヲ辱シム、顯廣王記 歷代編年集成 一代要記 皇代記 皇代略記 皇年代略記 參考源平盛衰記 玉葉和歌集「參考」前

王廟陵記 山陵志 山城名勝志

八日、二條天皇遺詔奏、卯酉ノ廊ニ移御アラセラ

レ、倚廬ニ擬シ給フ、大外記師茂記

九日、延曆寺ノ僧徒、戎服シテ、清水寺ヲ襲ヒ、堂宇ヲ燒キ、興福寺ニ報ユ、顯廣王記 師守記 百練抄 一代要記

十日、興福寺ノ衆徒、京師ニ入り、延曆寺ノ末寺末社ニ火ヲ放タントス、依リテ、興福寺別當ヲシテ、之ヲ制止セシム、參考源平盛衰記

院宣ヲ延曆寺ニ下シテ、座主ノ職ハ死闕ヲ期シ、彼此ノ競望ヲ停止セシム、華頂要略

十二日、解陣開關、倚廬ヨリ本殿ニ還御アラセラ

ル、大外記師茂記
延曆寺衆徒ノ訴ニ依リテ、興福寺法務僧正惠信ヲ罷メ、源義基ヲ伊豫ニ流ス、顯廣王記 兵範記 歷代皇

記裏書 僧綱補任 參考源平盛衰記
十三日、惠信ノ縁者八人ヲ配流ス、顯廣王記

十四日、一條大宮燒亡ス、顯廣王記
前中納言正三位藤原雅教出家ス、公卿補任

南都ニ遣シテ、之ヲ慰諭セシム、衆徒、俊經ヲ抑留ス、顯廣王記

二條天皇四七日御誦經使ヲ發遣ス、大外記師茂記
是月、前右近衛少將藤原公房出家ス、顯廣王記 今鏡

九月 大 未 盡
丁 未 朔

六日、延曆寺ノ僧最慶ヲ薩摩ニ、玄榮ヲ壹岐ニ、玄延ヲ大隅ニ流ス、兵範記

七日、内大臣兼實、泰山府君祭ヲ行フ、卅五文集

十四日、流人平時忠ヲ召還ス、是日、二條天皇六七日御誦經使ヲ發遣ス、大外記師茂記 公卿補任 百練抄

十九日、諒闇ノ後政始、顯廣王記 大外記師茂記
廿五日、六條萬里小路等燒亡ス、顯廣王記

廿八日、武士ヲ栗小山ニ遣シテ、興福寺ノ僧徒ニ備ヘシム、百練抄
是月、八條内裏燒亡ス、東寺長者補任 〔參考〕 山城名勝志

十五日、駒牽ヲ停ム、宣旨類
十六日、僧事、顯廣王記

十七日、權大納言藤原實定ヲ罷メ、權中納言平清盛ヲ權大納言ニ、參議藤原資長ヲ權中納言ニ任ジ、權中納言藤原顯長ニ右衛門督ヲ、參議藤原隆季ニ檢非違使別當ヲ兼ネシム、顯廣王記 公卿補任 一代要記 辨官補任 皇代曆 古今著聞集

十八日、陸奥國司ノ第宅燒亡ス、顯廣王記

二十日、二條天皇ノ三七日御誦經使ヲ發遣ス、大外記師茂記

廿三日、延曆寺、惡僧ヲ山上ヨリ逐フ、顯廣王記
入道前參議正三位藤原親隆薨ズ、顯廣王記 尊卑分脈

廿八日、衆徒ノ上洛ニ依リテ、六條烏丸亭ニ行幸アラセラル、顯廣王記

三十日、是ヨリ先、南都ノ大衆、延曆寺ヲ攻メ、清水寺燒亡ニ報ゼントス、依リテ、右中辨藤原俊經ヲ

十月 丁 丑 朔
丁 丑 朔

二日、政及ビ御曆奏、是日、參議源雅賴ニ勘解由長官ヲ兼ネシム、大外記師茂記 楊囊抄 公卿補任 一代要記 辨官補任

十五日、右大臣經宗ヲシテ、二條天皇ノ御髮ヲ高野山ニ納メシム、顯廣王記

廿六日、是ヨリ先、興福寺僧徒、延曆寺ノ橫暴ヲ憤リ、神輿ヲ奉ジテ石碕ニ至リ、將ニ京師ニ入ラントス、依リテ、興福寺金堂僧ヲ順次僧綱ニ敍シ、別當尋範ヲ護持僧ト爲スベキノ宣旨ヲ下シテ、衆徒ヲ慰撫ス、三僧記類聚 百練抄 僧綱補任 興福寺諸記錄拔萃

廿七日、興福寺ノ僧徒、神木神輿ヲ奉ジテ入京シ、天台座主俊圓ヲ流罪ニ處セラレンコトヲ請フ、百練抄 一代要記

廿八日、興福寺僧徒ノ請ヲ許ス、依リテ僧徒奈良前權大納言藤原實定ニ、本座ノ宣旨ヲ下ス、公卿補

任 一代要記

十一月大朔

四日、上皇、日吉社ニ御幸アラセラル、顯廣王記

八日、上皇熊野御幸御精進始、顯廣王記

九日、御即位女敍位、顯廣王記

十三日、上皇、熊野ニ御幸アラセラル、顯廣王記

二十日、諒闇ニ依リテ、五節ヲ停ム、顯廣王記

廿二日、新嘗會、顯廣王記

廿五日、泰山府君祭、顯廣王記

廿六日、法印覺讚ヲ權僧正ニ任ズ、歷代皇記裏書

十二月大朔

一日、例幣、顯廣王記

六日、中臣下部等、齋宮歸京ノ事ヲ奏ス、顯廣王記

七日、豐受大神宮假殿遷宮、顯廣王記 皇太神宮遷宮次第記

外宮遷宮奉仕來歴 皇繼年序記

十日、御體御卜奏、顯廣王記

廿六日、使ヲ遣シテ、御即位ノ由ヲ山陵ニ告ゲシム、顯廣王記

廿七日、太皇太后藤原多子御出家アラセラル、顯廣王記 今鏡 參考源平盛衰記

仁安元年丙戌

正月小朔

八日、後七日御修法、東寺長者補任 東寺長者續紙

十日、備後國衙廳宣ヲ留守所ニ下シテ、高野山領

大田莊ノ四至ニ榜示ヲ打タシム、高野山文書 高野春秋

〔參考〕 藝藩通志

十二日、前大納言藤原實定ニ皇后宮大夫ヲ、參議

平重盛ニ近江權守ヲ、同藤原宗家ニ越前權守ヲ

兼ネシム、其他、任官差アリ、是日、左近衛中將藤原

兼房ヲ從三位ニ敍ス、公卿補任 辨官補任 職事補任 一代

要記

十四日、敍位、辨官補任 職事補任

仁安元年正月—二月

十一日、月次祭、顯廣王記

十四日、荷前、櫻養抄

十五日、法印明雲ヲ護持僧ト爲ス、梶井門跡略譜

始メテ、興福寺金堂ニ、十僧ヲ置ク、興福寺別當次第 興

福寺略年代記

十六日、上皇第二皇子御元服アラセラレテ、以仁

ト名ケサセラル、顯廣王記 參考源平盛衰記

十七日、月、太微宮中ニ入ル、泰親朝臣記

十九日、興福寺別當尋範ヲ護持僧ト爲ス、興福寺別

當次第 護持僧次第 歷代皇記裏書

前齋宮、伊勢ヲ發シ給フ、顯廣王記

二十日、御佛名、是日、八條坊門高倉焼亡ス、清解眼抄

廿一日、佐女牛東洞院焼亡ス、清解眼抄

廿五日、月、熒惑ヲ犯ス、泰親朝臣記

廿五日、上皇第三皇子ヲ、親王トナシ、憲仁ト名ケ

サセラル、顯廣王記 百練抄 皇年代略記 一代要記 皇代記 參考

源平盛衰記

十五日、月、太微宮ニ入ル、泰親朝臣記

廿二日、始メテ蓮華王院修正ヲ行フ、年中行事抄 師光

年中行事

陰陽助安倍泰親等、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣記

廿三日、月、天江第二星ヲ犯ス、依リテ、陰陽助安倍

泰親等、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣記 〔參考〕 和漢三才圖會

廿八日、天台座主權僧正快修ヲ僧正ニ任ズ、華頂要

略 歷代皇記裏書

是月、式部丞菅原在茂、策ヲ獻ズ、除目大成抄

二月乙亥朔

四日、地震、泰親朝臣記

六日、陰陽助安倍泰親等、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣

記

十日、地震、泰親朝臣記

十一日、率川祭、是日、四條坊城火アリ、清解眼抄

十五日、月、翼度ニアリテ薄食ス、依リテ、陰陽助安

倍泰親等、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣記 〔參考〕 和漢三才

圖會
廿三日、月、南斗魁第二星ヲ掩食ス、泰親朝臣記〔參考〕
和漢三才圖會

廿七日、行願寺供養、百練抄

廿八日、陰陽助安倍泰親、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣記

是月、備後國衙、廳宣ヲ留守所ニ下シテ、世羅郡桑原郷宇賀村ヲ以テ、高野山領大田莊ニ加ヘ、堺ノ四至ニ勝示ヲ打タシム、高野春秋、高野山文書〔參考〕藝
藩通志

三月 大 朔
甲辰 盡

十五日、石清水臨時祭、石清水八幡宮記錄

十六日、月、氏ニ入ル、泰親朝臣記〔參考〕和漢三才圖會

十七日、木星火星相犯シ、月、房第二星ヲ犯ス、泰親朝臣記〔參考〕和漢三才圖會

朝臣記〔參考〕和漢三才圖會

廿二日、彗星、太微右掖門ニ見ハレ、右執法星ヲ貫ク、泰親朝臣記 一代要記 明月記

廿六日、木火直三星相犯ス、泰親朝臣記

是月、金剛峯寺ヲ傾ケンコトヲ謀リシ僧アリ、事露ハレテ捕ヘラル、高野春秋

五月 小 朔
癸卯 盡

四日、月、太白ト度ヲ同クス、泰親朝臣記

七日、太白、天ヲ經テ午上ニ見ハル、泰親朝臣記

八日、陰陽助安倍泰親等、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣記

記

十二日、陰陽助安倍泰親等、天文ノ奏ヲ上ル 泰親朝臣記

臣記

十七日、延曆寺ノ僧實勝、教中、良運、圓慶ヲ配流ス、兵範記

六月 大 朔
壬申 盡

五日、日輪、異光アリ、泰親朝臣記

六日、權大納言平清盛ヲ正二位ニ、參議藤原邦綱ヲ從三位ニ敍シ、權中納言源定房ニ左衛門督ヲ兼ネシメ、參議藤原隆季、同實房ヲ權中納言ニ、藏人頭藤原家通ヲ參議ニ任ズ、權中納言藤原俊通

廿九日、流人源師仲及ビ、藤原惟方ヲ召還ス、百練抄 愚管抄 公卿補任 一代要記 參考源平盛衰記〔附錄〕玉葉和歌集

三十日、宣旨ヲ下シテ、感神院御供所槻木燒亡ノ事ヲ勘申セシム、宣旨類

四月 小 朔
甲戌 盡

二日、直星、木星ヲ犯シ、月水星相犯シ、金星、井宿ヲ犯ス、泰親朝臣記

三日、月、金星ヲ犯ス、泰親朝臣記

六日、權中納言藤原顯長ニ左衛門督ヲ、參議平重盛ニ左兵衛督ヲ、參議藤原隆季ニ右衛門督ヲ兼ネシメ、權中納言藤原公光ヲ解官ス、公卿補任 一代要記 辨官補任

十三日、陰陽助安倍泰親等、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣記

朝臣記

十七日、政、山槐記

廿二日、客慧、太微宮中ニ見ハル、明月記

廿四日、賀茂祭、師守記

ヲ罷メ、同顯長ノ右衛門督ヲ罷ム、公卿補任 辨官補任 職事補任 一代要記 皇代曆

陰陽助安倍泰親、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣記

七日、月、太微東蕃南第一星ヲ犯ス、泰親朝臣記

十日、陰陽助安倍泰親等、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣記

記

十六日、政、山槐記

十九日、東寺長者權少僧都禎喜ヲ權大僧都ニ任ズ、東寺長者補任 仁和寺諸師年譜

二十日、地震、泰親朝臣記

廿一日、陰陽助安倍泰親等、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣記

朝臣記

廿六日、東寺長者禎喜ヲシテ、神泉苑ニ孔雀經法ヲ修シテ、雨ヲ祈ラシム、東寺長者補任

三十日、前大僧正寬遍寂ス、歷代編年集成 歷代皇記裏書

東大寺別當次第 尊卑分脈 仁和寺諸師年譜 東寺長者補任 今鏡

七月 大 朔
壬寅 盡

七月 大 朔
壬寅 盡

七月 大 朔
壬寅 盡

五日、孔雀經法結願、法驗ニ依リテ、東寺長者禎喜ヲ一長者及ビ東大寺別當ニ補シ、法印ニ敍ス、是日、權中納言藤原公保ニ帶劍ヲ聽ス、百練抄 東寺長者

補任 仁和寺諸師年譜 公卿補任 東大寺別當次第 一代要記

六日、法性寺八講、達幸故實抄

七日、日月異光アリ、泰親朝臣記

十日、陰陽助安倍泰親等、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣

記

十一日、醍醐寺ノ綱所ヲシテ、清瀧宮ニ仁王經ヲ讀マシメ、雨ヲ祈ラシム、醍醐寺雜事記

十二日、左中辨藤原俊經、右中辨平時忠ニ、修理左右宮城使ヲ兼ネシム、辨官補任

十三日、高野山ノ僧淨心寂ス、高野山住生傳 〔參考〕 高野春秋 本朝高僧傳

野春秋 本朝高僧傳

十五日、權中納言源定房ヲ權大納言ニ、參議平重盛ヲ權中納言ニ、從三位源資賢ヲ參議ニ任ジ、權大納言藤原實長ヲ罷ム、公卿補任 一代要記

八月 小 盡 壬申 朔

六日、改元定、攝政基房、朱器臺盤ヲ收ム、是日、地震、依リテ、陰陽助安倍泰親等、天文ノ奏ヲ上ル、

改元部類 公卿補任 泰親朝臣記

九日、月、南斗第四星ヲ犯ス、泰親朝臣記

十一日、月、熒惑星ヲ犯ス、泰親朝臣記

十二日、故攝政基實薨奏、依リテ、太政大臣正一位ヲ贈リ、廢朝アラセラル、百練抄 達幸故實抄 公卿補任 一

代要記 〔附錄〕 愚昧記

十五日、石清水放生會、石清水八幡宮記錄

陰陽助安倍泰親等、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣記

十七日、攝政基房、左近衛大將ヲ辭ス、是日、隨身兵仗ヲ賜ヒ、牛車ヲ聽ス、山槐記 公卿補任 歷代編年集成 一

代要記 皇代曆

二十日、左少辨藤原長方ヲ右衛門權佐ニ任ズ、辨官補任

廿三日、月、五諸侯博士星ヲ犯ス、依リテ、陰陽助安

仁安元年八月—九月

十九日、春日大明神ノ託宣ニ依リテ、社頭ニ心經幽贊ノ儀ヲ行フ、春日權現驗記

廿一日、諒闇畢大祓日時定、師守記

廿五日、應天門ノ廊、顛倒ス、百練抄

廿六日、攝政正二位藤原基實薨ズ、泰親朝臣記 百練抄

歷代編年集成 一代要記 皇代曆 尊卑分脈 公卿補任 今鏡 攝關補任次第 藤原中抄 紹運要略 諸家傳 玉葉 愚管抄 玉葉和歌集 兵範

香隆寺ニ堂供養ヲ行ヒ、二條天皇ノ御冥福ヲ祈リ奉ル、百練抄

廿七日、左大臣基房ヲ攝政ト爲ス、山槐記 百練抄 公卿補任 歷代編年集成 攝關補任次第 興福寺略年代記 興福寺諸記錄 拔萃

三十日、諒闇竟、大祓、是日、東寺長者禎喜ニ、法務ヲ兼ネシム、師守記 仁和寺諸師年譜

是月、加賀國、二條天皇御佛事經料准正ノ數ヲ注進ス、吉田龜之助文書

賀茂社司等神託ヲ奏ス、百練抄

倍泰親等、天文奏ヲ上ル、泰親朝臣記

廿七日、仁安ト改元ス、是日、廢朝ノ後政始、除目、內大臣兼實ニ左近衛大將ヲ、大納言藤原忠雅ニ右近衛大將ヲ兼ネシメ、參議藤原光忠、同宗家ヲ

權中納言ニ任ジ、權中納言藤原顯長、同顯時ヲ罷ム、山槐記 改元部類 元祓別錄 百練抄 一代要記 皇年代略記 公卿補任 辨官補任 職事補任 皇代曆

廿八日、右近衛中將藤原實家ヲ藏人頭ニ補ス、公卿補任 職事補任 一代要記

天台座主俊圓寂ス、歷代編年集成 歷代皇記裏書 尊卑分脈 今鏡 天台座主記 華頂要略

九月 大 盡 辛丑 朔

一日、前天台座主快修ヲ還補ス、華頂要略 天台座主記

歷代編年集成 歷代皇記裏書

二日、藏人藤原經房ニ禁色ヲ聽ス、吉記

三日、大嘗會國郡卜定、皇年代略記

四日、權中納言藤原實房ニ帶劍ヲ聽ス、公卿補任 一

代要記

上皇、日吉社ニ御幸アラセラル、北院御室日次記

五日、上皇、日吉社ヨリ還御アラセラル、是日、藏人

藤原經房、慶ヲ申ス、吉記

六日、上皇御所ニ於テ、立太子定アリ、兵範記

九日、上皇、熊野精進屋ニ入御アラセラル、是日、藏

人ヲ補ス、兵範記

十日、熒惑、哭星第一星ヲ犯ス、泰親朝臣記〔參考〕 和漢

三才圖會

十五日、權中納言平重盛ヲ大嘗會御禊次第司御

前長官ニ、參議藤原成親ヲ同御後長官ニ、權中納

言藤原資長ヲ裝束司長官ニ補ス、公卿補任 一代要記

十九日、祈年穀奉幣、上卿故實

廿四日、右大將藤原忠雅等、東三條殿ノ修理ヲ巡

檢ス、兵範記

廿七日、權大納言平清盛、參議平信範ヲシテ、參河

志貴莊下條ヲ知行セシム、兵範記

廿九日、大宰大貳平賴盛罷申、百練抄

十月 大 辛未 朔 盡

一日、日食、兵範記

二日、平座、兵範記

三日、東三條殿立太子裝束始、兵範記

五日、上皇、熊野ヨリ還御アラセラル、是日、參議藤

原成賴ノ土御門亭ニ御方違行幸アラセラレ、憲

仁親王、高倉殿ニ渡御アラセラル、兵範記

六日、前參議藤原邦綱ニ本座ヲ聽ス、公卿補任 一代要

記

七日、陰陽助安倍泰親等、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣

記

八日、大宰大貳平賴盛赴任ス、公卿補任 一代要記 百練

抄

十日、憲仁親王ヲ皇太子トナシ、内大臣兼實ヲ皇

太子傳ニ、權大納言平清盛ヲ春宮大夫ニ、從三位

藤原邦綱ヲ同權大夫ニ補ス、其他、坊官ヲ補ス、玉

藥 愚昧記

兵範記 達幸故實抄 國太曆 百練抄 今鏡 愚管抄 歷

代編年集成 一代要記

皇年代略記 公卿補任 東宮坊官補任

十五日、大嘗會御禊地點定及ビ丹生、川上兩社奉

幣日時定、兵範記

十七日、吉祥院八講、兵範記

二十日、參議藤原成賴ノ土御門東洞院第二御方

違行幸アラセラル、是日、内大臣兼實、左近衛大將

ヲ辭ス、攝政基房、藏人所侍所ヲ分チ定メ、文殿ヲ

置ク、興福寺、法成寺ノ僧徒、攝政基房ノ第二參賀

ス、兵範記 公卿補任 皇代曆

廿一日、大内へ遷御アラセラレ、上皇、東宮御所ヨ

リ東山殿ニ還御アラセラル、是日、内大臣兼實ニ、

隨身兵仗ヲ賜ヒ、帶劔ヲ聽ス、又除目ヲ行ヒ、右大

臣經宗ニ左近衛大將ヲ、權中納言藤原公保ニ太

皇太后宮大夫ヲ兼ネシメ、平清盛ノ妻時子ヲ從

二位ニ、皇太子ノ御母平滋子ヲ從三位ニ敘ス、兵

範記 女院次第 女院記 公卿補任 歷代編年集成 一代要記 皇代曆

廿二日、歲星、鎮星ト相犯ス、泰親朝臣記

攝政基房ニ、内舍人隨身ヲ賜フ、兵範記 公卿補任 一代

要記 皇代曆

廿三日、月、太微宮ノ西蕃次將星ヲ犯ス、泰親朝臣記

尊勝寺領近江丹波莊園ニ於ケル大嘗會所課ノ事

ヲ國司ニ令ス、兵範記

廿四日、右大臣左近衛大將經宗慶ヲ申ス、兵範記

廿五日、月、太微東蕃上相星ヲ犯シ、熒惑、壘壁陣第

七星ヲ犯ス、泰親朝臣記

大内ニ遷御ノ後政始、是日、大嘗會祈雨奉幣使ヲ

發遣ス、兵範記

廿六日、月、太白ト度ヲ同ウス、泰親朝臣記

廿七日、大嘗會御禊、兵範記 大嘗會御禊事 御禊行幸服飾部類

皇代曆 皇年代略記 公卿補任

廿八日、故攝政基實ノ室平盛子、東宮ニ謁ス、兵範

記 陰陽助安倍泰親等、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣記

十一月小 辛丑 朔

三日、上皇、藤原邦綱ノ土御門東洞院第二御幸アラセラル、東宮同ク行啓アラセラレ、尋デ、上皇、新造鳥羽北殿ニ遷御アラセラル、是日、前權中納言藤原師長ヲ權大納言ニ還任シ、從三位藤原邦綱ヲ正三位ニ敘ス、内大臣兼實、慶ヲ申ス、玉葉 兵範記 上皇度御移徙記 公卿補任 一代要記

四日、攝政基房、左大臣ヲ辭ス、兵範記 公卿補任 皇代曆

七日、上皇、鳥羽殿ヨリ七條殿ニ還御アラセラル、兵範記

八日、平野祭、兵範記

九日、梅宮祭、兵範記

十一日、月次祭、神今食、任大臣節會、右大臣經宗ヲ左大臣ニ、内大臣兼實ヲ右大臣ニ、權大納言平清盛ヲ内大臣ニ任ズ、清盛、大饗ヲ行フ、是日、東宮帶刀ヲ定ム、園太曆 兵範記 公卿補任 一代要記 皇代曆

十二日、五節大歌所ノ試、兵範記

十三日、園韓神祭、五節參入、是日、右中辨正五位下平時忠ヲ從四位上ニ敘ス、兵範記 辨官補任

上皇第八皇子性、御誕生アラセラル、仁和寺御傳 本朝皇胤紹運錄

十四日、殿上淵醉、右大臣兼實著陣、是日、敘位、權大納言源定房ヲ正二位ニ、權中納言藤原實國、參議源資賢ヲ正三位ニ敘ス、兵範記 公卿補任 一代要記

十五日、大嘗會、童女御覽、兵範記 歷代編年集成 一代要記 袋草紙 新古今和歌集 水鞋眼目〔附錄〕 達幸故實抄

十六日、辰日節會、是日、内大臣清盛拜賀ス、藏人頭藤原實家、同朝方、五節ニ參勤セザルヲ以テ、其職ヲ停メ、右中辨平時忠ヲ以テ之ニ代ラシム、兵範記 職事補任 辨官補任 一代要記 風雅和歌集

陰陽助安倍泰親、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣記

十七日、巳日節會、是日、太皇太后宮權亮藤原實綱ヲ藏人頭ニ補ス、兵範記 御遊抄 職事補任 一代要記 玉葉和歌集

十八日、午日節會、悠紀主基ノ帳ヲ撤ス、是日、前權中納言源師仲ニ本座ヲ聽ス、兵範記 公卿補任

地震、雷鳴、月、軒轅夫人星ヲ掩食ス、泰親朝臣記

二十日、吉田祭、兵範記

廿一日、兵庫頭源賴政ヲ正五位下ニ敘ス、公卿補任

風雅和歌集

廿五日、辰星、歲星、鎮星相犯ス、泰親朝臣記

左大臣經宗、大納言藤原忠雅ニ左右馬寮御監ヲ兼ネシム、是日、女敘位、又、五節ニ參入セザル殿上人ヲ除籍ス、兵範記 公卿補任 一代要記

廿六日、定考、兵範記

廿七日、月、心前星ヲ犯ス、泰親朝臣記

廿八日、月、天江第一星ヲ掩食シ、太白、鍵閉星ヲ犯ス、泰親朝臣記

廿九日、法成寺御八講始、兵範記

十一月大 庚午 朔

一日、萬里小路出雲地大原辻等廿餘町千餘宇燒亡ス、泰親朝臣記

二日、權中納言平重盛ニ、春宮大夫ヲ兼ネシム、公卿補任 一代要記

陰陽助安倍泰親等、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣記

五日、旬、東宮御著袴定、玉葉

六日、内侍所御神樂、御神樂部類

七日、月、熒惑ヲ犯ス、泰親朝臣記

八日、攝政基房著陣ス、達幸故實抄

十日、勘解由小路以南萬里小路以東燒亡ス、泰親朝臣記

十二日、陰陽助安倍泰親、本命災厄ノ勘文ヲ、仁和寺覺性法親王ニ獻ズ、泰親朝臣記

十三日、天文博士安倍業俊、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣記

十七日、延曆寺ノ衆徒、天台座主快修ヲ逐フ、華頂要略

十八日、休子内親王ヲト定シテ齋宮トナス、歷代編年集成 貴女抄 一代要記

十九日、月、太微宮中ニ入ル、泰親朝臣記

廿一日、陰陽助安倍泰親等、天文ノ奏ヲ上ル、泰親朝臣記

廿二日、皇太子、東三條第二於テ、御著袴ノ儀ヲ行ハセラル、上皇、臨幸アラセラル、是日、參議從三位藤原成親ヲ正三位ニ敍ス、玉葉 達幸故實抄 平戶記 百練抄 皇年代略記 公卿補任 一代要記

北小路以北焼亡ス、是日、又延曆寺五佛院、實相院、五大堂、丈六堂、定心院、圓融房、極樂房等焼亡ス、泰親朝臣記 華頂要略〔參考〕 山門堂舎記

廿三日、川尻小部島民家焼亡ス、泰親朝臣記

廿四日、月、豆第三執星ヲ掩食ス、是日、押小路堀河西洞院焼亡シ、東三條第災ス、依リテ、皇太子、春宮權大夫藤原邦綱ノ土御門第二遷御アラセラル、清解眼抄 泰親朝臣記 百練抄 東寺長者補任

五日、敍位、愚昧記 兵範記 辨官補任 一代要記
離宮院焼亡ス、顯廣王記

七日、白馬節會、敍位下名及ビ除目、是日、藤原顯長ノ八條堀河第二御方違行幸アラセラル、愚昧記 兵範記 達幸故實抄

延曆寺衆徒、八王子、客人及ビ十禪師等ノ神輿ヲ中堂ニ遷ス、華頂要略 一代要記

八日、御齋會、後七日御修法、太元御修法、諸寺修正、上皇、法勝寺ニ御幸アラセラル、愚昧記 兵範記 東寺長者續紙 東寺長者補任

十一日、上皇、圓勝寺修正ニ御幸アラセラル、愚昧記 兵範記

十四日、御齋會、加持香水、是日、僧事、兵範記 東寺長者補任 東寺長者續紙

十六日、踏歌節會、是日、上皇、石清水八幡宮ニ御幸アラセラル、玉葉 愚昧記 兵範記 石清水八幡宮末社記 石清水八幡宮記録 宮寺舊記

廿八日、東寺灌頂、東寺長者補任

三十日、前權中納言藤原顯長、同顯時ニ本座ヲ聽シ、正五位下源賴政ニ、内昇殿ヲ聽ス、公卿補任 一代要記

是歲、中宮亮藤原重家第歌合、中宮亮重家朝臣家歌合

仁安二年丁亥

正月 大 庚子 盡 朔

一日、四方拜、小朝拜、節會、院拜禮、御藥ヲ供スル事等例ノ如シ、愚昧記 兵範記 厨事類記 達幸故實抄 職事補任

延曆寺西塔ノ僧徒、天台座主快修ヲ罷メシメント欲ス、依リテ、東塔ノ衆徒、佛院政所小谷岡本ヲ城郭トシ、是日、西塔ノ僧徒ト千光院ニ戰フ、華頂要略

二日、攝政基房臨時客、愚昧記 兵範記 飾抄

四日、新造法住寺殿移徙雜事定、是日、左兵衛督藤原實國著陣、兵範記 仙洞御移徙部類記

延曆寺西塔ノ衆徒、赤袴黨ト稱シテ、東塔ノ政所ヲ襲ヒ、互ニ殺傷ス、華頂要略

十七日、射禮、愚昧記

十八日、賭弓、愚昧記 飾抄

十九日、政始、是日、上皇、新造法住寺殿ニ移御アラセラル、愚昧記 兵範記 顯廣王記 百練抄 上皇度々御移徙記 仙洞御移徙部類記〔參考〕 山城名勝志

二十日、東宮、法住寺殿ニ行啓アラセラレテ、上皇ニ觀シ給フ、上皇、行啓ノ時刻ノ遅レシニ依リテ、攝政基房及ビ藏人頭平時忠、春宮權大夫藤原邦綱ヲ勘發シ給フ、是日、皇太子ノ御母平滋子ヲ女御トナス、玉葉 愚昧記 顯廣王記 兵範記 百練抄 女院次第

廿二日、朝觀行幸ヲ延引ス、是日、大内ヨリ五條里内裏ニ遷御アラセラル、愚昧記 顯廣王記 兵範記

廿三日、權右中辨平信範、宇治淨妙寺ニ詣テ、藤原氏累代ノ墓所ヲ檢ス、兵範記

廿四日、大神宮ニ奉幣シテ、齋宮卜定ノ由ヲ告ゲサセラル、顯廣王記

廿六日、除目始、愚昧記 兵範記

廿七日、女御平滋子ノ家司職事侍等ヲ補ス、兵範記

廿八日、法住寺殿ニ朝覲行幸アラセラル、依リテ、權中納言正三位藤原公保、同隆季、同實房、同平重盛及ビ前中納言正三位源師仲、同藤原顯長、同顯時等ヲ從二位ニ、權中納言從三位藤原資長、參議同藤原成親、從三位藤原顯廣、同成範、同平賴盛等ヲ正三位ニ敍シ、過失ニ依リテ、藏人源延俊ヲ解官除籍シ、右近衛少將藤原泰通ヲ恐懼ニ處ス、是日、齋宮、始メテ神殿ニ入御アラセラル、玉葉 愚昧記

顯廣王記 兵範記 朝覲行幸部類 園太曆 百練抄 公卿補任 辨官補任 一代要記

廿九日、除目中夜、愚昧記 兵範記

官符ヲ太宰府ニ下シ、權大僧都慶清ヲシテ、彌勒寺及ビ喜多院等ノ寺務ヲ管セシム、石清水八幡宮記錄

三十日、除目入眼、參議藤原成親ニ越前權守ヲ、同成頼ニ越後權守ヲ兼ネシム、愚昧記 兵範記 公卿補任 辨官補任 一代要記

是月、三寶院勝賢ヲ、少僧都ニ任ズ、三寶院列祖次第

二月小 庚午 朔

二日、上皇、賀茂社ニ御幸アラセラル、是日、任大臣召仰アリ、愚昧記 山槐記 園太曆

三日、天台座主快修、院ノ壇所ヨリ逐電ス、百練抄

四日、祈年祭、院尊勝陀羅尼、顯廣王記

五日、檢非違使別當藤原隆季、參議同忠親加階ノ後著陣ス、山槐記

七日、權中納言藤原實房加階ノ後著陣ス、愚昧記

八日、軒廊御下、院尊勝陀羅尼供養、玉葉 愚昧記 山槐記

十一日、東宮、上皇御所法住寺殿ニ行啓アラセラル、是日、内大臣清盛ヲ太政大臣ニ、大納言藤原忠

雅ヲ内大臣ニ、權大納言藤原師長ヲ大納言ニ任

シ、權大納言藤原公通ヲ罷ム、又攝政基房、太政大臣清盛ヲ從一位ニ敍シ、清盛ニ隨身兵仗ヲ賜ヒ、輦車ヲ聽ス、内大臣忠雅、大饗ヲ行フ、玉葉 愚昧記

山槐記 顯廣王記 百練抄 攝關補任次第 公卿補任 辨官補任 職事補任 一代要記 歷代編年集成 皇代曆

十二日、權中納言藤原忠親、慶ヲ申ス、山槐記

十三日、上皇、熊野精進屋ニ入御アラセラル、是日、右兵衛督平時忠、右大辨藤原實綱、慶ヲ申ス、愚昧記

顯廣王記

十四日、太政大臣清盛、慶ヲ申ス、山槐記 顯廣王記 公卿補任

十五日、上西院ノ中御門烏丸宮燒亡ス、是日、法印明雲ヲ天台座主ニ補シ、前座主快修ヲ逐ヒシ罪ニ依リテ、法眼宗延ヲ常陸ニ配流ス、愚昧記 山槐記

天台座主記 華頂要略 皇帝紀抄 梶井門跡略譜 歷代編年集成 一代要記 歷代皇記裏書

十八日、日吉神輿、本社ニ歸座ス、華頂要略

内大臣忠雅拜賀ス、愚昧記 山槐記

十九日、上皇、熊野ニ御幸アラセラル、是日、春宮權大夫藤原邦綱、故攝政基實ノ爲ニ、千體釋迦像ヲ供養ス、愚昧記 山槐記 顯廣王記

綸旨ヲ下シテ、高野山ノ所司ヲ法橋ニ敍シ、之ヲ永制ト爲サシム、高野春秋

廿五日、内文、是日、太政大臣清盛、安藝伊津岐島社ニ詣ツ、愚昧記 山槐記 顯廣王記

上皇ノ女御平滋子、紫ヲ日向國ニ徵セラル、山槐記

廿八日、祈年穀奉幣、是日、法住寺新御堂及ビ最勝

金剛院修二月會、山槐記 顯廣王記

廿九日、高野山西谷勝實房聖譽上人寂ス、高野春秋

高野山往生傳

是月、延曆寺政所、下文ヲ感神院領丹波國草南條波々伯部村保ニ下シテ、昌玄ノ使ヲ停止シ、桓圓ヲシテ保務ヲ沙汰セシム、生源寺文書

一日、小除日、内大臣忠雅、右衛門督平時忠、權中納言藤原忠親著陣ス、是日、攝政基房、卜形ヲ忠親ニ下ス、山槐記

二日、政、山槐記 兵範記

三日、御燈御祓、宇治平等院、一切經會、山槐記 兵範記

四日、石清水臨時祭調樂、兵範記

七日、藤原顯長ノ八條堀河第二御方違行幸アラセラル、山槐記 兵範記

八日、政、是日、參議藤原成賴ニ直衣ヲ聽ス、山槐記 兵範記

九日、法勝寺御念佛始、兵範記

十日、前興福寺別當惠信、黨與ヲ聚メ、別當尋範ヲ襲ヒ、喜多禪定院、大乘院、松室等ヲ燒ク、兵範記 百練抄 興福寺別當次第 一代要記 興福寺略年代記

十三日、上皇、熊野ヨリ還御アラセラル、是日、民部

ニ臨ミ給フ、是日、延曆寺ニ七佛藥師御讀經ヲ行フ、玉葉 愚昧記 山槐記 兵範記 百練抄 顯廣王記

廿四日、上皇宮ノ觸穢ニ依リテ、日吉御幸ヲ停メサセラル、愚昧記 山槐記 兵範記 顯廣王記

廿九日、彈正大弼從四位下菅原貞衡卒ス、山槐記 菅原系圖 系圖纂要 菅原氏系圖 諸家傳

四月大 辰 朔

一日、日食ニ依リテ、平座、及び更衣ノ儀ヲ停ム、愚昧記 山槐記 兵範記 顯廣王記

二日、平座、是日、美福門院御乳母ノ六條油小路第燒亡ス、愚昧記 山槐記 兵範記 吉部祕訓抄

三日、政、山槐記

四日、上皇、東宮、法住寺殿ヨリ七條宮ニ渡御アラセラル、玉葉

五日、平野祭、觸穢ニ依リテ、松尾祭ヲ延引ス、山槐記 兵範記 顯廣王記

六日、梅宮祭、軒廊御卜、是日、太政大臣清盛、嚴島

卿藤原顯時、病ニ依リテ出家ス、愚昧記 山槐記 兵範記 顯廣王記

顯廣王記

十四日、上皇宮ニ於テ、普賢講ヲ行フ、山槐記

入道前權中納言民部卿從二位藤原顯時薨ズ、山槐記 顯廣王記 一代要記 尊卑分脈 公卿補任

十五日、月食、是日、石清水臨時祭調樂、山槐記 顯廣王記

十六日、豐受大神宮ノ恠異ヲ軒廊ニトス、山槐記

十八日、日吉御幸定、是日、諸卿、大神宮禰宜ノ事ヲ議ス、山槐記 百練抄 〔參考〕 諸家系圖纂

十九日、石清水臨時祭試樂、御馬御覽、山槐記 兵範記 除目大成抄

二十日、石清水臨時祭、是日、齋宮御禊定、愚昧記 山槐記 兵範記 顯廣王記 石清水八幡宮記錄 飾抄

延曆寺衆徒、城郭ヲ撤ス、華頂要略

廿一日、廢務、石清水臨時祭還立、是日、小野宮燒亡ス、山槐記 兵範記 百練抄 〔參考〕 拾芥抄

廿三日、法勝寺千僧御讀經、上皇、女御平滋子ト共

ヨリ歸京ス、山槐記 兵範記 顯廣王記

前齋院長官高階泰盛卒ス、山槐記

七日、列見ヲ停ム、山槐記 兵範記

八日、灌佛、玉葉 山槐記 兵範記

藏人平信範ニ禁色ヲ聽ス、宣旨類

九日、御禊前駐禊祭ノ事ヲ定ム、是日、賀茂宣憲ノ春日京極縫殿第燒亡ス、山槐記 兵範記

十日、大神祭、小除日、山槐記 兵範記 辨官補任

入道前參議從三位藤原俊憲薨ズ、山槐記 顯廣王記 尊卑分脈 公卿補任 兵範記 古事談 貫首祕抄 和歌作者部類 千載和歌集 新勅撰和歌集 本朝文集

十一日、上皇、宇治ニ御方違御幸アラセラル、兵範記

十二日、上皇還御アラセラル、除目ヲ行ヒ、秀才及ビ學問料宣旨ヲ下ス、是日、四條河原燒亡ス、山槐記 兵範記

太政大臣清盛、高野山ニ詣ツ、顯廣王記

十三日、藏人頭從四位上平信範、慶賀ヲ奏ス、兵範記
天台座主明雲、始メテ登山ス、顯廣王記

十四日、觸穢ニ依リテ、賀茂祭及ビ御禊ヲ延引ス、

愚昧記 山槐記 兵範記 顯廣王記

十六日、日吉祭ヲ延引ス、是日、攝政基房、文書ヲ内
覽ス、兵範記 顯廣王記

十七日、太政大臣清盛、高野山ヨリ歸京ス、是日、大
宰大貳平賴盛、召ニ依リテ上洛ス、顯廣王記 公卿補任

十八日、興福寺衆徒、牒狀ヲ上リ、前別當惠信ヲ遠
流ニ處センコトヲ請フ、山槐記 玉葉

十九日、藏人頭平信範、法勝寺三十講ノ事ヲ上皇
ニ奏ス、是日、西京焼亡ス、山槐記 兵範記

二十日、上皇、宇治ニ御方違御幸アラセラル、兵範
記

廿一日、吉田祭ヲ延引ス、兵範記

廿四日、鳥羽殿ニ御方違行幸アラセラル、是日、左
靱負廳政始、山槐記 兵範記

鳥羽殿ヨリ還幸アラセラル、是日、院中穢竟ル、山
槐記 兵範記

廿六日、法勝寺ニ於テ、威從見參ノ義アリ、是日、神
祇伯顯廣王、敍位ノ後始メテ著座ス、兵範記 顯廣王記

廿七日、吉田祭、齋院御禊、權大納言平重盛著陣、是
日、大納言藤原師長、妻ヲ離別シ、從第若狹守平經
盛ノ第二移ル、愚昧記 山槐記 兵範記 顯廣王記〔參考〕

卑分脈〔附錄〕玉葉 愚昧記

廿八日、警固、山槐記 兵範記

廿九日、日吉祭、松尾祭、顯廣王記 華頂要略

豐受大神宮御裝束改調ノ可否ヲ軒廊ニトス、是
日、最勝講僧名定、又藏人所雜色賀茂社司等ヲ補
ス、山槐記 兵範記

三十日、賀茂祭、玉葉 愚昧記 山槐記 兵範記 顯廣王記

五月小盡
戊戌朔

一日、還立解陣、法勝寺三十講、愚昧記 山槐記 兵範記

三日、復任除目、右近衛府荒手結、是日、上皇、東山

新熊野ニ御幸アラセラル、兵範記 山槐記

五日、左近衛府眞手結、山槐記

六日、稻荷祭、右近衛府騎射及ビ眞手結、是日、陰陽
寮ヲシテ、齋宮行事所ノ怪異ヲトセシム、山槐記

兵範記 顯廣王記

七日、興福寺ノ訴ニ依リ、左大臣經宗ニ勅シテ、前
別當惠信ノ罪名勘文ヲ仗座ニ議セシム、是日、上
皇ノ女御平滋子ノ七條第二觸穢アリ、山槐記 兵範記

吉部祕訓抄

八日、尊勝寺灌頂、法印昌玄ヲ日吉社別當ニ補ス、
是日、上皇、新熊野ヨリ七條殿ニ還御アラセラル、

兵範記

十日、法勝寺三十講竟ル、是日、權大納言平重盛ヲ
シテ、諸道ノ海賊ヲ追捕セシム、山槐記 兵範記

十一日、上皇、宇治ニ御方違御幸アラセラル、兵範
記

十二日、院供華、兵範記

十三日、陣ニ於テ、前興福寺別當惠信等ノ罪名ヲ
議ス、山槐記 兵範記 百練抄

十五日、前興福寺別當惠信ヲ伊豆ニ、大僧都宗覺
ヲ土佐ニ、玄明ヲ隱岐ニ、維勝ヲ佐渡ニ流ス、是日、
皇居屋上ノ怪異アルニ依リテ、御占ヲ行フ、兵範記

百練抄 興福寺別當次第 一代要記 歷代編年集成 興福寺略年代記

十七日、陰陽頭賀茂在憲ヲシテ、内裏屋上白鷺ノ
怪異ヲ占ハシム、兵範記

顯廣王記

太政大臣清盛ヲ罷ム、山槐記 兵範記 顯廣王記 公卿補任

一代要記 歷代編年集成

十八日、前興福寺別當惠信流罪ノ事ヲ議ス、顯廣王
記

十九日、皇居ノ怪異ニ依リテ、春宮權大夫藤原邦
綱ノ土御門東洞院第二遷御アラセラル、愚昧記 兵
範記 顯廣王記 吉部祕訓抄

高野山、奥院拜殿ニ、山籠僧三口ヲ加ヘシム、高野
山奥院興廢記 高野春秋

二十日、霖雨ニ依リ、神祇官ヲシテ、止雨奉幣ヲ沙汰セシム、顯廣王記

廿二日、最勝講始、是日、近江駿河條事定、愚昧記 山槐記 兵範記 顯廣王記 吉部祕訓抄

廿三日、皇嘉門院、封戸ヲ辭セラル、玉葉 兵範記

多武峯大織冠像破裂ス、大織冠像破裂集 多武峯略記

廿四日、皇嘉門院、封戸ノ辭狀及ビ御領莊園宣旨ノ事ヲ宣下セラル、兵範記

廿五日、賑給使定、東宮某所ニ行啓アラセラル、玉葉 兵範記

廿六日、最勝講結願、是日、阿闍梨、東寺定額僧、威儀師、從儀師等ノ宣旨ヲ下ス、愚昧記 兵範記

廿七日、著欽政、是日、三條油小路焼亡シ、橘逸勢ノ社災ス、山槐記 百練抄 吉部祕訓抄

廿八日、攝政基房上表ス、是日、前和泉守隆行姓闕

廟ヲ拜ス、兵範記

十日、御體御卜奏、愚昧記 顯廣王記

十一日、月次祭、神今食、兵範記 顯廣王記〔附錄〕 愚昧記

十二日、中務權少輔源延俊ヲ還任ス、是日、西林寺新御堂ニ丈六阿彌陀像ヲ安置ス、兵範記〔參考〕 山城名勝志

十四日、祇園御靈會、二條天皇儲位ノ時ノ例ニ據リ、東宮殿上人馬長ニ騎ス、愚昧記 兵範記 顯廣王記 吉部祕訓抄 玉葉 百練抄

十五日、祇園臨時祭、愚昧記 兵範記

十六日、上皇宮法住寺殿不動堂及ビ西林寺新造丈六堂供養、是日、囚四十二人ヲ放免ス、玉葉 愚昧記

十七日、繼父及ビ母ヲ殺セル女ヲ處刑ス、百練抄

十八日、藏人頭平信範、法勝寺御八講僧名ヲ上皇ニ奏ス、兵範記

十九日、二十二社ニ奉幣シテ、齋宮ノ怪異ヲ祈禳

等ニ昇殿ヲ聽シ、又瀧口二人ヲ補ス、愚昧記 兵範記

入道筑後守平家貞卒ス、顯廣王記 尊卑分脈 中右記 皇代曆 參考源平盛衰記 參考平治物語

廿九日、西林寺百種供養、兵範記

六月小丁卯盡

三日、結政、兵範記

四日、藏人頭平信範、諸司ノ訴ヲ上皇ニ奏ス、兵範記

五日、齋宮ノ怪異ヲ軒廊ニトス、顯廣王記

六日、攝政基房、文書ヲ内覽ス、是日、上皇、宇治ニ御方違御幸アラセラル、兵範記

七日、祇園御輿迎、是日、上皇、新熊野精進屋ニ入ラセラル、兵範記

八日、藏人頭平信範、條々ノ事ヲ上皇ニ奏ス、兵範記

九日、藏人頭平信範、補任後、先例ニ依リ、始メテ孔

ス、是日、藏人頭平信範、八條堂ノ佛像ヲ知足院ニ移ス、兵範記 顯廣王記 吉部祕訓抄

廿三日、延曆寺ノ所司、日吉社司等、上皇宮ニ至リ、前天台座主快修ノ、山上ノ堂舎ヲ焼クコトヲ訴フ、兵範記 百練抄

廿五日、列見、是日、攝政基房上表、愚昧記 山槐記 公卿補任

廿六日、故攝政基實月忌、山槐記 愚昧記

廿八日、最勝寺御八講始、上皇、臨幸アラセラル、是日、齋宮東河御禊、愚昧記 山槐記 顯廣王記 飾抄 一代要記

七月大丙申盡

一日、藏人頭平信範、兵衛尉橘親長敘爵及ビ法勝寺八講僧名ノ事等ヲ上皇ニ奏ス、兵範記

二日、鳥羽天皇御忌日ニ依リテ、法會ヲ鳥羽殿ニ修ス、上皇臨幸シ給ヒ、上西門院、八條院、高松院モ亦御幸アラセラル、是日、故攝政基實ノ爲ニ、法性

寺新御堂ニ丈六阿彌陀像ヲ供養ス、愚昧記 兵範記

顯廣王記

三日、法勝寺御八講始、上皇、臨幸アラセラル、是日、藏人ヲ補ス、愚昧記 兵範記

七日、乞巧奠、五條、東洞院皇居ヨリ大内ニ遷御アラセラル、是日、法勝寺御八講結願ニ依リテ、上皇臨幸アラセラル、愚昧記 兵範記

八日、二十口ノ僧ヲシテ、大般若經ヲ清涼殿ニ轉讀セシム、兵範記

九日、軒廊顛倒ス、兵範記 百練抄 顯廣王記

十日、擬階奏、清涼殿大般若御讀經結願、是日、大博士中原師元、大外記清原頼業ヲシテ、軒廊顛倒ノ舊例ヲ勘申セシム、愚昧記 兵範記

十三日、御不豫、中宮亦御惱アラセラル、玉葉

十五日、孟蘭盆會、愚昧記 兵範記 玉葉

十七日、炎旱旬ニ涉ルヲ以テ、二社ニ奉幣ス、是日、

中宮、御惱重キニ依リテ、高倉殿ニ行啓アラセラル、兵範記 顯廣王記

陰陽助安倍泰親、天變ヲ右大臣兼實ニ告グ、玉葉

十八日、日吉社司、延曆寺僧綱等、闕ニ詣リ、流人法眼宗延ヲ召還シ、法橋頼仁、觀性寺ヲ流罪ニ處セシコトヲ請フ、兵範記

藏人ヲ神泉苑ニ遣シテ、池水ヲ洒掃セシム、兵範記 十九日、堀河天皇國忌、尊勝寺御八講御念佛始、是日、前大納言藤原實長ヲ、本座ニ復ス、兵範記 公卿補任

二十日、軒廊顛倒ニ依リテ、御トヲ行フ、是日、上皇、新造山科殿ニ遷御アラセラル、愚昧記 兵範記 顯廣王記 上皇度々御移徙記 仙洞御移徙部類記〔參考〕山城名勝志

廿一日、尊勝寺念佛終、是日、藏人頭平信範、知足院ノ堂地ヲ檢ス、兵範記

廿二日、尊勝寺御八講竟ル、兵範記

廿三日、近衛天皇御忌日、兵範記

田莊ヲシテ、戶張保ヲ領セシム、高野山文書 高野春秋

〔參考〕藝藩通志

閏七月丙寅 朔

二日、攝政基房、文書ヲ内覽ス、兵範記

三日、藏人頭平信範、法勝寺莊園條々ノ事ヲ奏ス、兵範記

四日、祈年穀奉幣、兵範記 顯廣王記 百練抄 玉葉

十日、右衛門佐平忠廣、左兵衛佐同通盛、右馬權佐同經正、左馬頭同重衡等ニ昇殿ヲ聽ス、兵範記

十二日、臨時除目、敘位、左兵衛佐平保盛ニ昇殿ヲ聽ス、兵範記 辨官補任 職事補任

十三日、春日社假殿遷宮日時定、室町家八幡初參勘例

十四日、上皇御惱、愚昧記 玉葉 兵範記 顯廣王記

十七日、攝政基房、文書ヲ内覽ス、兵範記

十八日、中納言藤原實房、泰山府君祭ヲ行フ、愚昧記

十九日、上皇、御惱平愈シ給フニ依リテ、醫師内匠

廿四日、季御讀經、玉葉 兵範記

頃日ノ天變ニ依リテ、天文博士等、密奏ヲ上ル、顯廣王記

廣王記

廿五日、越中守從五位下藤原隆保卒ス、顯廣王記 尊卑分脈

廿六日、攝政基實ノ周忌ニ依リテ、法會ヲ東山ニ修ス、玉葉 兵範記

左近衛少將正四位下源通家卒ス、顯廣王記 尊卑分脈

源氏催馬樂師傳相承 和琴血脈 郢曲抄

廿七日、政始、軒廊御卜、季御讀經結願、是日、故攝政基實ノ遺骨ヲ木幡淨明寺山中ニ殯ス、玉葉 愚昧記

記 兵範記

廿九日、施米及ビ殿上所宛、兵範記

三十日、六月祓、是日、軒廊ヲ造ル、依リテ、登華殿ニ遷御アラセラレ、工事終リテ後、還御シ給フ、兵範記 顯廣王記

是月、備後國司、廳宣ヲ留守所ニ下シ、高野山領大

頭丹波重長、和氣貞成ヲ賞シ、各位一階ヲ進メ、馬ヲ賜フ、玉葉 兵範記

廿一日、藏人頭平信範、法勝寺莊訴訟ノ事ヲ上皇ニ奏ス、是日、前太政大臣清盛、白山詣精進ヲ始ム、兵範記

廿四日、中宮御惱平愈、兵範記

廿五日、加茂社ノ惟異ヲ軒廊ニトス、是日、内大臣忠雅、兒女ノ死去ニ依リテ、大神宮上卿ヲ辭ス、兵範記

廿八日、右中辨藤原長方ニ還昇ヲ聽ス、兵範記

廿九日、攝政基房、文書ヲ内覽ス、兵範記

八月 大 未 朔 盡

一日、除目、參議藤原光隆ヲ權中納言ニ、右近衛中將平宗盛ヲ參議ニ任ジ、中納言藤原光忠ヲ罷ム、愚昧記 兵範記 顯廣王記 除目抄 公卿補任 職事補任 一代要記

三日、釋奠、院千手御讀經結願、成菩提院彼岸念佛、

是日、上皇、鳥羽殿ニ御幸アラセラル、愚昧記 兵範記
四日、北野祭、兵範記

六日、高倉殿北政所々宛、兵範記

十日、中宮所宛、成菩提院御念佛結願、上皇、新造伏見殿ニ遷御アラセラル、是日、大納言源雅通ニ大神宮奉行ヲ命ジ、前太政大臣清盛ニ、播磨、肥前、肥後等ノ地ヲ賜ヒテ、大功田ト爲サシム、愚昧記 兵範記

十一日、外宮權禰宜度會貞光等、清大宗市ヲ殺スニ依リテ、宣旨ヲ下ス、愚昧記

十三日、上皇、伏見殿ヨリ還御アラセラル、兵範記

十五日、石清水放生會、是日、攝政基房ノ室、男子ヲ生ム、愚昧記 兵範記 顯廣王記 石清水八幡宮記錄

十六日、月食、駒牽ヲ延引ス、愚昧記 兵範記 顯廣王記 楊囊抄

十七日、駒牽ノ延引ニ依リテ、上皇、藏人ヲ懈怠ニ

處セラル、兵範記

十八日、女官除目、及び復任除目、駒牽、兵範記 上卿故實

十九日、中宮御入内アラセラル、是日、一代一度大神寶始日時定、大神宮禰宜及び平野縣社禰宜ノ敘位アリ、兵範記 顯廣王記

廿一日、一代一度大神寶事始、是日、五條里内遷御事定、兵範記

廿二日、待賢門院御忌日、是日、上皇、仁和寺法金剛院ニ御幸アラセラル、兵範記

廿三日、權中納言藤原光隆拜賀ス、愚昧記

廿四日、醍醐寺圓光院ノ請ニ依リテ、太政官牒ヲ近江國司ニ下シ、院領同國柏原莊内ニ救事國役等ヲ停メシム、醍醐寺雜事記

廿七日、五條里内ニ遷御アラセラル、是日、最勝金剛院ヲ修理ス、愚昧記 兵範記 玉葉

仁安二年九月

三十日、藏人頭平信範、攝政基房ニ謁シテ、五節舞姫ノ事ヲ定ム、愚昧記 兵範記

是月、太皇太后宮亮平經盛第歌合、太皇太后宮亮平經盛朝臣家歌合

九月 大 丑 朔 盡

三日、御燈御被、是日、前太政大臣清盛、安藝市杵島社ニ詣ツ、兵範記 顯廣王記

六日、藏人敘爵、兵範記

七日、神祇官ニ米二十石ヲ進納ス、顯廣王記

九日、六社奉幣日時定、平座、玉葉 愚昧記 兵範記 上卿故實 行類抄

十一日、例幣、顯廣王記

十三日、五社奉幣、兵範記 顯廣王記 (附錄) 愚昧記

十五日、止雨奉幣、皇嘉門院御懺法、是日、上皇及び女御平滋子熊野精進屋ニ入御アラセラル、玉葉 兵範記 顯廣王記

兵範記

十九日、攝政基房、文書ヲ内覽ス、
廿一日、上皇及ビ女御平滋子、熊野ニ御幸アラセラル、是日、齋宮休子内親王、東河御禊、

廿二日、法勝寺念佛、
廿六日、地震、

廿七日、五條内裏焼亡ス、火ヲ高倉殿ニ避ケサセラル、
廿八日、外記藏人等ヲ遣シテ、五條内裏ノ跡ヲ檢セシム、

廿九日、外記、勘文ヲ奏ス、
三十日、高倉殿ヨリ大内裏ニ遷御アラセラル、是日、内侍所濱床鈴印辛櫃版位臺盤所御倚子日給ノ簡、御腰輿造立日時定、

十月 大 未 朔 盡

ラル、兵範記 吉部祕訓抄

十五日、上皇、七條殿ヨリ法住寺殿ニ遷御シ、十二社ニ奉幣アラセラル、是日、馬場屋ニ於テ、舍人等馬ヲ馳ス、故關白忠通ノ子某出家ス、

十七日、政、新嘗會御稻國郡ノ文ニ請印ス、
十八日、東宮御不豫、是日、皇嘉門院舞御覽、

皇后宮權大夫從二位藤原顯長薨ズ、

辨官補任 尊卑分脈 公卿補任 一代要記 夕郎故實 和歌作者部類 新古今和歌集 百練抄 千載和歌集

十九日、五節舞姫進獻ノ人々ヲ定メ、權中納言藤原成親ニ帶劔ヲ聽ス、

二十日、八十鳥祭日時定及ビ内文ヲ延引シ、印盤改鑄ノ日時ヲ定ム、是日、攝政基房、上表シテ、内舍人隨身ヲ辭ス、敍位除目僧事、僧正快修ヲ大僧正ニ、權僧正尋範ヲ僧正ニ、法印禎喜明雲ヲ權僧正

仁安二年十一月

一日、平座、御更衣、

五日、弓場始ヲ延引ス、

六日、仁和寺恒例舍利會、皇嘉門院御懺法結願、是日、五條内裏ノ焼亡ニ依リテ、大祓ヲ行フ、

七日、左中辨藤原俊經ヲ興福寺維摩會ノ勅使トナス、

八日、東宮御馬御覽、

九日、大内裏遷御ノ後政始、印鑑ヲ新造辛櫃ニ納ム、又神祇官、陰陽寮ヲシテ、五條内裏ノ焼亡ヲ軒廊ニトハシム、是日、攝政基房、宇治ニ赴キ、平等院經藏ヲ檢ス、

始メテ六波羅密寺、地藏會ヲ行フ、
十日、東宮般若經供養、

十一日、上皇、熊野ヨリ稻荷社ニ臨幸アラセラル、

十二日、上皇、女御平滋子ト熊野ヨリ還御アラセ

ニ任ジ、法務大僧正覺忠、權大僧都禪智等ヲ罷ム、

廿一日、日吉御幸内競馬、

廿三日、上皇、法住寺殿ニ於テ、御幸試樂御馬ヲ御覽アラセラル、是日、御幸召仰アリ、

廿五日、上皇、日吉社ニ御幸アラセラル、是日、東寺灌頂アリ、

廿六日、日吉社ニ於テ、競馬アリ、

廿七日、日吉社ニ於テ、相撲アリ、

廿八日、上皇還御アラセラル、

廿九日、藏人頭平信範、五節ノ事ヲ上皇ニ奏ス、是日、仁和寺觀音院灌頂アリ、

三十日、一代一度大仁王會定及ビ攝政基房春日詣定、

十一月 乙 丑 朔 盡

一日、御曆奏及ビ大仁王會出居儀、是日、大神寶使發遣及ビ大祓日時定、兵範記
 三日、齋院相嘗祭、兵範記
 五日、上皇、法金剛院ニ御幸アラセラレテ、理趣三昧ヲ始メサセラル、愚昧記 兵範記
 六日、右大臣兼實ノ室、男子^良ヲ生ム、玉葉
 七日、春日祭、兵範記
 八日、平野祭、愚昧記 兵範記
 九日、梅宮祭、兵範記
 十日、故攝政基實ノ室平盛子、白河新造押小路殿ニ遷ル、兵範記 顯廣王記〔參考〕 山城名勝志
 十一日、一代一度大神寶使發遣、兵範記 顯廣王記
 十二日、法金剛院理趣三昧結願、上皇、七條殿ニ渡御アラセラル、愚昧記
 十三日、五節參入、是日、延勝寺南大門燒亡ス、愚昧記 兵範記 顯廣王記 百練抄〔參考〕 山城名勝志

十四日、鎮魂祭、殿上淵醉、兵範記
 十五日、新嘗祭、童女御覽、是日、大雪、玉葉 愚昧記 兵範記 顯廣王記
 十六日、豐明節會、玉葉 愚昧記 兵範記 百練抄 行類抄
 十七日、定考、東宮鎮魂祭、兵範記
 十八日、故攝政基實ノ室平盛子ヲ從三位ニ敘シ、尋デ、三宮ニ准ジ、本封ノ外三百戸ヲ加ヘシム、兵範記 百練抄
 十九日、賀茂臨時祭、御馬御覽、兵範記
 二十日、吉田祭、延曆寺內論義、愚昧記 兵範記 華頂要略
 廿一日、賀茂臨時祭、愚昧記 兵範記 飾抄
 伊勢大神宮燒亡ス、興福寺略年代記
 廿六日、八十島祭日時定、是日、准后平盛子侍始、兵範記
 廿七日、攝政基房、春日社ニ詣ツ、玉葉 愚昧記 兵範記 顯廣王記 達幸故實抄 飾抄
 廿九日、法成寺御八講、是日、攝政基房、京都ニ歸

ル、玉葉 兵範記 愚昧記

十二月 大 甲午 朔

一日、高松院御佛事、是日、准后平盛子、東宮ニ謁ス、愚昧記 兵範記
 四日、内侍所御神樂、法成寺八講及ビ上西門院御懺法結願、石清水權別當、修理別當ヲ補ス、是日、攝政基房閑院移徙定、玉葉 愚昧記 兵範記 御神樂部類 石清水八幡宮記錄
 五日、豐受大神宮御殿裝束調進日時定、五社奉幣ヲ延引ス、是日、御佛名、東宮朝覲定、愚昧記 兵範記 顯廣王記
 八日、官奏、是日、二所大神宮禰宜以下三百人ノ位記請印アリ、兵範記
 九日、東宮御書始、圓宗寺最勝會、是日、上皇皇子、^定御出家アラセラル、玉葉 愚昧記 日野中納言資長卿記 中山内大臣記 兵範記 皇年代略記 北院御室日次記〔參考〕 皇親系
 十日、攝政基房、新造閑院ノ第二移ル、玉葉 愚昧記

兵範記 顯廣王記 百練抄〔參考〕 山城志
 十一日、月次祭、神今食、兵範記
 十三日、荷前、秋除目及ビ敘位、參議平時忠、同宗盛ヲ從三位ニ敘ス、是日、仁和寺御室覺性法親王ヲ總法務トナシ、綱所威儀ヲ賜フ、愚昧記 兵範記 公卿補任 辨官補任 一代要記 東寺長者補任 御室相承記 仁和寺御傳 仁和寺御室系譜 當家不共記 釋家初例抄
 十四日、四條京極小屋燒亡ス、愚昧記
 十五日、最勝寺灌頂、除目入眼、愚昧記 兵範記
 十六日、八十島祭使發遣、是日、除目下名、參議平時忠ノ申請ニ依リテ、其位記ヲ止ム、愚昧記 兵範記 顯廣王記 公卿補任
 十七日、法勝寺大乘會僧名定、官奏、兵範記
 十八日、法勝寺大乘會、愚昧記 兵範記
 廿一日、上皇、法勝寺大乘會ニ御幸アラセラル、愚昧記 兵範記
 廿二日、一代一度大仁王會、法勝寺大乘會結願、愚昧記 兵範記 一代要記

廿三日、圓勝寺成勝寺行事ヲ定メ、權少僧都澄憲ヲ以テ、法華會廣學暨義探題ト爲ス、兵範記

廿四日、弓場始、官奏、中宮御佛名、愚昧記 兵範記

正三位藤原顯廣、俊成ト改名ス、公卿補任 一代要記 宣旨類

宣旨類

廿五日、東宮及ビ皇嘉門院御佛名、是日、圓宗寺法華會、玉葉 兵範記

廿六日、東寺灌頂、是日、字佐使歸京ス、兵範記 東寺長者補任

者補任

廿八日、仁和寺覺性法親王、上皇ニ謁シ、綱所ヲ賜ハリシコトヲ謝セラル、愚昧記 兵範記 仁和寺御傳

三十日、追儼大祓、敍位除目、僧事、御乳母藤原邦子ヲ從三位ニ敍ス、是日、木工允大江賴重等ヲ罷メ、典藥助藤原維保ヲ解官ス、兵範記 辨官補任

仁安三年戊子

正月大甲子 朔盡

ラル、兵範記

十一日、除目入眼、參議平時忠ニ、能登權守ヲ、同藤原實綱ニ阿波權守ヲ、同平宗盛ニ越前權守ヲ兼ネシメ、中納言藤原光隆ヲ罷ム、是日、上皇、圓勝寺修正ニ御幸アラセラル、兵範記 公卿補任 辨官補任 一代要記

要記

高野本末僧徒、鬪爭シテ、院宇二百餘坊ヲ壞ツ、高野春秋

野春秋

十三日、上皇、熊野精進屋ニ入御アラセラル、兵範記

記

十四日、御齋會竟、加持香水、諸寺修正竟、是日、前中納言藤原光忠ニ本座ヲ聽シ、僧惠珍ヲ權少僧都ニ任ズ、兵範記 東寺長者補任 東寺長者續紙 公卿補任 一代要記 釋家初例抄

要記 釋家初例抄

十五日、除目下名及ビ敍位、兵範記

十六日、踏歌節會、玉葉 兵範記

十八日、上皇、熊野ニ御幸アラセラル、兵範記

仁安三年二月

一日、節會、玉葉 山槐記 兵範記〔附錄〕玉葉

筑前安樂寺日別御供ヲ始ム、安樂寺草創日記

二日、院拜禮、攝政基房臨時客、玉葉 兵範記

三日、中宮拜禮、殿上淵醉、玉葉 兵範記

四日、法成寺阿彌陀堂修正、是日、官方藏人方ノ吉書ヲ奏ス、玉葉 兵範記

六日、東宮、法住寺殿ニ行啓シテ、上皇ニ觀シ給フ、依リテ勸賞ヲ行ヒ、權中納言藤原光隆ヲ從二位ニ敍ス、是日、敍位、權大納言藤原實長ヲ正二位ニ敍ス、玉葉 兵範記 公卿補任 辨官補任 職事補任 一代要記

七日、白馬節會、敍位下名、兵範記 行類抄

八日、御齋會始、後七日御修法、太元帥御修法、諸寺修正始、是日、女敍位、兵範記 東寺長者補任 東寺長者續紙

九日、除目始、是日、上皇、日吉社ニ御幸アラセラル、兵範記 北院御室日次記

十日、除目中夜、女敍位請印、是日、上皇還御アラセラル、

十九日、賭弓及ビ政始、是日、鳥羽天皇ノ皇女頌子内親王、院旨ニ依リテ、一條北邊五辻宮ノ券契ヲ内ニ奉獻セラル、兵範記〔參考〕 歷代編年集成

廿五日、轉輪院國忌、兵範記

廿八日、五辻宮ニ御方違行幸アラセラレ、尋デ、高倉殿ニ遷幸シ給フ、是日、攝政基房ノ第二於テ、詩歌管絃ノ遊アリ、玉葉 兵範記〔附錄〕 新勅撰和歌集

四條以南五條以北京極以東燒亡ス、清解眼抄

三十日、上皇、熊野本宮ニ著御アラセラル、兵範記

二月小甲午 朔盡

一日、祈年祭、是日、上皇、熊野ニ御奉幣アラセラル、兵範記

二日、上皇、熊野本宮ニ御參籠アラセラル、兵範記

前太政大臣清盛病ム、玉葉 兵範記

三日、春日祭、玉葉 兵範記

四六一

四日、伊勢大神宮ノ觸穢ニ依リテ、祈年祭ヲ延引シ、大祓ヲ行フ、是日、釋奠ヲ延引ス、兵範記
七日、結政請印、是日、秀才基明姓闕、對策、兵範記 桂林遺芳抄

八日、園、韓神祭及ビ法勝寺修二月會、兵範記
十日、大原野祭、御體御卜奏、兵範記 上卿故實
十一日、五辻殿ニ御方違行幸アラセラル、是日、前太政大臣清盛、病ニ依リテ出家ス、室平時子モ亦出家ス、玉葉 兵範記 公卿補任 歷代編年集成 一代要記 皇代曆愚管抄 參考源平盛衰記 保曆間記

十三日、六角ヨリ冷泉朱雀ニ至ル民家三千餘戸燒亡シ、千手堂、悲田院、京極寺等延燒ス、清齋眼抄 百練抄 「參考」 拾芥抄 山城名勝志
故攝政基實ノ爲ニ、西林寺ニ心經會アリ、兵範記
十四日、釋奠、是日、月食御祈、兵範記
十五日、上皇、熊野ヨリ還御アラセラレ、直ニ平清盛ノ六波羅第二御幸アラセラル、是日、清盛ノ病

ニ依リテ、種々ノ祈ヲ行フ、玉葉 兵範記
十六日、前太政大臣清盛ノ疾ニ依リテ、非常赦ヲ行ヒ調庸ヲ免ズ、是日、流人源爲弘、同爲經、同義資、藤原定友等ヲ召還ス、兵範記 吉部祕訓抄 百練抄
十七日、小除日、正三位藤原兼雅ヲ權中納言ニ任ズ、是日、參議平時忠、藏人頭藤原實家ヲ從三位ニ敍ス、兵範記 公卿補任 一代要記 職事補任

高倉天皇

仁安三年戊子

二月小甲午朔

十九日、攝政基房ノ閑院第二於テ、御受禪ノ儀ヲ

行ハセラル、基房、攝政舊ノ如シ、藏人以下ヲ補ス、

玉葉 兵範記 踐祚部類抄 百練抄 一代要記 皇年代略記 公卿補任 攝關補任次第 皇帝紀抄 職事補任

故攝政忠通ノ忌日ニ依リテ、皇嘉門院、御佛事ヲ九條殿ニ修セラル、兵範記

廿二日、御即位由奉幣定、又御即位擬侍從、藏人所ノ醫師、及ビ陰陽師ヲ命ジ、殿上人ノ結番ヲ定ム、

玉葉 兵範記 賴業記

廿三日、政始、是日、護持僧ヲ補ス、玉葉 兵範記 關太曆職事補任

廿六日、大神宮假殿遷宮ノ事ヲ勘申シ、御藏小舍人ヲ定ム、是日、東宮ノ御時ノ御佩刀、御平緒等ヲ、上皇ニ獻ゼラル、皇嘉門院九條殿御懺法結願、玉葉 兵範記

廿八日、六條上皇ニ太上天皇ノ尊號ヲ上ル、石灰壇ニ於テ、伊勢神宮ヲ拜シ給ヒ、又侍讀ヲ召シテ、後漢書ヲ讀マセラル、是日、開關解陣、七瀬祓、瀧口

大寄アリ、玉葉 兵範記 皇帝紀抄 皇代記 皇年代略記

廿九日、晦日御祓、是夜、神祇官御贖物ヲ供ス、兵範記

三月小癸亥朔

一日、御燈御卜、内藏寮、内侍所ノ御供ヲ調進ス、是日、信章姓闕、途ニ攝政基房ニ逢ヒテ車ヲ下ラズ、基房ノ從者、其車ヲ破壊ス、玉葉 兵範記

二日、右兵衛督平時忠ニ直衣ヲ聽ス、玉葉 兵範記

三日、御燈御祓ヲ停ム、是日、宇治平等院一切經會、兵範記

八日、伊勢大神宮ニ御即位ノ由ヲ奉幣ス、玉葉 兵範記 賴業記

九日、禮服御覽、坊官除目、是日、上皇女御平滋子ニ、立后ノ宣旨ヲ下ス、玉葉 兵範記

十日、右京大夫藤原邦綱ニ、直衣ヲ聽ス、兵範記
十一日、閑院ヨリ大内ニ遷御アラセラル、依リテ、權中納言從三位藤原忠親、參議從三位源雅賴ヲ

正三位ニ、同正四位上平親範ヲ從三位ニ敘ス、是日、女官除目、玉葉 兵範記 行類抄 園太曆 百練抄 公卿補任 辨官補任 一代要記

六條上皇、尊號辭書ヲ獻ゼサセラル、兵範記 皇代記

皇年代略記

十四日、皇太后藤原呈子ノ院號ヲ定メテ、九條院ト爲ス、是日、攝政基房賀茂詣定、玉葉 兵範記 今鏡

皇帝紀抄 公卿補任 女院次第

十五日、御即位敘位、前春宮學士正四位下藤原永範ヲ從三位ニ敘ス、又藏人所ノ雜色ヲ補ス、七條殿ヨリ南御所ニ渡御アラセラル、是日、御即位御祈ヲ神祇官ニ行ヒ、攝政基房八省ヲ巡檢ス、玉葉

兵範記 公卿補任 職事補任 一代要記

十六日、院尊勝陀羅尼供養、玉葉

二十日、御即位アラセラル、是日、後白河上皇ノ女御平滋子ヲ皇太后ト爲シ、大納言源雅通ヲ皇太后宮大夫ニ、參議平宗盛ヲ同權大夫ニ補ス、其他

任官差アリ、兵範記 賴業記 俊經卿次第 天祚禮祀職掌錄 達幸 故實抄 行類抄 飾抄 今鏡 百練抄 公卿補任 皇帝紀抄 女院次第 歷代編年集成 一代要記

廿三日、八社奉幣、皇太后入内行啓定、小除目、中納言藤原兼雅ニ帶劔ヲ聽ス、兵範記 公卿補任

廿五日、成勝寺鐘樓燒亡ス、百練抄 〔參考〕 山城名勝志

廿六日、八社奉幣、是日、皇太后御入内アラセラル、兵範記

廿七日、仁和寺守覺法親王ヲ、一身阿闍梨トナス、仁和寺御傳

廿八日、皇太后御入内アラセラル、是日、行啓ノ勸賞ヲ行ヒ、皇太后宮權大夫從三位平宗盛ヲ正三位ニ敘ス、兵範記 公卿補任 一代要記

是月、道惠法親王、御病ニ依リテ、四天王寺檢校ヲ圓惠法親王ニ、觀音院別當ヲ定惠法親王ニ讓リ給フ、兵範記 天王寺別當次第 華頂要略

四月 壬辰 朔

一日、平座、石清水臨時祭試樂、愚昧記 兵範記 行類抄

二日、皇太后宮職請奏、兵範記

三日、石清水臨時祭、愚昧記 兵範記 石清水八幡宮記錄 師守記 飾抄

從三位藤原家明出家ス、公卿補任 一代要記

四日、石清水臨時祭還立及ビ廣瀨龍田祭、兵範記

五日、平野祭、兵範記

六日、梅宮祭、女敘位、是日、齋院不替由奉幣定、同御禊前駢定、愚昧記 兵範記 飾抄

七日、萬機旬、愚昧記 兵範記

八日、灌佛、愚昧記 兵範記

九日、閑院ニ遷御アラセラル、是日、六條上皇、土御門東洞院ヨリ、法住寺殿ニ御幸アラセラル、愚昧記

兵範記

十一日、守覺法親王、仁和寺ニ於テ、傳法灌頂ヲ覺性法親王ニ受ケ給フ、依リテ、後白河上皇、臨幸アラセラル、兵範記 仁和寺御傳 御室相承記 仁和寺系譜 東寺王

代記 仁壽鏡

十三日、攝政基房、賀茂ニ詣ツ、愚昧記 兵範記

十四日、稻荷祭、祈年穀奉幣定、是日、大江御厨供御ノ員數闕乏セルヲ以テ、預盛康久信ヲ勸責ス、依リテ、藏人頭平信範、勸氣ヲ蒙リテ籠居ス、兵範記

十五日、齋院御禊、兵範記 愚昧記 飾抄

十六日、警固、兵範記 愚昧記

十八日、賀茂祭、愚昧記 兵範記 百練抄 飾抄

十九日、解陣、愚昧記

二十日、祈年穀奉幣、愚昧記 兵範記

廿一日、吉田祭、是日、大炊御門室町燒亡ス、兵範記

古今著聞集 清解限抄

廿五日、政、是日、後白河上皇ノ皇子定惠法親王、南都ニ於テ、受戒シ給フ、愚昧記 兵範記 〔參考〕 本朝皇胤紹

運錄

道惠法親王ノ請ニ依リテ、定惠法親王ヲシテ、石清水觀音堂及ビ所領ノ莊園ヲ知行セシム、石清水

八幡宮記録

園城寺長吏道惠法親王薨ゼラル、兵範記 園太曆 歷代

皇記裏書 本朝皇胤紹運錄 今鏡 諸門跡譜 華頂要略 〔參考〕 八幡

祠官俗官并所司系圖

廿六日、天台座主明雲、東寺長者禎喜ヲ護持僧ト爲ス、兵範記 護持僧次第

廿七日、道惠法親王ヲ葬リ奉ル、兵範記

廿八日、大嘗會國郡卜定、大嘗會檢校以下行事官ヲ定ム、愚昧記 兵範記 皇年代略記

三十日、使ヲ山階以下ノ山陵ニ發遣シテ、御即位ノ由ヲ告ゲサセラル、愚昧記 兵範記

是月、僧榮西、宋國ニ赴ク、元亨釋書 善隣國寶記 建長寺年

代記 明菴西公禪師塔銘 皇代記 興禪護國論 〔參考〕 本朝高僧傳

〔附録〕 續古今和歌集

五月 小 盡 壬戌 朔

一日、法勝寺三十講、兵範記 〔附録〕 飾抄

二日、季御讀經定、兵範記

三日、是ヨリ先、高野山ノ僧徒、修正ノ僧服制ニ違

フヲ責メテ、傳法院ノ僧ト鬪争シ、互ニ殺傷ス、是

日、檢校以下十七人ヲ鞠問シ、阿闍梨宗賢ヲ薩摩

ニ、立信ヲ壹岐ニ、覺賢ヲ對馬ニ流ス、兵範記 愚昧記

高野春秋

四日、中納言藤原實房、春日社ニ詣ツ、愚昧記

八日、御即位由奉幣及ビ宇佐使ノ事ヲ定ム、是日、

皇太后御封省符請印アリ、愚昧記 兵範記

宮内大輔良季^{姓闕}卒ス、愚昧記

十日、季御讀經、愚昧記 兵範記

十一日、諸國權守榮爵ノ宣旨ヲ下ス、愚昧記

十二日、中納言藤原實房ノ母、懺法ヲ行フ、愚昧記

十三日、季御讀經結願、賑給使定、除目敘位、僧事、

是日、流人法眼宗延ヲ召還ス、兵範記

中納言藤原實房ノ母出家ス、愚昧記 尊卑分脈 今鏡

十六日、大嘗會左右行事所始、御即位大奉幣使發

遣、兵範記 〔附録〕 愚昧記

賀ス、愚昧記 兵範記

八日、後白河上皇、延曆寺ニ千僧御讀經ヲ行ハセ

ラル、兵範記 北院御室日記

十日、後白河上皇、延曆寺ヨリ還御アラセラル、是

日、阿闍梨五口ヲ延曆寺根本中堂ニ寄ス、愚昧記

兵範記

十二日、六位藏人ニ昇殿ヲ聽ス、是日、藏人頭平信

範、始メテ出仕ス、兵範記

内大臣宗能出家ス、歷代編年集成 公卿補任 皇密紀抄 一代

要記

十三日、大内ニ遷御アラセラレ、後白河上皇、新熊

野精進屋ニ入御アラセラル、是日、祈雨奉幣使ヲ

發遣シ、五位藏人ヲ補ス、兵範記 職事補任

十四日、祇園御靈會、藏人ヲ遣シテ、神泉苑ヲ掃ハ

シム、護持僧天台座主明雲、始メテ參内ス、是日、雨

降ル、愚昧記 兵範記

十五日、祇園臨時祭、兵範記

二十日、法勝寺千僧御讀經、後白河上皇、臨幸アラセラル、兵範記 愚昧記

廿一日、道惠法親王ノ薨奏ニ依リテ、三日間ノ廢朝アリ、兵範記 園太曆

中納言藤原實房、七觀音ニ詣ツ、愚昧記

廿四日、廢朝ノ後、清涼殿御簾ヲ上グ、是日、尊勝寺

灌頂アリ、兵範記

廿六日、結政請印、兵範記

廿八日、宇佐奉幣使發遣、兵範記

六月 小 盡 辛卯 朔

三日、後白河上皇、延曆寺ニ御幸アラセラル、愚昧

記 兵範記 達幸故實抄 百練抄 華頂要略

四日、二十二社奉幣、兵範記

藏人頭平信範、知足院堂ニ佛像ヲ安置ス、兵範記

〔參考〕 山城名勝志

七日、祇園御輿迎、勸學院學生、攝政基房ノ第二參

十六日、後白河上皇、藏人頭平信範ヲ六波羅ニ遣シテ、事ヲ清盛ニ謀リ給フ、兵範記

十八日、大納言平重盛、法勝寺八講ノ上卿ヲ辭ス、依リテ、權大納言藤原師長ヲ以テ替補ス、是日、中納言藤原定房、泰山府君祭ヲ行フ、兵範記 愚昧記

二十日、攝政基房上表ス、是日、大納言平重盛、病ニ依リテ、官ヲ辭ス、愚昧記 兵範記 公卿補任

廿一日、藏人頭平信範、大内修造及ビ御方違行幸ノ事等ヲ奏ス、兵範記

廿四日、左中辨藤原俊經、大嘗會悠紀ノ行事ヲ辭ス、藏人頭平信範ヲ以テ之ニ替補ス、是日、攝政基房、宇治ニ赴ク、兵範記

廿五日、大嘗會小忌院上棟、兵範記

廿六日、大内ヨリ閑院ニ還御アラセラル、大嘗會官符請印、是日、興福寺僧長恩ヲ下野ニ、良惠ヲ周防ニ、圓喜ヲ阿波ニ流ス、愚昧記 兵範記

四日、大嘗會ト食國雜物牒狀ニ請印アリ、是日、繪佛師繪師等ヲシテ、大嘗會調度ノ繪様ヲ畫カシム、兵範記

五日、後白河上皇、法勝寺ニ御幸アラセラル、是日、法印道圓ヲ以テ、法成寺檢校ト爲ス、兵範記

六日、參河國衙、犬頭系四百勾ヲ獻ズ、兵範記

七日、乞巧奠、是日、内裏ノ遊具ヲ清涼殿東庇ニ曝涼ス、兵範記

八日、興福寺、法成寺ノ僧徒、攝政基房ノ第二參賀ス、兵範記

九日、後白河上皇、今熊野ニ御幸アラセラル、兵範記

十日、殿上ニ於テ、朝觀行幸定アリ、兵範記

十一日、六條上皇ニ、尊號御辭書ノ勅答ヲ奉ル、是日、大嘗會行事所ト食國ニ牒狀ヲ送り、女工所、細工所、出納所、繪所等ヲ造立セシム、愚昧記 兵範記

廿八日、最勝寺八講始、列見、愚昧記 兵範記

廿九日、大祓節折、是日、御外祖父平時信ニ正一位左大臣ヲ、御外祖母藤原祐子ニ正一位ヲ贈ル、兵範記 百練抄

是月、早ス、兵範記

七月大 庚申 盡

一日、後白河上皇、中御門西洞院ニ御幸アラセラル、兵範記

二日、鳥羽天皇國忌、最勝寺御八講結願、是日、後白河上皇、仁和寺法金剛院ニ御幸アラセラレテ、上西門院御懺法ニ臨マセラル、兵範記

三日、法勝寺御八講始、是日、小除目、敍位、中納言藤原隆季ノ左衛門督ヲ罷メ、權中納言藤原實國ヲ以テ之ニ替補シ、參議平時忠ニ、右衛門督檢非違使別當ヲ、正三位平賴盛ニ、右兵衛督ヲ兼ネシム、兵範記 公卿補任 皇帝紀抄 一代要記

十二日、長日御祈ヲ禁中ニ行フ、是日、護持僧禎喜明雲等、御修法ヲ行フ、兵範記 華頂要略 梶井門跡略譜

十四日、上皇、今熊野ヨリ出御アラセラル、兵範記

十五日、孟蘭盆、是日、大僧正某ノ房人、白河蓮華藏院ニ濫入ス、兵範記

十六日、大内ヨリ閑院ニ遷御アラセラル、是日、參議平時忠、右衛門督檢非違使別當ノ兼官ニ依リテ慶ヲ申シ、檢非違使廳始ノ儀ヲ行フ、兵範記

十七日、祈年穀奉幣、廢務、兵範記

十八日、白河蓮華藏院ニ濫入セル罪ニ依リテ、右兵衛少尉豐原知光ヲ解官ス、兵範記

十九日、堀河天皇國忌、兵範記

廿一日、攝政基房上表ス、兵範記 公卿補任

廿四日、御藏小舍人ノ定額ヲ十二人ト爲シ、更ニ六人ヲ加任ス、兵範記

廿五日、齋宮卜定、大嘗會、同御禊ノ事ヲ、藏人ニ命

ズ、是日、皇太后、贈左大臣平時信ノ爲ニ、御法會ヲ
東山十樂院ニ行ハセラル、兵範記

廿六日、故攝政基實ノ月忌ニ依リテ、法會ヲ法性
寺新御堂ニ行フ、兵範記

廿七日、大嘗會大祓御禊齋場所雜事、拔穗使發遣
日時定、兵範記

廿八日、朝覲行幸御祈、法住寺殿行幸裝束始、兵範

三十日、皇后宮權大夫藤原實定ニ、御禊女御代ヲ
出スベキ事ヲ命ジ、中納言藤原隆季ニ帶劔ヲ聽
ス、兵範記 公卿補任

八月小 庚寅 朔 盡

二日、後白河上皇、皇太后、法住寺殿ニ渡御アラセ
ラル、兵範記

三日、大嘗會檢校藤原實國、仗座ニ於テ、官符内印
及ビ清祓ノ事ヲ行フ、兵範記

四日、法住寺殿ニ行幸シテ、上皇及ビ皇太后ニ觀
シ給フ、依リテ、院別當參議藤原家通、同實綱ヲ從
三位ニ、院司參議平時忠ヲ正三位ニ敘ス、是日、内
大臣藤原忠雅ニ太政大臣、大納言源雅通ニ内大
臣ノ兼宣旨ヲ下ス、玉葉 兵範記 公卿補任 辨官補任 一代

七日、大納言藤原師長ヲ大嘗會檢校ト爲ス、兵範記

九日、左大臣經宗、病ニ依リテ、左近衛大將ヲ罷ム、
是日、大納言大夫定國姓闕母ヲ殺サン事ヲ謀ルニ
依リテ、隱岐國ニ配流セラル、兵範記 公卿補任 一代要

十日、任大臣節會、内大臣忠雅ヲ太政大臣ニ、大納
言源雅通ヲ内大臣ニ、中納言藤原實房ヲ權大納
言ニ、權中納言藤原宗家、同實國ヲ中納言ニ、參議
平時忠ヲ權中納言ニ、藏人頭平教盛ヲ參議ニ任
ズ、是日、忠雅、雅通、大饗ヲ行フ、兵範記 達幸故實抄 關

太曆 公卿補任 職事補任 一代要記 歷代編年集成

十二日、攝政基房ニ隨身兵仗ヲ賜フ、是日、除目、内
大臣源雅通ニ右近衛大將ヲ、大納言藤原師長ニ

皇太后宮大夫ヲ兼ネシム、參議平教盛ヲ正三位
ニ敘ス、兵範記 公卿補任 皇帝紀抄 一代要記 歷代編年集成

十五日、石清水放生會、兵範記

十六日、月食、駒牽、兵範記 國太曆 楊囊抄

十七日、右近衛權少將源通親ニ、禁色ヲ聽ス、兵範

十八日、攝政基房、大嘗會悠紀所文書ヲ内覽ス、兵

十九日、藏人頭平信範、大嘗會用途及ビ國々召物
難濟ノ事ヲ奏ス、兵範記

二十日、藏人頭平信範、勅免ノ莊園増加スルニ依
リテ、大嘗會悠紀ノ用途欠乏スベキ事ヲ、後白河
上皇ニ奏ス、兵範記

廿一日、大納言藤原實房著陣、兵範記

廿三日、荒見河祓齋場點地、是日、故攝政基實ノ室

准后平盛子參内シ、内大臣源雅通等、慶ヲ申ス、兵

廿四日、准后平盛子、内裏ヨリ白河第二還ル、是日、
内大臣雅通拜賀、兵範記 飾抄

廿五日、皇太后宮所宛、太政大臣忠雅、慶賀ヲ申ス、
兵範記 相國拜賀部類記

廿七日、後白河上皇ノ皇女淳子ヲ内親王ト爲シ、
齋宮ニト定ス、又大嘗會女工所勾當ヲ定ム、是日、
後白河上皇、日吉社ニ御幸アラセラル、兵範記 皇帝

廿八日、後白河上皇、日吉社ヨリ、還御アラセラレ、
尋デ、能野精進屋ニ入ラセラル、是日、皇后宮大夫
藤原實定、大嘗會御禊女御代出立ノ事ヲ辭ス、兵

廿九日、朱雀門ニ於テ大祓ス、兵範記

九月大 己未 朔 盡

一日、後白河上皇、新熊野及ビ日吉社ニ御幸アラ

セラル、是日、内藏頭藤原長光、大嘗會悠紀方ノ標山及ビ御挿頭洲濱屏風帖等ノ本文ヲ勘申ス、兵範記

二日、藏人頭平信範、大嘗會諸國所課未濟ノ事ヲ後白河上皇ニ奏ス、兵範記

三日、内御物忌、御燈由御祓、兵範記

四日、小除目敍位、大納言藤原師長ニ左近衛大將ヲ兼ネシム、兵範記 公卿補任 皇帝紀抄 一代要記

五日、晴政、是日、後白河上皇、熊野ニ御參詣アラセラル、兵範記

七日、大嘗會内文請印、御禊行幸日時定、大嘗會由奉幣、是日、大嘗會御裝束司、御禊次第司ヲ任ジ、官符ヲ諸司諸國ニ下シテ、大嘗會ノ齋事及ビ忌事六ヶ條ヲ令ス、兵範記 公卿補任

八日、藏人頭平信範、陰陽頭賀茂在憲等ト、大嘗會御禊所方角ノ事ヲ定ム、兵範記

禁中ニ於テ、孔雀經御讀經ヲ行ハセラル、兵範記

二十日、左大史小槻隆職ヲシテ、御禊川原頓宮ノ事ヲ行ハシム、是日、主殿寮内藏寮ノ申請ニ依リテ、御禊用途料ノ宣旨ヲ下ス、兵範記

廿二日、定考、法勝寺御念佛、及ビ御經供養、兵範記

廿三日、攝政基房、大嘗會悠紀方裝束司文書ヲ内覽ス、兵範記

廿五日、孔雀經御讀經結願、兵範記

廿七日、御禊裝束司等、御裝束ノ具ヲ點檢ス、是日、御禊次第司著座ノ日時、兵庫寮ノ器仗ヲ開クベキ日時ヲ定ム、兵範記

廿八日、陰陽寮、大神宮山口祭日時ヲ勘申ス、兵範記

廿九日、御禊裝束司主典ヲ改補ス、是日、權大納言中宮權大夫源定房等四人ヲシテ、造大神宮ノ事ヲ行ハシム、兵範記

九日、平座、兵範記 行類抄

十一日、例幣、兵範記

十二日、藏人高階經仲敍爵、兵範記

十三日、齋宮卜定由奉幣、是日、大嘗會悠紀繪所始ヲ行ヒ、又大嘗會悠紀所雜事始等ノ日時ヲ定ム、兵範記

十五日、大嘗會御禊裝束司雜事始、又御禊次第司著座及ビ兵庫器仗ヲ開キ出スベキ日時ヲ定ム、是日、皇太后、入内シ給フ、兵範記

十六日、大嘗會裝束司出居、兵範記

十七日、肥前、肥後、出雲等、大嘗會雜物ヲ獻ズ、是日、後白河上皇、熊野本宮ニ著御アラセラル、兵範記

十八日、大嘗會御禊行幸ノ供奉ヲ定ム、兵範記

十九日、攝政基房、大嘗會拔穗使申狀ヲ内覽ス、神祇官裝束司行事所ヲ大膳職ニ移ス、又檢非違使二人ヲシテ、大嘗會御禊雜事ヲ勤仕セシム、是日、

三十日、朱雀門ニ於テ大祓ヲ行フ、兵範記
是月、僧榮西、宋ヨリ歸ル、元亨釋書 皇代記 東寺王代記

十月小 己丑 朔 盡

一日、平座、兵範記

三日、二十二社ニ奉幣シテ、天變地妖諸怪異ヲ祈禳ス、是日、大嘗會行事等、二十二所ヲ巡檢ス、兵範記

五日、是ヨリ先、京師ノ溝渠ヲ開鑿シ、道路ヲ侵奪スルモノ有ルヲ以テ、宣旨ヲ京職檢非違使ニ下シテ、之ヲ糾斷セシメ、又宮城ノ東西及ビ朱雀大路ノ泥途ヲ掃除シテ、之ヲ修理セシム、是日、大嘗會悠紀齋場所預、同標所預、繪所主典代等ヲ改補ス、兵範記

六日、大嘗會行事等、御禊次第司著座ノ事ヲ定メ、兵庫寮ヲ開テ器仗ヲ出ス、攝政基房、御禊裝束司ノ請奏及ビ兵庫寮請奏ニヶ條ヲ裁許ス、是日、後

白河上皇、熊野ヨリ還御アラセラル、兵範記

九日、中宮藤原育子、御出家アラセラル、兵範記 皇帝

紀抄 今鏡 百練抄 [參考] 尊卑分脈

十一日、大嘗會悠紀主基所ノ請ニ依リテ、宣旨ヲ下シテ、所課ニ從ハザル國司ニ、大祓ヲ科シ、見任ヲ解却ス、兵範記

十二日、御禊點地、山城ノ風土ヲ語ル者ヲ召ス、是日、勅シテ、御禊行幸供奉諸司等、故ナク勤仕セザル者ハ、見任ヲ解却セシム、兵範記

十三日、大嘗會拔穗使、中途ヨリ歸京スルヲ責メ、檢非違使ヲ齋郡ニ遣シテ、大嘗會ノ雜事ヲ勤メザル國領莊園ニ催課セシム、兵範記

十五日、大内ニ遷御アラセラル、是日、五節定アリ、兵範記

十六日、荒見河祓、是日、悠紀齋場所内院、及ビ神服院ノ地ヲト定ス、兵範記

十七日、御禊行幸御祈、是日、御禊所幄分配及ビ御

禊御井點定アリ、兵範記

十八日、裝束司、御禊ノ道路ヲ巡檢ス、是日、臨時除目ヲ行ヒ、正三位平賴盛ヲ參議ニ任ジ、參議藤原成賴ニ修理大夫ヲ兼ネシム、兵範記 公卿補任 一代要記

十九日、丹生川上兩社奉幣、行幸召仰、女騎料御馬御覽、兵範記

廿一日、大嘗會御禊、愚昧記 兵範記 吉部祕訓抄 御禊行幸服

飾部類 大嘗會御禊事 飾抄 歷代編年集成 皇代記 皇年代略記

廿六日、師光姓關ヲ以テ、初齋宮勅別當ト爲ス、愚昧記

廿七日、閑院ニ遷御アラセラル、悠紀主基内院并ニ神服院上棟、拔穗使歸京日時定及ビ大嘗會雜事定アリ、又悠紀齋場所ノ額ヲ懸ク、是日、小除目及ビ内侍除目、愚昧記 兵範記

廿九日、朱雀門大祓、兵範記

是月、高野山領備後大田莊ノ下司等ノ請ニ依リ、同國御調郡尾道村ノ田畠五町ヲ以テ、年貢米ノ

倉敷地ト爲スコトヲ聽ス、高野山文書

十一月 戊午朔

一日、左兵衛督藤原成範ノ大炊御門北京極東第燒亡ス、兵範記 清繼眼抄 [參考] 尊卑分脈

二日、拔穗使入洛及ビ大嘗宮點地、兵範記

三日、平野、春日祭、愚昧記 兵範記

四日、梅宮祭、大嘗會三社奉幣定、軒廊御下、是日、皇后宮權大夫藤原朝方、齋場所ノ額ヲ書ス、兵範記

五日、大嘗會主基方 行事左少辨藤原爲親ヲ罷メ、左中辨藤原實光ヲ以テ之ニ替補ス、兵範記

六日、左兵衛尉平道眞、銀白鑄錦銅綾等ヲ、大嘗會行事所ニ獻ズ、兵範記

七日、悠紀大嘗宮上棟及ビ天羽衣織始、兵範記

八日、大嘗會由三社奉幣、是日、悠紀主基齋場所ノ井ヲ掘ル、兵範記

九日、藏人頭平信範、桂芳坊納殿ノ御物ヲ點檢ス、

兵範記

十一日、主基大嘗宮上棟、是日、檢非違使ヲシテ、諸國ノ召物未濟ヲ催課セシム、兵範記

十三日、大内ニ行幸アラセラル、皇太后、大嘗會齋場所ヲ歷覽アラセラル、又大嘗會ト食ノ國司及ビ雜物進濟ノ諸國司ノ除目ヲ行フ、是日、中宮御所應司殿燒亡ス、依リテ藤原邦綱ノ正親町第二行啓アラセラル、愚昧記 吉部祕訓抄 清繼眼抄 兵範記 百練抄

十四日、檢非違使ヲシテ、大嘗會ノ間、諸人ノ濫行鬪爭ヲ制止セシム、是日、上皇御所ニ於テ、御神樂御拍子合アリ、院旨ニ依リテ、大極殿御帳敷物唐錦ヲ、故關白基實ノ室平盛子ヨリ借入ル、愚昧記

兵範記 御遊抄

十六日、攝政基房ノ第二於テ、御神樂試樂ヲ行フ、愚昧記 兵範記

十七日、大極殿ニ御帳ヲ立ツ、兵範記

十八日、前太政大臣清盛、大宰大貳平賴盛、右京大

夫藤原邦綱等、院旨ニ依リテ、錦纈纈等ヲ獻ズ、
兵

十九日、大原野祭、是日、兵庫寮、神楯ヲ大嘗宮鳥居
ニ立ツ、又大歌ノ試アリ、兵範記

二十日、園、韓神祭、皇太后御入内、是日、大嘗會敍
位、帳臺試、内大臣雅通、左近衛大將藤原師長等、攝
政基房ニ扈從スルヲ忌避ス、基房之ヲ怒リ、俄ニ
病ト稱シテ朝セズ、皇太后之ヲ慰諭シ給ヒ、漸ク
其儀ヲ行フ、愚昧記 兵範記

廿一日、鎮魂祭、殿上淵醉、是日、内大臣右近衛大將
雅通、權大納言左近衛大將藤原師長等、帳臺試ニ
參仕セザルヲ以テ解官ス、愚昧記 兵範記 百練抄 公卿
補任 皇帝紀抄 一代要記 歷代編年集成 飾抄

廿二日、大嘗會、童女御覽、愚昧記 愚昧記別記 兵範記 歷
代編年集成 皇代記 袋草紙 千載和歌集 新勅撰和歌集 新拾遺和歌
集 飾抄

備後國留守所、廳宣ニ任セ、世羅郡戸張郷ヲ以テ、
高野山領大田莊領ト爲ス、高野山文書 高野春秋

ニ進納ス、愚昧記 兵範記

十一日、月次神今食、愚昧記 兵範記

十二日、除目始、愚昧記 兵範記

十三日、大嘗會悠紀主基威儀調度御覽、是日、位祿
大糧申文、元日擬侍從、荷前使、觀音院灌頂、圓宗寺
最勝會法華會等ノ定アリ、愚昧記 兵範記

除目入眼、權大納言平重盛ヲ罷メ、中納言藤原隆
季ヲ權大納言ニ、右京大夫藤原邦綱ヲ權中納言
ニ任ジ、權中納言藤原兼雅ニ右兵衛督ヲ兼ネシ
ム、是日、大宰大貳平賴盛ノ家人左衛門尉藤原季
經等ヲ解官ス、愚昧記 兵範記 公卿補任 一代要記

十四日、賀茂臨時祭試樂、觀音院灌頂、是日、法勝寺
大乘會、最勝寺灌頂等ノ定アリ、愚昧記 兵範記 仁和
寺御傳 御室相承記

十五日、最勝寺灌頂、兵範記

十六日、大神祭、賀茂臨時祭、除目下名、内大臣右近
衛大將雅通、權大納言左近衛大將藤原師長ヲ還

廿三日、辰日節會、愚昧記別記 兵範記 達幸故實抄 行
類抄

廿四日、巳日節會、玉葉 愚昧記 愚昧記別記 兵範記 行類抄
御遊抄

廿五日、兩國御張、及ビ標山樂人ノ幄ヲ撤ス、愚昧記
愚昧記別記 兵範記

廿八日、參議平賴盛ヲ解官ス、公卿補任 一代要記
三十日、法成寺御八講、愚昧記

十二月 戊子 朔

二日、賀茂臨時祭定、是日、皇太后、法成寺ニ行啓ア
ラセラル、兵範記 飾抄

四日、内侍所御神樂、女敍位、是日、皇太后還御アラ
セラル、愚昧記 兵範記 御神樂部類

五日、諸寺修正ノ上卿及ビ辨ヲ定ム、兵範記

七日、院御佛名、朝覲行幸定、是日、藏人頭平信範、
八幡、祇園兩社ニ詣ツ、愚昧記 兵範記

十日、弓場始、是日、大嘗會威儀御物副調度ヲ内裏

任ス、愚昧記 兵範記 公卿補任 一代要記 歷代編年集成

十七日、内御書所始、法勝寺大乘會、高松院御佛名、
是日、政、愚昧記 兵範記

十九日、内御佛名、御髮上、皇太后日吉行啓定、成勝
寺六觀音法始、是日、護持僧明雲、歲末御修法ヲ麗
景殿ニ行フ、愚昧記 兵範記

二十日、東寺灌頂小阿闍梨ヲ補ス、愚昧記 兵範記

廿一日、法勝寺大乘會結願、愚昧記 兵範記
大神宮燒亡ス、玉葉 愚昧記 兵範記 百練抄 歷代編年集成
皇繼年序記 通海參詣記

廿二日、院御懺法結願、圓宗寺法華會、愚昧記 兵範記

廿四日、皇太后宮及ビ皇嘉門院御佛名、東寺灌頂、
官奏、是日、祭主大中原親隆、大神宮燒亡ノ事ヲ奏
ス、愚昧記 兵範記 東寺長者補任

廿五日、圓宗寺法華會結願、大神宮ノ燒亡ニ依リ
テ、諸道ノ勘文ヲ召ス、兵範記

廿六日、賀茂臨時祭、玉葉

廿七日、院ニ於テ、大神宮燒亡ノ事ヲ議ス、玉葉 愚

昧記 兵範記 百練抄

廿八日、荷前及ビ伊勢奉幣定、是日、大神宮司、解狀ヲ上リ、御正體ヲ忌屋殿ニ遷座シ奉リシコトヲ奏ス、玉葉 愚昧記 兵範記 皇大神宮遷宮次第記

仁和寺金堂ニ、阿闍梨三口ヲ寄ス、御室相承記

廿九日、神祇官陰陽寮ヲシテ、大神宮ノ燒亡ヲトハシメ、參議源雅賴ヲ伊勢ニ遣シテ、大神宮ニ奉幣セシム、是日、大神宮司、解狀ヲ上リ、神體ヲ假殿ニ遷座センコトヲ請フ、公卿、仗座ニ會シテ、假殿並ニ正殿ノ造營、廢務及ビ德政等ノ事ヲ議ス、玉

葉 愚昧記 兵範記 伊勢公卿勅使雜例 二所大神宮例文

〔附錄〕 玉葉

三十日、追儼、左馬權頭平經正等ノ昇殿ヲ聽ス、是日、大神宮司等、解狀ヲ上リ、神宮殿舍以下燒亡ノ員數ヲ奏ス、兵範記

嘉應元年己丑

正月 戊午 盡

一日、内御物忌、院拜禮例ノ如シ、大神宮ノ燒亡ニ依リテ、四方拜及ビ小朝拜ヲ停メ、又節會ニ歌笛ヲ奏スルコトヲ停ム、玉葉 愚昧記 兵範記

二日、臨時客ヲ停ム、是日、内大臣雅通ニ、右馬寮御監ヲ、大納言藤原師長ニ、左馬寮御監ヲ兼ネシム、

兵範記 公卿補任

三日、殿上淵醉ヲ停ム、兵範記

四日、法勝寺修正、兵範記

五日、敍位、前權大納言平重盛ヲ正二位ニ、權中納言藤原邦綱ヲ從二位ニ敍ス、是日、大僧正快修、除目御修法ヲ行フ、愚昧記 兵範記 公卿補任 一代要記

六日、法勝寺修正、敍位入眼、是日、勅使參議源雅

賴、伊勢ヨリ歸京ス、兵範記

七日、白馬節會、敍位下名、玉葉 愚昧記 兵範記 〔附錄〕

玉葉

八日、御齋會、後七日御修法、太元帥御修法及ビ諸

營セシム、愚昧記 兵範記 三僧記類聚 興福寺略年代記

後白河上皇、熊野ニ御幸アラセラル、兵範記 梁塵秘抄

口傳集

十五日、大神宮神寶及ビ船代樋代調進日時定、兵範記

十六日、踏歌節會、愚昧記 兵範記

十七日、射禮、兵範記

十八日、賭弓ヲ延引ス、兵範記

十九日、政始、是日、散位大中臣公宣ヲ、造大神宮使ト爲ス、愚昧記 兵範記 〔參考〕 大中臣氏系圖

二十日、石清水臨時御神樂、是日、檢非違使別當平時忠ヲ、伊勢公卿勅使トナス、兵範記

廿五日、轉輪院國忌、兵範記

廿六日、内御物忌、大神宮火災及ビ地震ニ依リテ、檢非違使別當平時忠ヲ伊勢ニ遣シテ、大神宮ニ神寶ヲ奉ラシム、依リテ廢務五日、兵範記 吉部祕訓抄 百練抄 伊勢公卿勅使雜例 二所大神宮例文 飾抄 〔附錄〕 愚昧記

寺修正、是日、神祇官陰陽寮ニ命ジテ、伊勢公卿勅使發遣ノ可否及ビ去年十二月二十九日ノ地震ヲ占ハシム、兵範記 東寺長者續紙 東寺長者補任

九日、除目始、始メテ五帝本紀ヲ讀ミ給フ、上皇、熊野精進屋ニ入ラセラル、是日、神宮火災ノ檢注勅使三善章貞等、檢注文ヲ奏ス、愚昧記 兵範記 梁塵秘抄

口傳集

十日、除目中夜、卯杖、愚昧記 兵範記

十一日、除目入眼、愚昧記 兵範記 公卿補任

十二日、大神宮宮司禰宜等、大神宮造營等ノ事ヲ院ニ奏ス、依リテ、後白河上皇、攝政基房ヲシテ、太政大臣忠雅以下ヲ會シテ、之ヲ議セシム、兵範記

十三日、除目下名、是日、閑院ニ行幸アラセラレ、皇太后、七條殿ニ行啓アラセラル、愚昧記 兵範記 百練抄

十四日、御齋會、後七日御修法、諸寺修正、竟、神宮ノ災ニ依リテ、内論義ヲ停メ、加持香水ヲ行フ、是日、伊賀、伊勢、美濃、尾張、參河等ヲシテ、大神宮ヲ造

三十日、仁和寺ニ阿闍梨二口ヲ加フ、本要記

二月小 戊子 朔

一日、神祇官及ビ諸道ヲシテ、大神宮造營ノ事ヲ
勘申セシメ、又諸社奉幣使ヲ定ム、是日、皇太后日
吉行啓定、兵範記

二日、藤原義通卒ス、諸家系圖纂 系圖纂要〔附錄〕 續本朝通
鑑

阿闍梨宗源寂ス、兵範記 尊卑分脈

三日、知足院能舜院東丈六堂供養、兵範記〔參考〕山
城名勝志

四日、大原野祭、祈年祭、兵範記

五日、皇太后平野行啓定、是日、横川中堂焼亡ス、
兵範記 叢岳要記 山門堂舎記 百練抄 興福寺略年代記

七日、仗座ニ於テ、大神宮ノ造營及ビ豊受大神宮
造替年限ノ事ヲ議シ、賀茂社ニ於テ、臨時御神樂
ヲ行フ、是日、皇太后ノ日吉社ニ行啓ニ依リテ、十
社ニ奉幣ス、愚昧記 兵範記 百練抄

上皇特ニ院ノ御營タルベキ事ヲ敕セララル、兵範記
山門堂舎記 垂頂要略

十五日、月食、兵範記

十六日、横川學徒五十人、百座仁王講ヲ苗鹿社ニ
修ス、山門堂舎記

仁和寺觀音院灌頂、上西門院臨御アラセラル、御
室相承記

十七日、石清水臨時祭定、又造大神宮遷宮雜事ヲ
定メ、大神宮ノ怪異ヲ軒廊ニトフ、兵範記

横川學徒、八講ヲ苗鹿社ニ修ス、是日、横川中堂材
木ノ車ヲ制ス、山門堂舎記

十九日、故攝政忠通月忌、兵範記

二十日、後白河上皇、石清水八幡宮ニ御幸アラセ
ラル、愚昧記 兵範記 石清水八幡宮記録

廿一日、後白河上皇、還御アラセラル、愚昧記 兵範記

廿二日、法金剛院修二月會、是日、藏人ヲ補ス、愚昧
記 兵範記

八日、法勝寺常行堂修二月會、是日、春日祭使ヲ發
遣ス、兵範記

九日、後白河上皇、熊野ヨリ還御アラセラル、是日、
大風、木ヲ折リ屋ヲ發ク、兵範記 百練抄

十日、釋奠、是日、院宣ヲ諸社諸寺ニ下シテ、社司堂
衆ヲシテ、火災ヲ慎戒セシム、兵範記 叢岳要記

皇太后、法住寺ニ遷御アラセラル、愚昧記

十一日、列見ヲ停ム、兵範記

多武峯四面廻廊上棟、多武峯略記

十二日、皇太后、平野社ニ行啓アラセラル、飾抄

十三日、皇太后、日吉社ニ行啓アラセラル、是日、仁
和寺圓堂院ニ阿闍梨一口ヲ置ク、愚昧記 兵範記 百練
抄 華頂要略 御室相承記〔附錄〕續古今和歌集

十四日、園、韓神祭、月食御祈、是日、皇太后、還御ア
ラセラル、愚昧記 兵範記

是ヨリ先、延曆寺ノ三綱、日吉社司等、奏狀ヲ上リ、
横川中堂ヲ造營セラレン事ヲ請フ、是日、後白河

仁和寺紫金臺寺八萬七千基泥塔供養、御室相承記

廿三日、石清水臨時祭調樂、兵範記

山城葛野郡長福寺、落慶開眼ヲ行フ、長福寺文書〔附
錄〕長福寺文書〔參考〕山城名勝志

廿四日、祈年穀奉幣、兵範記

廿五日、皇嘉門院彼岸御懺法結願、兵範記

廿六日、藏人高階仲基ニ、禁色ヲ聽ス、兵範記

廿七日、軒廊御卜、愚昧記 兵範記

横川中堂假上棟、山門堂舎記

廿八日、是ヨリ先、瀧口藤原能範、犯者ヲ陣頭ニ逮
捕ス、是日、院旨ヲ奉ジテ、之ヲ檢非違使ニ送致ス、
兵範記

廿九日、七瀬祓、是日、後白河上皇、賀茂社ニ御幸ア
ラセラレテ、御出家ノ御暇ヲ告ゲサセラル、愚昧記
兵範記 梁塵秘抄 口傳集

三月大 丁巳 朔

三月大 丁巳 朔

三月大 丁巳 朔

三月大 丁巳 朔

三月大 丁巳 朔

一日、御燈御卜、是日、後白河上皇、新熊野精進屋ニ入ラセラル、兵範記

二日、八幡賀茂行幸定、兵範記

三日、御燈御祓、宇治一切經會、兵範記

四日、後白河上皇、新熊野ヨリ遷御アラセラル、兵範記

兵範記

五日、除目、皇太后平野社行啓定、兵範記

七日、後白河上皇、南殿ニ渡御アラセラレテ、高野精進ヲ行ハセラル、兵範記

十日、法勝寺御念佛、兵範記

十三日、後白河上皇、高野ニ御幸アラセラル、愚昧記

記 兵範記 吉部祕訓抄 百練抄 一代要記 皇帝紀抄 東寺長者補任

御室相承記 仁和寺諸師年譜 東寺王代記 皇寶我慢抄 高野山奥院興

廢記 高野山御幸御出記 高野春秋〔附録〕 吉部祕訓抄

横川中堂上棟、山門堂寄記

臨時祭試樂、兵範記

十四日、内御物忌、石清水臨時祭、是日、皇太后平野

行啓十社奉幣定、兵範記 石清水八幡宮記録

十五日、石清水臨時祭還立、及ビ八幡賀茂行幸行事所始、兵範記

大神宮ノ心柱ヲ立ツ、兵範記

十六日、月色大ニ赤シ、百練抄

十九日、從五位上藤原公輔ニ、雜袍ヲ聽ス、兵範記

二十日、皇太后、平野社行啓ニ依リテ、十社ニ奉幣

セラル、是日、安藝嚴島社修造定、賀茂石清水行幸

舞人定、季御讀經定、後白河上皇、高野ヨリ攝津福

原ノ清盛ノ第二還御アラセラル、兵範記

廿一日、國忌廢務、是日、清盛、福原ノ第二於テ、千

部經ヲ供養ス、後白河上皇、之ニ臨マセラル、兵範

記 興福寺略年代記 百練抄

廿二日、春季御讀經、是日、皇太后平野行啓調樂、

兵範記

廿四日、後白河上皇、還京アラセラル、兵範記

廿五日、季御讀經結願、僧事、是日、後白河上皇、石

清水八幡宮ニ御幸アラセラル、愚昧記 兵範記 華頂要

略 石清水八幡宮記録

廿六日、皇太后、平野社ニ行啓アラセラル、專明神

ニ從五位下ヲ授ケ、社司ノ賞ヲ行ヒ、各位一階ヲ

進ム、愚昧記 兵範記 百練抄

廿七日、石清水行幸御祈御讀經定、是日、尊勝寺灌

頂、兵範記

廿八日、參議源資賢、左衛門少尉藤原能盛ヲ、石清

水、賀茂行幸行事ト爲ス、兵範記

清水寺瀧水洞ル、興福寺略年代記 百練抄

廿九日、權大納言藤原實房、春日社ニ詣ツ、愚昧記

後白河上皇ノ御祈及ビ堂舎造營ノ爲ニ、横川中

堂ニ於テ、丈六觀音像ヲ供養シ、不斷觀音經ヲ轉

讀ス、山門堂舎記

三十日、天台廣學豎義探題ヲ補ス、兵範記

是月、後白河上皇、梁塵祕抄ヲ撰バセラル、梁塵祕抄

口傳集 本朝書籍目録

清原頼業、春秋左氏傳ヲ校シ、編ヲ終ル、續本朝通鑑

四月小盡

一日、平座、御更衣、兵範記

三日、院宣ヲ下シテ、高野山領紀伊仲莊ニ他領ノ

者ノ入ルヲ停止セシム、高野山文書

四日、廣瀨、龍田祭、廢務、兵範記

五日、神宮上卿左近衛大將藤原師長、心柱勘文ヲ

上ル、是日、八幡賀茂行幸ノ路ヲ定メ、檢非違使中

原章貞ヲ行幸行事ト爲ス、兵範記

六日、神祇官陰陽寮ヲシテ、大神宮心柱鎮祭物紛

失ノ事ヲ占ハシメラル、是日、齋院御禊前駈ヲ定

メ、小除目、敍位ヲ行フ、兵範記

七日、山科祭、石清水行幸御祈七社奉幣、是日、後白

河上皇、新熊野ニ御參籠アラセラル、兵範記

八日、當宗當麻祭使ヲ發遣ス、依リテ灌佛ヲ停ム、

是日、嘉應ト改元ス、又神祇少副大中臣爲仲ヲ從

四位上ニ敍シ、聖慶ヲ大安寺別當ニ補ス、兵範記
參議成頼卿記 元祕別錄 公卿補任 百練抄 皇帝紀抄 一代要記
佛師範助、増賀上人ノ像ヲ造リテ、多武峯先德堂
ニ安置ス、多武峯略記

横川中堂不斷經轉讀結願、依リテ卷數ヲ後白河
上皇ニ上ル、上皇、中堂内陣遷座ノ事ヲ勅シ給フ、
山門堂舎記

十日、平野、松尾、杜本、當麻祭、兵範記

十一日、梅宮、當宗祭、兵範記

因幡堂供養、百練抄〔參考〕山城名勝志

十二日、皇太后平滋子ノ院號ヲ定メテ、建春門院
ト爲ス、依リテ、皇太后宮職ヲ停ム、是日、八幡行幸
御讀經始アリ、後白河上皇、新熊野ヨリ七條殿ニ
還御アラセラル、參議成頼卿記 兵範記 吉部祕訓抄 女院次第

女院記 貴女抄 皇帝紀抄 公卿補任 一代要記

十四日、吉田祭、改元ノ後政始、初齋宮入御前駈定、
齋院出車定、兵範記

敷ニ令シテ、四至ヲ勝示セシム、高野山文書

廿三日、賀茂祭、兵範記

廿四日、賀茂祭還立、依リテ、石清水八幡行幸試樂
ヲ停メ、御馬御覽アリ、是日、小除目、兵範記

廿五日、石清水八幡行幸大祓、兵範記

廿六日、石清水八幡ニ行幸アラセラル、依リテ、社
司僧官ニ勸賞ヲ行フ、兵範記 吉部祕訓抄 鳩嶺年代記 石清

水八幡宮記録

廿七日、石清水八幡宮ヨリ還御アラセラル、兵範記

廿八日、法住寺殿ニ朝覲行幸アラセラル、兵範記

百練抄 御遊抄 辨官補任

廿九日、入道平知任卒ス、兵範記 関太曆〔參考〕尊卑分脈
是月、備後國留守所、御調南條ニ令シテ、高野山領
太田莊倉敷尾道村ノ田畠五町ヲ免除セシム、高野

山文書

五月 大 辰 朔 盡

一日、法勝寺三十講始、兵範記

嘉應元年五月—六月

十六日、除目、直物及ビ敍位、從三位藤原永範ヲ宮
内卿トナス、其他遷任差アリ、兵範記 公卿補任 一代要
記

三條河原ニ異兒アリ、上唇無クシテ、手足ノ指各
六アリ、百練抄

十七日、稻荷祭、兵範記

十八日、石清水行幸路巡檢、兵範記

東大寺ノ僧能惠、大般若經ヲ石清水八幡宮ニ供
養ス、百練抄 一代要記 石清水八幡宮記録 興福寺略年代記

十九日、建春門院殿上始、參議成頼卿記 兵範記

二十日、齋院御禊、後白河上皇、高倉棧敷ニ臨幸シ
テ御覽アラセラル、兵範記

廿一日、警固、兵範記

興福寺大衆、再ビ牒狀ヲ高野山ニ送り、路道等ノ
關ヲ固メ、金峯山寺僧徒ノ往復ヲ停止センコト
ヲ請フ、高野山文書

廿二日、備後國留守所、高野山領斗張郷并尾道倉

七日、圓宗寺八講、兵範記

九日、齋宮粽子内親王、諸司ニ入御アラセラル、一
代要記

十日、最勝講定、兵範記

十一日、建春門院御除服、是日、參議源雅頼ヲ復任
ス、兵範記 公卿補任

十七日、内侍所ノ御座、鼠ノ爲ニ喰損セラル、ニ
依リテ、軒廊御トヲ行フ、兵範記

十九日、大内ニ行幸アラセラル、兵範記 百練抄

廿三日、最勝講始、是日、天台座主明雲ヲシテ、二十
口ノ僧ヲ率キテ、七佛藥師法ヲ修セシム、兵範記

〔附錄〕兵範記

廿七日、最勝講結願、賑給定、兵範記

廿八日、法勝寺千僧御讀經、後白河上皇臨幸アラ
セラル、兵範記 百練抄

三十日、七佛藥師法結願、兵範記

六月 小 戊 朔 盡

四八五

三日、大神宮遷宮日時及ビ奉幣定、兵範記

兵範記

五日、建春門院、院號ノ後、始テ入内アラセラル、
七日、後白河上皇、八條院ニ御幸アラセラル、是日、
院御隨身ヲ定ム、兵範記 後白河院御落飾記

八日、院尊勝陀羅尼供養、兵範記

九日、大神宮遷宮ニ依リテ、裝束神寶等ヲ發遣ス、
依リテ廢務ス、兵範記

多武峯先德堂建立、多武峯略記

十二日、藏人頭平信範ノ千日講竟、是日、左近將曹
中臣重近ヲ左近將監ニ任ズ、兵範記

後白河上皇、新熊野精進屋ニ入御アラセラル、兵

範記

十三日、列見、是日、攝政基房上表、兵範記 公卿補任

十四日、祇園御靈會、是日、後白河上皇、新熊野ニ詣
デサセラル、兵範記

十五日、祇園臨時祭、兵範記

十六日、後白河上皇、新熊野ヨリ出御アラセラル、
兵範記

信濃布施戸部ニ雹降ル、立川寺年代記

十七日、大神宮臨時遷宮、百練抄 皇太后宮遷宮次第記

後白河上皇御出家アラセラレ、御戒ヲ園城寺長
吏前大僧正覺忠ニ受ケ給フ、依リテ籠鳥ヲ放チ、
五十日御逆修ヲ行ヒ給フ、玉葉 兵範記 後白河院御落飾

記 寺門高僧記 東寺長者補任 百練抄 皇帝紀抄 皇年代略記 參考
源平盛衰記

祈雨奉幣、兵範記

十八日、炎旱ニ依リ、藏人ヲ遣シテ、神泉苑ヲ掃ハ
シム、兵範記

二十日、法勝寺御八講僧名ヲ寺家ニ下ス、兵範記

廿一日、祈雨奉幣、兵範記

廿三日、閑院ニ遷幸アラセラル、是日、法皇、御逆修
ノ初七日ニ依リテ、非常赦ヲ行ヒ、囚徒二百二十
七人ヲ免シ、流人僧辨禪以下十五人ヲ召還ス、又

炎旱ニ依リテ、官宣旨ヲ興福寺ニ下シ、室生龍穴
社ニ仁王般若經ヲ轉讀シテ、雨ヲ祈ラシム、兵範記

後白河院御落飾記 吉部祕訓抄 百練抄

廿五日、二十口ノ僧ヲシテ、孔雀經ヲ神泉苑ニ轉
讀シテ、雨ヲ祈ラシム、兵範記 東寺長者補任 歷代皇記裏書

廿六日、天台座主明雲ニ、法勝寺權別當ヲ兼ネシ
ム、兵範記 無頂要略

廿八日、最勝寺御八講、後白河院御落飾記

廿九日、六月祓節折、旱魃ヲ軒廊ニ占フ、是日、神泉
苑ニ五龍祭ヲ行ヒ、諸寺僧ヲシテ、水天供北斗供
ヲ行ヒ、雨ヲ祈ラシム、兵範記 吉部祕訓抄 關太曆

是月、東寺長者禎喜ヲ勅勘シテ公請ヲ止ム、兵範記

七月 小 盡
乙卯 朔

十七日、雷、人ニ震ス、百練抄

廿六日、賀茂齋院式子内親王ヲ罷ム、皇帝紀抄 附錄
風雅和歌集 千載和歌集

八月 大 盡
甲申 朔

八日、法皇御逆修結願、兵範記 百練抄

十三日、賀茂行幸御祈七社奉幣、兵範記

十四日、賀茂及ビ川合社社司ヲ補ス、兵範記

十五日、石清水放生會延引、是日、齋宮御禊雜事、賀
茂社行幸御祈、及ビ諸社御讀經定ヲ行ヒ、御禊次
第司ヲ任ズ、愚昧記 兵範記 關太曆

十六日、駒牽、兵範記 櫻囊抄

十八日、宣旨ヲ下シテ、大法師源忠ノ法勝寺大乘
會講師ヲ罷メ、同永辨ヲ最勝法華二會ノ講師ニ
補ス、兵範記

十九日、内御書所御作文、兵範記

廿二日、高野山僧澄惠寂ス、高野山往生傳 高野春秋

廿四日、賀茂社行幸日時、大祓日時、一代一度大神
寶日時等定、是日、賀茂社ニ奉幣ス、兵範記

廿五日、彼岸始ニ依リテ、法皇、不斷御念佛ヲ行ハ

セラル、又鳥羽成菩提院御念佛アリ、是日、行幸御
讀經日時ヲ改勘セシム、兵範記
豐受大神宮觸穢、關太曆

廿七日、行幸御馬御覽、殿上所宛、又諸祭并ニ大祓
國忌ヲ勤行スベキ公卿ヲ定ム、兵範記
廿九日、賀茂社ニ行幸アラセラル、兵範記 吉部祕訓抄

九月小 甲寅 盡

二日、院彼岸御念佛結願、兵範記
三日、御燈御祓、兵範記

四日、天台二會講師永辨辭ス、依リテ、内供奉忠雲
ヲ以テ、之ニ補ス、兵範記

六日、法皇、新日吉社ニ御幸アラセラル、兵範記

七日、法皇、新熊野ニ御幸アラセラル、兵範記

八日、春日社觸穢、吉部祕訓抄

九日、平座、軒廊御卜、是日、肥前鏡社修造日時ヲ定
ム、兵範記〔參考〕和漢三才圖會 太宰管内志

十日、春日社ノ穢ニ依リテ、二十二社奉幣ヲ停ム、
兵範記

十一日、例幣、兵範記

十五日、石清水放生會、兵範記 石清水八幡宮記録

十八日、法皇、藏人ヲ召シ、各忠節ヲ盡シテ、公事ヲ
奉仕スベキコトヲ諭シ給フ、兵範記

二十日、霖雨ニ依リテ、二社ニ奉幣ス、兵範記

廿二日、法勝寺御念佛、兵範記

廿三日、圓宗寺最勝會、兵範記

廿七日、禁中觸穢、齋宮粽子内親王、東河御禊、是
日、圓宗寺最勝會結願、兵範記 吉部祕訓抄 一代要記〔附
錄〕兵範記 愚昧記

廿八日、定考、觸穢ニ依リテ、七瀬祓ヲ停ム、兵範記

十月大 癸未 盡

一日、平座、兵範記 行類抄

二日、皇后宮大夫藤原實定、賊ノ爲ニ傷ケラル、百
練抄

五日、仁和寺舍利會、愚昧記 仁和寺年中行事記

七日、皇嘉門院御修法結願、兵範記

十日、大内ニ御方違行幸アラセラル、是日、畿内奉
幣使、一代一度大神寶發遣及ビ大祓日時等ヲ定
ム、兵範記

十二日、七瀬祓、兵範記

横川中堂成ル、是日、本尊ヲ遷座ス、山門堂舎記 叡岳要
記

十三日、五節定、是日、熊野僧法橋範智ヲ法眼ニ敍
ス、兵範記

權律師行禪、訴訟ノ事ニ依リ、檢非違使廳ニ下サ
レタルヲ憤リテ、自殺ス、百練抄 尊卑分脈

權少僧都長幸ヲ東寺長者ニ補ス、東寺長者補任

十五日、法皇、建春門院並ニ熊野ニ御參詣アラセ
ラル、兵範記

二十日、二條天皇皇女僖子ヲ内親王ト爲シ、賀茂
齋院ニ卜定ス、愚昧記 兵範記 皇帝紀抄 貴女抄 一代要記
皇代曆

廿二日、豐受大神宮假殿遷宮ノ事ヲ定メ、軒廊御
卜ヲ行フ、愚昧記 兵範記

廿三日、右中辨藤原長方、觸穢ニ依リテ、左少辨藤
原爲親ニ、初齋宮奉行ヲ命ズ、兵範記

廿四日、法勝寺大乘會、是日、臨時祭以下ノ定アリ、
兵範記

廿五日、賀茂社奉幣、内侍除目、是日、齋院卜定ニ依
リテ、大祓ヲ行ヒ、又八十島祭ノ雜事ヲ定ム、愚昧
記 兵範記

廿六日、大神寶使ヲ發遣ス、兵範記

廿七日、一代一度大仁王會定、仁和寺觀音院灌頂、
兵範記 仁和寺御傳

十一月小 癸丑 盡

三日、大内記藤原範明卒ス、尊卑分脈

五日、建春門院、熊野ヨリ還御アラセラル、愚昧記
兵範記

七日、結政請印、兵範記

八日、平野祭、春日祭、兵範記
 十二日、大内ニ行幸アラセラル、是夜、雷、法勝寺九重塔ニ震ス、兵範記 百練抄
 十三日、園、韓神祭、鎮魂祭、五節參入、是日、法皇、熊野ヨリ還御アラセラル、愚昧記 兵範記
 十五日、新嘗會、童女御覽、愚昧記 兵範記
 十六日、豐明節會、是日、前參議平賴盛ニ本座ヲ聽ス、兵範記 愚昧記 公卿補任
 十七日、女王祿、兵範記
 十八日、童女御覽、兵範記
 十九日、是ヨリ先、建春門院、右大臣兼實ノ子良通ヲ御猶子トシ給ヒ、是日、魚味ノ儀ヲ行ハシメラル、
玉葉
 二十日、吉田祭、是日、建春門院、御入内アラセラル、愚昧記 兵範記
 廿一日、御禊、愚昧記 兵範記
 廿三日、院廳下文ヲ備後國在應官人等ニ下シテ、戸張郷尾道村ノ荒野ヲ開發シテ、高野山領大田

莊トナサシム、高野山文書 高野春秋
 廿四日、大原野祭、是日、建春門院、大内ヨリ七條殿ニ還御アラセラル、愚昧記 兵範記
 廿五日、平重盛ノ室大納言典侍ヲ、八十島祭使ト爲シテ發遣ス、愚昧記 兵範記
 廿六日、攝政基房、歌合ヲ宇治別業ニ行フ、嘉應元年
宇治別業和歌 百練抄 新古今和歌集
 十二月 壬午朔
 一日、忌火御飯ヲ供ス、是日、安藝守能盛姓關堂供養、兵範記
 二日、吉書奏、是日、法皇、仁寺泉殿ニ御幸アラセラル、兵範記 御室相承記
 七日、内侍所御神樂、兵範記 御神樂部類
 八日、二十二社奉幣、兵範記
 九日、弓場始、是ヨリ先、參議平宗盛ノ乳母、一堂ヲ祇園ニ建ツ、是日、宗盛之ヲ供養シ、檢非違使別當平時忠等參會ス、愚昧記 兵範記

十一日、月次祭、神今食、愚昧記 兵範記
 仁和寺御室覺性法親王薨ズ、愚昧記 兵範記 一代要記
歷代編年集成 國大曆 本朝皇胤紹運錄 仁和寺御傳 御室相承記 諸門跡譜 醍醐無量壽院法流相承 今鏡 愚管抄 長門本平家物語 和歌作者部類 續和歌作者部類 續千載和歌集 出觀集 〔參考〕 山城名勝志 〔附錄〕 千載和歌集
 十三日、荷前使、元日擬侍從、一代一度大仁王會等ノ定、東寺灌頂、是日、覺性法親王ヲ長尾山林中ニ葬ル、兵範記 東寺長者補任 〔參考〕 山城名勝志 本要記
 十四日、一代一度大仁王會ヲ延引ス、兵範記
 十五日、最勝寺灌頂、是日、藏人頭平信範、覺性法親王ノ薨去ニ依リテ、外記勘文ヲ法皇ニ上ル、法皇、之ヲ攝政基房ニ下シ給ヒ、基房之ヲ大臣ニ諮詢ス、兵範記
 十六日、院御佛名、朝覲行幸定、愚昧記 兵範記
 十七日、延曆寺所司、日吉社司等、奏狀ヲ上リ、尾張目代右衛門尉藤原政友ノ中堂御油寄人ヲ凌礫スルヲ訴へ、權中納言藤原成親ヲ流罪ニ處セラレ

シコトヲ請フ、兵範記
 十八日、建春門院御佛名、兵範記
 十九日、御佛名、圓宗寺法華會、兵範記
 廿一日、覺性法親王薨奏、依リテ錫紵ヲ著シ給ヒ、廢朝三日、是日、故攝政基實ノ子、著袴ノ儀ヲ行フ、兵範記 國大曆
 廿三日、延曆寺衆徒、神輿ヲ奉ジ、鼓譟シテ宮城ニ入り、神輿ヲ建禮門ノ壇上ニ安ジ、權中納言藤原成親ヲ訴フ、法皇之ヲ慰諭シ給フ、僧徒、詔ヲ奉ゼズ、依リテ、公卿、院ニ會シテ之ヲ議ス、
玉葉 愚昧記
 兵範記 吉部祓訓抄 百練抄 一代要記 華頂要略 皇代曆
 廿四日、延曆寺僧徒ノ請ヲ納レテ、權中納言藤原成親ヲ備中ニ流シ、尾張目代藤原政友ヲ禁獄ス、
玉葉 愚昧記 兵範記 百練抄 公卿補任 一代要記 皇代曆抄 歷代編年集成
 廿五日、一代一度大仁王會、兵範記
 廿七日、除目、是日、天台座主明雲ノ護持僧ヲ停ム、兵範記 百練抄

廿八日、流人藤原成親ヲ召還シ、權中納言平時忠、藏人頭平信範、奏事不實ナルニ依リテ、時忠ヲ出雲ニ、信範ヲ備後ニ配流ス、玉葉 愚昧記 兵範記 百練抄

皇帝紀抄 公卿補任 辨官補任 職事補任 一代要記 皇代曆

三十日、追讎、除目、前權中納言藤原成親、前參議平賴盛ヲ本官ニ復シ、參議源雅賴ヲ權中納言ニ任ズ、兵範記 公卿補任 辨官補任 一代要記

是月、高野山領備後大田莊沙汰人等、同莊倉敷尾道村ニ濫妨ヲ停止セラレン事ヲ訴フ、高野山文書

嘉應二年庚寅

正月 大 壬子 朔 盡

一日、節會、院拜禮ヲ行ヒ、小朝拜ヲ停ム、玉葉 愚昧記 山槐記 關太曆

二日、延曆寺ノ事ニ依リテ、臨時客ヲ停ム、玉葉 愚昧記

三日、法住寺殿ニ朝覲行幸アラセラル、是日、勸賞

ヲ行ヒ、刑部卿藤原重家ヲ從三位ニ敘ス、玉葉 愚昧記 御遊抄 公卿補任

四日、法成寺阿彌陀堂修正、玉葉

日吉社ニ光物アリ、其色、虹ノ如シ、百練抄

五日、敘位、及ビ除目、權中納言藤原成親ニ右兵衛督檢非違使別當ヲ、同兼雅ニ右衛門督ヲ兼ネシム、玉葉 愚昧記 公卿補任 職事補任 一代要記 皇帝紀抄 皇代曆

七日、白馬節會、除目下名、玉葉 愚昧記 公卿補任

延曆寺衆徒入洛ノ聞アルニ依リテ、武士ヲ河原ニ遣シテ之ヲ禦ガシム、玉葉 一代要記

八日、御齋會、後七日御修法、是日、法皇、法勝寺修正ニ御幸アラセラル、玉葉 東寺長者補任 東寺長者續紙

十一日、前權中納言藤原光隆ニ本座ヲ聽ス、公卿補任

十二日、女敘位、愚昧記

十三日、延曆寺ノ衆徒入洛ノ聞アルニ依リ、法皇、檢非違使ニ命ジテ、下坂本ヲ警固セシム、玉葉 百

練抄

十四日、大雨、大地震、愚昧記

前中納言藤原光忠ニ本座ヲ聽ス、公卿補任

十五日、除目、愚昧記

十六日、踏歌節會、玉葉 愚昧記

十七日、平清盛、福原別業ヨリ入京ス、是日、藤原成親、檢非違使別當ヲ辭ス、玉葉

十八日、除目、參議平賴盛ニ尾張權守ヲ、同藤原實綱ニ阿波權守ヲ兼ネシム、其他任官差アリ、是日、蓮華王院修正、法皇臨幸アラセラル、玉葉 愚昧記 公卿補任 辨官補任 職事補任 一代要記 皇代曆

二十日、賭射、玉葉 愚昧記

廿二日、左少辨藤原經房拜賀、吉部祕訓抄

廿三日、閑院ニ遷御アラセラル、愚昧記 百練抄

是ヨリ先、延曆寺ノ僧徒、藤原成親ヲ配流シ、平時忠、同信範ヲ召還セラレンコトヲ請フ、法皇、公卿ヲ召シテ、之ヲ議セシム、玉葉 百練抄

廿六日、院尊勝陀羅尼、玉葉

廿七日、除目下名、玉葉

延曆寺ノ僧綱、再ビ成親ヲ解官シ、時忠、信範等ヲ召還セラレンコトヲ訴フ、玉葉 百練抄

廿八日、史記、五帝本紀ヲ讀ミ給フ、玉葉

廿九日、政始、愚昧記

三十日、舍利講、愚昧記

二月 大 壬午 朔 盡

一日、藏人右少辨藤原兼光拜賀、吉部祕訓抄

二日、春日祭、是日、清盛、北面民部大夫正家姓 闕ヲ追却ス、玉葉 愚昧記 吉部祕訓抄

六日、延曆寺僧徒ノ訴ニ依リテ、再ビ權中納言藤原成親ヲ解官シ、平時忠、同信範等ヲ召還ス、玉葉 百練抄 公卿補任 一代要記

八日、春日行幸定、是日、平時忠、同信範等入洛ス、玉葉

九日、政始、愚昧記 山槐記

十日、大原野祭、玉葉

宣旨ヲ下シテ、左兵衛尉藤原行貞ヲシテ、衛門尉ノ功ヲ募リ、横川中堂金堂ノ用途料ヲ進納セシム、叡岳要記

十一日、入道前内大臣正二位藤原宗能薨ズ、玉葉

皇帝紀抄 歷代編年集成 公卿補任 尊卑分脈 今鏡 諸家名記 古今著聞集 胡琴教錄

十二日、祈年穀奉幣定、是日、法皇、熊野精進屋ニ入ラセラル、玉葉

十五日、祈年穀奉幣、玉葉 夕郎故實 吉口傳

十九日、故關白忠通ノ忌日ニ依リテ、法性寺ニ於テ法會アリ、玉葉

廿一日、春季仁王會定、是日、法印乘海、閑院里内ニ於テ、仁王經法ヲ修ス、玉葉 仁王經法勤例

廿六日、皇嘉門院御懺法結願、玉葉

三十日、春季仁王會、玉葉

是月、貴布禰社造營、除目大成抄

三月壬子朔

三日、平等院一切經會、玉葉 兵範記

七日、平信範、近江蒲生西郡石塔寺ニ參詣ス、兵範記

〔參考〕 近江輿地志略

八日、大僧正禎喜ヲ仁和寺圓教寺別當ニ補ス、仁

和寺諸師年譜 東寺長者補任

十日、康弘姓關等ヲシテ、最勝金剛院山ヲ檢セシム、玉葉

十二日、季御讀經定、玉葉

十四日、法皇、熊野ヨリ還御アラセラル、玉葉

十九日、石清水臨時祭、玉葉 石清水八幡宮記錄

二十日、法皇、建春門院竝ニ鳥羽北殿ニ渡御アラセラル、兵範記 上皇度々御移徙記 土御門殿御移徙日次

廿二日、春日社ニ行幸アラセラル、玉葉 愚昧記 兵範記 春日社行幸御幸部類

記 春日社行幸御幸部類

廿四日、春日社行幸ノ勸賞ヲ行フ、兵範記 辨官補任 興福寺別當次第

十六日、攝政基房、賀茂社ニ參詣ス、玉葉 愚昧記 兵範記 吉部祕訓抄

十七日、賀茂祭、兵範記

十八日、御禊點地、愚昧記

十九日、法皇、奈良ニ御幸アラセラル、平清盛以下扈從ス、攝政基房、宇治ニ於テ供御ヲ獻ズ、兵範記 歷代編年集成

二十日、法皇、東大寺ニ於テ御受戒アラセラレ、勅封藏ヲ開キテ、寶物ヲ覽給フ、玉葉 兵範記 百練抄 皇

帝紀抄 興福寺別當記 一代要記 東寺長者補任 東寺王代記

皇嘉門院觸穢、是日、攝政基房、宇治ヨリ京都ニ還ル、玉葉

廿一日、除目、前權大納言平重盛、前權中納言藤原成親ヲ還任ス、是日、法皇、還御アラセラル、玉葉

兵範記 公卿補任

廿三日、賀茂初齋院御禊、愚昧記 兵範記 除目大成抄

法皇、故攝政基實ノ子基通ノ元服ノ儀ヲ行ハシメ給フ、玉葉

廿六日、春季御讀經始、玉葉 愚昧記 兵範記

廿八日、春日社司等ニ行幸ノ勸賞ヲ行フ、兵範記

八十口僧ヲシテ、百座ノ仁王講ヲ修セシム、玉葉

四月大 辛巳朔

一日、平座、兵範記 吉部祕訓抄 行類抄

右大臣兼實、病ニ依リテ、大般若讀經ヲ行フ、玉葉

四日、平野祭、兵範記

五日、平信範、攝津箕面寺總持寺ニ參詣ス、兵範記

〔參考〕 拾芥抄 伊呂波字類抄 元亨釋書 攝津志 攝陽群談 攝津名所圖會

七日、擬階奏、祭除目、兵範記 公卿補任

十日、建春門院入内シ給フ、玉葉 兵範記

十三日、權大納言藤原公保ノ母卒ス、尊卑分脈 公卿補任

十四日、齋院御禊ヲ停ム、玉葉 兵範記

十五日、仁和寺守覺ヲ仁和、圓宗諸寺ノ檢校、勝光明、法金剛院別當等ニ補ス、仁和寺御傳

中納言藤原宗家ヲ復任ス、公卿補任

廿九日、小除目、故關白基實ノ子基通ヲ侍從ニ任ズ、玉葉 兵範記

護持僧大僧正快修ニ如意法ヲ修セシム、護持僧次第

閏四月小 辛亥 朔 盡

三日、越前平泉寺別當光明、住僧ヲ殺スニ依リテ、阿波ニ配流ス、百練抄

四日、侍從藤原基通、慶ヲ申ス、玉葉 兵範記

平信範、醍醐寺ニ參詣シテ、妙法院、蓮華院、釋迦堂等ヲ巡拜ス、兵範記〔參考〕下醍醐雜事記

十二日、從三位藤原重家、皇嘉門院御莊々役夫工ノ事ヲ法皇ニ奏ス、玉葉

十三日、多武峰大織冠像破裂ス、大織冠像破裂集 多武峯

略記〔附錄〕玉葉

十六日、皇嘉門院、童舞御覽アラセラル、是日、右大臣兼實ニ勅シテ、御物ノ琵琶ヲ修理セシム、玉葉

十六日、故藤原信賴ノ緣坐ニ依リテ、其子前侍從藤原信親ヲ伊豆ニ流ス、兵範記〔附錄〕天下南禪寺記

十七日、二條天皇ノ御遺骨ヲ香隆寺本堂ヨリ三味堂ニ遷シ奉ル、百練抄

十八日、流人藤原定國、同忠景ヲ召還ス、兵範記

十九日、大内ニ遷幸アラセラル、兵範記 百練抄

皇嘉門院御舍利講、玉葉

廿三日、最勝講、賑給定、玉葉 兵範記

廿五日、除目、藤原秀衡ヲ鎮守府將軍ニ任ズ、是日、鳥羽天皇ノ皇子大僧都覺快ヲ法性寺座主ニ補シ

親王トナシ、興福寺權別當覺珍ヲ權僧正ニ任ズ、玉葉 兵範記 釋家初例抄 興福寺別當次第 東寺長者補任〔參考〕

本朝皇胤紹運錄

廿七日、最勝講結願、祈雨御讀經定、兵範記 玉葉

廿八日、祈雨奉幣、是日、權僧正禎喜ヲシテ、孔雀經ヲ神泉苑ニ讀ミテ、雨ヲ祈ラシム、玉葉 兵範記 仁和

寺諸師年譜 東寺長者補任

嘉應二年六月—七月

二十日、地震、玉葉

廿二日、大織冠像ノ破裂ニ依リ、攝政基房、多武峯ニ告文ヲ納ム、大織冠像破裂集 多武峯略記

廿八日、仁和寺御室守覺ヲ親王トナス、仁和寺御傳

仁和寺系譜 皇帝紀抄 歷代編年集成

五月大 庚辰 朔 盡

一日、法勝寺三十講始、法皇、臨幸アラセラル、兵範記

六日、皇嘉門院御不豫、玉葉

九日、法皇、新比叡ニ於テ、七番競馬ヲ行ハセラル、師光年中行事

十日、法勝寺三十講結願、玉葉 吉部祕訓抄

復任除目、兵範記 公卿補任

平信範ノ室卒ス、兵範記

十一日、政アリ、是日、大僧正快修ヲ法勝寺別當ニ補ス、兵範記 吉部祕訓抄

廿九日、大雨、玉葉 兵範記 東寺長者補任

左衛門督藤原實國ノ第二於テ、歌合アリ、左衛門督實國卿家歌合

三十日、祈雨ノ驗ニ依リテ、權僧正禎喜ニ牛車ノ宣旨ヲ下ス、兵範記 百練抄 釋家初例抄 東寺長者補任

六月小 庚戌 朔 盡

一日、霖雨洪水、兵範記 玉葉

五日、止雨奉幣、兵範記

六日、太政大臣忠雅ヲ罷ム、玉葉 兵範記 公卿補任 一代

要記 歷代編年集成

十九日、閑院ニ遷幸アラセラル、兵範記

廿六日、孔雀經御修法ヲ停ム、玉葉

是月、東國ヨリ來ル小童アリ、其智、佛ノ如シ、往イテ之ヲ拜スル者多シ、玉葉

七月小 己卯 朔 盡

一日、日食、玉葉

四九七

三日、法勝寺御八講、法皇臨幸アラセラル、攝政基房之ニ陪ス、途次越前守平資盛ト遇ヒ、資盛及ビ從騎禮ヲ失フ、基房ノ從者、之ヲ詰リ、資盛ノ車ヲ壞ル、基房、資盛ノ父重盛ニ謝ス、玉葉 百練抄 參考源
平盛表記 歷代編年集成 一代要記 皇代曆 保曆間記
四日、延曆寺、廣隆寺ト怨ヲ結び、山僧、寺ヲ燒カントシテ果サズ、玉葉

五日、右大臣兼實、鬼氣土公祭ヲ行フ、是日、大納言平重盛ノ怒ニ依リ、攝政基房、隨身前驅ヲ勘當シ、舍人居飼ヲ檢非違使ニ下ス、玉葉 附錄 玉葉
從三位藤原重家ノ六條大宮第燒亡ス、清繼撰抄
六日、御不豫、六條上皇モ亦御惱アラセラル、玉葉
十一日、外記政、吉部祕訓抄

十五日、攝政基房、法成寺ニ參詣セントス、平氏ノ武士、路ニ要スト聞キテ之ヲ停ム、玉葉
廿二日、中務大輔經家、姓闕周防守信章、姓闕ト、法皇宮ニ鬪諍シテ相拏攫ス、依リテ信章ヲ解官シ、經

九日、右大臣兼實、故關白忠通ノ墨帖ヲ獻ズ、玉葉
十五日、石清水放生會、是日、御書所御作文、玉葉 勘
十九日、秋季仁王會、是日、仁和寺一切經會、法皇之ニ臨幸アラセラル、玉葉
二十日、齋宮寮官除目、玉葉
廿五日、軒廊御卜、是日、右大臣兼實ノ第二所宛アリ、玉葉
廿八日、法印最忠寂ス、玉葉 尊卑分脈

九月 小 盡
戊寅 朔

三日、法家ノ勘文ニ任セ、宣旨ヲ下シテ、伊勢兩宮九月九日式日ノ節供ヲ遂行セシム、玉葉 關太曆
五日、刑部少輔藤原範房卒ス、玉葉 尊卑分脈
十日、齋宮群行、玉葉 一代要記 附錄 吉部祕訓抄
十一日、例幣、關太曆
院供花始、玉葉
十三日、前大納言藤原實定、式部大輔藤原永範等、

嘉應二年九月——十月

家ヲ除籍ス、玉葉 百練抄
廿四日、祈年穀奉幣定、愚昧記
廿六日、除目、權中納言藤原兼雅ノ右衛門督ヲ罷メ、同成親ヲ之ニ補シ、參議平賴盛ニ右衛門督ヲ兼ネシム、玉葉 公卿補任 辨官補任 職事補任 一代要記 皇帝 紀抄 皇代曆

廿七日、祈年穀奉幣、玉葉 愚昧記
廿八日、法眼玄操寂ス、玉葉 尊卑分脈

八月 大 盡
戊申 朔

三日、覺快法親王、法皇ニ謁シ給フ、玉葉
五日、皇嘉門院恒例彌勒講、玉葉
阿闍梨實晴寂ス、玉葉 尊卑分脈
六日、東寺長者禎喜ヲシテ、孔雀經法ヲ閑院內裏ニ修シテ、天變ヲ祈禳セシム、東寺長者補任 仁和寺諸師 年譜 孔雀經法記
八日、暴風雨、鳥羽殿ノ樓門倒ル、玉葉 百練抄

十三夜ノ月ヲ寶莊嚴院ニ賞ス、古今著聞集
十五日、皇嘉門院御懺法、玉葉
二十日、城南寺競馬、是日、宋人攝津ニ來ル、法皇、平清盛ノ福原山莊ニ御幸アラセラレテ、之ヲ御覽アラセラル、玉葉 百練抄
廿七日、大内ニ遷御アラセラル、依リテ閑院ノ第ヲ攝政基房ニ返シ給フ、玉葉 百練抄
是月、京師ニ櫻梅桃李花開ク、百練抄 古今著聞集 假名 年代記

十月 大 盡
丁未 朔

一日、平座、行類抄
從三位藤原定隆薨ズ、尊卑分脈 公卿補任 一代要記
長福寺供養、長福寺文書
五日、弓場始、玉葉
七日、皇嘉門院御懺法結願、玉葉
八日、右大臣兼實除服、玉葉

四九九

九日、二十二社奉幣、玉葉

住吉社歌合、住吉社歌合 古今著聞集

十二日、右大臣兼實、百惟祭ヲ修シ、仁王講ヲ行フ、玉葉

十七日、宣旨ヲ下シテ、新任官吏ノ雜事、大辨以下ノ雜色ヲ停止ス、百練抄

十九日、建春門院宮和歌御會、玉葉 歷代編年集成 建春門院北面歌合 玉葉和歌集

廿一日、御元服定ニ依リテ、攝政基房參内セントス、是ヨリ先、平重盛、其子資盛、基房ノ從者ノ爲ニ辱メラル、ヲ怒リ、武士ヲ遣シテ、基房ヲ大炊御門堀河ニ襲フ、基房、朝スルヲ得ズ、依リテ御元服定行ハレズ、玉葉 愚昧記 百練抄 達幸故實抄 歷代編年集成

參考源平盛衰記 保曆間記

廿五日、院殿上ニ於テ、御元服定ヲ行フ、玉葉 皇代記

〔附錄〕吉部祕訓抄

廿七日、西方ニ赤氣アリ、百練抄

廿九日、攝政基房朝セザルニ依リテ、臨時祭定延引ス、是日、京師ニ奈良僧徒蜂起ストノ訛言アリ、玉葉

三十日、法皇、右近衛少將藤原光能ヲ平清盛ノ福原第二遣シ給フ、玉葉

十一月丁丑朔

二日、高野山奥院誦經、表白集

三日、臨時祭定、院使藤原光能、福原ヨリ歸ル、玉葉

十三日、五節參入、玉葉 愚昧記〔附錄〕玉葉

十五日、新嘗會、童女御覽、是日、内裏觸穢、玉葉 愚昧記 園太曆

十六日、豐明節會、玉葉 愚昧記 達幸故實抄

二十日、日吉祭、玉葉

廿二日、京都大雪、玉葉

廿六日、今熊野燒亡ス、玉葉 百練抄〔參考〕山城名勝志

皇嘉門院、九條堂ヲ供養シ給フ、玉葉 百練抄〔參考〕山城名勝志

山城名勝志

廿七日、觀音院灌頂、北院御室日記

攝政基房、内舍人隨身ヲ辭ス、玉葉 公卿補任

廿九日、法成寺御八講始、玉葉

十二月大朔

四日、院御懺法結願、東寺傳法灌頂、愚昧記

五日、除目、愚昧記

石清水八幡宮寶殿鳴動ス、師守記

八日、前權中納言平時忠、前藏人頭同信範等ヲ本位ニ復ス、百練抄 公卿補任 一代要記

九日、攝政基房ニ太政大臣ノ兼宣旨ヲ下ス、玉葉

愚昧記 公卿補任

十日、中納言藤原邦綱ヲ伊勢ニ遣ハシテ、大神宮ニ奉幣セシム、玉葉 二所大神宮例文 伊勢公卿勅使雜例

十四日、任大臣節會、攝政基房ヲ太政大臣ニ任ズ、

是日、基房、大饗ヲ行フ、玉葉 達幸故實抄 行類抄 吉部祕訓抄 任大臣大饗 公卿補任 攝關補任次第 一代要記

嘉應二年十二月

嘉應二年十二月

十七日、御元服日時、及ビ擬侍從定、是日、太政大臣基房、慶ヲ申ス、玉葉 愚昧記

十九日、御佛名、是日、院殿上ニ於テ、院行幸定ヲ行フ、玉葉

二十日、石清水八幡宮ノ鳴動ヲ軒廊ニトス、師守記

山陵使ヲ發遣ス、是日、皇嘉門院御佛名、玉葉

廿一日、荷前、玉葉

廿二日、御元服御祈御修法、是日、能冠及ビ上壽ノ人ヲ定ム、玉葉

廿五日、東寺灌頂、東寺長者補任

廿六日、官奏、是日、右大臣兼實、三條萬里小路第二移ル、玉葉

廿七日、陣定、又軒廊御トヲ行フ、是日、齋院ノ御病ニ依リテ、賀茂社ニ奉幣ス、玉葉 百練抄

廿八日、御元服習禮、玉葉

三十日、追儺、除目、權大納言平重盛ヲ罷メ、中納言

藤原實國ヲ權大納言ニ、參議源資賢、同平宗盛ヲ
權中納言ニ、藏人頭藤原實守ヲ參議ニ、權中納言
藤原成親ニ左衛門督ヲ兼ネシム、又僧事ヲ行フ、
玉葉 公卿補任 辨官補任 職事補任 一代要記 皇代曆 興福寺別當
次第 東寺長者補任

承安元年辛卯

正月 丙子 朔

一日、小朝拜、節會、院拜禮、是日、日食、玉葉 行類抄
二日、權大納言藤原實國ニ、帶劔ヲ聽ス、公卿補任
三日、紫宸殿ニ於テ、御元服ノ儀ヲ行ハセラル、玉
葉 坊槐御記 愚昧記 天皇御元服部類記 行類抄 公卿補任 百練抄
皇年代略記 天皇冠禮部類記物錄 天皇御元服諸例 御元服雜抄 御遊
抄 〔附錄〕 玉葉 愚昧記
四日、御元服後宴、玉葉 愚昧記 坊槐御記 天皇御元服部類記
洞院家記
六日、敍位、權大納言藤原隆季ヲ正二位ニ敍ス、玉
葉 坊槐御記 公卿補任
七日、白馬節會、是日、御元服ニ依リテ、群臣賀表ヲ

奉ル、玉葉 愚昧記 坊槐御記 天皇御元服部類記
八日、後七日御修法、東寺長者補任 東寺長者續紙
十一日、前權大納言平重盛ニ、本座ヲ聽ス、公卿補任
十三日、法住寺殿ニ朝覲行幸アラセラル、玉葉 愚
昧記 御遊抄

十六日、踏歌節會、玉葉 愚昧記
十八日、參議平親範ニ近江權守ヲ、同藤原實守ニ
播磨權守ヲ兼ネシメ、前中納言藤原光忠ノ民部
卿ヲ罷メ、前藏人頭平信範、祭主大中臣親隆ヲ從
三位ニ敍ス、公卿補任 一代要記
十九日、攝政基房、朱器大饗ヲ閑院ノ第二行フ、是
日、朝覲行幸行事ノ賞ニ依リテ、右中辨藤原爲親
ヲ、從四位下ニ敍ス、玉葉 吉部祕訓抄 百練抄 辨官補任
〔附錄〕 玉葉
廿一日、權中納言藤原邦綱ヲ正二位ニ敍ス、公卿補
任
廿二日、賭弓、右大臣兼實、九條第二遷ル、是日、赤

光南方ニ見ハル、玉葉 百練抄 假名年代記 〔附錄〕 玉葉
廿八日、閑院ニ遷幸アラセラル、百練抄

二月 丙午 朔

二日、釋奠、玉葉
三日、春日祭、玉葉
十日、大原野祭、玉葉
十四日、皇嘉門院御懺法、玉葉
十八日、祈年穀奉幣定、是日、廣季姓調等ノ去年赤
氣ノ勘文ニ、禁忌アルニ依リテ改メシム、玉葉
十九日、皇嘉門院新御堂ニ、故攝政忠通月忌ヲ修
ス、玉葉
廿一日、皇嘉門院新御堂修二月會、玉葉
廿二日、齋院僖子内親王、御病ニ依リテ退下アラ
セラル、皇帝紀抄 歷代編年集成
廿三日、權右中辨藤原重方ヲ正ニ轉ジ、左少辨藤
原經房ヲ權右中辨ニ任ズ、其他、遷任差アリ、辨官
補任

承安元年二月—三月

廿四日、建春門院御不豫、玉葉
廿六日、皇嘉門院御懺法結願、玉葉
廿七日、天變、玉葉
是月、松尾社領遠江池田莊ノ券ヲ立ツ、松尾神社文書

三月 乙亥 朔

一日、前齋宮休子内親王、前齋院僖子内親王並ニ
薨ゼラル、玉葉 今鏡 皇帝系圖 本朝皇胤紹運錄 一代要記
二日、攝政基房、宇治ニ赴ク、玉葉
石清水八幡宮別當成清ヲ宇佐宮彌勒寺講師喜多
院司ニ補ス、石清水八幡宮記錄
三日、攝政基房、宇治ヨリ藤原邦綱ノ正親町第二
移ル、玉葉
七日、右大臣兼實ノ子、通、始メテ春日社ニ參詣ス、
玉葉
九日、右大臣兼實ノ出納、法皇ノ輿丁ト鬪爭ス、玉
葉
十二日、佐女牛南北壬生以東燒亡ス、清經眼抄

五〇三

十五日、高野山ノ僧定仁寂ス、高野往生傳、高野春秋

玉葉

十六日、右大臣兼實ノ子、良通、始メテ魚味ヲ食ス、

二十日、石清水臨時祭、玉葉、石清水八幡宮記録

廿三日、季御讀經、玉葉、公卿補任

北院御室守覺法親王、閑院殿ニ於テ、愛染王法ヲ

修シ給フ、仁和寺御傳

廿六日、千僧御讀經、法皇之二臨幸アラセラル、玉

葉

廿八日、季長姓關ノ第焼亡ス、玉葉

廿九日、權僧正明雲ヲ護持僧ト爲ス、護持僧次第

是月、由原八幡社僧、解狀ヲ奉リ、御供鹽濱三段ヲ免ゼンコトヲ請フ、柞原文書

四月大巳盡

一日、平座、行類抄

五日、皇嘉門院、法性寺殿ニ遷御アラセラル、玉葉

七日、除目、參議平親範ニ、民部卿ヲ兼ネシム、其他任官差アリ、玉葉、公卿補任、辨官補任、一代要記

八日、灌佛、玉葉

十日、熒惑、輿鬼ニ入り、西北星ヲ犯ス、玉葉〔參考〕

和漢三才圖會

十一日、太政大臣基房第二度上表、玉葉、公卿補任

十二日、閑院內裏ニ於テ、舞ヲ御覽アラセラル、玉

葉

法皇、強盜佐度先生光成ヲ覽給フ、百練抄

十四日、御禊ヲ停ム、玉葉

十七日、賀茂祭、玉葉、飾抄

二十日、吉田祭、是日、太政大臣基房第三度上表、

玉葉、吉部祕訓抄、公卿補任

廿一日、承安ト改元ス、是日、小除目ヲ行ヒ、前權中

納言平時忠ヲ還任シ、權大納言藤原實房ヲ正二

位ニ敘ス、玉葉、改元部類、元祕別錄、行類抄、百練抄、公卿補任

一代要記、皇代記

廿三日、平野社ニ行幸アラセラル、玉葉

廿五日、右大臣兼實、泰山府君祭ヲ行フ、玉葉

廿七日、大原野ニ行幸アラセラレ、行事ノ賞ニ依

リテ、參議平親範ヲ正三位ニ、權右中辨藤原重方

ヲ從四位上ニ敘ス、玉葉、公卿補任、辨官補任

五月小乙亥盡

一日、權中納言平時忠ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任

五日、節供、古今著聞集

七日、攝政基房、宇治ニ赴ク、玉葉

九日、今日吉競馬、玉葉

十日、攝政基房、宇治ヨリ歸ル、玉葉

十一日、院供花、玉葉

十六日、内御物忌、是日、院藏人二人罪アリ、之ヲ拘

ス、玉葉

二十日、最勝講、賑給定、玉葉

廿三日、太政官、多武峯ニ牒シテ、新造三重塔ニ阿

闍梨一口ヲ置カシム、多武峯略記

承安元年五月—六月

廿四日、盜、皇嘉門院春日御塔ニ入りテ、佛具ヲ取

ル、玉葉

廿五日、法皇、熊野精進ヲ始メ給フ、玉葉

廿九日、法皇、熊野ニ御幸アラセラル、玉葉

是月、洪水、高野山文書

六月小甲辰盡

五日、右大臣兼實、詩歌ノ會ヲ催ス、玉葉

前中納言從二位藤原光忠出家ス、公卿補任

六日、入道前中納言藤原光忠薨ズ、尊卑分脈、公卿補任

一代要記

十日、右大臣兼實、伊勢遷宮神寶料鷲羽ヲ進納ス、

玉葉

十六日、月次祭、閑太曆

二十日、御匣殿出家ス、玉葉

廿一日、法皇、熊野ヨリ下向アラセラル、玉葉

廿三日、覺快法親王、奏狀ヲ上リ、大法師賢仁ヲ以

テ、多武峯三重塔阿闍梨職ニ補セラレンコトヲ
請フ、勅シテ之ヲ聽ス、多武峯略記
廿八日、鳥羽天皇皇女頌子内親王ヲ、賀茂齋院ニ
卜定ス、玉葉 歷代編年集成 皇帝紀抄

七月 大 癸酉 朔 盡

五日、政、洞院家記
十日、法皇、百日御念佛ヲ始メサセラル、玉葉
醍醐寺僧都宗命寂ス、玉葉 尊卑分脈 眞言血脈相承 醍醐寺
新要錄
十一日、東北院燒亡ス、玉葉 吉部祕訓抄 清解眼抄 百練抄
〔參考〕 山城名勝志
二十日、御匣殿卒ス、玉葉
廿二日、大神宮宮司禰宜等ヲ大膳職ニ召シテ、奏
狀前後相違ノ事ヲ審問ス、百練抄
廿三日、大膳職ニ於テ、伊勢高宮御裝束違例ノ事
ヲ問注ス、百練抄

廿六日、平清盛、羊五頭、麝一頭ヲ法皇ニ獻ズ、百練
抄
廿七日、祈年穀奉幣、玉葉
相撲節、皇帝紀抄
廿八日、伊勢大神宮司等ヲ問注ス、百練抄
廿九日、六條上皇御不豫、玉葉
三十日、東北院木作始、百練抄
佛師明陽、多武峯三重塔ノ大日如來像一軀ヲ作
ル、多武峯略記

是月、屢天變アリ、玉葉

八月 小 癸卯 朔 盡

十日、攝政基房、前太政大臣忠雅ノ女ヲ娶ル、玉葉
〔參考〕 尊卑分脈
十四日、齋院頌子内親王、御病ニ依リテ、退下アラ
セラル、皇帝紀抄 歷代編年集成〔附錄〕 玉葉
十五日、石清水放生會、神輿ノ鳳形落ツ、百練抄 石清

水八幡宮記錄

十七日、政、洞院家記

廿一日、右大臣兼實政所侍所等所宛、玉葉
廿五日、皇嘉門院、故御匣殿ノ爲ニ、御佛事ヲ修シ
給フ、玉葉

九月 大 壬申 朔 盡

五日、内御物忌、是日、右大臣兼實參内ス、玉葉
七日、右大臣兼實、法皇ノ勅ニ依リテ、故攝政忠通
ノ墨帖五卷ヲ獻ズ、玉葉
九日、重陽平座、吉部祕訓抄 玉葉
十一日、例幣、玉葉
十二日、松尾北野行幸日時定、吉部祕訓抄
十三日、石清水八幡宮臨時御神樂、玉葉 石清水八幡宮
記錄
十五日、皇嘉門院御懺法、玉葉
十七日、齋宮悰子内親王御惱、玉葉
十八日、院供花、玉葉

光物アリ、諸國ヲ飛過ス、立川寺年代記

十九日、延曆寺圓德院ニ、阿闍梨二口ヲ置ク、華頂
要略

廿一日、是ヨリ先、前下野守信遠、興福寺領坂田莊
ヲ管シ、大織冠大炊女末孫等ヲ殺シ、興福寺政所
使等ヲ凌辱ス、依リテ、興福寺僧徒、信遠ヲ流刑ニ
處シ、又興福寺末寺莊園等五十餘所ヲ立テテコ
トヲ請ヒ、將ニ京師ニ入ラントス、攝政基房、家司
藤原兼光ヲ遣シテ、之ヲ慰諭セシム、玉葉 百練抄 興
福寺略年代記

廿五日、興福寺前法務惠信、配所遠江ニ於テ寂ス、
玉葉 尊卑分脈 興福寺別當次第 華頂要略〔參考〕 木朝高僧傳
三十日、六角萬里小路燒亡ス、清解眼抄
是月、七大寺師資讓受ヲ停ム、元亨釋書 東寺王代記

十月 小 壬寅 朔 盡

一日、平座、玉葉 行類抄
三日、故藤原顯長ノ八條堀河第災ス、百練抄

六日、皇嘉門院御懺法結願、玉葉
八日、上西門院御堂供養、上皇、建春門院、之ニ臨御
アラセラル、又東北院上棟、是日、故攝政基實ノ母
從二位信子、一切經ヲ西林寺ニ供養ス、玉葉 百練抄

〔參考〕 尊卑分脈 山城名勝志

九日、御不豫ニ依リテ、安倍泰親ニ鬼氣祭ヲ、房覺
法印ニ千手法ヲ修セシム、玉葉

十一日、多武峯墓鳴動ス、玉葉

十四日、高松院、法皇御所ニ渡御アラセラル、玉葉

十九日、松尾社ニ行幸アラセラル、玉葉

廿一日、法皇百日御念佛結願、是日、高松院、白河殿
ニ還御アラセラル、玉葉

廿二日、法皇、鳥羽殿ニ渡御アラセラル、玉葉

廿三日、法皇、平清盛ノ福原別業ニ御幸アラセラ
ル、是日、右大臣兼實、鬼氣、土公、招魂等ノ祭ヲ修
ス、玉葉 百練抄

廿九日、軒廊御卜、玉葉

是月、羊病ト稱スルモノ流行ス、百練抄

十一月辛未朔

二日、春日祭、平野祭、玉葉

三日、法皇、藤原成親ノ五辻第二御幸アラセラル、
玉葉

七日、北野社ニ行幸アラセラル、北院御室日記 北野宮
寺緣起

九日、敍位、除目、是日、法皇、福原御幸ノ賞ニ依リ

テ、平能盛、同盛國等ヲ檢非違使ニ補ス、達幸故實抄

十二日、政、陣定、洞院家記 百練抄

十五日、右大臣兼實、除服出仕ス、玉葉

十九日、五節參入、玉葉

二十日、御前試、玉葉

廿一日、童女御覽、玉葉

廿二日、豐明節會、玉葉 兵範記 達幸故實抄 行類抄

廿三日、仁王會定、是日、中宮御所土御門高倉殿燒
亡ス、依リテ、火ヲ攝政基房ノ土御門第二避ケ、尋
テ、藤原邦綱ノ東山第二渡御アラセラル、玉葉 兵

範記 清齋眼抄

廿四日、法皇、五節童女下使ヲ御覽アラセラル、兵

範記

廿五日、建春門院、石清水八幡宮ニ御幸アラセラ
ル、兵範記

廿七日、賀茂臨時祭、是日、右大臣兼實ノ兒、乙吉

田、祇園兩社ニ參詣ス、玉葉 兵範記

三十日、秋季仁王會、尊勝寺灌頂、法成寺八講、玉葉

兵範記

多武峯三重塔供養、多武峯略記

十二月辛丑朔

一日、弓場始、玉葉

二日、平清盛ノ女德子ヲ、法皇ノ御猶子ト爲シ、從
三位ニ敍ス、是日、德子ノ入内定ヲ行フ、玉葉 兵範記

百練抄 女院次第

四日、院御懺法結願、玉葉 兵範記

六日、内御物忌、内侍所御神樂、院御佛名、是日、朝

承安元年十二月

是月、羊病ト稱スルモノ流行ス、百練抄

十一月辛未朔

二日、春日祭、平野祭、玉葉

三日、法皇、藤原成親ノ五辻第二御幸アラセラル、
玉葉

七日、北野社ニ行幸アラセラル、北院御室日記 北野宮
寺緣起

九日、敍位、除目、是日、法皇、福原御幸ノ賞ニ依リ

テ、平能盛、同盛國等ヲ檢非違使ニ補ス、達幸故實抄

十二日、政、陣定、洞院家記 百練抄

十五日、右大臣兼實、除服出仕ス、玉葉

十九日、五節參入、玉葉

二十日、御前試、玉葉

廿一日、童女御覽、玉葉

廿二日、豐明節會、玉葉 兵範記 達幸故實抄 行類抄

廿三日、仁王會定、是日、中宮御所土御門高倉殿燒
亡ス、依リテ、火ヲ攝政基房ノ土御門第二避ケ、尋
テ、藤原邦綱ノ東山第二渡御アラセラル、玉葉 兵

觀行幸定ヲ行フ、玉葉 兵範記

七日、八條以北大宮以東燒亡ス、清齋眼抄

範記

八日、京官除目、前權大納言平重盛ヲ還任シ、從三
位藤原信隆ニ修理大夫ヲ、同重家ニ大宰大貳ヲ
兼ネシム、其他、任官差アリ、玉葉 兵範記 公卿補任 一代

要記

九日、除目下名及ビ敍位、源賴政、及ビ其郎從源與
ノ内裏ノ失火ヲ防ギシ功ヲ賞シテ、賴政ヲ正四
位下ニ敍シ、與ヲ右馬允ニ任ズ、兵範記 百練抄 吉部祕

訓抄

法皇、熊野詣御精進、玉葉

十日、建春門院御佛名、玉葉

十二日、官宣旨ヲ石清水八幡宮ニ下シテ、寶塔院
ヲシテ、舊ノ如ク、諸國ノ莊園十二所ヲ領セシム、
石清水八幡宮記錄

石清水八幡宮記錄

十四日、平清盛ノ女從三位德子入内ス、玉葉 兵範記

愚管抄 女院記 歷代編年集成 參考源平盛衰記

五〇九

十六日、法皇、熊野ニ御幸アラセラル、兵範記
高陽院御忌日ニ依リテ、福勝院ニ佛像經卷ヲ供養ス、玉葉

十七日、八條大宮六條院御堂焼亡ス、百練抄

十九日、御佛名、是日、元日擬侍從、荷前、位祿、及ビ不堪佃田等ノ定、大糧申文等ヲ行フ、兵範記

廿一日、皇嘉門院御佛名、是日、攝政基房ノ室、所宛ヲ行フ、玉葉 兵範記

廿四日、荷前、兵範記

廿五日、東寺灌頂、東寺長者補任

廿六日、從三位平德子ヲ女御トナス、是日、露顯ノ儀ヲ行フ、玉葉 兵範記 女院記 女院次第

廿九日、追儼、是日、東大寺ノ僧雅實ヲ權少僧都ニ任ズ、玉葉 兵範記

是歲、伊勢大神宮遷宮、一所大神宮例文 皇繼年序記 皇太神宮遷宮次第記

幸アラセラル、是日、右大臣兼實、有職ノ事ヲ攝政基房ニ問フ、玉葉 歷代皇記裏書

延曆寺惣持院門樓廻廊上棟、垂頂要略

十六日、踏歌節會、玉葉

十七日、政始、洞院家記

十八日、守覺法親王ヲ六勝寺長吏ニ補ス、仁和寺御傳 一代要記

十九日、法住寺殿ニ朝覲行幸アラセラル、玉葉 御遊抄

廿一日、除目始、立后兼宣旨及ビ蓮華王院修正、玉葉

廿三日、除目入眼、參議藤原家通ニ出雲權守ヲ、正三位藤原兼房ニ備中權守ヲ兼ネシム、其他、任官差アリ、玉葉 公卿補任 職事補任 一代要記

廿五日、法眼覺曉寂ス、諸門跡譜 尊卑分脈

廿七日、除目、下名、玉葉

廿八日、院尊勝陀羅尼、玉葉

僧覺阿宋ニ赴ク、善隣國寶記 元亨釋書 三國合運 鄰交徵書

〔參考〕 本朝高僧傳 延寶傳燈錄

承安二年壬辰

正月 庚午朔

一日、四方拜、小朝拜、節會、玉葉 達幸故實抄 行類抄

二日、攝政基房臨時客ヲ行フ、玉葉

四日、法成寺阿彌陀堂修正、玉葉

五日、敍位、玉葉

六日、上皇、熊野ヨリ御下向アラセラル、玉葉

七日、白馬節會、加敍、玉葉 愚昧記 行類抄 〔附錄〕 玉葉

八日、後七日御修法、太元帥御修法、東寺長者補任 東寺長者續紙 〔附錄〕 玉葉

十日、女敍位、玉葉

十一日、法皇、圓勝寺ニ御幸アラセラル、玉葉

十三日、法印行海ヲ權大僧都ニ任ズ、東寺長者補任

十四日、御齋會、及ビ諸寺修正竟、法皇、法勝寺ニ臨

廿九日、賭射、玉葉

是月、藤原光重對策、除目大成抄

法務尋範ヲ罷メ、少僧都信圓ヲ大僧都ニ任ズ、歷代皇記裏書

二月 庚子朔

三日、女御平德子退出ス、立后定ヲ行フ、是日、最勝光院上棟、法皇、建春門院、之ニ臨御アラセラル、玉葉 百練抄 仁和寺御傳 拾芥抄

四日、大原野祭、玉葉

五日、大内ヨリ閑院ニ渡御アラセラル、是日、女御ニ御消息ヲ遣シ給フ、玉葉 百練抄

七日、右中辨藤原爲親卒ス、玉葉 尊卑分脈 辨官補任

八日、釋奠、玉葉

十日、立后節會、皇后忻子ヲ皇太后ニ、中宮育子ヲ皇后ニ、女御平德子ヲ中宮ト爲ス、依リテ、前權大納言藤原實長ヲ皇后宮大夫ニ、大納言源定房ヲ同權大夫ニ、權大納言藤原隆季ヲ中宮大夫ニ、正

三位藤原俊成ヲ皇太后宮大夫ニ任ズ、其他、任官差アリ、玉葉 行類抄 皇帝紀抄 女院次第 女院記 公卿補任

十一日、最勝金剛院修二月會、玉葉

十八日、仁王會定、玉葉

十九日、祈年穀奉幣定、及ビ列見、是日、賀茂社遷宮日時定ヲ行ヒ、外記史遲參セルモノヲ上宮ニ拘ス、玉葉

廿一日、祈年穀奉幣、玉葉

廿三日、小除目、玉葉 辨官補任〔附錄〕吉部祕訓抄

法印行海ヲ東寺二長者ト爲ス、東寺長者補任

廿七日、春季仁王會、玉葉

廿九日、右中辨藤原經房、參議藤原成頼ト朝儀ヲ議ス、吉部祕訓抄

三十日、大僧正快修ヲ罷ム、玉葉 歷代皇記裏書

三月 己巳朔

二日、右大臣兼實、右中辨藤原重房ト謀リ、上總國

役夫工ノ事ヲ前司ニ課ス、玉葉

四日、攝政基房、宇治平等院一切經會ヲ行ヒ、尋テ、長谷寺ニ參詣ス、玉葉 百練抄

五日、賀茂社木造始、加茂注進雜記

六日、攝政基房歸京ス、玉葉

十日、右大臣兼實、室ノ疾病ニ依リテ、百座仁王講ヲ修ス、玉葉

十三日、興福寺別當尋範ヲ大僧正ニ任ジ、仁和寺ノ僧覺成ヲ法印ニ敍ス、興福寺別當次第 仁和寺諸師年譜

歷代皇記裏書〔附錄〕玉葉

十四日、石清水臨時祭、石清水八幡宮記錄

十五日、法皇、平清盛ノ福原第ニ於テ、千僧持經者ヲ供養シ給ヒ、御導師公顯ヲ僧正ニ任ズ、玉葉 百練抄 古今著聞集 參考源平盛衰記

十九日、散位藤原敦頼等、尙齒會ヲ寶莊嚴院ニ行フ、百練抄 古今著聞集 清輔朝臣尙齒會記

二十日、法皇、福原ヨリ還御アラセラル、是日、院ニ

於テ、建春門院平野御幸ノ儀ヲ定ム、玉葉

廿二日、廣隆寺内塔供養、百練抄〔參考〕山城名勝志

廿六日、日吉社ニ行幸アラセラル、玉葉 華頂要略

廿七日、還御アラセラル、玉葉

廿八日、延曆寺惣持院供養、華頂要略

廿九日、日吉社行幸ノ勸賞ヲ行ヒ、權大納言藤原實國、中納言同宗家ヲ從二位ニ敍ス、玉葉 公卿補任

清水寺供養、百練抄 師守記

四月 己亥朔

一日、平座、是日、中納言藤原宗家、慶ヲ申ス、玉葉

二日、復任除目、吉記

五日、舞御覽アラセラル、玉葉 吉記

八日、灌佛、玉葉 吉記

九日、松尾祭、平野祭、吉記

十日、梅宮祭、是日、陣定アリ、仁安三年大神宮火災ニ不參セル輩ノ罪名ヲ議ス、玉葉 吉記 百練抄

十三日、吉田祭、是日、御書所御作文、吉記

十五日、右大臣兼實、尊勝念誦ヲ修ス、玉葉

十九日、皇嘉門院舍利講、是日、番長重武ヲ中宮使權ト爲ス、玉葉

法住寺殿ニ御方違行幸アラセラル、吉記

二十日、右大臣兼實、法性寺ノ牡丹ヲ法皇ニ獻ズ、玉葉

廿三日、賀茂祭、玉葉

廿七日、建春門院、平野社ニ御幸アラセラル、玉葉

百練抄

廿九日、地震、玉葉

五月 己巳朔

一日、法勝寺三十講、法皇、之ニ臨幸アラセラル、玉葉

二日、院御所ニ於テ、鬪鷄アリ、古今著聞集

五日、齋宮惇子内親王、伊勢ニ薨ズ、玉葉 百練抄 皇帝紀抄 一代要記 本朝皇胤紹運錄〔附錄〕玉葉

九日、齋宮ノ薨去ニ依リテ、今比叡ノ競馬ヲ停ム、

玉葉

十日、齋宮薨去ニ依リテ、廢朝三日、玉葉
 十二日、法皇、仁和寺ニ御幸アラセラレテ、上西門院ノ御病ヲ訪ハセ給フ、是日、宮中ノ恠異ニ依リテ、陰陽師ヲシテ之ヲ占ハシム、玉葉
 京師諸人、諷誦ヲ六角堂、因幡堂等ニ修シテ、疫疾ヲ祈禳ス、百練抄
 十三日、大内ニ行幸アラセラル、玉葉
 十四日、最勝講、建春門院御入内、是日、右大臣兼實、大般若經ヲ轉讀ス、玉葉
 十五日、白河殿平盛子參内ス、玉葉
 十六日、前權中納言從二位源師仲薨ズ、一代要記尊卑分脈 公卿補任 百練抄 今鏡 和歌作者部類 千載和歌集〔附錄〕撰集抄
 十八日、最勝講結願、玉葉
 二十日、霖雨洪水、六波羅ノ人家流ル、是日、攝政基房、右大臣兼實、皇嘉門院ニ謁シ、各佛舍利ヲ賜ハル、玉葉 百練抄

廿三日、皇嘉門院御不豫、玉葉
 廿四日、皇嘉門院法印公舜ヲ召シテ、戒ヲ受ケ給フ、是日、右大臣兼實大般若讀經竟、玉葉
 廿六日、皇嘉門院大般若讀經結願、玉葉
 廿八日、伊勢公卿勅使日時定、法皇宮觸穢、玉葉
 是月、豐後八幡由原宮社僧等、解狀ヲ國衙ニ送り、社領内修理料田、仁王講最勝講田ニ、建春門院御願寺作料ヲ免ゼラレンコトヲ請フ、之ヲ聽ス、柞原文書

六月 戊戌 盡

七日、内大臣雅通ヲ伊勢ニ遣シテ、大神宮ニ奉幣セシム、玉葉 百練抄 二所大神宮例文 伊勢公卿勅使雜例
 九日、多武峯大織冠ノ像破裂ス、多武峯略記 大織冠像破裂集
 十二日、前大僧正快修寂ス、玉葉 歷代皇記裏書 天台座主 記 尊卑分脈 華頂要略 和歌作者部類 千載和歌集
 十四日、祇園御靈會、玉葉 百練抄 古今著聞集 假名年代記

十五日、月食、玉葉

十六日、兩日出現ノ説アリ、百練抄

十七日、大内ヨリ閑院ニ行幸アラセラル、玉葉 百練抄

練抄

十八日、建春門院、法住寺殿ニ於テ、孔雀經法ヲ行ハセラル、玉葉 孔雀經法記 東寺長者補任

二十日、攝政基房ノ子師家生ル、玉葉

廿一日、内御物忌、玉葉

廿五日、六角烏丸燒亡ス、清辨眼抄

廿六日、法住寺殿孔雀經法結願、小除目、僧事、玉葉

三十日、小除目、玉葉

七月 小 盡 戊辰 朔

一日、法皇、鳥羽ニ御幸アラセラル、玉葉

二日、最勝寺御八講結願、玉葉

三日、法勝寺御八講、法皇、之ニ臨幸アラセラル、玉葉

廿三日、皇嘉門院御不豫、玉葉

廿四日、皇嘉門院法印公舜ヲ召シテ、戒ヲ受ケ給フ、是日、右大臣兼實大般若讀經竟、玉葉

廿六日、皇嘉門院大般若讀經結願、玉葉

廿八日、伊勢公卿勅使日時定、法皇宮觸穢、玉葉

是月、豐後八幡由原宮社僧等、解狀ヲ國衙ニ送り、社領内修理料田、仁王講最勝講田ニ、建春門院御願寺作料ヲ免ゼラレンコトヲ請フ、之ヲ聽ス、柞原文書

六月 戊戌 盡

七日、内大臣雅通ヲ伊勢ニ遣シテ、大神宮ニ奉幣セシム、玉葉 百練抄 二所大神宮例文 伊勢公卿勅使雜例

九日、多武峯大織冠ノ像破裂ス、多武峯略記 大織冠像破裂集

十二日、前大僧正快修寂ス、玉葉 歷代皇記裏書 天台座主 記 尊卑分脈 華頂要略 和歌作者部類 千載和歌集

十四日、祇園御靈會、玉葉 百練抄 古今著聞集 假名年代記

七日、法勝寺御八講結願、玉葉

八日、異船、伊豆奥島ニ漂著ス、玉葉 百練抄 古今著聞集

十五日、多武峯ニ恠異アリ、玉葉

廿一日、法皇、建春門院、三條室町殿ニ遷御アラセラル、同殿造進ノ功ニ依リテ、權中納言藤原成親ヲ從二位ニ敍ス、玉葉 上皇慶々御移徙記 百練抄 公卿補任

廿三日、法皇御所三條室町殿ニ行幸アラセラル、玉葉 百練抄

仁和寺守覺法親王、北斗法ヲ閑院内裏ニ修シ給フ、仁和寺御傳

廿四日、還幸アラセラル、玉葉

八月 丁酉 朔

一日、釋奠、玉葉

四日、坂田寺ヲ以テ、多武峯末寺ト爲ス、多武峯略記〔參考〕大和志 廣大和名勝志

六日、法皇、御塔及ビ木像法華曼陀羅ヲ供養シ給

フ、玉葉 多武峯略記

七日、熊野別當湛快ノ子湛宗ノ從者、叡山ノ僧ト
鬪諍シ、山僧二人ヲ殺ス、勅シテ湛宗ノ從者ヲ檢
非違使ニ下ス、玉葉

十日、攝政基房子師家五十日養産、玉葉

是ヨリ先、大和多武峯ノ僧、山王權現ヲ祀ラン事
ヲ請ヒ、之ヲ聽サル、是日、寶殿ヲ造營ス、多武峯略記

十三日、延曆寺ノ僧徒、祇陀林寺ヲ襲ヒ、別當能順
ノ房ヲ毀ル、玉葉 百練抄 〔參考〕 山城名勝志

十六日、法皇、北殿新造小御所ニ渡御アラセラル、
玉葉

二十日、炳南殿ニ群集セルニ依リテ、新造三條殿
ニ遷御アラセラル、玉葉 百練抄 〔參考〕 和名類聚抄

廿一日、右大臣兼實ノ兒通良著袴ノ儀ヲ行フ、玉葉
三十日、法皇御念佛始、玉葉

九月 小 朔
丁卯 盡

六日、多武峯山王祭ヲ行フ、興福寺ノ衆徒、之ヲ怒
リ、大和國ニ於ケル祭祀供奉ノ輩ノ住宅ヲ燒ク、
多武峯略記

前鎮守府將軍藤原師綱卒ス、尊卑分脈 古事談

七日、院御念佛結願、玉葉

九日、御書所御作文、玉葉

十日、法皇、伏見ニ御幸アラセラル、惟宗廣言集

十二日、右大臣兼實、連句會ヲ催ス、玉葉

十四日、右大臣兼實ヲ神宮上卿トナス、玉葉

十六日、神宮怪異ヲ奏ス、是日、宋ノ明州勅使、物ヲ
法皇ニ獻ジ、又平清盛ニ贈ル、書辭甚不遜ナリ、玉
葉

十七日、御不豫、玉葉 百練抄

十八日、右大臣兼實、泰山府君祭ヲ行フ、玉葉

廿二日、右大臣兼實、大外記清原賴業ヲシテ、神宮
解狀ヲ勘ヘシム、玉葉

廿九日、院預ヲ勘發ス、玉葉

是月、閑院内裏櫻樹花開ク、百練抄

十月 大 朔
丙申 盡

四日、醫師和氣定成、丹波重長ノ勞ヲ賞シテ、其子
二位一階ヲ敘ス、是日、仁和寺守覺法親王、三條内
裏ニ於テ、孔雀經法ヲ修シ給フ、玉葉 孔雀經御修法記

仁和寺御傳 仁壽鏡 仁王法難事 〔參考〕 和氣氏系圖 丹波氏系圖

八日、五節定、伊勢神宮ノ怪異ヲ軒廊ニトス、是日、
建春門院御入内アラセラル、玉葉

十一日、内御物忌、神宮ノ怪異ヲ奏ス、是日、法皇、
前大僧正覺忠ヨリ、一身阿闍梨職ヲ受ケ給フ、玉
葉 百練抄 皇帝紀抄 皇代記 皇年代略記 〔參考〕 釋家官班記 僧
官位雜例記

十三日、法皇、攝津輪田ニ御幸アラセラレ、法華經
ヲ修セシメ給フ、玉葉 百練抄

十五日、平清盛、千壇阿彌陀供ヲ攝津輪田濱ニ修
ス、法皇、之ニ臨御アラセラル、玉葉 百練抄 一代要記

皇代曆 元亨釋書 建長寺年代記 〔參考〕 攝津志 攝津名所圖會

十七日、廣田社歌合、廣田社歌合 古今著聞集 玉葉和歌集

十九日、法皇、福原ヨリ鳥羽殿ニ還御アラセラル、
玉葉 上皇度々御移徙記

二十日、祇園稻荷行幸御祈奉幣、玉葉

廿二日、左少辨藤原兼光、豐受大神宮修造勘文ヲ
右大臣兼實ニ呈ス、兼實、之ヲ覆奏セシム、玉葉

廿三日、祇園稻荷兩社ニ行幸アラセラル、依リテ、
參議藤原家通ヲ正三位ニ敘シ、祇園別當顯眞ヲ
僧都ニ任ズ、玉葉 公卿補任 華頂要略

廿五日、左少辨藤原兼光、豐受大神宮修造勘文ヲ
右大臣兼實ニ呈ス、兼實、命ジテ扶木ノ事ヲ下知
セシム、玉葉

廿六日、除目、玉葉

廿七日、軒廊御卜、下名、是日、法皇、熊野精進屋ニ
入ラセラレ、攝政基房、宇治ニ赴ク、玉葉

三十日、左少辨藤原兼光、神宮文書ヲ右大臣兼實

ニ示ス、兼實命ジテ、豐受大神宮扶木ノ事ニ依リテ、宮使ヲ伊勢ニ發遣セシム、玉葉

十一月丙寅朔

一日、右大臣兼實、神宮猿怪ト形及ビ越賀御厨ノ事ヲ辨官ニ沙汰ス、玉葉

二日、右大臣兼實、神宮ニ劔ニ口ヲ獻ズ、玉葉

五日、右大臣兼實、左大臣兼實、神宮御厨ノ事ヲ議ス、玉葉

八日、高野山金剛峯寺ニ於テ、佛像經卷ヲ供養ス、高野山文書

十二日、内御物忌、五節參入、玉葉

十三日、中宮淵醉、玉葉

十四日、童女御覽、玉葉

十五日、豐明節會、玉葉

十七日、蓮華王院佛像、光ヲ發ス、百練抄 假名年代記

十八日、右大臣兼實、小槻隆職ト伊勢御厨ノ事ヲ

議ス、玉葉

十九日、吉田祭、是ヨリ先、伊勢神主、解狀ヲ上リテ、牝鷄ノ怪ヲ告グ、是日、藏人、解狀ヲ右大臣兼實ニ送ル、玉葉

二十日、賀茂臨時祭、是日、右大臣兼實、大外記清原頼業ト昭宣公ノ廢立、及ビ定頼、俊房、仲平、公任等ノ事ヲ語ル、玉葉

廿二日、神宮上卿右大臣兼實ノ第觸穢、玉葉

廿九日、是ヨリ先、右大臣兼實、神宮上卿ヲ辭シ、未ダ勅許アラズ、是日、兼實、服假ニ依リテ、神宮文書ヲ攝政基房ニ送致ス、玉葉

十二月乙未朔

一日、漢壁門燒亡ス、是日、關白基房、右大臣兼實送ル所ノ神宮文書ニ注シテ、之ヲ返付ス、兼實、泰經ト神宮辨兼光服假及ビ神宮文書ノ事ヲ議ス、玉葉

異本玉葉 百練抄〔附錄〕 玉葉 異本玉葉

五日、左少辨藤原兼光ニ除服ノ宣旨ヲ下シ、右中辨藤原重方ニ命ジテ、神事ヲ奉行セシム、玉葉

六日、右大臣兼實、神宮文書ヲ左少辨藤原兼光ニ下ス、玉葉

八日、伊勢大神宮檜皮ヲ烏ノ拔キシ事、豐受大神宮犬死ノ穢、及ビ月宮牝鷄晨ヲ告グルノ怪異ヲ軒廊ニトス、是日、伊勢御服機殿修造使ヲ補ス、玉葉

異本玉葉

十日、御不豫、右大臣兼實、祭主大中臣親隆ヲ召シ、條々ノ事ヲ尋問ス、玉葉

十二日、建春門院、石清水八幡宮ニ御參籠アラセラル、玉葉

十三日、右大臣兼實、左少辨藤原兼光ヲ召シテ、神宮ノ宣旨ヲ下サシム、玉葉

十九日、御不豫、玉葉

二十日、右近衛中將藤原基通拜賀、玉葉

承安二年十二月

廿一日、平重盛ノ家人、春日神人ト闘ヒ、之ヲ殺ス、興福寺衆徒、大ニ怒リ、京ニ入り、之ヲ訴ヘントス、攝政基房、使ヲ遣シテ、之ヲ慰諭ス、僧徒聽カズ、百練抄 玉葉

入道從三位藤原家明薨ズ、尊卑分脈 公卿補任

廿四日、官奏、吉部祕訓抄

廿五日、攝政基房、多武峯占形ヲ右大臣兼實ニ送ル、玉葉

廿七日、攝政基房上表ス、詔シテ關白ト爲ス、玉葉

公卿補任 皇帝紀抄 歷代編年集成 一代要記 攝關補任次第

興福寺衆徒六百人、神木ヲ奉ジテ、京師ニ入ラントス、武士ヲ遣シテ、之ヲ途ニ禦ガシム、百練抄 興福寺略年代記

廿九日、右大臣兼實、神宮辨藤原兼光ト神宮文書ヲ覽ル、玉葉

是月、東寺長者大僧正禎喜ヲ六勝寺別當ニ補ス、東寺長者補任 仁和寺諸師年譜

閏十二月乙丑 朔

一日、御平愈アラセラル、玉葉

三日、賀茂社御神樂、玉葉

六日、内侍所御神樂、玉葉 御神樂部類

故攝政基實ノ子右近衛中將基通ノ近衛第焼亡ス、清解眼抄

七日、小除目、是日、右大臣兼實、左少辨藤原兼光ト神宮御厨ノ事ヲ議ス、玉葉

八日、荷前、是日、右大臣兼實、伊勢荒祭宮怪異ノ解狀ヲ大外記清原頼業ニ下ス、玉葉

九日、大外記清原頼業、荒祭宮怪異ノ事ヲ勘進ス、玉葉

東寺灌頂、東寺長者補任

十日、雷鳴、玉葉 百練抄

十一日、皇嘉門院宮觸穢、是日、右大臣兼實、荒祭宮怪異ノ解狀ヲ辨官ニ下ス、玉葉

十二日、十二社奉幣、是日、右大臣兼實、明法博士範貞姓闕ヲ召シテ、忌穢ノ事ヲ問フ、玉葉

十三日、右大臣兼實、左少辨藤原兼光ト神宮ノ雜事ヲ議ス、是ヨリ先、諸國流言シテ、萬平ト改元セラレシトナス、令シテ、之ヲ誠諭ス、玉葉 百練抄

十四日、法住寺殿ニ御方違行幸アラセラル、玉葉

十五日、右大臣兼實、大外記清原頼業ヲ召シテ、仗議ノ事ヲ議ス、玉葉

十六日、法住寺殿ニ於テ、鬪鶏アリ、是日、還幸アラセラル、玉葉

十七日、皇嘉門院及ビ皇后宮御佛名、玉葉

廿三日、仗議、玉葉

廿四日、興福寺、多武峯寺ノ僧徒、事ヲ以テ不和ヲ生ズ、多武峯略記

廿六日、前權中納言藤原俊通ノ兵部卿ヲ罷ム、公卿補任 一代要記

是冬、入道教長姓闕、歌合ヲ行フ、玉葉

承安三年癸巳

正月大 盡 甲午 朔

一日、小朝拜、節會、院拜禮、玉葉 愚昧記 行類抄

四日、關白基房、宇治ニ往ク、玉葉 〔附錄〕 續本朝通鑑

五日、敍位、從三位藤原實守、同藤原永範ヲ正三位

ニ敍ス、玉葉 愚昧記 達幸故實抄 公卿補任 辨官補任

前大納言正二位藤原光頼薨ズ、玉葉 一代要記 公卿補任

任 職事補任 尊卑分脈 今鏡 諸家名記 和歌作者部類 新勅撰和歌集 續古今和歌集 續拾遺和歌集 玉葉和歌集 〔參考〕 參考平治物語

〔附錄〕 新古今和歌集

七日、白馬節會、玉葉 愚昧記 行類抄

八日、御齋會、後七日御修法、及ビ諸寺修正始、法皇、法勝寺ニ御幸アラセラル、玉葉 東寺長者補任 東寺

長者續紙

九日、左大臣經宗、權大納言藤原實房ヲ訪フ、愚昧記

承安二年是冬——三年正月

十一日、圓勝寺修正、法皇、之ニ臨幸アラセラル、愚昧記

十二日、天台座主明雲ニ、輦車ヲ聽ス、是日、僧事、東寺長者行海及ビ興福寺僧都信圓ヲ大僧都ニ任

ズ、玉葉 華頂要略 梶井門跡略譜 釋家初例抄 東寺長者補任 興福寺別當次第

十三日、法住寺殿ニ朝覲行幸アラセラル、勸賞ヲ

行ヒ、參議藤原頼定ヲ從三位ニ敍ス、是日、右大臣兼實、神祇官ニ奉幣ス、玉葉 愚昧記 御遊抄 公卿補任

十四日、御齋會、及ビ諸寺修正結願、是日、法皇、法勝寺ニ御幸アラセラル、玉葉 愚昧記

十六日、踏歌節會、貴布禰社遷宮、是日、右大臣兼實、左少辨藤原兼光ヲシテ、豐受大神宮正殿鞭懸

等墜落ノ事ヲ勘ヘシム、玉葉 愚昧記

十七日、政始及ビ射禮、玉葉 吉部祝訓抄

十八日、蓮華王院修正、法皇之ニ臨幸アラセラル、是日、右大臣兼實、大外記清原頼業ニ命ジテ、伊勢

神宮解狀ノ勘例ヲ作ラシム、玉葉 愚昧記
十九日、除目始、玉葉 愚昧記

廿一日、除目入眼、參議藤原實綱ニ伊豫權守ヲ兼
ネシメ、從三位平信範ヲ兵部卿ニ任ズ、玉葉 愚昧記
公卿補任 辨官補仕

廿三日、下名、是日、院尊勝陀羅尼供養、玉葉 愚昧記

廿四日、兵部卿平信範拜賀、玉葉

廿五日、右大臣兼實、左少辨藤原兼光、左大夫小槻
隆職ト神宮ノ事ヲ議ス、玉葉 愚昧記

廿六日、法皇、熊野詣御精進始、玉葉

廿九日、法皇、今日古今熊野ニ御幸アラセラル、是
日、左少辨藤原兼光、伊勢宮司公俊下向ノ事ヲ奏
ス、法皇、之ヲ聽シ給フ、玉葉

三十日、法皇、熊野ニ御幸アラセラル、玉葉
是月、春日社ニ怪異アリ、

二月小 朔
甲子盡

皇后、佛事ヲ修シ給フ、玉葉

廿一日、禁中連句會、玉葉

廿三日、右少辨藤原兼光、神宮文書ヲ右大臣兼實
ノ第二持參ス、兼實、皇嘉門院御領舟木莊等ノ事
ヲ問フ、玉葉

廿四日、法皇、熊野ヨリ還御アラセラル、玉葉

廿五日、内裏觸穢、玉葉

廿七日、右大臣兼實、室ノ病ニ依リテ藥師供ヲ修
ス、玉葉

三月大 盡
癸巳朔

一日、謀書ノ罪ニ依リテ、最勝金剛院執行泰實ノ
采地ヲ收メ、之ヲ追却ス、是日、右大臣兼實、和歌
會ヲ行フ、玉葉

二日、關白基房、宇治ニ往ク、玉葉

三日、皇嘉門院御不豫、玉葉

四日、右大臣兼實、左少辨藤原兼光ト神宮禰宜補
任ノ事ヲ議ス、玉葉

承安三年三月

一日、右大臣兼實、左少辨藤原兼光ト神宮ノ事ヲ
議ス、玉葉

四日、祈年祭、大原野祭、玉葉 愚昧記

六日、右大臣兼實、泰山府君祭ヲ修ス、玉葉

七日、右大臣兼實、權中納言源雅頼ト朝儀ノ有職
ヲ論ズ、玉葉

九日、春日祭、玉葉

十一日、列見、玉葉

右大臣兼實、陰陽師ヲシテ、二條萬里小路及ビ土
御門高倉第修造ノ吉凶ヲ占ハシム、玉葉

入道前權中納言正三位藤原雅教薨ズ、尊卑分脈 公
卿補任

十五日、祈年穀奉幣定、是日、右大臣兼實、土公祭ヲ
修ス、玉葉

十八日、平野社觸穢ニ依リテ、祈年穀奉幣ヲ延引
ス、玉葉

十九日、故攝政忠通ノ忌ニ依リテ、皇嘉門院及ビ

五日、行幸奉幣日時定、是日、皇嘉門院御不豫ニ依
リテ、土公鬼氣祭ヲ修シ、大般若御讀經ヲ行ハセ
ラル、玉葉

七日、皇嘉門院、法印公舜ヲシテ、不動供ヲ修セシ
メラル、玉葉

八日、祈年穀奉幣定、是日、皇嘉門院宮ニ於テ、施餓
鬼ヲ修セラレ、招魂祭ヲ行ハル、玉葉

九日、右大臣兼實、左少辨藤原兼光ヲ召シ、神宮文
書請文ノ事ヲ問フ、玉葉

十日、法皇ノ侍臣西光法師、淨妙寺ニ新堂ヲ建テ
、供養ス、法皇、臨御アラセラレ、公卿殿上人等之
ニ會ス、玉葉 百練抄

十一日、祈年穀奉幣、是日、檢非違使、強盜七人ヲ捕
ヘテ之ヲ拘ス、法皇、之ヲ御覽アラセラル、玉葉 百
練抄

十二日、檢非違使別當藤原成親、諸衛官人從者ノ
數ヲ定ム、百練抄

十三日、右大臣兼實、神宮上卿ヲ辭シ、大納言源定房之ニ代ル、是日、宋國ニ返牒ス、法皇、贈物ヲ宋國ノ使者ニ賜ヒ、平清盛ニ勅シテ、返牒ヲ送ラシム、清盛モ亦、劍及ビ兵器ヲ贈ル、玉葉 百練抄

十四日、石清水臨時祭、愚昧記 石清水八幡宮記録 神祇道服忌令

攝政基房、不動法ヲ修シ、右大臣兼實、大般若讀經ヲ春日社ニ行ヒ、竝ニ皇嘉門院ノ御平愈ヲ祈ル、玉葉

平清盛、護摩ヲ福原ニ修ス、適宋ノ使者入朝ス、清盛之ニ逢ハズ、使者、大ニ怒リテ歸ル、玉葉

十六日、八條院、常樹堂宮ニ遷御アラセラル、諸院

宮御移徙部類記

十七日、珍皇寺内三重塔供養、百練抄〔參考〕山城名勝志

十九日、皇嘉門院御懺法始、玉葉

二十日、石清水ニ行幸アラセラル、玉葉 愚昧記 石清水八幡宮記録 鳩嶺年代記 除目大成抄

ニ依リテ、別當藤原成親ヲ正二位ニ敍ス、是日、前豐前守能業姓關ノ兒、皇嘉門院宮ニ於テ元服ス、玉葉 愚昧記 公卿補任

十四日、吉田祭、玉葉

十八日、五輪房法印寂ス、玉葉

廿二日、關白基房、賀茂社ニ參詣ス、玉葉 愚昧記

廿三日、賀茂祭、玉葉

廿四日、權大納言藤原實房、關白賀茂詣ニ不參セラルニ依リテ、恐懼ニ處ス、玉葉 愚昧記

廿六日、參議藤原成賴ヲ復任ス、公卿補任

廿九日、高雄僧文覺、法住寺殿ニ詣リ、神護寺ヲ興隆センコトヲ法皇ニ奏請シ、勅許ナキヲ怒リテ誹謗ス、依リテ北面ノ武士ヲシテ、之ヲ捕ヘ、檢非違使ニ下サシム、玉葉 百練抄 神護寺文書 參考源平盛衰記

五月 大辰 盡

一日、官宣旨ヲ石清水神宮寺ニ下シ、大神宮役夫

承安三年五月

廿四日、法皇、醍醐寺及ビ石間寺ニ御幸アラセラル、玉葉 醍醐寺雜事記〔參考〕山城名勝志

三十日、熒惑、歲星ヲ犯ス、右大臣兼實、皇嘉門院宮ニ於テ、佛嚴聖人ニ嗜闇窟山ノ事ヲ問フ、玉葉〔參考〕和漢三才圖會

四月 小 盡 癸亥 朔

七日、右大臣兼實、泰山府君祭ヲ修ス、玉葉

八日、小除目及ビ詔書覆奏、神事ニ依リテ、灌沸ヲ停メ、院ノ灌沸ヲ行フ、是日、右大臣兼實、陰陽頭賀茂在憲ヲ召シテ、方伎ノ事ヲ問フ、玉葉 愚昧記

九日、按察使前權大納言正二位藤原公通薨ズ、玉葉 一代要記 尊卑分脈 公卿補任 吉部祕訓抄 歌仙落書 今鏡 和歌作者部類 續和歌作者部類 千載和歌集 新古今和歌集 新勅撰和歌集 續後撰和歌集 續拾遺和歌集 玉葉和歌集

十日、皇嘉門院御懺法結願、玉葉

十二日、法住寺北殿燒亡ス、玉葉 百練抄 園太曆

十三日、賀茂社ニ行幸アラセラル、是日、上卿ノ賞

工雜事米ヲ催課スルコトヲ停止セシム、石清水八幡宮記録

宮記録

二日、法皇御所鴨合、玉葉 百練抄〔附錄〕玉葉

三日、北面鴨合、玉葉

仁和寺守覺法親王、大聖院ニ五大虛空藏法ヲ行ヒ給フ、仁和寺御傳

七日、皇嘉門院、御入内アラセラル、玉葉

九日、鴨河洪水、玉葉

十日、今比叡小五月會、玉葉

十三日、右大臣兼實、大般若讀經ヲ行フ、玉葉

十六日、僧文覺ヲ伊豆ニ流ス、百練抄 參考源平盛衰記 神護寺文書

十九日、皇嘉門院御舍利講、玉葉

二十日、延曆寺ノ僧徒、蜂起シテ、興福寺莊園ノ北國ニアルモノヲ押妨ス、多武峯略記

廿一日、文章生宗業姓關ノ方略宣旨ヲ褫フ、玉葉

廿三日、最勝講始、是日、右大臣兼實大般若經結願、

玉葉

廿六日、興福寺僧徒、蜂起シテ、將ニ多武峯ヲ燒カントス、玉葉 多武峯略記

廿七日、最勝講結願、玉葉

六月 大 王 戊 朔 盡

五日、神今食、復任除目、上卿故實

八日、是ヨリ先、興福寺ノ僧徒、關ヲ大和ノ國中ニ置テ往還ヲ停ム、多武峯ノ僧、椋橋ノ關ヲ破ル、多

武峯略記

十日、白虹見ハル、是日、女御琮子病ム、玉葉 愚昧記

〔參考〕 尊卑分脈

右大臣兼實、犬ヲ獻ズ、玉葉

十二日、六波羅二位持佛堂供養、玉葉

女御琮子、病ニ依リテ出家ス、愚昧記

十四日、祇園御靈會、玉葉

女御琮子、懺法ヲ修ス、愚昧記

二十日、興福寺ノ僧、多武峯ヲ攻メテ、坂田細川等

ノ諸處ニ戰フ、多武峯略記

廿一日、延曆寺ノ僧綱等ヲ法皇宮ニ召シ、大衆ノ蜂起ヲ停止セシム、玉葉

興福寺ノ僧、多武峯ヲ攻メテ、南院ノ坊舎及ビ坂上ノ在家ヲ燒ク、玉葉 多武峯略記

廿四日、興福寺ノ僧、多武峯ノ堂宇ヲ燒カントス、關白基房、使ヲ奈良ニ遣シテ、之ヲ制止セシム、玉

葉

廿五日、興福寺ノ僧徒、大舉シテ、多武峯ヲ襲ヒ、大

織冠ノ影堂及ビ開山定惠塔ヲ燒キ、堂舎悉ク災

ニ罹ル、玉葉 吉記 園太曆 百練抄 多武峯略記 興福寺略年代記

華頂要略

廿八日、關白基房、權中納言藤原資長等ヲ召シテ、

多武峯燒亡ノ事ヲ議ス、玉葉 吉記

廿九日、興福寺ノ僧徒、多武峯ヲ燒キシニ依リテ、

別當僧正尋範ヲ解官シ、法印玄縁ヲ停任シ、法橋

覺興ヲ播磨ニ流ス、多武峯略記 百練抄 興福寺略年代記 一

代要記 皇代曆 玉葉

三十日、炎旱ニ依リテ、二十二社ニ奉幣シテ、醍醐

清瀧社ニ讀經ヲ行ヒ、雨ヲ祈ラシム、玉葉

七月 小 壬辰 朔 盡

一日、神祇官ノ觸穢ニ依リテ、大祓ヲ行フ、是日、南

都僧綱已下ノ公請ヲ停ム、吉記 玉葉

關白基房、家司朝親姓關ヲ多武峯ニ遣シテ、堂宇

ノ燒亡ヲ實驗シ、告文ヲ奉ラシム、玉葉 吉記

二日、最勝寺御八講結願、是日、鳥羽天皇ノ國忌ニ

依リテ、法皇、鳥羽ニ御幸アラセラレ、八條院、高松

院モ亦、之ニ御幸アラセラル、玉葉 吉記

三日、法勝寺御八講始、玉葉 吉記

四日、關白基房、公卿ヲ會シテ、多武峯燒亡ヲ議ス、

玉葉 吉記

五日、月次祭、神今食、吉記

六日、多武峯墓及ビ武智麻呂ノ墓鳴動ス、玉葉 〔參

考〕 延喜式 大和志

承安三年七月

ノ諸處ニ戰フ、多武峯略記

廿一日、延曆寺ノ僧綱等ヲ法皇宮ニ召シ、大衆ノ蜂起ヲ停止セシム、玉葉

興福寺ノ僧、多武峯ヲ攻メテ、南院ノ坊舎及ビ坂上ノ在家ヲ燒ク、玉葉 多武峯略記

廿四日、興福寺ノ僧、多武峯ノ堂宇ヲ燒カントス、關白基房、使ヲ奈良ニ遣シテ、之ヲ制止セシム、玉

葉

廿五日、興福寺ノ僧徒、大舉シテ、多武峯ヲ襲ヒ、大

織冠ノ影堂及ビ開山定惠塔ヲ燒キ、堂舎悉ク災

ニ罹ル、玉葉 吉記 園太曆 百練抄 多武峯略記 興福寺略年代記

華頂要略

廿八日、關白基房、權中納言藤原資長等ヲ召シテ、

多武峯燒亡ノ事ヲ議ス、玉葉 吉記

廿九日、興福寺ノ僧徒、多武峯ヲ燒キシニ依リテ、

別當僧正尋範ヲ解官シ、法印玄縁ヲ停任シ、法橋

覺興ヲ播磨ニ流ス、多武峯略記 百練抄 興福寺略年代記 一

七日、法勝寺御八講結願、法皇、之ニ臨幸アラセラ

ル、玉葉

十日、關白基房、家司長親姓關ヲ多武峯ニ遣シテ、

大織冠像ノ安置ヲ檢知セシム、玉葉

十二日、延曆寺ノ僧徒、多武峯燒亡ヲ怒リ、兵ヲ起

サント欲ス、院宣ヲ下シテ之ヲ慰諭ス、玉葉

十五日、孟蘭盆、玉葉

關白基房、家司藤原光長ヲ南都ニ遣シ、院宣及ビ

長者宣ヲ傳ヘテ、興福寺ノ僧ヲ詰責ス、僧徒服セ

ズ、玉葉

多武峯大織冠像ヲ中寺ニ遷ス、吉記

十七日、月、房星及ビ建星ヲ犯ス、玉葉 〔參考〕 和漢三

才圖會

十九日、内裏觸穢、玉葉

尊勝寺御八講始、仁王會定、玉葉

廿四日、右大臣兼實病ム、玉葉

廿五日、祈年穀奉幣、玉葉

廿九日、右大臣兼實、鷲羽八枚ヲ伊勢神實行事所ニ送ル、玉葉

八月 大 朔 盡

七日、多武峯ノ災ニ依リテ、釋奠宴座ヲ停ム、玉葉

百練抄

八日、興福寺所司、多武峯ノ事ニ依リテ、朝廷ノ裁可偏頗アルコトヲ關白基房ニ訴フ、玉葉

十三日、東寺長者權少僧都長幸寂ス、歷代皇記裏書 尊卑分脈 東寺長者補任

十五日、皇后藤原育子崩御アラセラル、玉葉 百練抄

皇紀抄 一代要記 公卿補任 尊卑分脈 本朝皇胤紹運錄 皇親系附錄 (附錄) 玉葉

三井寺ノ僧、新羅社ニ於テ、歌合ヲ行フ、三井寺新羅社

十六日、故皇后ヲ葬リ奉ル、玉葉

十七日、右大臣兼實、六條坊門大宮ノ第二遷ル、玉葉

十八日、小除日、玉葉 辨官補任 皇紀抄 職事補任

三十日、鎮西莊園ノ事ニ依リテ、院宣ヲ下ス、是日、皇嘉門院、本宮ニ還御アラセラル、玉葉

九月 小 朔 盡

七日、法住寺殿新御堂鎮壇開眼、仁和寺守覺法親王證誠ヲ勤仕シ給フ、仁和寺御傳 法守親王曼荼羅供次第

九日、平座、行類抄

十一日、暴風雨、玉葉

十五日、御不豫、玉葉

十六日、右大臣兼實、關白基房ヲ訪フ、基房、之ニ除目、遷宮、除服出仕、官奏等ノ事ヲ語ル、玉葉

廿三日、右大臣兼實ノ女任、生ル、玉葉

廿四日、法住寺殿ニ行幸シテ、童舞ヲ御覽アラセラル、百練抄

法印教緣ヲ興福寺權別當ニ補ス、興福寺略年代記 興福寺別當次第

是月、延曆寺ノ僧徒、多武峯ノ事ニ依リテ、興福寺

承安三年九月—十月

五二八

多武峯大織冠ノ靈像ヲ假殿ニ遷ス、玉葉 多武峯略記

廿二日、右大臣兼實、不動法及ビ七星如意輪供ヲ修ス、玉葉

歲星、太微西藩上將星ヲ犯シ、月、東星第二星ヲ犯ス、玉葉 (參考) 和漢三才圖會

廿三日、建春門院新御願寺成リ、供養等ノ儀ヲ定ム、右馬權頭藤原隆信、繪師藤原光長等、障子ニ日

吉高野御幸、平野行啓等ヲ圖ス、是日、僧正覺珍ヲ興福寺別當ニ補ス、玉葉 興福寺三綱補任 皇紀抄 歷代皇記裏書 興福寺別當次第 興福寺略年代記

廿四日、皇嘉門院御除服アラセラル、玉葉

廿五日、大神宮假殿遷宮、二所大神宮例文 皇太神宮遷宮次第

廿七日、興福寺ノ所司、再ビ多武峯ノ事ニ依リテ、關白基房ニ訴フ、是日、法眼圓實ノ新堂燒亡ス、玉葉

廿八日、豐受大神宮神寶ヲ發遣ス、玉葉

十月 大 朔 盡

一日、平座、行類抄

四日、月、建星ヲ犯ス、玉葉

五日、法皇、建春門院ノ新御堂御所ニ御移徙アラセラル、玉葉 百練抄 上皇度々御移徙記

七日、皇嘉門院御懺法結願、玉葉

八日、右大臣兼實ニ命ジテ、建春門院新御堂ノ障子色紙形ヲ書カシム、玉葉

九日、多武峯ヲ燒クニ依リテ、法眼覺興ヲ播磨ニ流ス、百練抄 興福寺略年代記

十一日、歲星、右執法星ヲ犯ス、玉葉

十五日、建春門院新御堂ヲ最勝光院ト名ク、玉葉

十六日、檢非違使師高姓闕、強盜十人ヲ捕ヘテ之ヲ徇フ、百練抄

五二九

十七日、最勝光院供養習禮、是日、同供養ヲ御齋會ニ准ゼシム、玉葉 百練抄

十九日、小除目、是日、權中納言源資賢ヲ從二位ニ敍ス、玉葉 公卿補任

二十日、右大臣兼實、院宣ヲ奉ジテ、最勝光院ノ額ヲ書シテ之ヲ上ル、玉葉

廿一日、最勝光院供養、依リテ、守覺法親王ヲ檢校ト爲シ、行事ノ賞ヲ以テ、權中納言平宗盛ヲ從二位ニ敍ス、玉葉 百練抄 元亨釋書 興福寺別當次第 歷代編年集成

興福寺略年代記 皇代曆 一代要記 仁和寺御傳 公卿補任 辨官補任

〔參考〕 百練抄 廿三日、東寺長者禎喜ニ六勝寺別當ヲ兼ネシム、東寺長者補任

廿六日、法皇、建春門院並ニ日吉社ニ御幸アラセラル、華頂要略

十一月 小 庚寅 朔 盡

二日、京官除目、玉葉

三日、南都ノ僧、蜂起シテ覺興ノ流罪ヲ宥シ、七大寺ノ莊園ノ還付ヲ訴ヘントシ、神輿ヲ奉ジテ木津ニ到ル、玉葉 一代要記 百練抄 興福寺別當次第

四日、除目下名、是日、南都ノ僧蜂起ノ事ニ依リテ、武士ヲシテ禁中ヲ警護セシメ、權大納言平重盛ヲシテ、之ヲ宇治ニ防ガシメ、又右大辨藤原俊經ヲ宇治ニ遣シテ、慰諭セシム、玉葉 百練抄 興福寺別當次第

五日、興福寺僧徒、宇治ニ入ル、關白基房、右大辨藤原俊經ヲ遣シテ、入京ヲ停メシム、僧徒聽カズ、百練抄 一代要記

六日、吉野大衆、興福寺ニ應ジテ、戰ヲ延曆寺ニ挑ミ、將ニ京師ニ入ラントス、延曆寺衆徒モ亦、宇治ニ赴カントス、法皇、右大辨藤原俊經ヲ遣シテ、興福寺僧徒ヲ制止シ、且延曆寺衆徒ヲ慰諭セシメ給フ、玉葉 百練抄 興福寺別當次第

七日、法皇、熊野詣御精進始、玉葉 興福寺大衆、春日祭ヲ延引ス、法皇、右大辨藤原俊

經ヲ宇治ニ遣シテ、衆徒ヲ諭シ給フ、衆徒應ゼス、玉葉 百練抄 興福寺別當次第

九日、關白基房、左少辨藤原兼光ヲ、宇治ニ遣シテ、興福寺僧徒ヲ諭サシム、僧徒聽カズ、玉葉 百練抄 興福寺別當次第

十一日、法皇、興福寺權別當覺珍ヲシテ、衆徒ヲ諭サシム、衆徒解散シテ、事漸ク鎮靜ス、依リテ、宣旨ヲ下シテ、南都十五大寺ノ莊園ヲ沒收ス、是日、法皇、熊野ニ御幸アラセラル、玉葉 百練抄 興福寺別當次第

多武峯略記 高野山檢校阿闍梨定兼、五丈ノ多寶塔ヲ建立シ、是日、之ヲ供養ス、表白集

十二日、五節舞姫參入、玉葉

十四日、童女御覽、玉葉

十五日、豐明節會、是日、皇嘉門院、西御所ニ還御アラセラル、玉葉

承安三年十二月

十六日、右大臣兼實、大宮第ヨリ、九條ノ第二移ル、玉葉

五三一

十八日、清水寺燒亡ス、百練抄

廿九日、臨時仁王會、法成寺御八講始、圓宗寺最勝會結願、玉葉

十二月 大 己未 朔 盡

二日、法皇、熊野ヨリ還御アラセラル、玉葉

三日、南都僧綱等申文ヲ上リ、十五大寺領ノ沒官ヲ免ゼラレンコトヲ訴フ、聽サズ、玉葉

四日、法成寺御八講結願、是日、右大臣兼實、關白基房ト除目ノ事等ヲ語ル、玉葉

六日、射場始、玉葉

八日、内侍所御神樂、御神樂部類

十三日、建春門院御佛名、玉葉

十六日、關白基房、新造松殿ニ移ル、玉葉 百練抄 天王寺舊記〔參考〕 山城名勝志

十七日、院御佛名、玉葉

十九日、皇嘉門院御舍利講、玉葉

二十日、内御佛名、玉葉

廿四日、最勝光院内ノ建春門院御持佛堂供養、玉葉

百練抄

廿五日、法住寺殿ニ御方違行幸アラセラル、玉葉

東寺灌頂、東寺長者補任

廿六日、還幸アラセラル、玉葉

六波羅密寺焼亡ス、百練抄〔参考〕山城名勝志

廿七日、皇嘉門院御佛名、是日、關白基房、使ヲ右大臣兼實ニ遣シテ、多武峯修造ノ雜事ヲ謀ル、玉葉

廿八日、不堪佃田定、玉葉

東大寺ノ僧行珍ヲ出雲ニ、長曉ヲ隱岐ニ流ス、百練抄

三十日、追儺、玉葉

是歲、平清盛、攝津兵庫島ヲ築ク、歷代編年集成 如是院

年代記 山槐記 長門本平家物語 參考源平盛衰記

承安四年甲午

正月小己丑朔

一日、四方拜、小朝拜、節會、院拜禮、玉葉 愚昧記 顯廣王

記〔附錄〕建禮門院右京大夫集

二日、中宮大饗、是日、關白基房、臨時客ヲ停ム、玉葉

顯廣王記

三日、卯杖ヲ上ル、顯廣王記

四日、國忌、法成寺阿彌陀堂修正、玉葉 顯廣王記

五日、敍位、權中納言正三位藤原兼雅ヲ從二位ニ、

參議從三位藤原實綱ヲ正三位ニ敍ス、玉葉 愚昧記

公卿補任 辨官補任

參議正三位藤原成頼出家ス、顯廣王記 公卿補任〔附錄〕

玉葉

七日、白馬節會、加敍、左大臣正二位經宗、右大臣同兼實ヲ從一位ニ敍ス、是日、中宮ノ侍政友、姓右

近衛少將藤原隆房ノ雜色ト鬪爭シ、雜色、政友ヲ

傷ケテ走ル、檢非違使之ヲ捕フ、玉葉 愚昧記 顯廣王記

公卿補任 皇紀抄

八日、御齋會、後七日御修法、女敍位、是日、皇嘉門

院、關白基房ノ松殿第二御幸アラセラル、玉葉 顯

廣王記 東寺長者續紙 東寺長者補任

九日、右大臣兼實、大外記清原賴業ヲ召シテ、除目

ノ儀ヲ問フ、玉葉

十日、左大臣經宗、右大臣兼實、敍位ノ慶ヲ奏シ、始

メテ陣座ニ著シテ、吉書ヲ覽ル、玉葉

十一日、法住寺殿ニ朝覲行幸アラセラル、是日、權

中納言平時忠ヲ從二位ニ敍ス、玉葉 顯廣王記 朝覲行

幸部類 公卿補任 御遊抄

十四日、御齋會竟、顯廣王記

十五日、御粥及ビ御薪ヲ上ル、是日、右大臣兼實、著

陣ス、玉葉 顯廣王記

十六日、踏歌節會、顯廣王記

十七日、射禮、顯廣王記

十八日、賭射、仁壽殿觀音供及ビ國忌、顯廣王記

十九日、始メテ御前ニ於テ、除目ヲ行フ、玉葉 顯廣王

記 魚魯愚抄〔附錄〕玉葉

承安四年二月

二十日、除目中夜、玉葉

廿一日、嵯峨天皇國忌、除目入眼、正三位藤原實家

ヲ參議ニ任ジ、正三位藤原兼房ヲ從二位ニ敍ス、

玉葉 顯廣王記 魚魯愚抄 國大曆 公卿補任 一代要記

廿二日、蓮華王院修正、顯廣王記

廿三日、法皇、建春門院竝ニ日吉社ニ御幸アラセ

ラル、玉葉 顯廣王記

下名、玉葉

廿四日、多武峯惣社立柱、多武峯略記

廿五日、轉輪院國忌、顯廣王記

右大臣兼實、大夫史小槻隆職ヲ招キ、除目等ノ事

ヲ仰ス、玉葉

廿八日、多武峯靈像ヲ聖靈院ニ遷ス、多武峯略記 百

練抄

廿九日、神祇官、御麻ヲ獻ズ、顯廣王記

二月 戊午朔

一日、新阿彌陀堂修二月會、顯廣王記
 二日、蓮華藏院修二月會、是日、右大臣兼實ノ女子任百日ノ儀、玉葉 顯廣王記
 三日、春日祭、平野祭、顯廣王記〔附錄〕玉葉
 四日、祈年祭、率川祭、顯廣王記
 六日、法住寺殿ニ御方違行幸アラセラレ、雞合亂舞等アリ、尋デ、法皇及ビ建春門院、最勝光院ニ御幸アラセラル、是日、右大臣兼實、文人ヲ會シテ詩ヲ賦ス、玉葉 吉記 顯廣王記 百練抄
 七日、法住寺殿ニ行幸アラセラレテ、呪師猿樂等ヲ御覽アラセラル、是日、還御アラセラル、吉記 玉葉 顯廣王記
 八日、園韓神祭、是日、法勝寺常行堂及ビ法性寺修二月會、吉記 顯廣王記
 九日、最勝光院修二月會、法皇竝ニ建春門院、之ニ臨幸アラセラル、吉記

十日、大原野祭、釋奠、玉葉 吉記 顯廣王記
 十一日、列見、顯廣王記
 十二日、圓融院八講、是日、建春門院、千度御祓ヲ行ハル、玉葉 吉記 顯廣王記
 十三日、藤原經房ノ弟阿闍梨隆遍、傳法灌頂ヲ行フ、吉記 顯廣王記〔參考〕尊卑分脈〔附錄〕玉葉
 十四日、祈年穀奉幣、是日、最勝光院用途ノ白布ヲ下總國ニ課シ、都維那慶眞ニ法勝寺一堂執行ヲ命ズ、吉記 顯廣王記 玉葉
 十五日、興福寺常樂會、顯廣王記
 十六日、皇嘉門院修二月會、玉葉
 右中辨藤原經房、鞍馬寺及ビ大原極樂院、龍禪寺、來迎院等ニ參詣シ、是日ヨリ、五部大乘經ヲ手寫ス、吉記
 十七日、轉輪院修二月會、右中辨藤原經房、雜事六ヶ條ヲ法皇ニ奏ス、吉記 顯廣王記

神宮上卿大納言源定房ヲ罷メ、右大臣兼實ヲ以テ之ニ補ス、兼實モ亦、病ヲ以テ之ヲ辭ス、玉葉
 十八日、右中辨藤原經房、法皇ノ勅ヲ奉ジテ、梅樹ヲ最勝光院ニ移植ス、吉記
 十九日、圓宗寺最勝會、建春門院、最勝光院ニ御幸アラセラル、是日、故攝政忠通ノ忌日ニ依リテ、皇嘉門院御佛事ヲ修シ給フ、玉葉 吉記 顯廣王記
 廿一日、軒廊御卜、春季仁王會定、是日、建春門院、廣隆寺ニ御幸アラセラル、玉葉 吉記
 廿二日、右大臣兼實、八條院ノ命ヲ奉ジテ、蓮華心院ノ額銘ヲ書シテ、之ヲ上ル、玉葉
 廿三日、圓宗寺最勝會竟、蓮華心院供養、法皇之ニ臨幸アラセラル、是日、最勝光院小法堂ニ於テ、理趣三昧アリ、玉葉 吉記 百練抄 仁和寺御傳 仁和寺諸院家記〔參考〕山城名勝志
 廿四日、右中辨藤原經房、條々ノ事ヲ法皇ニ奏ス、右大臣兼實、大外記清原賴業ヲ召シテ、除目ノ事

等ヲ問フ、玉葉 吉記
 廿五日、皇嘉門院ノ九條殿燒亡ス、玉葉 吉記 顯廣王記 百練抄
 廿六日、建春門院御除服、法住寺殿ニ御幸アラセラル、吉記
 廿七日、西七條入道重成姓關ノ山莊燒亡ス、吉記
 廿八日、右中辨藤原經房、法勝寺念佛僧名ヲ奏ス、吉記
 廿九日、右中辨藤原經房、法華堂ノ指圖及ビ内裏修理ノ事ヲ法皇ニ奏ス、吉記
 三十日、最勝光院理趣三昧結願、玉葉 吉記
 三月戊子朔
 一日、關白御燈、顯廣王記
 法皇、熊野精進屋ニ入御、建春門院、廣隆寺ニ御幸アラセラル、是日、右少辨平親宗ノ第二於テ、詩合アリ、吉記 百練抄
 三日、熊野三月會、御燈御祓、是日、關白基房、松殿

ニ於テ、法華八講ヲ行フ、玉葉 吉記 顯廣王記 百練抄 皇

代曆 天王寺舊記

四日、法隆寺繪殿書始、法隆寺別當記

五日、延曆寺千僧讀經定、吉記

六日、雙輪寺ニ於テ、上官會合アリ、吉記

七日、法住寺殿ニ御方違行幸アラセラル、是日、法

皇ノ皇子圓慧法親王、前大僧正覺忠ノ房ニ入り

テ、御弟子ト爲リ給フ、又都維那顯清ヲシテ、法勝

寺講堂ノ事ヲ執行セシム、玉葉 吉記

藥師寺最勝會、顯廣王記

左近衛府等、安房國衛ニ牒シテ、相撲人ヲ催進セ

シム、吉記

八日、松殿法華八講結願、法住寺殿ニ於テ、今様ノ

御會アリ、是日、楊梅小路燒亡ス、玉葉 吉記

九日、皇嘉門院、松殿ヨリ還御アラセラル、玉葉 吉

記

十日、法住寺殿ヨリ還御アラセラル、是日、法勝寺

御念佛、玉葉 吉記 顯廣王記

國忌、是日、二條天皇皇子尊惠法親王御出家アラセラ

ル、玉葉 吉記 顯廣王記〔參考〕本朝皇胤紹運錄

十二日、春季仁王會、法勝寺御念佛結願、玉葉

十三日、延曆寺千僧御讀經、吉記〔附錄〕玉葉

十四日、蓮華王院、院領常陸中郡莊ニ下司經高姓闕

ノ濫行ヲ、同領下總松岡莊、常陸下津眞莊ノ下司

廣幹姓闕ノ濫行ヲ訴フ、法皇、佐竹冠者昌義及ビ其

子雅樂助義宗等ニ勅シテ、經高等ヲ捕ヘテ、之ヲ

進ラシム、吉記 諸家系圖纂 尊卑分脈

十五日、法勝寺九壇護摩始、吉記

十六日、法皇、建春門院並ニ攝津福原平清盛ノ別

業ニ御幸アラセラル、尋デ、安藝嚴島社ニ御幸ア

ラセラル、清盛以下扈從ス、玉葉 吉記 顯廣王記 百練抄

北院御室日次記 參考源平盛衰記

十七日、國忌、顯廣王記〔附錄〕吉記

廿一日、石清水臨時祭、是日、皇嘉門院御懺法始、

玉葉 吉記 愚昧記 顯廣王記 石清水八幡宮記錄

國忌、顯廣王記

廿二日、船岡ニ於テ、千僧供養ヲ行ハントスルモ

ノアリ、之ヲ停止セシム、是日、大和前司重時姓闕

妻ノ堂供養アリ、吉記 百練抄〔參考〕諸家大系圖

廿三日、右大臣兼實ノ第二於テ、作文アリ、吉記

廿四日、尊勝寺灌頂、顯廣王記

廿五日、列見、愚昧記 吉記

廿六日、皇嘉門院御懺法結願、玉葉 吉記

廿七日、關白基房ノ隨身種友姓闕、院ノ下藤重文姓闕

ク、ノ子國方ト鬪爭ス、玉葉

廿八日、九條八講始、吉記

四月 大 朔 盡 丁巳

一日、山科祭、平座、玉葉 顯廣王記

三日、左衛門弓場堀ヲ壞ツ、顯廣王記〔參考〕師遠年中行

承安四年四月

事

四日、廣瀨、龍田、平野、松尾、及ビ杜本祭、顯廣王記

五日、梅宮祭、顯廣王記

六日、小除目、玉葉 顯廣王記

七日、擬階奏、顯廣王記

八日、灌佛、玉葉 顯廣王記

九日、興福寺法務別當尋範寂ス、興福寺略年代記 尊卑分

脈 興福寺別當次第

十日、御禊前駈定、顯廣王記

十一日、稻荷祭、顯廣王記

右大臣兼實、皇嘉門院御領莊園ニ、内裏修理ノ課

役ヲ免除セラレンコトヲ法皇ニ奏請ス、玉葉

十三日、兵部省成選位記ニ請印ス、顯廣王記

十四日、伊勢神衣祭、是日、春日堀河燒亡ス、玉葉 顯

廣王記 清解眼抄

十五日、十五大寺安居、顯廣王記

十六日、月食、是日、賀茂國祭、及ビ日吉祭、玉葉 顯廣

王記
十七日、賀茂祭、中山祭、玉葉 顯廣王記
十九日、後冷泉天皇國忌、是日、勸學院藤花宴、顯廣

王記 百練抄
二十日、吉田祭、玉葉 顯廣王記

廿一日、院尊勝陀羅尼、玉葉 顯廣王記

廿二日、法住寺殿ニ御方違行幸アラセラル、玉葉

顯廣王記

廿四日、信助阿闍梨、灌頂ヲ仁和寺ニ受ク、是日、關
白基房、一萬基ノ塔ヲ供養シテ、妻ノ平産ヲ祈ル、

玉葉

廿六日、參議藤原實家ニ左近衛中將ヲ兼ネシメ、
右大辨藤原俊經ヲ從三位ニ敘ス、公卿補任 辨官補任

一代要記

廿七日、除目、顯廣王記

廿八日、關白基房第二於テ、學問料ノ課試ヲ行フ、

玉葉 百練抄

廿九日、三枝祭、國忌、是日、頭辨藤原長方ノ内裏修

理奉行ヲ罷メ、右中辨藤原重方、左少辨藤原兼光
ヲ以テ、之ニ補ス、玉葉 顯廣王記
三十日、陣定、伊勢神宮ノ事ヲ議ス、玉葉 愚昧記 百練
抄

五月 小 盡
丁亥 朔

三日、六衛府、菖蒲並ニ花ヲ獻ズ、是日、左近衛府荒
手番、顯廣王記

四日、右近衛府荒手番、顯廣王記

五日、節會、顯廣王記

從三位藤原隆輔ノ勘解由小路京極第燒亡ス、清辨
眼抄

六日、皇嘉門院御不豫、玉葉

七日、國忌、顯廣王記

伊勢宮司公俊ヲ免ス、是日、從三位藤原俊經、慶賀
ヲ申ス、玉葉

八日、皇嘉門院ノ御不豫ニ依リテ、土公鬼氣祭ヲ
修ス、是日、關白基房ノ第二於テ、試詩ノ議アリ、
玉葉

九日、今日吉競馬、顯廣王記

十日、皇嘉門院大般若御讀經、玉葉

十一日、法皇、日吉社ニ御參籠アラセラル、顯廣王記

十二日、軒廊御下、是日、方略學問料ノ宣旨ヲ下ス、

玉葉

十八日、關白基房ノ女生ル、玉葉 顯廣王記

廿一日、祈雨奉幣、最勝講始、是日、法住寺殿ニ御方
違行幸アラセラル、玉葉 顯廣王記

廿三日、祈雨奉幣、東寺長者禎喜、孔雀經法ヲ修ス、

玉葉 顯廣王記 東寺長者補任 仁和寺諸師年譜

廿五日、院供花始、玉葉

國忌、顯廣王記

廿六日、東大寺領伊賀莊園ニ造大内裏ノ課役ヲ
免ズ、東大寺古文書

廿八日、最勝講結願、賑給使定、是ヨリ先、大ニ旱

ス、權大僧都澄憲ヲシテ、雨ヲ祈ラシム、驗アルニ
依リテ、大僧都ニ任ズ、玉葉 百練抄 一代要記 興福寺略年

代記 古今著聞集 參考源平盛衰記

六月 大 盡
丙辰 朔

一日、醴酒神祇官御贖物ヲ獻ズ、又忌火ノ御飯ヲ
供ス、顯廣王記

三日、院供花結願、玉葉

五日、臨時二十二社奉幣、是日、中務省、夏冬衣服ノ
文ヲ申ス、顯廣王記

參議民部卿平親範、大原極樂院ニ於テ出家ス、相
蓮坊圓智記 玉葉 顯廣王記 公補補任 (附錄) 吉記 相蓮坊圓智記

千載和歌集 (參考) 山城名勝志

六日、京極東勘解由小路南火アリ、藤原清輔ノ第
燒亡ス、玉葉

七日、中務省諸司、春夏ノ衣服ノ文ヲ奏ス、顯廣王記

十日、御體御下奏、祈雨奉幣、軒廊御下、顯廣王記

十一日、月次祭、神今食、大殿祭、顯廣王記

十三日、藤原邦綱ノ正親町第二御方違行幸アラ
セラル、玉葉 顯廣王記

十四日、祇園御靈會、法皇、今熊野三條殿ニ御幸シテ、之ヲ觀給フ、玉葉

十五日、是ヨリ先、皇太后宮權大夫藤原朝方、事ヲ以テ、參議藤原實家ノ車副ヲ拘ス、是ニ於テ、實家中宮大夫藤原隆季等ト朝方ノ牛童ヲ捕フ、玉葉

十六日、閑院內裏ニ還御アラセラル、顯廣王記

十七日、二社ニ奉幣シテ、雨ヲ祈ル、顯廣王記

十九日、院宣ヲ藤原實家ニ下シテ、車副ヲ進シメ、藏人頭藤原長方ヲシテ、之ヲ推問セシム、是日、建春門院、右大臣兼實ニ命ジテ、法華經二卷ヲ書寫セシメラル、玉葉

廿一日、國忌、孔雀經法ヲ神泉苑ニ修シテ、雨ヲ祈ル、是日、大雷鳴、玉葉 顯廣王記 東寺長者補任

廿二日、雷、大膳權大夫安倍泰親ノ第二震ス、玉葉 顯廣王記 百練抄

廿六日、建春門院御不豫ニ依リテ、七佛藥師、五壇法等ヲ行ハセラル、玉葉

廿七日、五社ニ奉幣シテ、雨ヲ祈ル、是ヨリ先、春日神人丹生杵作ト鬪爭シ、互ニ殺傷ス、依リテ犯者ヲ檢非違使廳ニ拘ス、春日社司、其違例ナルヲ訴フ、關白基房、使ヲ遣シテ、之ヲ右大臣兼實ニ問フ、玉葉 顯廣王記

廿八日、法興院八講、顯廣王記

廿九日、法皇、最勝寺ニ御幸アラセラル、顯廣王記

三十日、是ヨリ先、右大臣兼實、春木莊ヲ春日社ニ寄進ス、是日、社僧濫行ニ依リテ、關白基房、長者宣ヲ下シテ、社僧ノ濫行ヲ制止ス、玉葉 顯廣王記 是月、早ス、玉葉 百練抄

七月丙戌 朔

一日、官政、視告朔、是日、廣瀨、龍田祭使定、顯廣王記 是ヨリ先、春日社松樹僵ル、關白基房、之ヲ占ハシメ、是日、占形ヲ右大臣兼實ニ送ル、玉葉 二日、鳥羽天皇國忌、顯廣王記

二十日、國忌、是日、雷、法勝寺九重塔ニ震ス、顯廣王記 記 百練抄

廿一日、右近衛大將平重盛拜賀、公卿補任 一代要記 參 考源平盛衰記

廿二日、大內裏ニ行幸アラセラル、是日、尊勝寺御八講結願、玉葉 顯廣王記

廿三日、近衛天皇國忌、是日、法皇、相撲ヲ御覽アラセラル、玉葉 顯廣王記 百練抄

廿五日、相撲內取、玉葉 顯廣王記 楊囊抄

廿六日、相撲最手官符請印、楊囊抄

廿七日、相撲召合、玉葉 愚昧記 顯廣王記 百練抄 歷代編年 集成 皇代曆 楊囊抄 參考源平盛衰記

廿八日、相撲拔出、玉葉 愚昧記 楊囊抄

八月乙卯 朔

一日、法住寺殿ニ相撲習禮アリ、玉葉 愚昧記 顯廣王記 關太曆 二日、法住寺殿ニ行幸アラセラレ、七番ノ相撲ヲ

三日、法勝寺御八講始、法皇、臨幸アラセラル、玉葉

四日、廣瀨、龍田祭、顯廣王記

五日、相撲召仰、法皇、法勝寺ニ御幸アラセラル、是夜、故御匣殿堂燒亡ス、玉葉 百練抄 楊囊抄

七日、國忌、乞巧奠、玉葉 顯廣王記

八日、文殊會、臨時除目、內大臣雅通ノ右近衛大將ヲ罷メ、權大納言平重盛ヲシテ之ニ代ラシメ、左兵衛督藤原成範ヲ參議ニ任ズ、是日、關白基房ノ女、五十日ノ養産アリ、玉葉 顯廣王記 公卿補任 皇代紀抄

一代要記 參考源平盛衰記

九日、元兼、姓闕、薪炭ヲ神祇官ニ獻ズ、顯廣王記

十三日、春季御讀經僧名定、玉葉

十五日、孟蘭盆、是日、船岡野ニ於テ、身ヲ燒キシ僧アリ、顯廣王記 百練抄

十八日、清水寺如法經結願、法皇、之ニ臨幸アラセラル、是日、蓮華王院五重塔心柱上棟、百練抄 北院御

室日次記 (附錄) 吉記

承安四年八月

御覽アラセラル、是日、左京大夫藤原修範、右近衛中將同基通ヲ從三位ニ敘ス、玉葉 愚昧記 顯廣王記 吉記 百練抄 公卿補任

三日、釋奠、顯廣王記 吉記

四日、北野祭、内侍所御神樂、勸修寺八講結願、是日、中務權少輔光實姓嗣等ニ昇殿ヲ聽ス、顯廣王記 吉記

五日、權右中辨藤原經房、六ヶ條ノ目錄ヲ法皇ニ奏ス、吉記

六日、季御讀經始、左近衛大將藤原師長、相撲人ヲ饗ス、是日、尊勝寺三昧僧房火アリ、玉葉 吉記

七日、國忌、院北面ノ壺ニ於テ、相撲召合アリ、玉葉 顯廣王記 吉記

八日、法皇、八條院ニ御幸アラセラル、右近衛大將平重盛、相撲人ヲ饗ス、是日、權右中辨藤原經房、條事ヲ法皇ニ奏ス、吉記

九日、季御讀經結願、僧正覺讚ヲ大僧止ニ、權僧正禎喜ヲ僧正ニ任ズ、是日、院ニ於テ、右方相撲十九

番召合アリ、吉記 玉葉 歷代皇記裏書 東寺長者補任

十日、法皇、七條殿ニ還御アラセラル、是日、右大臣兼實、皇嘉門院新御所ヲ巡檢ス、玉葉 吉記 上皇度々御移徙記 百練抄

十一日、定考、是日、閑院ニ行幸アラセラル、中宮同ク行啓アラセラル、顯廣王記 吉記

十三日、天台座主覺忠ニ一座ノ宣旨ヲ下ス、華頂要略

權右中辨藤原經房、雜事三條ヲ法皇ニ奏ス、是日、法皇、經房等ニ勅シテ、蓮華王院寶藏ノ御書目錄ヲ編集セシメ給フ、吉記

十五日、石清水放生會、是日、法皇及ビ建春門院、上西門院、東山宮ニ御幸アラセラル、顯廣王記 吉記

十六日、駒牽、是日、權右中辨藤原經房、條々ノ事ヲ法皇ニ奏ス、吉記 〔附錄〕 玉葉

十八日、祈年穀奉幣、是日、權右中辨藤原經房、條々ノ事ヲ法皇ニ奏ス、顯廣王記 吉記

十九日、法皇、建春門院、鳥羽成菩提院ニ御幸アラ

セラル、吉記 顯廣王記

二十日、彼岸ニ依リテ、鳥羽念佛始アリ、吉記

廿一日、從三位右近衛中將藤原基通拜賀、玉葉 吉記 顯廣王記

廿二日、待賢門院ノ御忌日ニ依リテ、法皇、法金剛院ニ御幸アラセラル、吉記

廿三日、信濃望月ノ駒ヲ牽ク、是日、建春門院御逆修佛經始、吉記 顯廣王記

廿四日、前權大納言藤原實定、室ノ周忌ニ依リテ、法會ヲ八條猪隈ニ行フ、吉記

廿六日、國忌、顯廣王記

廿八日、上野駒牽、顯廣王記

九月 大 西 朔 盡

一日、地黄煎ノ使ヲ差シ定ム、是日、法皇宮ニ於テ、今樣會アリ、玉葉 顯廣王記 吉記 百練抄 吉野吉水院樂書

三日、御燈、顯廣王記

承安四年九月

建春門院、日吉社ニ御參詣アラセラル、是日、權右中辨藤原經房、法華堂佛座光等ノ繪樣ヲ法皇ニ奏覽ス、吉記

四日、賀茂社御神樂、吉記

五日、今日吉小九月會、法皇、建春門院、御幸アラセラル、吉記

七日、不堪佃田奏、是日、權右中辨藤原經房、雜事ヲ法皇ニ奏ス、顯廣王記 吉記

八日、權右中辨藤原經房、雜事三ヶ條ヲ、左少辨藤原兼光、同七ヶ條ヲ法皇ニ奏ス、吉記

右大臣兼實、皇嘉門院ニ謁シテ、揚眞桑異說ヲ傳習ス、玉葉

九日、平座、顯廣王記 吉記 行類抄

十日、權右中辨藤原經房、雜事二條ヲ法皇ニ奏ス、是日、權少僧都實慶ヲ最勝光院供僧ニ補ス、吉記

十一日、例幣、玉葉 顯廣王記

十二日、權右中辨藤原經房、雜事ヲ法皇ニ奏ス、吉記

十三日、法皇宮ニ於テ、今様合及ビ御遊アリ、是日、權右中辨藤原經房、左少辨藤原兼光並ニ雜事ヲ法皇ニ奏ス、玉葉 吉記 百練抄 御遊抄

東北院念佛始、顯廣王記

十五日、皇嘉門院御懺法始、是日、權右中辨藤原經房、雜事ヲ法皇ニ奏ス、是日、院今様合竟リ、御遊アリ、玉葉 吉記

十六日、法皇、日吉社ニ御參籠アラセラル、北院御室 日次記

權右中辨藤原經房、最勝光院領莊園ノ寄文ヲ寺家ニ遣ス、吉記

十七日、院供花始、是日、湯淺莊立券使入洛ス、吉記

二十日、城南寺祭、顯廣王記

廿一日、是ヨリ先、諸儒連署シテ、不學ノ徒ヲ儒職ニ補スルヲ停メンコトヲ奏請ス、玉葉

五日、射場始、顯廣王記

六日、興福寺法華會、是日、皇嘉門院御懺法結願、玉葉 顯廣王記

七日、國忌、顯廣王記

八日、建春門院、右大臣兼實ヲシテ、法華經ヲ書寫セシム、是日、兼實之ヲ上ル、玉葉

十日、興福寺維摩會、是日、法皇皇子、法道仁和寺大聖院ニ入ラセラル、玉葉 顯廣王記 仁和寺系譜 仁和寺御傳

東寺王代記〔參考〕 本朝皇胤紹運錄

十二日、法皇、熊野精進屋ニ入御アラセラル、是日、僧事、阿闍梨宣旨ヲ下ス、玉葉 顯廣王記

十三日、東寺灌頂、顯廣王記

十五日、小槻隆職、上總國司宣旨請文案ヲ右大臣兼實ニ進ム、玉葉

十七日、吉祥院八講、是日、關白基房、五部大乘經ヲ供養ス、玉葉 顯廣王記

二十日、大歌所始、顯廣王記

權右中辨藤原經房、熊野ニ參詣ス、吉記

廿二日、定考、是日、法勝寺念佛始、吉記 顯廣王記

廿四日、法勝寺念佛竟、顯廣王記

廿五日、皇嘉門院御不豫、是日、右大臣兼實、念誦愛染王三十萬遍ヲ始ム、玉葉

廿七日、法皇、建春門院並ニ日吉社ニ御參籠アラセラル、玉葉 吉記 北院御室日次記

廿九日、國忌、顯廣王記

十月 乙卯 朔

一日、平座、玉葉 顯廣王記 行類抄

二日、中務省官人冬衣服ヲ申ス、顯廣王記

三日、衛門府弓場棚ヲ築ク、顯廣王記

四日、刑部省年終斷罪文ヲ奏ス、是日、建春門院、日吉社ヨリ還御アラセラル、玉葉 顯廣王記

廿一日、關白基房五部大乘經結願、玉葉

廿四日、法勝寺大乘會、顯廣王記

廿五日、宿耀師法橋珍賀、清水寺ノ側ニ、北斗降臨院ヲ建テ、額ノ銘ヲ右大臣兼實ニ請フ、是日、兼實、書寫シテ之ヲ送ル、玉葉

廿八日、公卿勅使日時定、顯廣王記

廿九日、興福寺別當覺珍、野田堂ヲ供養ス、興福寺別當次第

十一月 甲申 朔

一日、御曆奏、御贖及ビ忌火御飯ヲ供ス、是日、日食ニ依リテ、諸社ノ祭ヲ延引ス、玉葉 顯廣王記

二日、率川祭、梅宮祭、當宗祭、中山祭、松尾祭、顯廣王記

九日、大内裏ニ行幸アラセラル、是日、除日、玉葉 顯廣王記 百練抄

十日、山科祭、是日、關白基房ノ子隆忠元服ス、玉葉 顯廣王記

十一日、權大納言藤原實國ヲ伊勢ニ遣シテ、大神宮ニ奉幣セシム、玉葉 顯廣王記 伊勢公卿勅使雜例 二所大神

宮例文

十三日、日吉、春日、平野、吉田祭、春日使平維盛、興福寺ノ衆徒ヲ畏レ、病ト稱シテ、途ヨリ歸ル、玉葉

顯廣王記

十五日、關白基房、湖上ヲ遊覽ス、玉葉

十七日、大原野祭、玉葉 顯廣王記

十八日、鎮魂祭、園、韓神祭、五節參入、玉葉 顯廣王記

十九日、御前試、顯廣王記

二十日、童女御覽、玉葉 顯廣王記

廿一日、豐明節會、玉葉 愚昧記

廿二日、東宮鎮魂祭、顯廣王記

廿六日、賀茂臨時祭、顯廣王記

廿七日、除目、玉葉〔附錄〕除目大成抄

法皇、建春門院、法住寺南殿ニ渡御アラセラル、上

皇度々御移徙記

三十日、法成寺八講、是日、大内ヨリ閑院ニ還御アラセラル、玉葉 顯廣王記

十二月甲寅朔

一日、忌火御飯ヲ供シ、神祇官贖物ヲ獻ズ、是日、京官除目、玉葉 愚昧記 顯廣王記 春除目抄〔附錄〕除目大成抄

三日、國忌、顯廣王記

四日、下名、法成寺御八講結願、玉葉 顯廣王記

多武峯大織冠像破裂ス、多武峯略記 大織冠像破裂集

六日、關白基房、藏人藤原光雅ヲ遣シテ、住吉社神殿寸法先例ニ相違ノ事ヲ問ハシム、玉葉

十日、御體御卜奏、顯廣王記

十一日、月次祭、神今食、大殿祭、顯廣王記

十二日、解齋御手水及ビ粥ヲ供ス、是日、放牛、法皇宮ニ闖入ス、顯廣王記

十三日、元日ノ侍從ヲ點定ス、是日、皇嘉門院宮渡御定アリ、玉葉 顯廣王記

院廳、下文ヲ伊賀在廳及ビ東大寺所司ニ下シテ、名張郡黒田莊出作及ビ新莊ヲ同寺領ニ復セシム、東大寺古文書

十四日、大和祭、顯廣王記

十五日、官奏、是日、右大臣兼實、關白基房ト敘位除目等ノ儀ヲ談ズ、玉葉

十七日、皇嘉門院宮御裝束始、玉葉

十九日、御佛名、玉葉 顯廣王記

廿一日、皇嘉門院、新造九條殿ニ移御アラセラル、

玉葉 百練抄

廿三日、住吉社遷宮神寶使差文ヲ獻ズ、顯廣王記

廿四日、入道源通能卒ス、顯廣王記 玉葉 尊卑分脈 和歌

作者部類 千載和歌集

廿五日、皇嘉門院御佛名、玉葉

廿七日、東寺灌頂、是日、皇嘉門院九條殿移御ノ後、

右大臣兼實ノ第二御行始御幸アラセラル、玉葉

東寺長者補任

安元元年正月

廿九日、内侍所御神樂、荷前、著欽政、是日、除目、僧事、顯廣王記 三寶院列祖次第〔附錄〕玉葉

是月、常陸國司、應宣ヲ留守所ニ下シテ、鹿島社領橋郷ノ官物以下ノ雜事ヲ免除ス、鹿島大禰宜文書

高野山ノ住僧等、解狀ヲ上リ、同寺ノ長者、東寺灌頂ノ布施闕如ト稱シ、院使ヲ申請シテ、寺家ニ亂入シ、老僧ヲ追却シ、財産ヲ押取スルヲ停止セン

コトヲ請フ、高野山文書

安元元年乙未

正月癸未朔

一日、四方拜、小朝拜、節會、院拜禮、玉葉 行類抄

二日、右大臣兼實、大夫史小槻隆職ヲ召シテ、公事

ノ事等ヲ問フ、玉葉

四日、法住寺殿ニ朝覲行幸アラセラレ、御遊アリ、

御笛ヲ奏シ給フ、是日、御笛師ノ賞ニ依リテ、權大

納言藤原實國ヲ、正二位ニ敘ス、玉葉 朝覲行幸部類 御

納言藤原實國ヲ、正二位ニ敘ス、玉葉 朝覲行幸部類 御

納言藤原實國ヲ、正二位ニ敘ス、玉葉 朝覲行幸部類 御

納言藤原實國ヲ、正二位ニ敘ス、玉葉 朝覲行幸部類 御

納言藤原實國ヲ、正二位ニ敘ス、玉葉 朝覲行幸部類 御

納言藤原實國ヲ、正二位ニ敘ス、玉葉 朝覲行幸部類 御

納言藤原實國ヲ、正二位ニ敘ス、玉葉 朝覲行幸部類 御

納言藤原實國ヲ、正二位ニ敘ス、玉葉 朝覲行幸部類 御

納言藤原實國ヲ、正二位ニ敘ス、玉葉 朝覲行幸部類 御

納言藤原實國ヲ、正二位ニ敘ス、玉葉 朝覲行幸部類 御

納言藤原實國ヲ、正二位ニ敘ス、玉葉 朝覲行幸部類 御

納言藤原實國ヲ、正二位ニ敘ス、玉葉 朝覲行幸部類 御

納言藤原實國ヲ、正二位ニ敘ス、玉葉 朝覲行幸部類 御

遊抄 百練抄 公卿補任 桃華藥葉

五日、敍位、玉葉

七日、白馬節會、玉葉 行類抄 慈眼院關白白馬節會次第

八日、御齋會、後七日御修法、是日、諸寺修正、法皇、法勝寺修正ニ御幸アラセラル、玉葉 東寺長者補任 東

寺長者續紙

九日、地震、玉葉

十一日、法皇、法勝寺ニ御幸アラセラル、玉葉

十四日、御齋會竟ル、玉葉

二十日、除目始、玉葉

廿一日、除目中夜、玉葉

廿二日、除目入眼、是日、參議藤原成範ニ備前權守ヲ、同平賴盛ニ遠江權守ヲ、同藤原實家ニ讚岐權

守ヲ兼ネシム、玉葉 公卿補任 辨官補任 一代要略

廿三日、下名、玉葉 公卿補任

廿四日、右大臣兼實、夢想ニ依リテ、仁王講ヲ行フ、玉葉

廿七日、右大臣兼實、二壇法ヲ修ス、玉葉

大織冠像破裂ニ依リテ、關白基房、多武峯ニ告文ヲ納ム、大織冠像破裂集 多武峯略記

二月 小 癸丑 朔

三日、大原野祭、玉葉

四日、六位ノ輩中不仕ノ者ヲ召籠除籍ニ處ス、玉葉

五日、釋奠、是日、建春門院、御入内アラセラル、玉葉

七日、祈年穀奉幣定、玉葉

十一日、祈年穀奉幣、玉葉 吉部祕訓抄

十四日、仁王會、季御讀經定、是日、建春門院、最勝

光院小御堂ニ於テ、百ヶ日懺法ヲ始メ給フ、玉葉

十五日、最勝光院修二月會、玉葉

十八日、官奏習禮、是日、藏人平親宗、右大臣兼實ニ

謁シテ、大神宮正殿造替宮司重任ノ事ヲ議ス、玉葉

十九日、故關白忠通ノ忌日ニ依リテ、皇嘉門院、恒

例舍利講及ビ懺法ヲ始メ給フ、玉葉

廿一日、季御讀經ヲ延引ス、玉葉

廿二日、地震、玉葉

盜、法隆寺金堂ニ入りテ、鐘錫杖等ヲ竊ム、法隆寺別

當記

廿三日、小御遊、玉葉

廿五日、東大寺別當顯惠寂ス、玉葉 東大寺別當次第 諸

家大系圖 本朝高僧傳

廿六日、仁王會、是日、皇嘉門院御懺法結願、玉葉

廿七日、大風、玉葉

內大臣正二位源雅通薨ズ、皇紀抄 歷代編年集成 一代

要記 尊卑分脈 公卿補任 增鏡 元亨釋書

雅通女ノ事蹟、和歌作者部類 後拾遺和歌集

廿八日、課試、除目大成抄

是月、東大寺領伊賀名張郡黑田莊ノ所當ヲ以テ、寺內常住學生ノ供料ニ宛ツ、東大寺古文書

三月 大 壬午 朔

安元元年是月——三月

廿七日、右大臣兼實、二壇法ヲ修ス、玉葉

大織冠像破裂ニ依リテ、關白基房、多武峯ニ告文ヲ納ム、大織冠像破裂集 多武峯略記

二月 小 癸丑 朔

三日、大原野祭、玉葉

四日、六位ノ輩中不仕ノ者ヲ召籠除籍ニ處ス、玉葉

五日、釋奠、是日、建春門院、御入内アラセラル、玉葉

七日、祈年穀奉幣定、玉葉

十一日、祈年穀奉幣、玉葉 吉部祕訓抄

十四日、仁王會、季御讀經定、是日、建春門院、最勝

光院小御堂ニ於テ、百ヶ日懺法ヲ始メ給フ、玉葉

十五日、最勝光院修二月會、玉葉

十八日、官奏習禮、是日、藏人平親宗、右大臣兼實ニ

謁シテ、大神宮正殿造替宮司重任ノ事ヲ議ス、玉葉

廿一日、右大臣兼實、兒女ノ病ニ依リテ、仁王講ヲ修ス、玉葉

廿二日、法隆寺三經院ニ、田一町ヲ寄進ス、法隆寺別

當記

廿八日、石清水八幡宮ニ行幸アラセラル、玉葉

三十日、從二位左近衛中將藤原兼房ノ兒、名闕、皇嘉門院ニ謁シ、笙ヲ賜ハル、玉葉

四月小壬子朔盡

一日、平座、玉葉 行類抄

七日、祭除目、關白基房ノ子隆忠ヲ右近衛中將ニ任ズ、是日、二位中將兼房ノ子兼良、關白基房ノ弟ニ於テ、首服ヲ加フ、玉葉〔參考〕尊卑分脈

八日、灌佛、玉葉

十日、石清水臨時祭、玉葉 石清水八幡宮記錄

十五日、月食皆既、是ヨリ先、阿蘇社司等、神領ノ事ヲ訴フ、院宣ヲ下シテ之ヲ逐ハシム、是日、社司等

猶訴訟スルヲ以テ、檢非違使ニ下ス、玉葉 多武峯略記
十六日、賀茂社ニ行幸アラセラル、行事賞ニ依リテ、權中納言藤原資長ヲ從二位ニ敍ス、玉葉 公卿補

任 辨官補任 桃華藥葉

十七日、是ヨリ先、高野山本寺末院鬪爭訴訟ス、依リテ、僧彈信ヲ阿州執行代ニ貶シ、定兼ヲ上總ニ流ス、高野春秋

廿二日、賀茂祭、百練抄

廿三日、右近衛中將藤原隆忠拜賀、玉葉

廿五日、故藤原通憲ノ妻紀二位ノ堂燒亡ス、玉葉

清觀眼抄 百練抄

廿六日、阿闍梨兼定ヲ上總ニ配流ス、吾妻鏡

廿七日、侍從藤原良通拜賀、玉葉

廿九日、皇嘉門院九條堂供養、玉葉 百練抄

五月小辛巳朔盡

二日、皇嘉門院、九條堂ヨリ東御所ニ還御アラセラル、是日、右大臣兼實ヲ神宮上卿トナス、玉葉

七日、内御物忌、玉葉

九日、今日吉小五月會競馬アリ、玉葉

十二日、是ヨリ先、院事、勅事、諸使等ノ皇嘉門院御領ニ濫入スルヲ停ム、是日、同院請文ヲ上リ、更ニ同領新立莊園ニモ亦、停止セラレンコトヲ請フ、玉葉

十四日、犯人アリト稱シテ、檢非違使、皇嘉門院九條御領ニ濫入ス、玉葉

十六日、右大臣兼實、和泉春木莊ノ事ヲ法皇ニ奏ス、玉葉

廿一日、大博士中原師元卒ス、玉葉 地下家傳 中原氏系

圖 諸家系圖纂 系圖纂要 除目抄 師光年中行事 本朝書籍目錄

廿二日、最勝講始、玉葉

廿五日、僧事、少僧都家寬ヲ法印ニ敍シ、禪師覺尊ヲ權少僧都ニ任ズ、玉葉

廿七日、建春門院百ヶ日御懺法結願、是日、法皇、蓮華王院ニ於テ、百ヶ日ヲ期シ、毎日米三十石ヲ窮

民ニ施與シ給フ、玉葉 百練抄

廿八日、院恒例供花、玉葉

六月大庚戌朔盡

一日、是ヨリ先、仁和寺守覺法親王ヲシテ、雨ヲ祈ラシム、是日、雨降ル、玉葉

六日、院供花結願、玉葉

七日、霖雨洪水、諸國被害多シ、玉葉

十二日、藤原邦綱ノ正親町東洞院第二行幸シテ、祇園御靈會ヲ避ケサセラル、玉葉

十三日、右大臣兼實、明法博士中原基廣ト姪者ノ忌穢中祀ノ事等ヲ問答ス、玉葉

十六日、蓮華王院惣社ニ、八幡以下二十一社ヲ鎮

座シ、日前宮、熱田等ノ本地正體ヲ圖ス、百練抄〔參

考〕 諸社根元記

十七日、是ヨリ先、法皇、今熊野ニ參籠アラセラレ、八講ヲ行ヒ給ヒ、是日、日吉ニ參籠アラセラル、玉

十九日、建春門院御不豫、依リテ、法皇、俄ニ日吉ヨリ還御アラセラル、玉葉

廿四日、前齋院頰子内親王、田拾町ヲ高野山蓮花乘院ニ御寄進アラセラル、高野山文書

廿八日、院宣ヲ下シテ、宮司大中臣公俊ヲシテ、豐受大神宮止殿簀子ヲ造替セシム、玉葉

廿九日、最勝寺御八講始、法皇臨幸アラセラル、玉葉

七月小 盡 庚辰 朔

四日、神宮上卿右大臣兼實ニ、宣旨三通ヲ下ス、玉葉

五日、軒廊御卜、玉葉

六日、待賢門院大路北京極大路西焼亡ス、清經眼抄

七日、御不豫、法勝寺御八講結願、法皇臨幸アラセラル、是日、藏人、菅原忠令、青女ヲ姦スルニ依リテ除籍ス、玉葉

九日、右兵衛佐源兼能卒ス、玉葉 尊卑分脈

十日、神宮上卿右大臣兼實、流産ノ觸穢ヲ明法博士ニ問フ、博士等、各勘文ヲ上ル、玉葉

十一日、建春門院、法住寺新御所ニ移御アラセラル、玉葉 上皇度々御移徙記

十二日、皇嘉門院、九條堂ニ參籠アラセラル、是日、神宮上卿右大臣兼實ニ、仁科御厨ノ宣旨ヲ下ス、玉葉

十三日、建春門院、七條殿ニ還御アラセラル、玉葉

十五日、嫌疑アルニ依リテ、檢非違使、院判官代宣廣姓闕ヲ逮捕ス、百練抄

十七日、神宮上卿右大臣兼實、大弓ノ櫃ヲ左少辨藤原兼光ニ附ス、玉葉

右大臣兼實、觸穢ニ依リテ神宮上卿ヲ罷ム、玉葉

十九日、大宰府安樂寺異方嶺ニ銅梓出ツト奏ス、太政官、外記ヲシテ、勘例ヲ上ラシム、玉葉 百練抄

二十日、右大臣兼實ノ女名闕、魚味ヲ食ス、玉葉

藤原忠親ノ中山堂ニ臨幸アラセラル、山槐記 参考

山城名勝志

十五日、石清水放生會、玉葉 山槐記

十六日、駒牽、法皇御賀行事始、是日、法皇皇子、仁、天台座主明雲ノ房ニ入りテ、弟子ト爲リ給フ、玉葉 山槐記

十七日、法皇御賀童舞ノ事ヲ公卿ニ勅シ給フ、山槐記

魏記

十九日、皇嘉門院御舍利講、是日、中宮、御病ニ依リテ、閑院ヨリ正親町東洞院ニ行啓アラセラル、玉葉 山槐記

廿二日、待賢門院國忌ニ依リテ、法皇、法金剛院ニ御幸アラセラル、山槐記

是ヨリ先、關白基房ノ室病アリ、基房、園城寺ノ僧覺寬内供ヲシテ、之ヲ祈ラシメ、更ニ某僧ヲ召シテ、之ヲ加持セシム、覺寬大ニ怒リテ歸リ去ル、玉葉

廿三日、右大臣兼實、藤原清輔、源賴政等ヲ會シテ、和歌ヲ詠ジ、清輔ヲシテ勝負ヲ判セシム、玉葉
關白基房ノ兒家師、參内ス、玉葉
廿八日、安元ト改元ス、玉葉 山槐記 元祕別錄 迎陽記 公卿補任 百練抄 歷代編年集成 吉部祕訓抄

八月大 盡 己酉 朔

五日、改元後政始、山槐記

六日、右大臣兼實ノ兒名闕、疾ム、玉葉

九日、釋奠、是夜、大宰大貳藤原重家ノ女、皇嘉門院宮ニ於テ、著袴ス、玉葉

十日、伊豫内侍卒ス、山槐記 尊卑分脈

大宰大貳藤原重家第作文、玉葉

十一日、法皇、建春門院、相模守平業房ノ淨土寺堂ニ御幸アラセラル、山槐記 参考 山城名勝志

十二日、法皇、淨土寺堂ヨリ還御ノ途次、權中納言

廿四日、是ヨリ先、鴨社禰宜祐季、延曆寺ノ僧徒ト
争フ、是ニ於テ、祐季ヲ解却シ、僧徒ノ首魁ヲ流罪
ニ處ス、玉葉 山槐記 百練抄

廿六日、頭辨藤原長方ヲ 右大臣兼實ノ第二遣シ
テ、大神宮御厨争論、日前宮正殿造替ノ可否ヲ諮
詢セシメ給フ、玉葉

廿七日、鴨縣主長平ヲシテ、賀茂社禰宜ノ事ヲ行
ハシム、山槐記

廿九日、陣定、安樂寺銅鉢ノ事ヲ議ス、玉葉 山槐記
百練抄

是月、關白基房、大中臣知房ノ解狀ニ依リテ、下總
香取社神主中臣助重ヲ改メ、知房ヲシテ之ニ代
ラシム、香取文書

瘧病流行ス、世ニ之ヲ施行病ト云フ、玉葉

九月大 朔 盡

一日、法皇、鳥羽ニ御幸アラセラル、是日、京師火ア
リ、山槐記

張郡東大寺領ノ所當ヲ押領セルヲ停止センコト
ヲ請フ、東大寺文書

廿五日、内御物忌、玉葉

閏九月小 西 朔 盡

三日、月、太白ト座ヲ同クス、玉葉

五日、皇嘉門院御灸治アラセラル、玉葉

六日、皇嘉門院御懺法結願、是日、月、建星ヲ犯ス、
玉葉

七日、禁中管絃御遊、女房安藝ヲシテ、箏ヲ彈ゼシ
メ、天皇、笛ヲ吹キ給ヒ、右大臣兼實、琵琶ヲ彈ジテ
之ヲ和ス、是日、法皇、建春門院、熊野ヨリ還御アラ
セラル、玉葉

八日、是ヨリ先、僧實詮、中宮ノ御病ヲ祈リ驗アリ、
是日、權少僧都ニ任ジテ、之ヲ賞ス、玉葉

九日、太白、心中央天子星ヲ犯ス、玉葉

十日、右大臣兼實ニ、神宮假殿遷宮奉行ヲ命ズ、是

二日、大風、是日、日向遷任ノ功ヲ以テ、宮城四面ノ
瓦垣三町ヲ毀タシム、玉葉 山槐記

三日、御祈ニ依リテ、七壇北斗法ヲ三條烏丸殿ニ
修ス、山槐記 仁和寺御傳

五日、官使ヲ日前宮ニ遣シテ、正殿ノ破壊ヲ實檢
セシム、是日、右大臣兼實、愛染王三百體ヲ摺寫ス、
玉葉

六日、下野守ト部仲遠ヲ穀倉院別當ニ補ス、玉葉

九日、法皇、建春門院、熊野精進屋ニ入ラセラル、
山槐記

十日、右大臣兼實ヲ神宮上卿トナス、玉葉

十二日、大風、京師民舍傾倒セルモノ多ク、叡山横
河根本楢木モ亦僵ル、玉葉 山槐記 百練抄 華頂要略 三塔
諸寺緣起 叡岳要記 歷代編年集成 一代要記 皇代曆

十三日、御賀ノ舞人樂人ヲ命ズ、山槐記

廿三日、建春門院御惱、玉葉

伊賀國在廳官人等、解狀ヲ上リ、前別當顯惠等、名

日、前別當入道藤原惟方ノ姉小路烏丸第焼亡ス、
玉葉 清齋眼抄

十三日、建春門院、日吉社ニ參詣アラセラル、玉葉

十五日、月食、禁中及ビ院女院、宮ニ於テ御祈アリ、
玉葉

十六日、神宮行事所始、玉葉

十七日、右大臣兼實、藤原清輔、源賴政等ノ歌人ヲ
會シテ、百十番ノ歌會ヲ催ス、玉葉

廿一日、禁中管絃御遊、玉葉

廿三日、皇嘉門院、童舞御覽アラセラル、玉葉

廿九日、右大臣兼實第和歌會、是日、從三位大中臣
親隆ノ子中務少輔爲綱、盜ノ爲ニ殺サル、玉葉 百
練抄 大中臣系圖

十月大 寅 朔 盡

二日、皇嘉門院宮觸穢、玉葉

三日、始メテ蓮華王院總社祭ヲ行ヒ、以テ例式ト
爲ス、玉葉 百練抄 師光年中行事

四日、強盜、河合社供僧ノ房舎ニ濫入ス、百練抄
五日、安樂寺梓ノ事ニ依リテ、七社奉幣定及ビ御
賀定アリ、是日、政アリ、玉葉 洞院家記 百練抄

七日、右馬頭信業姓闕ノ六條西洞院第焼亡ス、清
眼抄

十日、右大臣兼實第歌合、玉葉 右大臣家歌合 夫木和歌抄

十一日、法皇、平清盛ノ福原ノ別業ニ御幸アラセ
ラル、是日、不參ノ殿上人八人ヲ除籍ス、玉葉

十五日、法皇、福原ヨリ還御アラセラル、玉葉

十六日、樂所始、玉葉

十七日、豐受大神宮假殿遷宮、玉葉
十九日、皇嘉門院御舍利講、玉葉
廿三日、最勝寺藥師堂供養、玉葉 東寺長者補任 百練抄

廿四日、法勝寺大乘會、玉葉
興福寺別當覺珍寂ス、興福寺略年代記 興福寺三綱補任 興福
寺別當次第 尊卑分脈 歷代皇記裏書

廿六日、強盜、河合社ニ濫入ス、百練抄
廿六日、賀茂臨時祭、玉葉 建禮門院右京大夫集

廿八日、大納言藤原師長ヲ内大臣ニ任ジ、權大納
言平重盛ヲ大納言ニ、權中納言藤原成親ヲ權大
納言ニ、權中納言藤原邦綱、源資賢ヲ中納言ニ、參
議藤原實綱ヲ權中納言ニ、正三位藤原朝方ヲ參
議ニ任ズ、是日、師長、大饗ヲ行フ、玉葉 内大臣師長廂大

饗略次第 公卿補任 皇帝紀抄
廿九日、内大臣師長、大納言平重盛ニ、元ノ如ク、左
右大將ヲ、中納言源資賢ニ按察使ヲ兼ネシム、公
卿補任

十二月 小 戊寅朔 盡

一日、内大臣師長拜賀、玉葉

四日、故紀二位堂造營、百練抄

五日、内大臣師長、權中納言藤原實綱著陣ス、玉葉

八日、京官除目、右京大夫藤原俊成ヲ罷メ、男定家
ヲ侍從ニ任ジ、右大辨藤原俊經ヲ、左大辨ニ轉ゼ

十一月 大 戊申朔 盡

一日、春日祭、玉葉

五日、右大臣兼實第和歌會、玉葉 夫木和歌抄

七日、法印教縁ヲ興福寺別當ニ補ス、興福寺別當次第
興福寺別當記 興福寺三綱補任 北院御室日次記 歷代皇記裏書

十日、大納言藤原師長ニ、任大臣兼宣旨アリ、玉葉
公卿補任

十四日、神宮文書ヲ上卿右大臣兼實ニ下ス、是日、
法印玄縁ヲ興福寺別當ニ補ス、玉葉 北院御室日次記
興福寺別當次第 「參考」 神鳳抄

十六日、中御門ノ北油小路ノ東焼亡ス、清解眼抄

十八日、五節參入、帳臺試、玉葉
二十日、童女御覽、是日、東寺長者禎喜ノ壇所姉小
路大宮第焼亡シ、餘炎、内裏ニ及ブ、玉葉 清解眼抄

廿一日、豐明節會、玉葉
廿二日、右大臣兼實、泰山府君祭ヲ行フ、玉葉

シム、其他、遷任差アリ、玉葉 公卿補任 辨官補任 職事補任
一代要記 皇帝紀抄 「附錄」 除目大成抄
十日、下名、是日、右大臣兼實ノ子侍從良通ヲ、正五
位下ニ敘ス、玉葉 公卿補任

十二日、内侍所御神樂、是日、權中納言平時忠ヲ右
衛門督ニ補シ、檢非違使別當ヲ兼ネシム、玉葉 公
卿補任 皇帝紀抄 御神樂部類

十三日、法皇、建春門院並ニ山階ニ御幸アラセラ
レ、皇嘉門院、御堂ニ入り給フ、是日、辨官ノ拜賀ア
リ、玉葉 上皇度々御移徙記

十五日、内裡ニ於テ、舞御覽アラセラル、玉葉

十七日、皇嘉門院御佛名、玉葉

十九日、内御佛名、玉葉

二十日、右大臣兼實、明法博士範貞姓闕ヲ召シテ、
姪者ノ忌服假ノ事、觸穢ノ事ヲ問フ、玉葉

廿二日、右大辨藤原長方、任官ノ後晴政ヲ行フ、是
日、侍從藤原良通拜賀、玉葉

廿四日、官奏、是日、地震アリ、玉葉

廿五日、政、玉葉 洞院家記

廿六日、不堪佃田荒奏、是日、東寺灌頂、玉葉 東寺長者
補任

廿七日、不堪佃田定和奏、玉葉

廿九日、追儺、僧事、玉葉 興福寺略年代記

安元二年丙申

正月 大 盡
丁未 朔

一日、小朝拜、院拜禮、玉葉

三日、法住寺殿ニ朝覲行幸アラセラル、是日、權中
納言正三位藤原忠親ヲ從二位ニ、從三位藤原信
隆ヲ正三位ニ敍ス、玉葉 朝覲行幸部類 桃華藥葉 御遊抄

公卿補任 一代要記

五日、敍位、玉葉

六日、月、填星ヲ犯ス、玉葉 [參考] 和漢三才圖會

七日、白馬節會、敍位下名、是日、月、畢第六星ヲ犯

ス、玉葉 行類抄 [參考] 和漢三才圖會

八日、御齋會始、諸寺修正、法皇、法勝寺ニ御幸アラ

セラル、玉葉 東寺長者補任 東寺長者續紙

十一日、女敍位、玉葉

十三日、建春門院御不豫、是日、侍從藤原良通、出仕
始ノ儀ヲ行フ、玉葉

殺人ノ嫌疑ニ依リテ、雅實僧都ヲ檢非違使廳ニ
拘ス、百練抄

十四日、御齋會、及ビ諸寺修正竟、玉葉

十六日、踏歌節會、玉葉

十七日、政始、玉葉

十八日、蓮華王院修正、法皇之ニ御幸アラセラル、
是日、秀才給料ノ宣旨ヲ下ス、玉葉

廿三日、法皇、御賀ノ舞ヲ御覽アラセラル、玉葉 百
練抄 [附錄] 玉葉

廿八日、縣召除目始、玉葉 顯廣王記 [附錄] 除目大成抄

廿九日、除目中夜、玉葉

三十日、除目入眼、參議藤原朝方ニ、阿波權守ヲ、同
藤原實守ニ備中權守ヲ、同藤原頼定ニ出雲權守
ヲ兼ネシム、玉葉 公卿補任 辨官補任

二月 丁丑 朔 盡

二日、釋奠、玉葉 顯廣王記

三日、大原野祭、玉葉

少納言源信康卒ス、顯廣王記 尊卑分脈

四日、祈年祭、顯廣王記

五日、下名、法皇、御賀ノ舞ヲ御覽アラセラル、是

日、白河押小路焼亡ス、玉葉 顯廣王記 百練抄

六日、法皇御賀調樂、玉葉

八日、春日祭、是日、左少辨藤原兼光、神宮文書ヲ右

大臣兼實ニ下ス、玉葉

十一日、法皇御賀三社奉幣定、是日、三條烏丸殿ニ
行幸アラセラル、玉葉

十四日、小御遊、舞御覽、玉葉

安元二年二月

十五日、最勝光院修二月會、玉葉

十七日、伊勢、八幡、賀茂三社ニ奉幣シテ、法皇、御
賀ノ由ヲ告ゲ奉ル、顯廣王記

十八日、三條殿ヨリ、閑院ニ還御アラセラル、玉葉

十九日、故攝政忠通ノ忌日ニ依リテ、皇嘉門院、御
法會ヲ行ハセラル、玉葉

二十日、上西門院ノ藏人平盛方、僧宴濟等ヲ、殺人
ノ嫌疑ニ依リテ、使廳ニ拷訊ス、百練抄 尊卑分脈

廿一日、閑院ノ第二於テ、法皇御賀試樂アリ、玉葉

愚昧記 顯廣王記 百練抄 皇代曆

廿二日、伊勢大神宮權大宮司中臣祐光ニ、重任ノ
宣旨ヲ下ス、玉葉

廿四日、法皇御賀試樂延引、是日、神宮ノ解狀ヲ、上
卿右大臣兼實ニ下ス、玉葉 顯廣王記

權大納言藤原成親ノ母卒ス、顯廣王記 尊卑分脈

廿五日、神宮上卿右大臣兼實、神宮ノ解狀ヲ外記
兼茂^{姓闕}ニ下ス、玉葉

廿六日、皇嘉門院御懺法結願、玉葉
廿九日、法皇御賀ニ依リテ、誦經使ヲ諸寺ニ發遣ス、玉葉

三月 丙午 朔

是月、盜、大極殿ニ入ル、捕ヘテ之ヲ殺ス、顯廣王記
一日、日食、是日、雷、法勝寺塔ニ震シ、下部二人震死ス、玉葉 顯廣王記 百練抄

二日、御賀ニ依リテ、法皇、建春門院、法住寺南殿ニ御幸アラセラル、是日、左大臣經宗、法皇御賀宴ノ式ヲ奏進ス、玉葉

三日、宇治一切經會、是日、御賀奉行院判官代藤原光長ニ内昇殿ヲ聽ス、玉葉

四日、法住寺殿ニ行幸アラセラレ、法皇五十ノ御寶算ヲ賀シ給フ、玉葉 顯廣王記 安元御賀記 百練抄 興福寺

略年代記 東寺長者補任 一代要記 皇代曆 御遊抄 歷代皇記裏書 吉野吉水院樂書

十五日、月食、玉葉

十六日、内裏ニ於テ、舞御覽アラセラル、玉葉

十九日、上西門院藏人平盛方ヲ、中務少輔藤原爲綱ヲ殺セル罪ニ依リテ、佐渡ニ流ス、百練抄

廿一日、賀寶僧都ヲ法隆寺別當ト爲ス、法隆寺別當記
廿五日、官奏、玉葉

廿八日、法皇、御賀ノ舞ヲ御覽アラセラル、玉葉 百練抄

廿九日、列見、玉葉
三十日、直物、玉葉

是月、興福寺權別當法印ヲ長谷寺別當ニ補ス、興福寺別當次第

是春、皇女功子内親王御誕生アラセラル、玉葉 愚昧記〔參考〕 本朝皇胤紹運錄

四月 丙子 朔

一日、平座、玉葉 吉記

二日、復任除目、是日、法皇、法住寺殿内持佛堂供養

五日、法住寺殿ニ於テ、御遊アリ、玉葉 安元御賀記 百練抄 皇代曆 皇代曆

六日、法住寺殿ニ於テ、御賀ノ後宴ヲ行ハレ、尋デ、還幸アラセラル、是日、仁和寺守覺法親王ヲ、證誠ノ賞ニ依リテ、二品ニ敘シ、中納言藤原宗家、源資賢ヲ院司ノ賞ニ依リテ、正二位ニ敘ス、其他、遷敘差アリ、源雅賢、藤原賴實ノ隨身ト鬪爭ス、玉葉 安元御賀記 顯廣王記 百練抄 皇代曆 仁和寺御傳 仁和寺御室系譜 公卿補任 御遊抄 一代要記

七日、源雅賢ヲ籠居セシム、玉葉

九日、法皇、建春門院、攝津有馬ニ御幸アラセラル、顯廣王記 百練抄

十日、祈年穀奉幣、是日、右大臣兼實ノ兒、童著袴ノ儀ヲ行フ、玉葉 顯廣王記

十二日、樋口高倉焼亡ス、玉葉

十三日、石清水臨時祭、玉葉 顯廣王記 百練抄 石清水八幡宮記

十四日、臨時祭還立、玉葉

ヲ行ハセラル、玉葉 吉記 百練抄 粉河寺舊記

大神宮宣旨ヲ上卿右大臣兼實ニ下ス、玉葉

四日、建春門院、日吉社ニ御參詣アラセラル、玉葉
五日、禁中ニ於テ、舞御覽アラセラル、吉記

六日、擬階奏、玉葉
八日、灌佛、是日、大地震、玉葉 吉記

九日、平野祭、松尾祭、吉記
十日、梅宮祭、吉記

十二日、權大納言藤原隆季ノ勘當ヲ免ス、玉葉
十三日、吉田祭、是日、内御書所御作文、玉葉 吉記

十七日、小除目、是日、陸奥守藤原範季、下野守藤原範光、任國ニ赴ク、又建春門院新宮ニ於テ、田植アリ、玉葉 吉記

十九日、法住寺殿ニ御方違行幸アラセラル、玉葉 吉記

二條天皇第三皇子、御名 醍醐醍醐寺三寶院ニ於テ、御出家アラセラル、醍醐寺雜事記 醍醐寺新要錄

二十日、賀茂祭警固、是日、官所宛、吉記
 廿二日、賀茂祭、玉葉 吉記 顯廣王記
 廿三日、解陣、是日、右大臣兼實、藤原清輔、源賴政等ヲ會シテ、和歌ヲ詠ズ、玉葉 吉記
 右大臣兼實、聖觀音供ヲ行フ、玉葉
 廿七日、法皇、延曆寺ニ御幸アラセラレ、天台ノ戒ヲ受ケサセラル、玉葉 顯廣王記 吉記 太上法皇北嶺御受戒御登山記 達幸故實抄 華頂要略 百練抄 歷代編年集成 皇年代略記
 五月乙巳 朔 盡
 一日、法皇、延曆寺ヨリ還御アラセラレ、今熊野精進ヲ始メサセラル、玉葉 吉記
 仁和寺守覺法親王、高野山ニ御參詣アラセラル、仁和寺御傳
 二日、左少辨藤原兼光、神宮ノ文書ニ通ヲ、上卿右大臣兼實ニ傳フ、玉葉
 七日、皇嘉門院宮ニ於テ、蹴鞠アリ、玉葉

九日、今日吉競馬、玉葉
 十二日、二十二社奉幣、吉記
 十五日、小朝熊社ノ鎔燒損ヲ軒廊ニトス、玉葉
 十七日、刑部卿藤原賴輔等會シテ、蹴鞠ノ遊ヲナス、玉葉
 十八日、皇太后宮大進正五位下藤原有範卒ス、系圖纂要
 廿三日、最勝講始、玉葉
 廿七日、最勝講結願、玉葉
 僧正禎喜ヲ大僧正ニ、權僧正明雲ヲ僧正ニ、法印昌雲ヲ權僧正ニ任ズ、是日、僧正覺讚、法務ヲ辭シ、明雲、之ニ代ル、東寺長者補任 仁和寺諸師年譜 華頂要略 歷代皇記裏書
 廿八日、法住寺殿ニ行幸アラセラル、吉記
 著欽政、是日、右大臣兼實、源賴政等十餘人ヲ會シテ、和歌ヲ詠ズ、玉葉 吉記
 廿九日、仁王會、吉記〔附錄〕 玉葉

是月、法印尊覺、阿闍梨堯眞、院王等寂ス、吉記 尊卑

分脈

六月甲戌 朔 盡

一日、賀茂禰宜片岡政平卒ス、吉記
 三日、法印嚴仁寂ス、玉葉 吉記
 四日、祈雨奉幣、顯廣王記
 七日、太政官史生等、土御門萬里小路ニ會飲シ、飛礫ノ遊ヲナシ、民部大夫忠光姓 闕ト爭鬪シテ殺傷アリ、吉記
 建春門院御不豫、是日、小童最勝光院ノ池ニ溺死ス、玉葉 吉記 顯廣王記
 九日、天台座主明雲、七佛藥師法ヲ七條殿ニ修シテ、建春門院ノ御病ヲ祈ル、吉記 玉葉 七佛藥師法代々日記
 十日、法住寺殿ノ觸穢ニ依リテ、御卜奏ヲ延引ス、是日、蓮華王院ニ於テ、千手法ヲ行ヒ、建春門院ノ

御病ヲ祈ル、吉記 國太曆〔附錄〕 玉葉
 十一日、觸穢ニ依リテ、月次祭、神今食ヲ延引ス、顯廣王記 吉記
 十三日、高松院崩ゼラル、依リテ土御門第行幸ヲ延引アラセラレ、法皇、今熊野ヨリ御退出アラセラル、玉葉 顯廣王記 吉記 百練抄 歷代編年集成 一代要記 皇代曆 東寺長者補任 本朝皇胤紹運錄 女院次第 女院記 后宮略傳 長門本平家物語 女院號部聚
 高松院右衛門佐ノ事蹟、和歌作者部類 新古今和歌集 新勅撰和歌集 續古今和歌集
 十四日、祇園御靈會神輿ノ通路ヲ改メシム、玉葉 吉記 百練抄 國太曆
 十五日、祇園臨時祭ヲ停ム、顯廣王記
 十六日、五壇法ヲ修シテ、建春門院ノ御病ヲ祈ル、玉葉
 十七日、贈左大臣平時信、其墓所ニ堂宇建立ノ託宣アリ、是日、大宰大貳藤原重家出家ス、玉葉 顯廣王記 公卿補任 一代要記

十八日、建春門院、御病ニ依リテ、院號、封戸、年官年爵ヲ辭シ給フ、依リテ、諸社ニ佛經ヲ供養シ、非常赦ヲ行フ、是夜、高松院ヲ雲林院ニ葬リ奉ル、

玉葉 顯廣王記 吉記 百練抄 皇代略記〔參考〕山城名勝志

廿三日、暴風雨、玉葉 顯廣王記 百練抄

廿四日、雷、三條萬里小路ニ震ス、顯廣王記

廿七日、建春門院御受戒アラセラル、吉記

廿八日、建春門院ノ御病ニ依リテ、法勝寺ニ於テ、千僧御讀經ヲ行フ、玉葉 顯廣王記

廿九日、建春門院ノ御爲ニ、一日ニ大般若經ヲ書

寫シテ、之ヲ供養ス、是日、源賴兼進ル所ノ大番ノ

士、竊盜ヲ爲シテ追捕セラル、玉葉 顯廣王記

三十日、六月祓、節折、七佛藥師法結願、是日、贈左

大臣時信ノ託宣ニ依リテ、十樂院堂ヲ上棟ス、玉

葉 顯廣王記 吉記 百練抄 仁和寺御傳〔參考〕兵範記

七月 小 盡
甲辰 朔

五日、大風雨、玉葉 顯廣王記

八日、建春門院、法住寺殿ニ崩ゼラル、玉葉 顯廣王記

吉記 皇代略抄 歷代編年集成 皇代略 一代要記 尊卑分脈 女院次第 后宮略傳 女院記 長門本平家物語 女院號部聚 古今著聞集

中納言ノ事蹟、和歌作者部類 玉葉和歌集

上西門院兵衛ノ事蹟、和歌作者部類 新千載和歌集

九條院ノ事蹟、和歌作者部類 新古今和歌集

十日、建春門院ヲ新法華堂ニ葬リ奉ル、玉葉 顯廣王

記 百練抄〔參考〕山城名勝志

十二日、建春門院遺令奏、倚廬ニ御シ、諒闇ノ宣旨

ヲ下シ、固關警固ヲ行フ、玉葉 顯廣王記 大外記師茂記 東

寺長者補任〔附錄〕玉葉

十四日、建春門院初七日御法會、是日、法皇、二禁ヲ

患ヒ給フ、玉葉 顯廣王記

十五日、東寺長者禎喜、孔雀經法ヲ修シテ、法皇ノ

御惱ヲ祈禳ス、玉葉 孔雀經御修法記 東寺長者補任 東寶記 尊壽院傳記

十七日、六條上皇、源邦綱ノ東山第二崩御アラセ

ラル、玉葉 顯廣王記 百練抄 歷代編年集成 東寺長者補任 一代

要記 興福寺略年代記 本朝皇胤紹運錄 神皇正統記 皇代記 一代要記 皇代略記 皇代略記 長門本平家物語 山陵考 參考源平盛衰記

廿一日、建春門院二七日御法會、玉葉

廿二日、六條上皇ヲ東山ニ葬リ奉ル、歷代編年集成 一

代要記 皇代略抄 皇代略〔參考〕山陵志 山城名勝志

開關解陣、是日、中陰御齋會ノ日次ヲ定ム、玉葉 大

外記師茂記

廿四日、倚廬ヨリ本殿ニ還御アラセラル、是日、七

條殿ニ於テ、法皇御佛ヲ供養アラセラル、玉葉 顯

廣王記 大外記師茂記

廿五日、殿上侍臣ニ椽袍ノ宣旨ヲ下シ、六條上皇

初七日御誦經使ヲ定ム、玉葉

廿六日、故攝政忠通ノ忌日ニ依リテ、右大臣兼實、

法華經ヲ轉讀シ、念佛一萬遍ヲ誦ス、玉葉

廿九日、孔雀經法結願、孔雀經御修法記

八月 大 盡
癸酉 朔

安元二年八月

左近衛少將藤原成宗卒ス、玉葉 顯廣王記 尊卑分脈

五日、大風雨、玉葉 顯廣王記

八日、建春門院、法住寺殿ニ崩ゼラル、玉葉 顯廣王記

吉記 皇代略抄 歷代編年集成 皇代略 一代要記 尊卑分脈 女院次第 后宮略傳 女院記 長門本平家物語 女院號部聚 古今著聞集

中納言ノ事蹟、和歌作者部類 玉葉和歌集

上西門院兵衛ノ事蹟、和歌作者部類 新千載和歌集

九條院ノ事蹟、和歌作者部類 新古今和歌集

十日、建春門院ヲ新法華堂ニ葬リ奉ル、玉葉 顯廣王

記 百練抄〔參考〕山城名勝志

十二日、建春門院遺令奏、倚廬ニ御シ、諒闇ノ宣旨

ヲ下シ、固關警固ヲ行フ、玉葉 顯廣王記 大外記師茂記 東

寺長者補任〔附錄〕玉葉

十四日、建春門院初七日御法會、是日、法皇、二禁ヲ

患ヒ給フ、玉葉 顯廣王記

十五日、東寺長者禎喜、孔雀經法ヲ修シテ、法皇ノ

御惱ヲ祈禳ス、玉葉 孔雀經御修法記 東寺長者補任 東寶記 尊壽院傳記

十七日、六條上皇、源邦綱ノ東山第二崩御アラセ

一日、右大臣兼實ノ子侍從良通ノ病ニ依リテ、皇

嘉門院、泰山府君祭及ビ不空羅索供ヲ修シテ、之

ヲ祈禳セシメラル、玉葉

二日、建春門院ノ崩御ニ依リテ、北野祭、釋奠ヲ停

メ、放生會ヲ宮寺ニ付ス、是日、御齋會ノ僧名ヲ定

ム、顯廣王記 師守記 大外記師茂記 石清水八幡宮記錄

四日、北野祭ヲ停ム、顯廣王記

五日、釋奠ヲ停ム、顯廣王記

六日、建春門院四七日ニ依リテ、御佛供養アリ、玉

葉

八日、法皇、建春門院ノ御爲ニ、等身阿彌陀ノ佛像

ヲ供養アラセラル、玉葉 顯廣王記

十一日、建春門院ノ御爲ニ、親ヲ妙經ヲ書寫アラ

セラル、百練抄

十三日、建春門院五七日ノ御法會、普成佛院内ノ

多寶塔ヲ供養ス、是日、權大納言藤原公保、病ニ依

リテ出家ス、玉葉 顯廣王記 百練抄 公卿補任〔參考〕山城名

勝志

十五日、桂河ニ投身スルモノ多シ、顯廣王記 百練抄
十七日、建春門院ノ御爲ニ、最勝光院ニ於テ、御齋會ヲ修ス、玉葉 顯廣王記

廿五日、建春門院ノ御忌日ニ依リテ、御法會ヲ行ヒ、法華堂ヲ供養ス、是日、法華經書寫ノ功ヲ竟ヘ給フ、右大臣兼實受戒ス、玉葉 顯廣王記 師守記 百練抄

願文集

廿七日、建春門院ノ御中陰竟ル、玉葉 顯廣王記

廿八日、太白、執法星ヲ犯ス、玉葉 顯廣王記

廿九日、法皇、東寺ニ御幸アラセラル、東寺長者補任音奏ノ事ヲ宣下ス、大外記師茂記

九月小 癸卯 盡

一日、右大臣兼實、神宮上卿ヲ辭ス、玉葉

二日、院供花、玉葉

五日、中陰以後政始、洞院家記

七日、右大臣兼實、一尺五寸ノ不動尊ヲ供養ス、玉葉

八日、月、中宿中央星ヲ犯ス、玉葉

九日、平座、行類抄

十一日、例幣、玉葉 顯廣王記

御不豫、玉葉

十二日、詔書覆奏、玉葉

十三日、法皇、四天王寺ニ御幸アラセラレテ、七ケ日御逆修ヲ修シ給フ、顯廣王記 百練抄

右大臣兼實、佛師定朝覺助ノ作レル阿彌陀三尊

及ビ不動尊ヲ供養ス、玉葉

中納言藤原兼雅ノ室卒ス、顯廣王記 尊卑分脈 參考源平

盛衰記

十四日、高松院、六條天皇崩御ノ後、遺令錫紵ノ可否ヲ、明法博士、外記ニ問ヒ、勘文ヲ上ラシム、玉葉

十六日、檢非違使別當平時忠廳始、玉葉

十九日、九條院崩御アラセラル、玉葉 顯廣王記 百練抄

興福寺略年代記 東寺長者補任 歷代編年集成 一代要記 皇代曆后宮略傳 尊卑分脈 女院次第 女院記 今鏡 女院號部聚 和歌作者部類 新古今和歌集

月、東井第七道路星ヲ犯ス、玉葉

二十日、右大臣兼實、佛師院慶ヲ召シテ、佛像ヲ修理セシム、玉葉

廿三日、祈年穀奉幣、玉葉 顯廣王記

廿七日、法皇、大納言藤原邦綱ヲシテ、定朝ノ佛像ヲ皇嘉門院ニ請ハシメ給フ、玉葉

大納言藤原公保薨ズ、玉葉 顯廣王記 尊卑分脈 公卿補任

廿八日、皇嘉門院御不豫、是日、女院、三尺ノ阿彌陀ノ立像ヲ法皇ニ獻ゼラル、玉葉

正三位藤原俊成、病ニ依リテ出家ス、公卿補任 一代要記

記 玉葉 尊卑分脈〔附錄〕高野春秋

是月、權僧正公顯ヲ罷メ、阿闍梨三人ヲ賜フ、歷代

皇記裏書

十月大 壬申 盡

安元二年十月

安元二年十月

安元二年十月

十日、熒惑、左執法星ヲ犯シ、歲星辰星ト同宿ス、玉葉〔參考〕和漢三才圖會

紉問セシメラル、玉葉

殺害ノ疑ニ依リテ、法皇、憲基姓闕ヲ召シテ、之ヲ

經御修法記 東寺長者補任

九日、東寺長者禎喜、孔雀經法ヲ閑院ニ修ス、孔雀

ニ奉幣ス、玉葉

八日、秀才藤原家實課試、是日、右大臣兼實、春日社

修法記 東寺長者補任

阿闍梨五口ヲ東寺西院ニ寄ス、玉葉 東實記 孔雀經御

七日、皇嘉門院御懺法結願、東寺長者禎喜、孔雀經

法ヲ修シテ、法皇ノ御病ヲ祈リ、其法驗ニ依リテ、

和漢三才圖會

六日、熒惑、太微宮兩蕃上將星ヲ犯ス、玉葉〔參考〕

和漢三才圖會

五日、熒惑、太微宮ニ入ル、玉葉〔參考〕和漢三才圖會

三日、關白基房、兩界曼陀羅ヲ供養ス、玉葉

一日、平座、玉葉

十一日、關白基房、佛像ヲ供養ス、是日、秀才藤原家實、對册ノ文ヲ獻ズ、玉葉

十三日、中宮、八條第二行啓アラセラル、顯廣王記

十七日、熊野本宮經藏燒亡ス、百練抄

廿二日、關白基房、飛驒白川郷ヲ藤原賴實ニ與フ、玉葉

廿三日、孔雀經法結願、孔雀經御修法記 東寺長者補任

法皇ノ皇子道法法親王ヲ、御猶子トナシ給フ、玉葉

百練抄 御室相承記〔參考〕 本朝皇胤紹運錄 皇親系

廿四日、延曆寺ノ僧陽寬、阿闍梨ニ補セラレン事ヲ請フ、玉葉

廿五日、火星、右執法星ヲ犯ス、玉葉

廿六日、六條天皇遺詔奏、高松院遺令奏、依リテ、廢朝ヲ行ヒ、御錫紵ヲ著シ給フ、玉葉 顯廣王記

多武峰常行三昧堂斧始、多武峰略記

廿八日、法勝寺大乘會結願、玉葉

三十日、解陣開關、玉葉

是月、伊豆ノ人河津祐泰、狩場ニ於テ、族人工藤祐經ノ爲ニ射殺セララル、吾妻鏡 尊卑分脈 系圖纂要 曾我物語

十一月大 壬寅 盡

一日、天台座主明雲、五佛院、實相院、法華堂等ヲ供養ス、百練抄〔參考〕 山門堂舍記 三塔諸寺緣起

二日、法皇ノ皇子承仁ヲ御猶子ト爲シ給フ、玉葉

百練抄〔參考〕 本朝皇胤紹運錄

三日、法皇、笠置寺ニ御幸アラセラル、玉葉 一代要記

〔參考〕 山城志 山城名勝志

赤氣、天ニ亘ル、其光、旭日ノ如シ、顯廣王記

五日、法皇、笠置寺ヨリ還御アラセラル、玉葉

六日、東寺長者禎喜ヲシテ、佛眼法ヲ修シテ、天變ヲ祈禳セシム、東寺長者補任

七日、春日祭、玉葉

八日、右馬寮厩燒亡ス、百練抄

十四日、新嘗祭、玉葉 顯廣王記

十五日、諒闇ニ依リテ、豐明節會ヲ停ム、玉葉

十九日、吉田祭、玉葉

二十日、右大臣兼實、春日社ニ奉幣ス、玉葉

廿三日、大原野祭、是日、右大臣兼實ノ室、春日社ニ參詣ス、玉葉

廿六日、季御讀經、是日、平清盛、熊野ニ參詣ス、玉葉

北院御室日次記

廿九日、季御讀經結願、玉葉

三十日、藤原賴輔、皇嘉門院領石見大宅莊ヲ知行ス、玉葉

十二月大 壬申 盡

二日、多武峯法華三昧堂供養、多武峯略記

五日、除目、參議藤原成範、同平賴盛ヲ權中納言ニ任ズ、其他任官差アリ、是日、中納言源資賢、平宗盛ヲ罷ム、玉葉 顯廣王記 公卿補任 職事補任 一代要記〔附錄〕

除目大成抄

八日、權中納言平時忠、檢非違使別當ヲ辭ス、公卿

補任

九日、伊勢奉幣、玉葉

十一日、月次祭、神今食、玉葉

十四日、藏人頭藤原定能拜賀、玉葉

十六日、不堪佃田奏、玉葉

右大臣兼實ノ子侍從良通拜賀、玉葉

十九日、御佛名、是日、院御懺法、玉葉

廿一日、皇嘉門院、右大臣兼實ノ第二御幸アラセラレ、僧瑯慶ノ講說ヲ聽キ給フ、玉葉

廿三日、皇嘉門院、右大臣兼實ノ第二御幸アラセラレ、駿河尼ノ誦經ヲ聽キ給フ、玉葉

廿四日、圓宗寺法華會定、玉葉

廿五日、皇嘉門院、右大臣兼實ノ第二御幸アラセラレ、實遍阿闍梨ノ講說ヲ聽キ給フ、玉葉

廿六日、皇嘉門院御佛名、玉葉

東寺並ニ觀音院灌頂、玉葉

廿七日、不堪佃田定和奏、位祿施米定、公卿分配、

玉葉

三十日、追儺、是日、前兵衛尉源義經ヲ佐渡ニ流ス、
玉葉 吾妻鏡 尊卑分脈 諸家系圖纂
是歲、三井寺南明院ニ阿闍梨三口ヲ置ク、寺門高僧
記

治承元年丁酉

正月小寅盡

一日、諒闇ニ依リテ、四方拜、小朝拜ヲ停メ、節會、
平座ヲ行フ、玉葉 愚昧記〔附錄〕 仲資王記
四日、法成寺阿彌陀堂修正、玉葉
五日、諒闇ニ依リテ、敍位ヲ停ム、玉葉 愚昧記
左大臣經宗ヲ神宮上卿ト爲ス、玉葉
七日、諒闇ニ依リテ、白馬節會ヲ停ム、玉葉 愚昧記
八日、御齋會、太元帥御修法、後七日御修法、諸寺修
正始、是日、女王祿、神祇官修理事始、故建春門院ノ
御月忌ヲ七條殿ニ修ス、玉葉 愚昧記 仲資王記 東寺長者

補任 東寺長者續紙

十一日、高野山僧正直上人寂ス、高野春秋
十三日、伊勢大神宮觸穢ノ事ヲ、右大臣兼實ニ問
ハシメ給フ、玉葉

十四日、御齋會終、加持香水、諸寺修正終、愚昧記 顯
廣王記 東寺長者補任 東寺長者續紙

十六日、御鷄合、是日、神祇官廳始、玉葉 仲資王記

十七日、政始、山槐記抄出

權大納言藤原實房、三七日ヲ限り、大威德明王供
ヲ修ス、愚昧記

十八日、諒闇ニ依リテ、賭弓ヲ停ム、玉葉

廿二日、除目始、玉葉 愚昧記 顯廣王記 除目抄

廿三日、除目中夜、玉葉 愚昧記 仲資王記

廿四日、除目入眼、是日、内大臣師長ノ左近衛大將
ヲ罷メ、大納言右近衛大將平重盛ニ左近衛大將
ヲ、權中納言平宗盛ニ右近衛大將ヲ兼ネシム、玉
葉 愚昧記 顯廣王記 一代要記 辨官補任 歷代編年集成 皇帝紀抄

廿五日、神宮觸穢ノ事ニ依リテ、定朝法師ヲ拷問
ス、玉葉

廿六日、院尊勝陀羅尼、玉葉 愚昧記

廿八日、除目下名、是日、女御藤原琮子、春日社ニ詣
ヅ、玉葉 愚昧記

廿九日、朱雀院鎮守石神社火アリ、百練抄

二月大辛未盡

二日、諒闇ニ依リテ、春日祭ヲ停ム、玉葉

三日、右近衛大將平宗盛拜賀、玉葉 仲資王記 顯廣王記

四日、祈年祭、愚昧記 顯廣王記

六日、權大納言藤原邦綱拜賀、玉葉

八日、建春門院ノ御月忌ヲ修ス、愚昧記

九日、大原野祭、愚昧記

十日、左近衛大將平重盛、能野ヨリ還ル、是日、癸
惑、逆ニ太微ニ入ル、玉葉 愚昧記
十五日、最勝光院修二月會、愚昧記

治承元年二月

十七日、疱瘡ヲ患ヒ給フ、玉葉 愚昧記

二十日、十社三寺御讀經定、愚昧記

關白基房、唐本大般若經ヲ春日社ニ供養シ、又五
日ヲ限り、十六會講ヲ行フ、玉葉 百練抄

神祇伯顯廣王出家ス、顯廣王記 仲資王記 尊卑分脈
廿二日、御祈七社奉幣延引、尋テ、日時ヲ定ム、又諸
法ヲ修シ、御不豫ヲ祈禳ス、玉葉 愚昧記

廿三日、右大臣兼實、泰山府君祭ヲ行ヒ、御不豫ヲ
祈禳ス、玉葉

廿四日、九社ニ奉幣シテ、御不豫ヲ祈禳ス、玉葉 愚
昧記 顯廣王記

廿五日、右大臣兼實ノ女、始メテ春日社ニ詣ヅ、玉
葉

廿六日、孔雀經及ビ觀音經御讀經ヲ行ヒ、御不豫
ヲ祈禳ス、玉葉

廿七日、皇嘉門院小御堂修二月會、玉葉

廿九日、任大臣兼宣旨、玉葉

押小路京極火アリ、顯廣王記
是月、疱瘡流行ス、百練抄
法橋俊清寂ス、石清水八幡宮記録 八幡祠官俗官並所司系圖

三月小 盡
辛丑 朔

五日、内大臣師長ヲ太政大臣ニ、大納言平重盛ヲ
内大臣ニ任ジ、前大納言藤原實定ヲ還任ス、是日、
内大臣重盛、大饗ヲ行フ、玉葉 愚昧記 顯廣王記 公卿補任
歷代編年集成 皇帝紀抄 一代要記 御遊抄 參考源平盛衰記
樂人狛光朝卒ス、樂所補任

六日、季御讀經始、玉葉 愚昧記
興福寺別當教緣ヲ權僧正ニ任ジ、法橋靜然ヲ法
眼ニ敘ス、興福寺別當次第 華頂要略
源爲朝、大島ニ自殺ス、尊卑分脈 大乘院日記目錄 保元物語
南浦文集 中山世譜 中山傳信錄 琉球國志略 南島志 〔參考〕 南聘
紀考 七島志 通航一覽 沖繩志
八日、建春門院御月忌、愚昧記

右大臣兼實ヲ神宮上卿ト爲ス、玉葉
九日、季御讀經結願、玉葉 愚昧記
十一日、祈年穀奉幣、玉葉 愚昧記
高倉三位薨ズ、愚昧記

十四日、法皇、攝津福原ニ御幸アラセラル、玉葉 顯
廣王記 百練抄
十五日、月食、顯廣王記
御不豫、愚昧記

十八日、法皇、千僧供養ヲ福原ニ行ハセラル、百練
抄 玉葉

石清水臨時祭、諒闇ニ依リテ、勅使發遣ヲ停ム、石
清水八幡宮記録
十九日、列見、是日、仁王會定、玉葉 愚昧記
廿一日、法皇、福原ヨリ還御アラセラル、是日、延曆
寺衆徒相率キテ、加賀守藤原師高ヲ訴フ、熒惑、左
執法星ヲ犯ス、玉葉 愚昧記 顯廣王記 一代要記 興福寺略年
代記 百練抄 〔參考〕 和漢三才圖會

二條天皇第三皇子、御名醍醐寺ニ入寺セラル、醍醐
寺雜事記

廿三日、沙彌圓位、高野山東別所蓮華乘院ヲ壇上
ニ移シテ、本末ノ談議所ト爲ス、高野春秋
廿四日、右大臣兼實、神宮上卿ヲ辭ス、大納言藤原
實定ヲ以テ、之ニ替補ス、玉葉
按察使源資賢、石清水臨時祭使ノ事ヲ左大臣經
宗ニ質ス、愚昧記

廿五日、熒惑、右執法星ヲ犯ス、玉葉 〔參考〕 和漢三才圖
會
廿七日、皇嘉門院九條殿災ス、玉葉 百練抄
廿九日、仁王會、愚昧記
伊勢大宮司大中臣公俊ヲ重任シ、則貞、姓鷹石丸
ヲ獄ニ下ス、是日、加賀國目代藤原師經ヲ備後
ニ流ス、玉葉 愚昧記 百練抄

冷泉院穢アリ、園太曆

四月大 盡
庚午 朔
治承元年四月

一日、平座、是日、太政大臣師長ヲ從一位ニ敘ス、
玉葉 公卿補任

三日、穢ニ依リテ、平野祭ヲ延引ス、仲資王記

五日、小除目、軒廊御卜、是日、太政大臣師長拜賀、
玉葉 愚昧記 顯廣王記 仲資王記

六日、二條東洞院燒亡シ、皇嘉門院御所冷泉高倉
第、及ビ太政大臣師長、權中納言藤原實綱等ノ第
災ス、愚昧記 顯廣王記 百練抄

七日、左大臣經宗疾ム、愚昧記

八日、院及ビ皇嘉門院御灌佛、免物、是日、法皇、七
條殿内小堂ヲ供養アラセラル、玉葉 愚昧記 百練抄

九日、法皇、一品經ヲ供養シ、建春門院ノ冥福ニ資
シ給フ、玉葉 愚昧記

十二日、軒廊顛倒ス、顯廣王記 仲資王記

十三日、延曆寺衆徒、日吉白山神輿ヲ奉ジテ、闕ヲ
犯シ、藤原師高ヲ流サンコトヲ請フ、朝議、内大臣
重盛、兵庫頭源賴政ニ命ジテ、之ヲ禦ガシム、僧徒、

神輿ヲ二條路次ニ棄テ、去ル、玉葉 愚昧記 顯廣王記
仲資王記 達幸故實抄 百練抄 歷代編年集成 皇代曆 保曆間記 興福寺略年代記 皇年代略記 東寺王代記 華頂要略 參考源平盛衰記
 十四日、衆徒蜂起ノ聞アルニ依リ、洛中ノ民庶騷擾ス、依リテ、法住寺殿ニ行幸アラセラル、尋デ、殿上定ヲ行ヒ、又院宣ヲ下シテ、神輿ヲ祇園ニ安置セシム、玉葉 愚昧記 達幸故實抄 百練抄 參考源平盛衰記
 十五日、日吉祭、平野祭ヲ延引ス、法住寺殿ヨリ還幸アラセラル、是日、天台座主ヲシテ、賀茂祭後、師高以下ヲ罪科ニ處スベキヲ以テシ、衆徒ノ愼ヲ解カシム、玉葉 愚昧記 仲資王記 百練抄
 十六日、賀茂祭、玉葉 愚昧記 顯廣王記 仲資王記
 十七日、衆徒猶鎮マラズ、洛中騷然タリ、愚昧記
 十八日、暴風、三條大宮民屋倒ル、顯廣王記 百練抄
 十九日、吉田祭、是日、法皇、建春門院ノ御爲ニ、百日ヲ限り、法華八講ヲ行ハセラル、玉葉 愚昧記 吉記 百練抄

二十日、加賀守藤原師高ヲ尾張ニ流シ、神輿ヲ射奉リシ者六人ヲ獄ニ下ス、玉葉 愚昧記 仲資王記 百練抄 一代要記 參考源平盛衰記
 廿一日、權少僧都寬宗寂ス、仁和寺諸院家記 尊卑分脈
 廿五日、軒廊ノ顛倒ヲトス、愚昧記
 廿七日、日吉祭ヲ延引ス、仲資王記
 廿八日、京師火アリ、延キテ、大内ニ及ビ、大極殿、八省院、會昌門、應天門、朱雀門、神祇官、民部省、主計寮、主稅寮、式部省、眞言院、主水司、大膳職、大學寮、勸學院、關白基房以下公卿邸第十四、其他、坊市二萬餘家災シ、燒死者數千人アリ、權大納言藤原邦綱ノ正親町第二行幸シテ、之ヲ避ケ給フ、玉葉 愚昧記 顯廣王記 仲資王記 山槐記 方丈記 清繼限抄 百練抄 皇代曆 歷代編年集成 愚管抄 一代要記 皇代記 皇年代略記 如是院年代記 東寺長者補任 興福寺略年代記 東寺王代記 高野春秋 參考源平盛衰記
 廿九日、大極殿ノ災ニ依リテ、廢朝ス、是日、閑院ニ

還幸アラセラル、玉葉 吉記 百練抄

三十日、夜盜、假太政官中廳ニ入りテ放火シ、資財ヲ掠メ、宿衛士ヲ傷ク、玉葉 愚昧記 顯廣王記 仲資王記 吉記 百練抄

五月 小 盡 庚子 朔

一日、守覺法親王、高野山ニ御參籠アラセラル、仁和寺御傳

二日、東北ノ天ニ光物アリ、顯廣王記 仲資王記

四日、檢非違使ヲ遣シ、天台座主明雲ヲ監セシム、顯廣王記 仲資王記 百練抄 歷代編年集成 皇代紀抄

五日、大内ノ火及ビ穢期ヲ軒廊ニトス、是日、天台座主法務僧正明雲ヲ解却ス、玉葉 愚昧記 顯廣王記 百練抄 歷代編年集成 歷代皇記裏書 參考源平盛衰記

六日、中院火アリ、玉葉 顯廣王記 百練抄 〔參考〕 拾芥抄 金葉和歌集

十日、法勝寺三十講結願、愚昧記

廣田社ノ樹倒ル、仲資王記

十一日、前天台座主僧正明雲ノ罪名ヲ勘申セシメ、所領ヲ沒官ス、是日、覺快法親王ヲ天台座主ト爲ス、玉葉 愚昧記 顯廣王記 百練抄 天台座主記 法中補任 僧官補任 青蓮院門跡系譜 華頂要略 皇代紀抄 歷代皇記裏書 參考源平盛衰記

十三日、延曆寺僧徒、座主明雲ノ流ニ處セラレントスルヲ聞キ、群起擾亂ス、依リテ、宮城ヲ戒嚴ス、玉葉 愚昧記 顯廣王記 百練抄

勸學院梅戸神、光ヲ放ツ、愚昧記

十四日、備前守藤原時房妹卒ス、愚昧記 尊卑分脈

十五日、建春門院周閔御法事定、玉葉

大納言藤原邦綱ノ三條東洞院第災ス、愚昧記 百練抄

十六日、延曆寺僧綱等、法住寺殿ニ詣リ、明雲ノ優免ヲ請フ、聽サズ、愚昧記 百練抄 參考源平盛衰記

關白基房、勸學院燒失ノ勘文ヲ諸道博士ニ召ス、玉葉

十七日、廢朝後政始、及ビ檢非違使廳政始、山槐記抄

出

十九日、法住寺邊燒亡ス、愚昧記
二十日、仗座ニ於テ、前天台座主明雲ノ罪名ヲ議ス、玉葉 愚昧記 顯廣王記 清解眼抄 百練抄 參考源平盛衰記
最勝講始、玉葉 愚昧記

廿一日、前天台座主明雲ヲ伊豆ニ流ス、玉葉 愚昧記
顯廣王記 仲資王記 清解眼抄 百練抄 皇帝紀抄 歷代皇記裏書 如是院年代記 寺門高僧記 參考源平盛衰記

八條院、大智院ニ牒シテ、同院所領ニ醍醐寺所司ノ押妨ヲ停止セシム、醍醐寺新要錄

廿三日、延曆寺僧徒、明雲ヲ栗津ニ要シ、奪ヒテ山ニ還ル、玉葉 愚昧記 顯廣王記 仲資王記 清解眼抄 百練抄 皇帝紀抄 歷代皇記裏書 一代要記 興福寺略年代記 寺門高僧記 元亨釋書 參考源平盛衰記

廿六日、權大納言藤原實房、除服吉書ヲ奏ス、愚昧記

廿七日、女御藤原琮子除服ス、愚昧記
平清盛、福原ヨリ入京ス、玉葉 顯廣王記

廿八日、政、愚昧記
廿九日、僧綱等ヲ延曆寺ニ遣シ、明雲ヲ進メシム、玉葉 愚昧記 顯廣王記

源行綱、密ニ權大納言藤原成親等ノ陰謀ヲ清盛ニ告グ、保曆間記 參考源平盛衰記
是月、熒惑、太微ヲ出ヅ、又木星天綱ヲ犯ス、玉葉
〔參考〕和漢三才圖會

六月小己巳朔

一日、御體御卜奏、仲資王記

平清盛、權大納言藤原成親、右近衛少將同成經、及ビ前左衛門尉同師光ヲ八條第二捕フ、是日、但馬守藤原光憲、律師範玄失踪ス、玉葉 愚昧記 顯廣王記 百練抄 皇帝紀抄 愚管抄 公卿補任 保曆間記 參考源平盛衰記

平重盛、父清盛ノ非舉ヲ切諫ス、參考源平盛衰記

二日、藤原成親ヲ備前ニ流シ、同師光ヲ殺ス、玉葉 愚昧記 顯廣王記 仲資王記 百練抄 皇帝紀抄 一代要記 公卿補任 愚管抄 尊卑分脈 參考源平盛衰記

葉 顯廣王記

九日、八神殿假殿遷宮、是日、建禮門前ニ大被ス、顯廣王記 仲資王記

院殿上ニ於テ、建春門院御法事定ヲ行フ、是日、高松院御法事ヲ修ス、愚昧記

平清盛、流人加賀守藤原師高、右衛門尉師親、左兵衛尉師平姓闕ヲ殺ス、百練抄 顯廣王記 仲資王記 一代要記 參考源平盛衰記

十一日、月次祭、神今食、顯廣王記 仲資王記 愚昧記
皇嘉門院火災御祭、玉葉

十二日、八條院ニ行幸アラセラル、玉葉 顯廣王記 百練抄

十四日、祇園御靈會、諒闇ニ依リテ、馬長田樂ヲ停ム、愚昧記

天台座主覺快法親王、始メテ御登山アラセラル、仲資王記

十五日、伊勢大神宮以下九社ニ奉幣シテ、大極殿

三日、平清盛、法勝寺執行權少僧都俊寛、山城守中原基兼、檢非違使左衛門尉惟宗信房、同平佐行、同平康頼等ヲ捕フ、玉葉 顯廣王記 仲資王記 百練抄 一代要記
四日、八神殿假殿造始、顯廣王記 仲資王記
山城守中原基兼、右衛門少尉平佐行、平康頼、惟宗信房ヲ解任ス、玉葉 愚昧記
五日、皇嘉門院御所木作始、玉葉
右大臣兼實ヲ橘氏は定ト爲シ、内大臣重盛ノ左近衛大將ヲ罷ム、是日、皇嘉門院御所ニ失火アリ、玉葉 愚昧記 顯廣王記 一代要記 公卿補任
日吉神輿歸山ス、愚昧記 仲資王記
六日、流人明雲ヲ召還シ、權少僧都俊寛ヲ停任ス、平清盛、式部大夫章綱姓闕ヲ捕フ、是日、八條坊門高倉第燒亡ス、玉葉 愚昧記 顯廣王記 百練抄 華頂要略
祇園社清祓、仲資王記
七日、平清盛、基仲姓闕及ビ祐行姓闕ヲ放免ス、玉

ノ災ヲ告ゲ奉ル、顯廣王記 仲資王記

十八日、權大納言藤原成親、左近衛少將尾張守藤

原盛頼、右近衛少將丹波守藤原成經、越後守同親

實ヲ解官ス、是日、掌侍除目、又法印靜賢ヲ法勝寺

執行ニ補ス、玉葉 顯廣王記 百練抄

右大臣兼實、伊都伎島神ノ額ヲ書シ、右近衛大將

平宗盛ニ送ル、玉葉

二十日、正四位下藤原清輔卒ス、玉葉 愚昧記 顯廣王記

尊卑分脈 八雲御抄 正治奏狀 和歌作者部類 續和歌作者部類 新古今和歌集 續拾遺和歌集 玉葉和歌集 風雅和歌集 新勅撰和歌集 袋草紙 雜談集 和歌初學抄 續詞化和歌集 無名抄 古今著聞集

廿一日、八條院ニ放火アリ、愚昧記 百練抄 玉葉

廿二日、建春門院御法事定、是日、日食、玉葉 愚昧記

顯廣王記

日吉社神輿ヲ造り奉ル、百練抄 華頂要略

廿三日、大風雨、皇代曆

廿六日、建春門院周闕御齋會ヲ最勝光院ニ行フ、愚昧記 顯廣王記 仲資王記 百練抄 玉葉

廿七日、使ヲ諸山陵ニ遣シ、大極殿ノ炎上ヲ告ゲ奉ル、愚昧記

要略

廿八日、小除目、是日、日吉祭ヲ追行ス、仲資王記 華頂

是月、平清盛、藤原成經、平康頼、俊寛ヲ鬼界島ニ、其黨蓮淨ヲ佐渡ニ、中原基兼ヲ伯耆ニ、惟宗信房ヲ阿波ニ、平佐行ヲ美作ニ流ス、歷代編年集成 顯廣王記

愚管抄 參考源平盛衰記〔參考〕 南聘紀行

右大臣兼實、法皇ニ奏シ、兵仗ヲ辭センコトヲ請フ、聽シ給ハズ、玉葉

是夏、暑ナシ、百練抄

七月 大 戊 朔 盡

二日、最勝寺御八講、愚昧記

四日、女御藤原琮子、廣隆寺及ビ法輪寺ニ詣デ給フ、愚昧記

五日、建春門院ノ御爲ニ、宸筆御八講ヲ閑院ニ修シ、周忌御法事ヲ蓮華王院ニ修セラル、玉葉 愚昧記

顯廣王記 仲資王記 百練抄 一代要記 顯文集

兵部卿正三位平信範出家ス、公卿補任

七日、宸筆御八講五卷日、公卿多ク捧物ヲ獻ズ、玉葉 愚昧記 百練抄

八日、宸筆御八講結願、玉葉 愚昧記 顯廣王記 宸筆御八講記

九日、大祓日時定、玉葉 師守記

平清盛、藤原成親ヲ備前ニ殺サシム、顯廣王記 百練抄

公卿補任 尊卑分脈 參考源平盛衰記〔參考〕 玉葉 愚昧記〔附錄〕 玉葉 顯廣王記 尊卑分脈

十日、諒闇畢大祓、是日、藏人藤原定能、同光能ニ禁色ヲ聽ス、玉葉 愚昧記 百練抄 師守記

十一日、關白基房、勸學院ノ災ヲ春日、大原野、吉田

三社ニ告ゲ、幣ヲ奉ル、玉葉

十六日、關白基房、勸學院ノ災ヲ多武峯、深草兩墓

ニ告グ、玉葉

十七日、小除目、是日、興福寺僧徒蜂起シ、律師範玄

ノ宿坊ヲ毀ツ、玉葉 仲資王記

十九日、皇嘉門院恒例御舍利講、玉葉

廿二日、美作守基輔姓關ニ命ジテ、勸學院ヲ造ラシム、玉葉

廿七日、興福寺僧徒、律師範玄ヲ罪センコトヲ請フ、玉葉

天台座主覺快法親王御拜堂、歷代皇記裏書 華頂要略

廿八日、梅宮社、社殿修理以下四條ノ事ヲ訴フ、玉葉

廿九日、讚岐院ニ崇徳院ノ謚號ヲ奉リ、藤原頼長

ニ正一位太政大臣ヲ贈ル、玉葉 愚昧記 顯廣王記 百練抄 愚管抄 紹運要略 本朝謚號雜記 保曆間記 參考保元物語 參考源平盛衰記

三十日、院百日御八講結願、玉葉 愚昧記

是月、大雨洪水、屢晴ヲ祈ル、仲資王記

中原時元、拾遺歌苑抄ヲ撰ス、和歌序集

八月 小 戊 辰 朔 盡

三日、檢非違使別當、神祇官町ニ使廳ノ非法ヲ禁

ゼシム、顯廣王記

四日、治承ト改元シ、天下ニ大赦ス、玉葉 愚昧記 愚昧

記別記 顯廣王記 仲資王記 改元部類 行類抄 百練抄 歷代編年集

成 一代要記 愚管抄 公卿補任 改元烏兔記 皇代記 皇年代略記

鳩嶺年代記 如是院年代記 興福寺略年代記 達幸故實抄 元祕別錄

九日、改元後檢非違使廳政始、山槐記抄出

法皇、熊野御精進屋ニ入御アラセラル、顯廣王記

十日、釋奠、是日、法皇、八條院御所六條殿ニ御幸ア

ラセラル、玉葉 愚昧記別記 顯廣王記 百練抄 公卿宣下抄

十三日、權僧正憲覺ヲシテ、如意法ヲ修セシム、護

持僧次第

十四日、八條殿ニ行幸アラセラル、玉葉

十五日、石清水放生會、顯廣王記 仲資王記 石清水八幡宮記

錄〔附錄〕 祚原文書

十六日、駒牽、櫻囊抄

律師範玄ヲ解任ス、玉葉

廿一日、祈年穀奉幣、顯廣王記 仲資王記

廿二日、法皇、崇徳天皇ノ御爲ニ、御八講ヲ成勝寺

ニ修シ、又仁和寺ニ御幸アラセラレ、待賢門院ノ

國忌ヲ修セラル、是日、勸學院上棟ス、玉葉 百練抄

師光年中行事

廿三日、造八省院定、玉葉 愚昧記別記 百練抄

是月、熒惑、房ヲ犯ス、玉葉

九月大 酉 朔

一日、日食、是日、成菩提院御念佛結願、院恒例供花

始、玉葉 愚昧記別記

四日、法皇、親臨シテ、前大僧正覺忠ノ疾ヲ訪ハセ

給フ、玉葉

五日、前大僧正覺忠、法成寺及ビ平等院執印ヲ辭

ス、依リテ、僧都覺尊ヲ以テ之ニ補ス、玉葉

六日、小除目、是日、伊勢奉幣日時勘申、石清水、賀

茂、平野、春日四社奉幣定ヲ行フ、玉葉 愚昧記別記 仲

資王記 公卿補任 職事補任

九日、法皇熊野御精進始、玉葉 顯廣王記 仲資王記

是月、正三位藤原俊盛出家ス、公卿補任 一代要記

十月小 卯 朔

二日、神祇權少副大中臣定隆ヲシテ、石清水行幸

ヲ祈ラシム、顯廣王記 仲資王記

三日、丹生、貴布禰兩社ニ奉幣シテ、晴ヲ祈ル、顯廣

王記

五日、石清水八幡宮ニ行幸アラセラレ、尋テ、土御

門第二還御アラセラル、玉葉 愚昧記 顯廣王記 仲資王記

石清水八幡宮記 鳩嶺年代記

六日、皇嘉門院御懺法結願、玉葉

法印能智寂ス、仲資王記 尊卑分脈

七日、法皇、熊野ヨリ還御アラセラル、是日、入道

藤原重家、持拂堂ヲ供養ス、玉葉 愚昧記 仲資王記

東大寺別當敏覺、其黨ト與ニ本寺ニ闖入シ、房舍

ヲ毀ツ、百練抄

八日、土御門第ヨリ、八條院ニ還幸アラセラル、是

ヲ大神宮ニ奉リ、又石清水、賀茂、平野、春日諸社ニ

奉幣ス、玉葉 愚昧記 愚昧記別記 顯廣王記 仲資王記 伊勢公卿

勅使雜例

十一日、例幣、顯廣王記 仲資王記

十三日、法皇、熊野ニ御幸アラセラル、顯廣王記 仲資

王記 玉葉

十五日、皇嘉門院御懺法始、玉葉

十六日、七社ニ奉幣シテ、石清水行幸ヲ祈ル、顯廣

王記 仲資王記

二十日、齋宮卜定所立始、顯廣王記

廿一日、修理權大夫正四位下藤原賴輔、疾ニ依リ

テ出家ス、玉葉〔參考〕 尊卑分脈

廿六日、權大納言藤原邦綱ノ土御門第二御方違

行幸アラセラル、庭槐抄

廿七日、定考、愚昧記

三十日、右大臣兼實、詔書覆奏及ビ維摩會廻文ニ

加判ス、玉葉

日、造大極殿事始、又皇嘉門院御所成ル、玉葉 愚昧記

仲資王記 百練抄

九日、中宮、腫ヲ患ヒ給フ、玉葉

十四日、賀茂社ニ行幸アラセラル、玉葉 愚昧記 顯廣

王記 仲資王記

十六日、前大僧正覺忠寂ス、玉葉 顯廣王記 仲資王記 尊

卑分脈 天台座主記 華頂要略 和歌作者部類 千載和歌集 新古今和

歌集 續古今和歌集 續拾遺和歌集 中右記 粉川寺縁起 〔參考〕本

朝高僧傳

前太政大臣藤原忠雅室出家ス、玉葉 〔參考〕 尊卑分脈

僧圓智、自筆五部大乘經ヲ横河如法塔ニ納ム、相

蓮房圓知記

十七日、廣田社修理成ル、仲資王記

内御物忌、上卿故實

蓮華王院總社祭、皇嘉門院恒例舍利講、玉葉

廿一日、神宮十二箇條解文ヲ裁可ス、愚昧記

廿五日、權大納言藤原實房、轉法輪護摩ヲ修ス、愚

昧記

廿七日、地震、東大寺ノ鍾及ビ大佛螺髮墮ツ、玉葉

顯廣王記 仲資王記 愚昧記 百練抄 一代要記

從五位下大中臣元成卒ス、大中臣氏系圖

廿八日、功子女王ヲ内親王ト爲シ、齋宮ニト定ス、

尋デ、大神宮奉幣及ビ大祓日時ヲ勘申セシム、玉

葉 愚昧記 顯廣王記 仲資王記 皇代曆 皇代曆

十一月 大 丙申 朔 盡

一日、春日祭、玉葉

二日、右大臣兼實除服ス、玉葉

四日、大學頭正四位下藤原有光卒ス、尊卑分脈

六日、第二皇女子範御降誕アラセラル、玉葉 顯廣王記

仲資王記

七日、地震及ビ東大寺怪異ヲ軒廊ニトス、玉葉 仲

資王記

八日、革堂邊燒亡ス、玉葉 愚昧記 〔參考〕 山城名勝志

廣田社供僧尊辨殺サル、仲資王記

九日、大神宮ニ奉幣シテ、齋宮卜定ヲ告ゲ奉ル、愚

昧記 顯廣王記 仲資王記 玉葉

高野山蓮華乘院成リ、傳法會ヲ行フ、高野春秋 紀伊國

續風土記

十一日、法皇、四天王寺ヨリ還御アラセラル、玉葉

愚昧記 四天王寺別當次第

十二日、八條院ヨリ閑院ニ還幸アラセラル、是日、

藤原實清ヲ從三位ニ敘ス、玉葉 愚昧記 顯廣王記 百練

抄 一代要記 公卿補任

十三日、吉田祭、玉葉

十五日、除目、玉葉 仲資王記 辨官補任

十七日、藏人所牙御笏紛失ス、顯廣王記

十八日、五節舞姫參入、玉葉 愚昧記

牙御笏紛失ニ依リテ、聖天供御祈ヲ修ス、卷數集

愚昧記

十九日、鎮魂祭、園、韓神祭、是日、中宮御除服、顯廣王

記 仲資王記

二十日、新嘗祭、童女御覽、玉葉 顯廣王記

廿一日、豐明節會、玉葉 愚昧記

治承元年十二月

廿二日、瀧口等、御倉小舍人は弘姓關ヲ辱メ死ニ至

ラシム、顯廣王記

藤原基輔ノ第二放火アリ、玉葉

廿三日、除目下名、是日、從四位下侍從藤原良通ヲ

右近衛權中將ニ任ズ、玉葉

瀧口等十七人ヲ左右馬寮ニ下ス、顯廣王記

廿四日、地震ニ依リテ、伊勢以下九社ニ奉幣ス、中

宮、八條院ニ御方違行啓アラセラル、是日、紛失ノ

牙御笏ヲ發見ス、玉葉 愚昧記 顯廣王記 百練抄

廿六日、賀茂臨時祭、玉葉 愚昧記

廿七日、權大納言藤原實房ニ、神宮訴訟條々ノ事

ヲ問ハシム、愚昧記

十二月 大 丙寅 朔 盡

二日、右近衛中將藤原良通拜賀、玉葉 裝束抄

多武峯十三層塔斧始、多武峯略記

三日、御祈聖天供卷數ヲ上ル、卷數集

五八三

四日、法成寺御八講結願、玉葉
五日、前太政大臣忠雅ノ室逆修結願、玉葉
六日、官奏、愚昧記

東寺長者大僧正禎喜ニ、東大寺別當ヲ兼ネシム、

東寺長者補任 東大寺緣起 仁和寺諸師年譜

七日、院御念佛結願、玉葉

九日、内侍所御神樂、玉葉

香取社遷宮、應永廿六年香取宮造營注文

任祐ヲ法眼ニ敍ス、東寺長者補任

十日、御體御卜奏、顯廣王記 仲資王記

十一日、月次祭、神今食、顯廣王記 仲資王記

十二日、弓場始、是日、蓮華王院御塔供養習禮、法

皇、臨御アラセラル、又同御塔鎮壇ヲ行フ、玉葉 愚

昧記 東寺長者補任

十七日、蓮華王院ニ行幸アラセラレ、法皇モ亦臨

幸アラセラレテ、五層塔ヲ供養シ、非常赦ヲ行ハ

セラル、玉葉 愚昧記 顯廣王記 仲資王記 山槐記 百練抄 皇帝

紀抄 東寺王代記 元亨釋書 舞樂要錄 公卿補任 辨官補任 樂所補

任 十八日、延曆寺執堂重雲、奏狀ヲ上リ、明雲ノ所領

ヲ還付セラレンコトヲ請フ、玉葉

二十日、皇嘉門院御佛名、玉葉

中臣兼保ノ分田ヲ停ム、仲資王記

廿二日、中納言藤原宗家ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任

廿四日、官奏、玉葉

慧星異方ニ見ハル、玉葉 山槐記 百練抄 參考源平盛衰記

廿五日、東寺灌頂、東寺長者補任 玉葉

廿六日、關白基房ノ子家師著袴ス、玉葉 御遊抄

廿七日、大納言藤原實定ニ左近衛大將ヲ兼ネシ

ム、玉葉 顯廣王記 皇帝紀抄 一代要記 公卿補任 參考源平盛衰記

廿九日、中納言藤原兼雅ノ子忠經、加冠セルニ依

リ、從五位下ニ敍シ、侍從ニ任ズ、玉葉 〔參考〕 尊卑分

脈 寶幢院檢校法眼圓定寂ス、僧官補任 法中補任 尊卑分脈

三十日、追儼、玉葉

是月、京師強盜横行ス、玉葉 顯廣王記

是歲、僧正公顯ヲ四天王寺別當ニ、覺讚ヲ園城寺

長吏ニ、法印教緣ヲ興福寺別當ニ補シ、教緣ヲ僧

正ニ任ズ、四天王寺別當次第 僧官補任 法中補任 歷代編年集成

歷代皇記裏書

右大臣兼實ヲ梅宮社遷宮上卿ト爲ス、公卿補任

治承二年戊戌

正月 大 丙申 盡

一日、小朝拜、院拜禮、節會、玉葉 山槐記 顯廣王記 保曆間

記

二日、殿上淵醉、是日、左近衛大將藤原實定拜賀、

玉葉 山槐記 顯廣王記 殿上燕醉部類

三日、是定右大臣兼實、橘氏氏爵ヲ擧ス、玉葉

檢非違使廳始、山槐記

四日、法皇御所法住寺殿ニ朝覲行幸アラセラル、

右近衛大將平宗盛ヲ正二位ニ敍ス、玉葉 山槐記 顯

治承元年是歲——二年正月

廣王記 公卿補任 御遊抄

五日、敍位、玉葉 山槐記 辨官補任

六日、清水ノ邊及ビ西京ニ燒亡アリ、山槐記

七日、白馬節會、是夜、慧星、異方ニ見ハル、依リテ、

玄宮北極御念佛ヲ内裏ニ修ス、玉葉 山槐記 百練抄

一代要記 保曆間記 長門本平家物語

春日社遷宮日時定、山槐記 室町家八幡初參勘例

八日、御齋會ヲ太政大臣ノ直廬ニ、後七日御修法

ヲ新造眞言院ニ修ス、是日、諸寺修正始、玉葉 山槐記

東寺長者續紙 東寺長者補任

前左衛門督藤原公光出家ス、山槐記 一代要記 公卿補任

九日、關白基房ノ第穢アリ、山槐記

十日、中宮吉書、是日、左近衛大將藤原實定著陣、

山槐記

十二日、齋宮大番武者所瀧口源競、狐ヲ一本御書

所ニ射殺ス、顯廣王記 白川家記

前左衛門督藤原公光薨ズ、山槐記 公卿補任 尊卑分脈

十三日、女敍位、玉葉 山槐記
 十四日、御齋會竟、加持香水、諸寺修正終、法皇御幸アラセラル、山槐記 東寺長者補任
 十六日、踏歌節會、玉葉 山槐記
 院供花始、顯廣王記
 十七日、正二位平宗盛著陣、從四位上藤原良通拜賀、玉葉
 十八日、賭弓、山槐記 體源抄
 孔雀經法ヲ閑院ニ修シ、彗星ヲ禳フ、醍醐雜抄 孔雀經法記 東寺長者補任 孔雀經御修法記
 玄宮北極御念佛、玉葉
 二十日、外記政始、及ビ檢非違使廳政始、是日、延曆寺僧徒、法皇、園城寺ニ御幸アラセラレ、祕密灌頂ヲ僧正公顯ヨリ受ケ給ハントスルヲ聞キ、蜂起シテ、園城寺ヲ燒カントス、依リテ使ヲ遣シテ、之ヲ諭止セシム、玉葉 山槐記
 廿三日、院尊勝陀羅尼供養、玉葉 山槐記

廿六日、除目始、玉葉 山槐記
 孔雀經法結願、山槐記 東寺長者補任 孔雀經法記
 廿七日、除目中夜、玉葉
 廿八日、除目入眼、玉葉 山槐記 公卿補任
 廿九日、僧正某ノ白河房燒亡ス、顯廣王記
 三十日、除目下名、山槐記
 是月、法眼忠雲ヲ寶幢院檢校ニ補ス、法中補任

二月丙寅 朔 盡

一日、延曆寺僧徒ノ蜂起ニ依リテ、法皇、園城寺御幸ヲ停メラル、玉葉 山槐記 百練抄 保曆間記 參考源平盛衰記
 二日、大原野祭、是日、釋奠、玉葉
 七日、春日祭、玉葉
 清水寺ノ僧徒相鬪爭ス、百練抄
 八日、内大臣重盛上表、玉葉 公卿補任
 十五日、故建春門院御乳母若狹局、嵯峨堂ヲ供養

ス、法皇密ニ臨幸アラセラル、百練抄
 興福寺常樂會、玉葉 體源抄

十七日、春日社假殿遷宮、玉葉 春日社造替記
 二十日、關白基房ノ室著帶ス、玉葉 山槐記
 廿三日、季御讀經結願、玉葉
 廿六日、法皇、法金剛院ニ於テ、御遊ヲ行ハセラル、百練抄
 廿八日、春日行幸御祈奉幣定、上卿故實
 廿九日、法皇、熊野御精進屋ニ入御アラセラル、玉葉
 是月、關白基房疾ム、玉葉
 延曆寺學生、堂衆ト隙アリ、長門本平家物語
 三月大 朔 盡 乙未
 三日、宇治一切經會、玉葉
 仁和寺春季傳法會、仁和寺堂院記
 五日、法皇、熊野ニ御幸アラセラル、玉葉

六日、八條院、熊野ニ御幸アラセラル、玉葉
 十三日、春日社遷宮日時定、室町家八幡初參勘例
 十五日、賀茂神主重保、權大納言藤原實房等六十人ヲ賀茂別雷社庭前ニ會シテ、歌合ヲ行フ、別雷社歌合
 十九日、春日社遷宮、玉葉 春日社造替記 室町家八幡初參勘例
 多武峯大織冠像破裂ス、多武峰略記 大織冠像破裂集
 二十日、右大臣兼實、歌人ヲ其第二會シテ、百首和歌披講ヲ行フ、玉葉
 廿一日、京都雷鳴、玉葉
 春日社陪從御神樂始、興福寺略年代記
 廿二日、春日社ニ行幸アラセラル、玉葉 庭槐抄 春日社行幸御幸部類 興福寺三綱補任 興福寺略年代記 一代要記
 廿四日、石清水臨時祭、石清水八幡宮記錄
 七條高倉燒亡ス、延テ朱雀南北五六町ニ及ブ、玉葉 百練抄
 廿五日、權中納言源雅賴、安藝伊都岐島社ニ詣ツ、玉葉